令和6年度における主要な施策の成果に関する調書 (その1) 令和6年度歳入歳出決算を議会の認定に付するにあたり、当該年度に おける主要な施策の成果を説明する書類を、地方自治法第233条第5項 の規定により提出する。

令和7年10月28日

八代市長 小野泰輔

会計名称	款	項	目	区分	事業名	担当課	頁
一般会計	01	01	01		議会運営事務事業	議会事務局	12
	02	01	01		法令関係一般事務事業	文書統計課	12
					行財政改革推進事業	デジタル推進課	13
					職員採用·昇任試験事業	人事課	13
					職員派遣事業	人事課	14
					職員研修事業	人事課	14
					ふるさと納税事業	ふるさと納税推進室	15
					国際理解と外国人支援事業	国際課	15
					北海市交流事業	国際課	16
					台湾基隆市友好交流事業	国際課	16
					国際交流推進事業	国際課	17
				豪	令和2年7月豪雨災害追悼式関連事業	秘書広報課	17
					令和6年能登半島地震支援事業(職員派遣)	人事課	18
	02	01	02		広報広聴活動事業	秘書広報課	18
	02	01	03		会計管理事務事業	会計課	19
	02	01	04		市庁舎管理運営事業	財産経営課	19
					市庁舎管理運営事業(東陽支所)	東陽支所 地域振興課	20
					市有財産管理事業	財産経営課	20
					 市庁舎施設整備事業(鏡支所)	鏡支所 地域振興課	21
					泉支所移転関係事業	泉支所 地域振興課	21
	02	01	05		定住促進対策事業	地域政策課	22
					 結婚活動応援事業	こども未来課	22
					八代・天草シーライン建設促進事業	企画政策課	23
					並行在来線経営分離対策事業	地域政策課	23
					住民自治推進事業	市民活動政策課	24
					坂本支所地域振興事業	坂本支所 地域振興課	24
					千丁支所地域振興事業	千丁支所 地域振興課	25
					鏡支所地域振興事業	鏡支所 地域振興課	25
					東陽支所地域振興事業	東陽支所 地域振興課	26
					泉支所地域振興事業	泉支所 地域振興課	26
				豪	地域おこし協力隊事業	坂本支所 地域振興課	27
					新八代駅周辺大規模集客施設等整備基本計画策定事業	企画政策課	27
				豪	復興推進事業	復興整備課	28
					The state of t	地域政策課	28
	02	01	06		基幹システム運用事業	デジタル推進課	29
					情報化端末等運用事業	デジタル推進課	29
					サーバ管理運用事業	デジタル推進課	30
					地域情報化事業	デジタル推進課	30
					デジタル化推進事業	デジタル推進課	31
	02	01	07		防犯活動推進事業	危機管理課	31
					防犯灯設置事業	危機管理課	32
					生活交通確保維持事業	地域政策課	32
	02	01	08		人権啓発推進事業	人権政策課	33
					人権同和政策事業	人権政策課	33
					男女共同参画推進事業	人権政策課	34
					青少年健全育成事業	人権政策課	34
	 			コミュニティセンター施設整備事業	市民活動政策課	35	
		坂本支所等建設事業(豪雨災害)	復興整備課	35			
02 02 02 市民税賦課徴収事務事業		市民税課	36				
	02	52	02		資産税賦課徴収事務事業	資産税課	36
	ļ .				ストルルを表して、ステング	スエルか	00

会計名称	款	項	目	区分	事業名	担当課	頁
一般会計	02	02	02		滞納整理事務事業	納税課	37
					定額減税事業	市民税課	37
	02	03	01		戸籍住民基本台帳事務事業	市民課	38
					番号制度導入事業	市民課	38
	02	04	02		衆議院議員選挙事業	選挙管理委員会事務局	39
	03	01	01	豪	被災者生活再建支援事業(豪雨災害)	健康福祉政策課	39
					介護基盤緊急整備特別対策事業	介護保険課	40
	03	01	02		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	高齢者支援課	40
	03	01	03		社会福祉団体育成事業	健康福祉政策課	41
				豪	災害見舞金等支給事業	健康福祉政策課	41
				豪	被災者転居費用等助成事業(豪雨災害)	健康福祉政策課	42
				豪	被災者見守り対策事業(豪雨災害)	健康福祉政策課	42
	03	01	04		地域生活支援事業	障がい者支援課	43
					障害福祉サービス給付事業	障がい者支援課	43
					 障がい児通所支援事業	障がい者支援課	44
	03	01	06		電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業(重点交付金)	健康福祉政策課	44
					物価高騰重点支援給付金給付事業	健康福祉政策課	45
	03	02	01		児童虐待防止事業	こども家庭支援課	45
	00	02	0.		放課後児童健全育成事業	こども未来課	46
					病児·病後児保育事業	こども未来課	46
					八代市出産祝い金給付事業	こども家庭支援課	47
					子ども食堂応援事業	こども家庭支援課	47
	U3	02	02		児童手当事業	こども家庭支援課	48
	03	02	02		児童扶養手当事業	こども家庭支援課	48
	02	02	03		公立保育所運営事業	こども未来課	49
	03	UZ	03		私立保育所保育事業	こども未来課	49
					施設型給付事業	こども未来課	50
					地域型保育給付事業	こども未来課	50
							1
					幼児教育・保育助成事業	こども未来課	51
					私立保育所施設整備事業	こども未来課	51
					保育所等物価高騰対策支援金支給事業(重点交付金)	こども未来課	52
					保育所等食材費高騰支援事業(重点交付金)	こども未来課	52
			02		生活保護費給付事業	生活援護課	53
			01	家	建設型応急住宅等管理事業(豪雨災害)	住宅課	53
	04	01	01		不妊治療助成事業	健康推進課	54
					妊産婦健康支援事業	健康推進課	54
					乳幼児健康支援事業	健康推進課	55
					こども医療費助成事業	こども家庭支援課	55
					初期救急医療推進事業	健康福祉政策課	56
					二次救急医療支援事業 	健康福祉政策課	56
					歯科保健推進事業	健康推進課	57
					地域医療支援事業	健康福祉政策課	57
					産後ケア事業	健康推進課	58
				豪	デジタル医療MaaS推進事業(地方創生)	健康福祉政策課	58
				健康保持増進事業	健康推進課	59	
					がん患者アピアランスケア推進事業	健康推進課	59
	04	01	02		各種予防接種事業	健康推進課	60
	04	01	03		斎場管理運営事業	環境施設課	60
					斎場施設整備事業	環境施設課	61
	04	02	02		環境保全対策事業	環境課	61

会計名称	款	項	目	区分	事業名	担当課	頁
一般会計	04	02	02		地球温暖化対策推進事業	環境課	62
	04	02	03		ごみ減量化対策事業	循環社会推進課	62
					清掃センター解体事業	環境施設課	63
					衛生処理センター解体事業	環境施設課	63
	04	02	05		ごみ処理施設管理運営事業	環境施設課	64
					ごみ収集管理事業	循環社会推進課	64
					生活環境事務組合負担金事業(じん芥)	環境施設課	65
	05	01	02		令和6年奥能登豪雨支援事業(置き畳)	農業振興課	65
					令和6年能登半島地震支援事業(置き畳)	農業振興課	66
	05	01	03		い業振興対策事業	農業振興課	66
					八代市農地集積対策事業	農林水産政策課	67
					営農支援事業	農林水産政策課	67
					フードバレー流通推進事業(地方創生)	フードバレー推進課	68
					フードバレー輸出促進事業(地方創生)	フードバレー推進課	68
					フードバレー6次産業化等推進事業(地方創生)	フードバレー推進課	69
					収穫体験事業	フードバレー推進課	69
					 八代産畳表認知向上・需要拡大推進事業	フードバレー推進課	70
					農業次世代人材投資事業	農林水産政策課	70
					新規就農者育成総合対策事業	農林水産政策課	71
					山村活性化支援対策事業	農林水産政策課	71
					スマート農業推進事業(地方創生)	農林水産政策課	72
					経営継承・発展支援事業	農林水産政策課	72
					下水污泥肥料実証試験事業	農業振興課	73
					強い農業づくり支援事業	農業振興課	73
					いぐさ・畳表生産体制強化支援対策事業	農業振興課	74
					産地生産基盤パワーアップ事業	農業振興課	74
	05	01	04		園芸・果樹振興対策事業	農業振興課	75
		•	٠.		攻めの園芸生産対策事業	農業振興課	75
					園芸産地における事業継続強化対策事業	農業振興課	76
					施設園芸産地緊急発展事業	農業振興課	76
					施設園芸燃油価格高騰対策支援事業(重点交付金)	農業振興課	77
	05	01	05		食育推進育成事業	農林水産政策課	77
			08		土地改良施設維持管理適正化事業	農地整備課	78
	00	0.			県営土地改良事業負担金事業	農地整備課	78
					多面的機能支払交付金事業	農地整備課	79
					水利施設管理強化事業	農地整備課	79
					市内一円土地改良整備事業	農地整備課	80
					土地改良施設突発事故復旧事業	農地整備課	80
	05	01	10		担い手育成総合支援事業	農林水産政策課	81
			12		地籍調査事業	地籍調査課	81
			02		森林経営管理事業	水産林務課	82
	00	02	02		有害鳥獸被害対策事業	水産林務課	82
					森林整備事業	水産林務課	83
	05	02	04		市内一円林道新設改良事業	水産林務課	83
	50	52	57		道整備交付金事業	水産林務課	84
	N5	Us	02		漁場環境保全事業	水産林務課	84
	50	50	02		環境生態系保全事業	水産林務課	85
					栽培漁業振興事業	水産林務課	85
					地域水産業活性化支援事業	水産林務課	86
					アサリ漁業V字回復事業	水産林務課	86
					/ / / / / / /	ハエココカルト	00

会計名称	款	項	目	区分	事業名	担当課	頁
一般会計			02		サテライトオフィス管理運営事業	商工政策課	87
					八代港ポートセールス事業	港湾・クルーズ振興課	87
					商店街活性化事業	商工政策課	88
					企業振興補助助成事業	商工政策課	88
					雇用促進対策事業	商工政策課	89
					企業誘致対策事業	商工政策課	89
					未来チャレンジ企業創出支援事業	商工政策課	90
					未来創造塾運営事業	商工政策課	90
				豪	仮設施設整備支援事業(豪雨災害)	商工政策課	91
					起業·創業支援事業	商工政策課	91
					LPガス価格高騰対策支援事業(重点交付金)	商工政策課	92
	06	01	03		観光漁業基地管理運営事業	観光振興課	92
					日奈久温泉施設「ばんぺい湯・東湯」管理運営事業	観光振興課	93
					泉観光施設管理運営事業	観光振興課	93
					全国花火競技大会事業	観光振興課	94
					 観光交流事業	観光振興課	94
					クルーズ船寄港に伴う観光資源強化事業	港湾・クルーズ振興課	95
					アウトドアツーリズム推進事業(地方創生)	観光振興課	95
				豪	広域交流センターさかもと館(道の駅)整備事業(豪雨災害)	観光振興課	96
	07	01	02		民間建築物耐震化促進事業	建築指導課	96
	07	02	02		道路維持事業	土木課	97
	07		03		市内一円道路改良事業	土木課	97
	07		04		橋梁長寿命化修繕事業	土木課	98
	07		01	豪	輪中堤内水対策整備事業(豪雨災害)	土木課	98
	07		01		八代港振興事業	港湾・クルーズ振興課	99
			02		八代港県営事業負担金事業	港湾・クルーズ振興課	99
	-		01	豪	すまいの安全確保支援事業(豪雨災害)	建設政策課	100
				<i></i>	公共インフラデジタルマップ事業	建設政策課	100
	07	05	02		南部幹線道路整備事業	都市整備課	101
	-	-	-		西片西宮線道路整備事業	都市整備課	101
	07	05	03		市内一円都市下水路整備事業	土木課	102
			04		市内一円公園維持管理事業	都市整備課	102
					公園施設長寿命化対策支援事業	都市整備課	103
	07	05	05		八千把地区土地区画整理事業	都市整備課	103
	07	06	01		公営住宅管理事業	住宅課	104
1		- 3			公営住宅ストック総合改善事業	住宅課	104
1	07	06	03	豪	災害公営住宅整備事業(豪雨災害)	住宅課	105
1			01	~,	広域行政事務組合負担金事業	危機管理課	105
	-		03	豪	消防施設整備事業	危機管理課	106
1			04		防災行政情報通信システム管理運営事業	危機管理課	106
					防災訓練事業	危機管理課	107
					防災対策事業	危機管理課	107
					避難行動要支援者関係事業	危機管理課	108
					災害時用備蓄資材整備事業	危機管理課	108
					避難所等設備整備事業	危機管理課	109
	09	01	02		ICT授業サポート事業	教育政策課	109
					校務支援推進事業	教育政策課	110
					未来の学校づくり推進事業	未来の学校づくり推進室	110
					学校教育訴訟関係事業	学校教育課	111
1	09	02	01		学校通学関係事業	教育政策課	111
	- 50	72	<u> </u>		· ICA I ICINITAL	17.1.1.27.HV	

<mark>計名称</mark>				区分		担当課	J
計	09	02	01		学校等施設整備事業	教育施設課	1
	09	02	02		学校教材充実事業	学校教育課	1
					教育研究校事業	学校教育課	1
					図書購入事業	教育政策課	1
					ICT教育推進事業	教育政策課	1
	09	02	03		学校施設トイレ改修事業	教育施設課	1
	09	03	02		学校体育振興事業	学校教育課	1
					芸術文化事業	学校教育課	1
					不登校児童生徒の教育支援事業	教育サポートセンター	1
					中学校部活動整備事業	学校教育課	1
	09	05	01		幼児教育推進事業	学校教育課	1
	09	06	01		公益財団法人学校給食会運営補助金事業	教育政策課	-
						教育政策課	1
	09	07	01		人権教育事業	生涯学習課	
					学校・家庭・地域の連携協力推進事業	生涯学習課	
					社会教育事業	生涯学習課	
	00	07	02		生涯学習推進事業	生涯学習課	
	09	07	02		自治公民館整備補助金事業	市民活動政策課	
		07	00				-
	09	07	03		民俗伝統芸能伝承館管理運営事業	文化振興課	
					旧厚生会館関係事業	文化振興課	
					鏡文化センター施設整備事業	文化振興課	
	09				図書館管理運営事業	生涯学習課	
	09	07	05		博物館常設展示事業	博物館	
					博物館施設整備事業	博物館	
	09	07	06		伝統文化財保存事業	文化振興課	
					埋蔵文化財管理活用事業	文化振興課	
					文化財保護啓発事業	文化振興課	
					埋蔵文化財緊急発掘調査及び保存処理事業	文化振興課	
					伝統文化財復元修復事業	文化振興課	
					市内城跡保存管理事業	文化振興課	
		08			トップアスリート育成事業	スポーツ振興課	
	09	08	02		各種スポーツ大会出場奨励事業	スポーツ振興課	
					スポーツ拠点づくり推進事業	スポーツ振興課	
					大規模スポーツ大会等誘致事業	スポーツ振興課	
					東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	スポーツ振興課	
					球磨川リバイバルトレイル大会開催事業	スポーツ振興課	
					西日本インカレソフトボール選手権大会開催事業	スポーツ振興課	
					バドミントン日本代表合宿開催事業	スポーツ振興課	
					バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ誘致事業	スポーツ振興課	
	09	08	03		体育施設整備事業	スポーツ振興課	
	10	01	01	豪	林道施設災害復旧事業	水産林務課	
	10	01	02		農業施設災害復旧事業	農地整備課	
		02		豪	道路橋梁施設災害復旧事業	土木課	
	-		02		河川施設災害復旧事業	土木課	
			03		都市下水路施設災害復旧事業	下水道建設課	
	'0	02	03		1011 「小町加設火告後に事業 公園施設災害復旧事業	都市整備課	
	10	02	01				-
		03	-		保健衛生施設災害復旧事業	健康推進課	-
	-	04			公立学校施設災害復旧事業	教育施設課	
			02		社会教育施設災害復旧事業	生涯学習課	
	10	05	01		商工施設災害復旧事業	観光振興課	1

会計名称	款	項	目	区分	事業名	担当課	頁
一般会計	12	01	03		減債基金事業	財政課	137
	12	01	04		ふるさと八代元気づくり応援基金事業	財政課	137

一般会計

令和6年度歳入歳出決算の状況

決算規模並びに収支の状況

区 分	令和6年度	令和5年度	増減
歳 入 決 算 額	千円	千円	
(A)	73, 641, 771	69, 459, 878	4, 181, 893
歳 出 決 算 額			
放 山 次 芽 娘	71, 856, 287	67, 346, 055	4, 510, 232
(B)			
歳入歳出差引額			
(A) - (B) (C)	1, 785, 484	2, 113, 823	△ 328, 339
翌年度へ繰越すべき財源			
(D)	142, 969	150, 795	△ 7,826
実 質 収 支	1, 642, 515	1, 963, 028	△ 320, 513
(E)			
単 年 度 収 支			
(E) - 前年度(E) (F)	△ 320, 513	430, 542	△ 751, 055
積 立 金			
(G)	8, 536	5, 894	2, 642
操 上 償 還 金	0	41, 074	△ 41, 074
(H)			
積立金取りくずし額			
(1)	0	0	0
実質単年度収支			
(F) + (G) + (H) - (I)	△ 311, 977	477, 510	△ 789, 487

歳入、漢質の、状、況

骀滅 64.9 □ 1: . 1. △ 7. 3.3 △ △ % ⊲ 14. 6. 59. 25. 105. 7 24. ∞ 397. 6. 19. 89. 4. 30. 28. 6. 松 鬞 (単位:千円, 聖 귚 459,848 1,727 11,099 47,614 81,088 ,893 214,434 38,854 42, 295 168,6541, 389, 682 94 庚 魯 223, 61, \triangleleft 181, ◁ ⊲ 鬞 ◁ \triangleleft \triangleleft 乍 聖 100.0 1.9 0.0 1.5 6.9 0.0 0.9 0.0 0.3 4.4 0.2 0.0 2.7 0.3 1. 23. 0. 0 0 0 9. 0 3 23. 20. 23. 麼 松 華 16,050,623 2,907 44, 125 45,285 225,079 7,992 54,209 119,768 141, 427 1,041,164 459,878 105, 477 635, 550 3,027,206 220, 153 739,050 776,000 3, 254 11,932103,9941, 317, 786 16, 566, 131 13, 979, 938 6, 345, 917 1, 894, 911 Ŋ 籢 156, 星 輝 16, 69, **⟨**P 丞 及 0.9 0.0 0.3 4.4 0.0 0.8 0.0 1. 0.3 4.8 1.9 2.5 1.8 8.3 0.0 0.1 0.1 0.4 8.4 21. 0 0 18. 21. 23. 000 華 9, 915 262, 448 520,090 674, 404 4,634 261, 796 58, 598 177,263196, 559 15, 836, 189 96, 651 899 595, 933 17, 559, 615 10,991 854 109 823 73, 641, 771 224 3, 531, 1 1, 378, 8 1,813,8 1, 359, 1 773, 8 932, 55, 92, 籀 \prec 257, 렂 烣 11,300 829 694 565 1,354,000 庚 盤 1,085,8 3, 454, 5, 905, 6 類 땕 嫰 15,616,125 764,872 681,000 8, 100 63,015 14, 568 88, 938 215 81, 467, 100 3,000 61,000 42,000 234,000 154,000 705,000 427, 903 281, 596 15, 443, 169 775 1, 589, 748 1,813,822 700 10, 340, 554 15, 719, 1 103, 3, 532, 1,350, 148, 1111111 額 3, 219, 805 672 794 200 魯 1,019, 150, 1, 229, 輝 類 蹨 9, 321, 415 15, 616, 125 103,000 681,000 3,000 234,000 154,000 8, 100 63,015 , 427, 903 764,872 88, 938 775 215 295 15, 719, 125 61,00042,000 705,000 14, 568 281, 596 14, 213, 497 028 麼 1, 663, (3, 532, 1, 589, 1, 350, 78, 247, # 則 斑 斑 金 金 稅 金 金 \prec 金 金 金 \prec 金 尔 尔 ₽ \Rightarrow Þ 甁 燅 1111111 $\stackrel{\leftarrow}{\tau}$ ŧ K 類 K 中 $\stackrel{\leftarrow}{\mathbb{Z}}$ \pm \mathbb{X} \mathbb{X} 倒 郦 K 詔 麼 斑 Ξ 랓 Ш 斑 K ፨ 嫰 K 华 稅 稅 B ďП Щ 卅 撇 严 胀 ¥ \prec 類 렂 ৽ <u>F</u> 宝 ₩ 蒸 継 費 貀 等譲渡月 皮 效 郦 郦 衣 臣 鄵 华 ** 産 票 켚 椞 無 浜 金 \prec # #平 픨 # \forall 汌 严 书 嶄 띴 Щ 茶料 讏 ☆ 運 'n -Ш 七 型 $\overline{\mathbb{R}}$ 닖 郱 型 熈 型 型 $\langle R \rangle$ 庚 Ħ 账 \equiv 乍 嫰 骤 濫 干 搬 ς; 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18 19. 20. 21. 22. 23.

歳出、漢の、状、沼

△ 4.4 11.9 4.9 4.5 51.0 6.7 增減率 △ 18.4 0.3 2.7 34.8 △ 28. 10. 0. 99. 22. % (E)の増減率 35. 榖 ⊲ ◁ .. ∓ ∃, 596, 765 722, 128 401,018 4, 510, 232 6,602 △ 193,175 186, 523 \triangle 494, 374 8, 295 \triangle 424, 278 1,699,749 1, 542, 398 額 (単位 麼 16,413 704, 265 △ 17,019 2, 289 81,717 40, 191 119,998 467, 585 383,862 324,808 1,066,979 鬞 (F) 年 減 一般財源 褔 聖 \triangleleft 6.6 構成比 4.0 9.9 7.4 Ξ: 40. 5. 4. 2, 10. 100. 庚 401,018 740,749 2, 745, 954 (E) 874,613 330, 577 5,954 280,033 31,94147,989 4, 510, 232 1, 125, 057 67, 346, 055 348, 566 7, 553, 993 27,008,410 4, 417, 913 3, 337, 430 2, 692, 622 5, 015, 739 3,010,318 4, 437, 081 1, 510, 090 1,014,851 額 ◁ 和 簿 \triangleleft 墲 此 令 決 11.0 9.9 1.6 0.00 0.7 15.3 0.0 1.2 8.0 2.6 12. 8 構成比 26. 10. 3.1 7.8 8.3 10.3 (C)の構成比 (B) O 0.5 38. 5.9 2, 12. 100. 麼 91.6 100.0 執行率 96.8 95.3 81.2 96.6 96.4 92. 5 96.3 96. 85. 90. 98. 1, 219, 675 239, 196 138, 598 355,930 40, 534, 022 6,099,820 6,863,079 4,872,405 7, 286, 163 5, 272, 607 一般財源 (D) 593, 268 219, 559 736, 298 827, 986 15,313 546, 546 6,048,662 3, 109, 692 ⟨ ⊙ 度額 年越 黎腐 5, 380, 658 17, 877, 738 452,652 794,90967, 346, 055 8, 601, 667 6,999,042 7, 416, 963 10, 282, 682 6,662,137 1, 112, 526 1, 765, 081 355, 168 3,018,613 2, 198, 248 5,979,479 7,400,060 71,856,287 9, 253, 742 27, 466, 991 4, 224, 738 3, 523, 953 5,612,504 1,085,812 1,736,979 额 算額(C) 热田 (B) 华 彤 赵 100.0 366, 790 17,656 10.9 0.6 2.6 6, 719, 713 81, 467, 100 10.3 11.3 2, 455, 526 1,883,140 12.7 0.0 0.7 9.3 9,822,037 29, 137, 305 5, 394, 297 7, 251, 022 6, 206, 205 7, 400, 217 3, 069, 26 1, 743, 931 (A)の構成比 26. 麼 Θ 8, 890, 814 1, 339, 673 41, 558, 326 2,289 279, 387 122, 185 6, 567, 405 5, 197, 213 338, 911 6, 219, 184 5, 354, 324 7, 246, 941 一般財源 (B) 531, 359 375,011 192, 539 17, 299 832, 956 164,967 22, 964 164,928 917, 782 805 盤 額 3, 219, 類 票 徽 1,813,070 458,606 1,853,275 7, 400, 060 7, 747, 540 9, 157, 625 6,694,078 8, 126, 612 71,856,287 9, 338, 194 18, 752, 351 514,876 6,041,277 算 額 (A) 965, 358 17,656 366, 790 78, 247, 295 9, 629, 498 28, 762, 294 5, 376, 998 6, 418, 066 2, 290, 559 6, 188, 354 7, 400, 217 3,046,297 1, 743, 931 庚 # ⟨F 水 淵 尔 Ш 7. 投資及び出資金 11. 普通建設事業費 災害復旧事業費 5. 農林水産業費 10. 災害復旧費 5. 維持補修費 6. 補助費等 12. 諸支出金 積立金 1. 議会費 予備費 2. 扶助費 3. 公債費 8. 貸付金 9. 繰出金 2. 総務費 7. 土木費 8. 消防費 9. 教育費 11. 公債費 1. 人件費 4. 物件費 3. 民生費 4. 衛生費 6. 商工費 严 ∢□ (ロ)性質別 |X|⟨□ イ)目的別 10. 12. 13.

主なる予算の執行状況調

事務事業名

議会運営事務事業

会計区分	一般会計	
款項目コード(款-項-目)	01 — 01 — 0	11
所届課名	議会事務局	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

議会の運営全般及びこれに関わる事務処理、会計処理等を実施している事業であり、年4回の定例会、臨時会、各常任委員会の開催、全国市議会議長会等各種会議への 議長出席の調整、これに係る各種負担金支出、各常任委員会による内外の行政視察、議会の広報周知から会議録等の作成及びデータ更新等を行う。

定例会、臨時会、各常任委員会の開催、全国市議会議長会等各種議会関係諸会議への出席、各種議会関係協議会負担金支出、先進地行政視察、公用車の運行管理 議会だより・市政の概要の作成発行、本会議手話通訳業務委託、会議録作成及び検索システムデータ更新、議会中継及び検索システムデータ更新、官報・新聞及び追録 等の購入・管理、会計年度任用職員の給与及び社会保険料などの管理 他

△£nc左 在 Z 管 短	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	节和0年及次异 酸	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	小用 額
43, 367	37, 710	0	0	0	37, 710	0	5, 65
	〈主要な施策の概	既要>		〈財源内訳〉			
会計年度任用職員 執 費用弁償 全国市議会議長会約	弱酬・社会保険料等(2人 ≷会ほか	.)	6, 222 1, 326				
行政視察 会議出席費用弁償			6, 270 3, 727				
■普通旅費 (随行) ■議会交際費 ■議会だより、市政の概	T悪ほか印刷制木巻		2, 132 361 5, 403				
会議録検索システム保議会中継システム機器	守点検業務委託		498 2, 970				
委員会記録作成業務委 会議録作成業務委託	託		1, 468 1, 836				
会議アプリ使用料 タブレットLTE回線使 ビジネスチャットアフ			990 524 221				
	> D>7134□	等	221				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	奠縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施	拖(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実績	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

適正かつ円滑な議会運営を行うとともに、開かれた議会の実現のため積極的な議会情報の発信を行う必要がある。また、タブレット端末を活用した議会 運営など、議会のさらなるデジタル化を推進する必要があることから、議会事務局として、引き続き議会活動を補佐・支援する必要がある。

会計区分 - 船会計 事務事業名 法令関係一般事務事業 款項目コード(款-項-目) 02 01 所属課名 文書統計課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

例規審査、法令審議会運営、庁内法務相談、法令改廃情報収集及び内部提供、行政不服審査会、アナログ規制に伴う例規改正準備等に関する事務を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17110千汉 7 并放	いかで一次の弁頭	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立一文 107 林应识	171111
8, 0	7, 528	0	0	0	7, 528	0	488
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
例規システム更新ラ			1, 822				
アナログ規制の点格	食・見直し支援業務委託料		3, 520				
例規システム等使用			1, 848				
加除式書籍の法令追			241				
行政不服審査会委員	員報酬(1回)		30				
		等					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	● 5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実績	拖(規模拡充)	

本市のデジタル化推進を目的として、国の動きに合わせ、アナログ的な手法を前提とした規制の点検・見直しを行うため、令和6年度において本市の例規 (条例、規則、要綱、訓令等)において当該規制を課している可能性がある規定の洗い出しを業務委託により実施した。令和7年度以降においては、当該

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

事務事業名

行財政改革推進事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 01 所属課名 デジタル推進課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

第三次八代市行財政改革大綱及び第三次八代市行財政改革実施重点計画(第2期アクションプラン)に基づき行財政改革の進捗管理と各種取組みの推進を行う。

左の財源 令和6年度予算額 令和6年度決算額 翌年度への繰越額 不用額 国県支出金 地方債 その他特定財源 一般財源 726 0 0 726 0 726 0

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉

行政向け情報サービス (iJAMP)使用料

726

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 少子高齢化に伴い生産年齢人口が減少すると予想されるため、税収が大幅に減少する可能性がある。一方で、社会保障費などの義務的経費はさらに 増加傾向にある。このような状況下において、将来にわたり市民に高い満足度のサービスを継続して提供できるよう、事務の効率化や経費削減、健全な 財政運営、市民との協働などの取り組みを推進する必要がある。

豪雨 会計区分 ·般会計 職員採用 - 昇任試験事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 02 01 所属課名 人事課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

多様化する市民ニーズに的確かつ迅速に対応し、質の高い行政サービスを提供するため、資質を備えた人材を選抜することを目的として、職員採用試験を実施する。試験 については、多様な人材を確保するため、前期日程(大卒程度)及び後期日程(短大卒程度及び高卒程度)のほか、民間企業等経験者対象、障がい者対象などの区分によ り実施する

また、職員の能力や適性、業務実績等を的確に把握し、性別や年齢にとらわれず、係長職昇任候補者を選抜するため、係長職昇任資格試験を実施する。

令和6年度予算額		左の財源			羽在度への総裁類	不用額				
	卫和0年及了异积	TMU十及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	小用領		
	2, 663	1, 547	0	0	0	1, 547	0	1, 116		

〈主要な施策の概要〉 職員採用試験点字版作成料 職員採用試験委託料 1, 138 係長職昇任資格試験委託料 346 やつしろオシゴト探検フェア参加負担金 20

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

<財源内訳>

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

職員採用試験については、減少傾向にあった受験者数を増加させ、かつ、有能な人材を採用するために、令和5年度にテストセンター方式の導入や面接 試験の拡充などの大幅な見直しを行った結果を踏まえ、令和6年度においては、より効果的なものとなるよう、運用方法の見直し・修正を行った。令和7年 度は、採用活動の早期化に対応するとともに、多様な背景を持つ優秀な人材の採用機会を確保するため、試験日程に「早期枠」を新たに設けるなど、見 直しを行いながら、試験を継続して実施していく。 係長職昇任資格試験については、令和2年度から導入した選考と併せて、管理監督職への女性登用の拡大等が図られるよう、適宜見直しを行いながら 継続して実施していく。

事務事業名

職員派遣事業

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 01 人事課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国、熊本県及び公益的法人等への職員の派遣並びに国、熊本県等からの職員の受入れを行う。 熊本県への派遣は、熊本県と本市が相互に職員を派遣する「人事交流」と本市職員のみを派遣する「実務派遣研修」により実施する。また、国への派遣は「実務派遣研修」 又は「割愛」(派遣先へ籍を移すこと)、国からの受入れは原則「割愛」により実施する。

【市⇒県】①熊本県東京事務所(東京·2人)

【市⇒国】①内閣府(東京)、②デジタル庁(東京)、③経済産業省(東京) 【国⇒市】①国土交通省九州地方整備局(福岡→八代)、②総務省(東京→八代)

令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
□ □ 和 □ 平 及 □ 异 积 □ □ 和 □ 干 及 八 异 积	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様	个用領
52, 554 46, 744	0	0	27, 021	19, 723	0	5, 810
〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>	
派遣職員旅費(赴任、帰任、帰庁等)		3, 154	〇その他特定財源	į		
派遣職員住宅清掃料		248	有料宿舎使用料	ļ		904
派遣職員住宅借上料(東京等)(7人分)		7, 362	熊本県交流職員	給与負担金		26, 117
県からの派遣職員給与等人件費負担金(5人	分)	35, 980				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

職員派遣については、職員の資質向上及び国・県との連携による市行政の円滑な運営などに一定の効果を得ていることから、行政課題への対応等に伴 う業務量の増加等を考慮しつつ、市の重要施策に関係する新たな派遣先の選定や意欲的な職員・女性職員の積極的な派遣を行うなど、より効果的な実 施が図られるよう、継続して取り組んでいく。

豪雨				一般会計
	事務事業名	職員研修事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 01
			正届 理夕	人車押

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

多角的・計画的に研修を実施し、職員の質的向上、意識改革を図り、より質の高い市民サービスを提供する。

- ①【集合研修(階層別研修・特別研修)の実施】一定期間集中的に行う研修。一定の職務年数や昇任といった機会を捉えて開催。外部講師、内部講師又は熊本県市町村職 員研修協議会主催による研修。
- ②【派遣研修の実施】各関係機関や各種専門研修施設への派遣研修。

職員の意識改革・能力開発の一層の推進を図っていく。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异的	下和0千及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への様態領	个用領
8, 9	926 7, 359	0	0	1, 113	6, 246	0	1, 56
	〈主要な施策の	既要〉			<,	財源内訳>	
皆層別研修(14研修	、延339名)			〇その他特定財源			
研修委託(新採	研修・2年目職員研修)		566	熊本県市町村振り	興協会市町村交付:	金	1, 11
負担金(一般消息	防教育研修(主任昇任者)))	19				
特別研修(23研修、	延2 816夕)						
研修委託(7研修	,		1.070				
動画購入(1研修	•		260				
	, 用弁償(政策立案研修)		238				
		等					
派遣研修(延154名)							
自治大学校・市町	J村アカデミー・その他研修	施設等への派遣					
旅費			2, 488				
負担金			2, 101				
		等					
目己啓発							
資格取得補助		15名	123				
通信教育負担金		30名	462				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	<u>I</u>	3 民間実施		
亥当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小) (● 5 市による実施	施(現行どおり)	6 市による実施	E(規模拡充)	

事務事業名

ふるさと納税事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	01
所属理 夕	ころさと納鉛堆准安				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

自主財源の確保と本市特産品のPRや地域経済の活性化を目的とした事業で、主に事業者訪問による既存返礼品の質の確保及び向上、新規返礼品の開発登録、中間事 業者やポータルサイト事業者との契約を実施し、安定した寄附額の確保に努めている。令和6年度は、目標寄附金額:2,200,000千円に対して、3,489,701千円と約1.6倍の増 加となった。要因としては、ポータルサイトでの広告改善手法の改善等に取り組んだ成果が表れたことによるもの。

【制度の内容】「ふるさと納税」制度・・・平成20年4月の地方税法の改正に基づき開始。「ふるさと」に貢献又は応援をしたいという寄附者に対して、その寄附金額に応じて一定 額が所得税・個人住民税から控除される制度。

△£nc左在又答姑	令和6年度決算額		左の	財源		羽左在。八级地苑	工 田姑
令和6年度予算額	市和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
1, 952, 356	1, 945, 638	0	0	1, 945, 638	0	0	6, 718
	〈主要な施策の概	既要>			<	財源内訳>	
	(会計年度任用職員)			〇その他特定財源			
ふるさと納税謝礼(特	産品代)		1, 239, 367		くり応援寄附金		1, 945, 638
『便料			26, 563				
央済手数料(トヨタフ	ァイナンス、肥後カー	ド等)	6, 923				
ごみ処理手数料			4				
ふるさと納税委託料(i	軍営代行1社、ポータルサ	ナイト19社 他)	665, 139				

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和5年度の寄附金額2,102,821千円に対し、令和6年度は3,489,701千円となり、前年度比166%で、3年連続で20億円を超える寄附をいただいているもの の、今年10月には制度改正によりポータルサイトのポイントが廃止となるなど、年々変更される制度に対し、自治体としても適切な対応が求められてい

3 民間実施

そのような状況下においても、本市の"まちづくり"を推進、加速させていくため、新たな加工品開発による寄附金額の増加や、その収益を効率よく"まちづ くり"へ投資できる仕組みづくりに取り組む。加えて、市民や寄附者にも、本市の"まちづくり"に共感いただけるよう、寄附が本市の"まちづくり"に有効に 活用されていることを伝えるための情報発信を行う。

豪雨	
	事務事業名

国際理解と外国人支援事業

会計区分			一般会計	
款項目コード(款-項-目)	02	_	01 —	01
所属課名			国際課	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市内小中学校での出前講座の実施等を通して日本人市民の国際理解や国際感覚の涵養を図る。また、市内に居住する様々な国、地域の外国人市民に対応できるよう多言語通訳システムを運用するほか、「やつしろ国際協会」と連携した活動やコミュニケーションツールである"やさしい日本語"の普及など、日本人市民・外国人市民が共に暮らしやすいまちづくりに取り組む。
1 「異文化たいむ、一世界のことを学ぼう~の実施」(市内の小中学校において、JICA海外協力隊経験者や国際交流員による講話、地域の外国人技能実習生との交流を行う。)
2 「多言語通訳システムの運用、母国語交流員の配置」(多言語通訳システムの運用や母国語交流員の配置により、外国人市民が安心して相談できる体制を整える。)
3 「日本語交流サポーターの育成」(日本語教室で学びを支援するボランティアの育成に取り組む。)
4 「やさしい日本語講座の実施」(市職員を対象に「やさしい日本語講座」を実施し、多文化共生への理解促進や窓口対応力の強化を図る。また、「やつしろ国際協会」と連携し、市民を対象とした
**#本本日曜はそれたが、「やう」い日本活動で、日本日の日本のより、「中国に関いる」と

2 完了(終了)

1 不要(廃止)

講座を開催するなど、"やさしい日本語"の普及に取り組む。)

A100 F # 7 # #	人和《左本法集集		左の	財源		现左方, 6.49+45年	7 . m#∓
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
1, 755	1, 669	787	0	0	882	0	86
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
【出前講座「異文化た 講師謝礼、旅費 【外国人市民相談体制 多言語通訳システム	引強化】		50 1, 280	〇国庫支出金 外国人受入環境	重整備交付金(1/2)		787
母国語交流員配置 【市職員対象「やさし		294					
	【国際交流ボランティア養成講座】						
会場使用料、講師謝	7化、旅貨		18				
<u> </u> 今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	措続小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施	佐(羽行じむ川)	3 民間実施 6 市による実施	佐(担横近本)	
	学校での出前講座につい						流を通じて、地域での共

生についても考える機会になっていることから、より多くの子どもたちに学びを深めてもらえるよう、今後も継続実施する。 外国人市民については、今後も増加が予想されることから、市庁舎に導入した多言語通訳システムの周知・活用や母国語交流員による相談対応を継続 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 するとともに、日本語の学習機会や日本人市民との交流機会の創出など、様々な面での支援を行っていく。

事務事業名

北海市交流事業

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	01
所届課名			国際調	1	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

市内の高校生で構成する「八代市青少年友好派遣団」を友好都市である中国北海市がある広西壮族自治区へ派遣し、現地の子どもたちとの交流によって、本市の未来を 担う子どもたちの国際感覚を養うとともに、両市の友好関係を深化させる。また、令和8年度の友好都市協定締結30周年に向けて北海市を訪問し、事務協議を行う。

「八代市青少年友好派遣団」の広西壮族自治区派遣

- 2 八代市行政訪問団の派遣
- 3 友好都市パネル展の開催(友好都市の概要や交流のあゆみを写真等で紹介するパネル展を開催する。)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額		
卫和0千及了异创	7和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様 及 領	个用領		
1, 391	1, 014	0	0	80	934	0	377		
	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
【八代市青少年友好派	《遣団】※派遣事業※			〇その他特定財源					
記念品代			25		好派遣団参加者負	担金	80		
ビザ申請代行手数料			155						
バス借上料、Wi-fir			262						
【北海市との事務協議	養】※派遣事業※								
記念品代			18						
普通旅費			541						
	周団来代】※受入事業※								
記念品代			5						
食糧費			8						

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

令和6年度は広西壮族自治区からの招待事業として、5年ぶりに高校生を中国へ派遣し、青少年間の交流を深めることができたと考える。 従前より実施していた北海市との市民相互派遣事業はコロナ禍以来止まったままであることから、友好締結30周年を迎える令和8年度には再び相互派 遺ができるよう、交流の方向性を両市で検討するとともに、より多くの市民に北海市を知ってもらうための取組みを引き続き行っていく。

3 民間実施

6 市による実施(規模拡充)

所属課名

豪雨 会計区分 - 船会計 事務事業名 台湾基降市友好交流事業 款項目コード(款-項-目) 02 01

● 5 市による実施(現行どおり)

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

国際課

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

平成30年4月に台湾基隆市と締結した友好交流協定に基づき、産業、経済、スポーツ、文化、観光、教育等の分野での交流を促進することで、両市の友好関係を深め、相互 の発展に寄与する

1 八代市行政訪問団の基隆市派遣(友好関係をさらに深めるため、基隆市を訪問し交流の充実に向けた協議を行う。)2 基隆中元祭への参加(文化交流の一環として、基隆市で開催される中元祭に参加する。)

に、より多くの市民に基隆市を知ってもらうための取組みを引き続き行っていく。

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小)

3 友好都市パネル展の開催(友好都市の概要や交流のあゆみを写真等で紹介するパネル展を開催する。)

ヘギョッケ 中マ 答す	5 5 🗘	40 o fer pie >> 40 sie		左の	財源		羽左左・の役が密	7 m 45
令和6年度予算額	组	和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
1,	453	1, 298	0	0	0	1, 298	0	1
		〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳〉	
【基隆市との事務 記念品代 普通旅費 【基隆中元祭参加 記念品代 普通旅費			等	28 692 13 534				
後の方向性		1 不要(廃止)		2 完了(終了)	施(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実施		

事務事業名

国際交流推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	01
所屋課名	国際課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国際交流員による市民向け講座やオンラインを活用した情報発信等を通して、多文化共生の推進や国際理解の促進に取り組む。また、本市の多文化共生をはじめとする国際化の推進役として、やつしろ国際協会の活動の充実を図る。

- 台湾との新たな交流の検討(交流の実現に向けて候補となる都市を訪問し、具体的な内容等に関する意見交換を行う。)
- 2 国際交流員の配置(通訳・翻訳業務や市民向け講座の実施、オンラインを活用した情報発信等に取り組む。) 3 やつしろ国際協会による取り組み(本市の多文化共生をはじめとする国際化の推進役として、活動の充実・活性化に取り組む。)
- 4 講座の実施(料理教室や出前講座等を実施し、市民の国際理解の促進に取り組む。) 5 領事館等との交流(海外との交流など本市の取組を後押ししてもらえるよう、良好な関係を構築する。)

	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
	下和0千尺了异创	卫和0千及次异般	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
	10, 12	8, 828	0	0	410	8, 418	0	1, 295
		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
	【新竹市等との交流 記念旅費 食糧際、旅代費 食糧等で、旅行費 全等で、旅行費 住宅はかつ費 自治つ費 自治つ費 自治の費 が、 は協協会 会で で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	、雇用保険料等 事業負担金、研修負担金 】	· 等	113 1, 964 108 4, 308 508 660 479 470				410
_	う後の方向性	 1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	● 5 市による実	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 会とともに、市民や企業・行政等が一体となり、多文化共生を推進する体制づくりを進める。 最後に、各国領事館との交流については、引き続き関係を密にしながら、各国の経済社会情勢等の把握に務める。					深めてもらう機会の多			

豪雨			会計区分	一般会計
=	事務事業名	令和2年7月豪雨災害追悼式関連事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 01
家			所属課名	秘書広報課
			(単位:千円)	

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

【一般献花】本庁1階ロビー、坂本コミュニティセンター 令和2年7月豪雨災害で、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、広く八代市民が豪雨災害を記憶にとどめ、後世に伝えていく契機とするため、一般献花を 実施する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异创	TM0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への様処領	个用领	
251	217	108	0	0	109	0	3-	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
【豪雨災害分】			000	【豪雨災害分】				
-般献花用花購入 - の他消耗品等			9	〇県支出金 豪雨被災者等支援	受付金		10	
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
亥当欄を選択)	4 市による実施(規	!模縮小)	● 5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実績	布(規模拡充)		

事務事業名

令和6年能登半島地震支援事業(職員派遣)

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 01 人事課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

令和6年能登半島地震の被災自治体における応急対策に従事させるため、本市職員を派遣する。

【派遣先、従事業務及び派遣人数】

·石川県輪島市 住家被害認定調査業務 22人(R5:14人、R6:8人)

4 市による実施(規模縮小)

·石川県珠洲市 公費解体支援業務 5人

令和6年度予算額	令和6年度決算額	-	左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0年及了昇祖	卫和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	小川領	
5, 391	5, 065	0	0	0	5, 065	0	326	
	〈主要な施策の	概要>		⟨財源内訳⟩				
【現年分】2,505								
時間外勤務手当			1, 278					
職員派遣旅費			1, 143					
公用車ガソリン代			80					
公用車修理代			3					
駐車場使用料			1					
【繰越分】2,560								
職員派遣旅費			2, 560					
今後の方向性	1 不要(廃止)		● 2 完了(終了)		3 民間実施			

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

(該当欄を選択)

豪雨 会計区分 ·般会計 広報広聴活動事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 02 02 所属課名 秘書広報課

5 市による実施(現行どおり)

今後、復旧・復興に向けて被災自治体からの応援要請があった場合は、本市における災害復興等の人員を確保した上で、職員派遣を検討する。

令和6年度においては、令和6年能登半島地震の被災自治体からの応援要請に基づき、応急対策に係る支援を行った。

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

広報業務では、「広報やつしろ」を毎月発行(年12回、各49,800部)し、市政協力員を通じて各世帯へ配布するとともに、市ホームページ、各種SNS等を活用して、市の情報を 発信する。なお、市ホームページについては、令和6年10月に全面リニューアルを行い、検索機能の向上やスマートフォンへの対応改善等を行った。 広聴業務では、「市長への手紙」、「まちづくり出前講座」、「市政懇談会」等を実施するほか、3年おきに「中学生議会」を開催している。

令和6年度予算額
〈主要な施策の概要〉 広報やつしろ印刷製本費 市ホームページ リニューアル業務委託 市ホームページ システム保守等業務委託 1,035 市HPバナー広告掲載料
 報やつしろ印刷製本費 5ホームページ リニューアル業務委託 5ホームページ システム保守等業務委託 48,316 ○その他特定財源 広報紙広告料収入 ホームページ システム保守等業務委託 1,035 市HPバナー広告掲載料
5ホームページ リニューアル業務委託 6,050 広報紙広告料収入 5ホームページ システム保守等業務委託 1,035 市HPバナー広告掲載料
5ホームページ システム保守等業務委託 1,035 市HPバナー広告掲載料
等

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

6 市による実施(規模拡充)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

広報業務では広報紙や市公式ホームページにおけるアンケート結果を踏まえた内容充実及びシステム改善などに取り組むとともに、広聴業務である「市

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

会計管理事務事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 —	03			
所屋課名	会計 譚				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

市の収入及び支出に係る事務を適正かつ正確に行う。主な内容は次のとおりである。

- ・歳出証憑の審査(毎日)
- ・定例(毎月10日、20日、月末)及び随時の支払いの事務処理
- 決算書の調製

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇發	↑ 110年及次昇報	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	个用領
42, 0	29, 276	0	0	0	29, 276	0	12, 745
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉			
預金口座振替手数料 金融機関窓口収納			1, 684 3, 529				
・			1, 241				
公金振込手数料(全			8, 857				
OCR等公金収納デー	タ作成業務委託		1, 395				
口座振替データ伝達		1, 518					
窓口業務等会計事務	务委託	9, 790					
等							
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	● 5 市による実績	拖(現行どおり)	6 市による実施	拖(規模拡充)	

豪雨			会計区分 一般会計			
	事務事業名	市庁舎管理運営事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 04		
			所属課名	財産経営課		

歳出証憑の審査や公金の管理業務については、会計管理者の権限に属するものであり民間実施できないことから、現行どおり実施する。

更なる業務の効率化及び市民サービス向上を目的に、令和4年4月より会計課窓口での収納・還付及び会計課業務の一部を肥後銀行に業務委託し、民

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

公金振込手数料の額は暫定的なものであり、今後金融機関や他自治体の動向を踏まえ対応を検討していく。

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

・本庁舎の建物及び設備等(防火、避難、空調、電気、照明、ガス、水道、電話網、景観他)の維持、保守管理。

・木 庁全の総合管理業務系託(総合家内業務	中衙举称	,市民交流エリア貸館業務等)による管理運営。
个月 6 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1) [11] 75 177 1	、中氏又加工力・負品未切サルによる旨任廷占。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額	
市和0年及了昇額	下和0千及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用領	
246, 852	244, 968	0	17, 300	17, 343	210, 325	0	1, 88	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
光熱水費(電気料、ガン 電話料 市庁舎総合管理業務等 情掃業務委託 急速充電器保守点検 販本支所仮設庁舎リー	委託	等	8, 668	〇その他特定財源 庁舎使用料 自動販売機設置	料(庁舎) 数料(庁舎) 用料ほか) 舎案内板)		17, 30 11, 33 2, 02 2, 75 1, 20 2	
後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規		2 完了(終了) 5 市による実力		3 民間実施 6 市による実績			

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

市庁舎は、窓口機能や本庁舎機能に加え、貨館機能(市民交流エリア)を有しており、庁舎設備等の運転管理業務や総合案内業務、守衛業務など施設全体の管理業務が多岐に渡るため、それらを包括して管理する、総合管理業務として外部委託している。なお、令和6年11月より、新たに清掃業務も総合管理業務に含め、他の各業務や市民交流エリアの利用状況とあわせて作業調整を行うことで、より適切で円滑な庁舎管理業務委託としている。 今後も、市民サービスの質を維持向上できるよう、市と総合管理受託者間で情報共有を行うとともに、節電などの経費削減にも努め、適切な庁舎管理を

事務事業名

市庁舎管理運営事業(東陽支所)

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 04				
所屋課名	車陽支所 地域振興譚				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

支所庁舎等の建物及び設備の維持、保守管理

- ・「八代市重点戦略」、「八代市公共施設等総合管理計画」をはじめとする各種計画に沿って、支所の移転又は改修等について検討を行うため、庁舎の劣化度調査業務委託
- ・河俣集会所解体工事に係るアスベスト調査及び解体工事を実施。
- ・支所庁舎に引き込んである高圧ケーブルの更新工事を実施。

△和c左在 又 答姑	令和6年度決算額	·	左の	財源		羽左麻への緑地類	工 田姑
令和6年度予算額	市和0平及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
24, 125	22, 488	0	0	80	22, 408	0	1, 63
	〈主要な施策の			<	財源内訳>		
	ス代、水道料、下水道	使用料)		〇その他特定財源			
電話料			437	行政財産使用料	(平野団地)		2
施設設備修繕料			623	自動販売機設置	[料(東陽支所)		1
支所庁舎施設管理業務	委託(保守点検等含む)	1, 130	電気等使用料(東陽支所自動販売	機、林業公社)	3
支所庁舎劣化度調査業	務委託		6, 314				
可俣集会所解体アスベ	スト調査業務委託		488				
可俣集会所解体工事			9, 914				
支所庁舎高圧ケーブル	更新工事		1, 298				
		等					

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

支所庁舎は、窓口機能や支所機能を有しており、建物や設備の保守管理は外部委託している。また、建物設備等の修理及び改修については、必要に応 じて実施している。引き続き、市民サービスの質を維持向上できるよう、適切な庁舎管理を行っていく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	市有財産管理事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 04
			所属課名	財産経営課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

- ・普通財産の管理と運用(貸付、売却)
- ・公用車の車検・修理等の保守、維持管理、公用車管理業務を省力化するためシステムを導入し、経費削減と効果的・効率的な管理運用体制を構築。・普通財産(土地、建物)の運用管理、未利用財産の活用。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千尺了异创	节和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	小 用額
12, 917	11, 391	0	0	5, 481	5, 910	0	1, 52
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
公用車ガソリン代				〇その他特定財源			
拖設設備修繕			1, 545		ガソーラ貸付収入		5, 48
普通財産境界確認業務 委			495				
青掃業務委託(普通財産 ***	Ē)		435				
財本選定等手数料 なおまま見せ			501				
自動車重量税		等	3, 989				
		寺					
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規)	模縮小)	5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実別	拖(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後も、普通財産の適正管理を継続していくとともに、貸付や売却事業を行うことで、維持管理費の削減効果、財産収入を確保する。 公用車を集中管理することによって、台数が適正化され、経費削減と効果的・効率的な公用車の管理運営が図られる。令和7年度からの本格稼働に向け、今年度はシステム構築や登録する車両情報の作成、データ以降などを行い、職員対象のシステム操作説明会を実施、2月からの仮運用を実施した。

事務事業名

市庁舎施設整備事業(鏡支所)

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	04	
所属課名		鏡支所	地垣	振興課		

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

【概要】来庁者及び職員の危険防止を図り、安全で快適な職場環境の維持を行う 【債務負担】鏡支所庁舎空調改修機械設備工事 鏡支所庁舎の冷暖房設備の更新

鏡支所庁舎空調改修電気設備工事・鏡支所の電気設備の更新(照明のLED化改修を含む)鏡保健センターの機能移転に伴う支所庁舎2階南側改修工事 事業期間:合併前~未定 適切な行政運営のため、支所庁舎の整備を行う。

Aftic 左 庄 圣 管 姑	令和6年度決算額		左の	財源		羽左连。の帰地宛	工 田姑
令和6年度予算額	节和0平度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
163, 625	158, 777	0	150, 800	0	7, 977	0	4, 84
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
・総事業費:263,233- (内訳) 令和6年度分 鏡支所庁舎機 鏡支所庁舎電 鏡保健センタ	: 158,777千円 械設備工事	3	65, 032 79, 618 11, 685 2, 442		整備事業		150, 80
	械設備工事 44 気設備工事 52 一移設建築工事 6	, 440千円 , 052千円 , 336千円 , 628千円					
後の方向性	1 不要(廃止)		● 2 完了(終了)		3 民間実施		

今後とも庁舎の老朽化のため、必要に応じ改修等を行い適切に管理を行う。

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

工事の実施期間が、令和5年8月1日~令和6年5月31日までであり、工事完了している。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	泉支所移転関係事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 04
			所属課名	泉支所 地域振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和7年度までの移転に向けて、支所機能の体制を整えるための準備を行う。

振興センターいずみ改修工事の内訳(契約額)

(スピング・0・9 かんぽ エデック・7 30、 (ステリカル) 実施設計業務委託 6,853千円 (建築分:2,013千円、設備分:4,840千円) 本体工事 239,404千円

(建築分:84,040千円、電気設備分:95,370千円、機械設備分:26,290千円、昇降機分:27,500千円、震度情報システム移転6,204千円)

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額	
月和0千尺了并版	7410千尺八升版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千及 10 林	17月段	
277, 853	78, 617	0	74, 675	0	3, 942	199, 236	0	
	〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>		
【現年分】71,764				【現年分】				
振興センターいずみ改	(修工事		71, 764	〇地方債				
(繰越明許費)199, 236				泉支所移転関係事業 ※決算額68,200千円との差額25千円は繰越充当財源				
【繰越分】6,853				【繰越分】				
振興センターいずみ改	7修工事実施設計業務委	託	6, 853	〇地方債				
				泉支所移転関係	事業		6, 500	

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

本事業は、老朽化のため市民サービスに影響が出ている泉支所の移転に係る事業であり、支所移転が完了した際には終了となる。 当初予定では令和6年度中の完了を目指していたが、資材の調達に時間を要するなどの理由から改修工事が年度を繰り越すことになり、その他関係業

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

務(備品等運搬業務、備品購入等)を含め支所移転が完了する令和7年度まで事業を継続する。

事務事業名

定住促進対策事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 —	05			
所屋課名	地域政 策課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

東京や大阪、福岡等で開催される移住相談会や、オンラインによる移住相談会へ参加し、本市の地域情報や住まい・仕事・子育てなどの移住・定住に関する支援制度等の情報を、都市部の移住希望者やUIJターン希望者に対し積極的に発信することにより、本市への移住・定住を促進する。 本事業は、重点戦略に掲げた「持続可能な選ばれるまち"スマートシティやつしろ"の推進」の重点取組の一つである「移住・定住促進補助金」を含むものである。

△和c左座叉管短	A-me 左 由 池 管 語		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
7, 432	7, 279	3, 712	0	2, 138	1, 429	0	153
	〈主要な施策の	既要>			<	財源内訳>	
			1 286 3, 600	熊本県移住定住 〇その他特定財源	事業費補助金(3/4 促進すまい支援補 気づくり応援基金	· 前助金(3/4)	2, 70 1, 01: 2, 13
<内訳> (再掲)移住・定住	くり応援基金対応分】 促進補助金 のうち2、138千円)	2, 138					

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充) 令和6年度に、本市における移住定住ワンストップ窓口として地域政策課が新設。東京や福岡等で開催される移住相談会やオンラインでの移住相談会への参加や市ホームページ・熊本県移住定住ボータルサイトなどを活用した本市の魅力発信を行うことで移住・定住促進を図っている。移住者数の実績は、令和3年度が10人、令和4年度が19人、令和5年度が36人、令和6年度が51人と着実に増加している。令和7年度については、移住に興味を持つ方に本市を知っていただくことを目的としたパンフレットの作成や、移住を検討しておられる方に実際に本市での生活を体験していただくための移住体験住宅の整備等を実施する。財源については、今後も、県支出金や基金繰入金等で対応予定。

3 民間実施

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	結婚活動応援事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05
			所属課名	こども未来課

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

少子化対策や地域活性化の観点から、「定住自立圏婚活事業」として本市、氷川町、芦北町が連携し、結婚を望む人が自分にあった相手を見つけることができる機会を得られるよう、出会いの場を創出するための体験型婚活イベントを開催する。市民団体等が、結婚を望む人に対して出会いの場を積極的に創出することを目的に開催する婚活 イベント等に対し「結婚活動応援事業補助金」の交付を行う。

	令和6年度決算額	·	左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	节和0年及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	金年及べの繰越額	个用領
1, 600	1, 563	825	0	738	0	0	
	〈主要な施策の	既要>			<	財源内訳>	
住自立圏婚活事業 委託料(1団体)			1, 199	〇県支出金 少子化対策総合	交付金(3/4)※.	上限1.100千円	
代市結婚活動応援事	業補助金		•	〇その他特定財源			
補助金(2団体)			364	定住自立圏婚活	事業負担金		
				ふるさと八代元	気づくり応援基金	:繰入金	

-22-

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 これまでに実施してきた婚活イベントは、3市町それぞれで1回開催される単発のイベントであり継続的なサポートが難しいという課題があったことから、令和7年度においては本市独自の取組として、相談から結婚まで一体的なサポートを行う「やつしろ結婚サポートセンター」を立ち上げた。 3市町共同で実施する定住自立圏婚活事業はR7年度まで継続実施するものの、今後はやつしろ結婚サポートセンターとの連携体制について協議を進めているところである。また、センター開設に伴い八代市結婚活動応援事業補助金については令和6年度をもって廃止とした。 今後はやつしろ結婚サポートセンターを婚活に関する取組の核として、結婚を望む独身者の支援体制を構築していく。

※国の地域少子化対策重点推進交付金を活用

事務事業名

八代・天草シーライン建設促進事業

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 05 所属課名 企画政策課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代・天草シーラインの早期実現を目的とし、八代・天草シーライン建設促進期成会の事務局として、各市町村との調整及び各関係機関との連携、要望活動等に関する事 務全般を取り扱う。市としては、行政期成会並びに県協議会への負担金の支出や八代・天草シーライン建設促進民間協力期成会への財政的支援を行う。

・八代・天草シーライン建設促進期成会事務局として会運営に関する事務全般の取扱い・・八代・天草シーライン建設促進期成会事務局として会運営に関する事務全般の取扱い・八代・天草シーライン建設促進協議会への負担金支出

・八代・天草シーライン建設促進民間協力期成会が行う啓発活動への一部補助金交付

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	7/110十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	个用領
1, 071	1, 070	0	0	0	1, 070	0	1
	〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>	
要望活動旅費			72				
八代・天草シーライン	·建設促進期成会負担金	:	573				
うち行政期成会負担 うち県協議会負担金							
八代・天草シーライン	·建設促進民間協力期成	会補助金	425				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和3年2月に熊本県知事を会長とした「八代・天草シーライン建設促進協議会」が設立されるとともに、国及び県が策定した新広域道路交通計画に構想 7 かいかくだけ、ボススルランスをしている。 イス・アンス は、国・県及び関係自治体が連携して、ハ代・天草シーラインの整備方針を議論する「ハ代・天草シーラインの整備方針を議論する「ハ代・天草シーラインの関係自治体が連携して、ハ代・天草シーラインの整備方針を議論する「ハ代・天草シーラインの関係自治体が連携して、ハ代・天草シーラインの整備方針を議論する「ハイ・天草シーライン連設促進民間協力期成会」では、署名活動のほか、様々な啓発活動を実施されており、地元の機運醸成に大いに寄与していることから、引き続き、市からの支援が必要である。

今後も、県協議会、行政期成会、民間協力期成会等と連携・協力し、国への要望活動や地元の機運醸成のための構想推進大会等を開催し、早期実現に 向けて活動を進める。

豪雨

並行在来線経営分離対策事業

会計区分 - 船会計 款項目コード(款-項-目) 05 所属課名 地域政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

肥薩おれんじ鉄道沿線住民の安全で安定した交通手段を確保するため、肥薩おれんじ鉄道(株)に運行支援対策補助を行うとともに、熊本県と沿線市町、商工団体、観光 協会等で構成される「肥薩おれんじ鉄道沿線活性化協議会」での活動を通して、鉄道の利用促進による観光や産業の活性化等を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0十尺了异战	TM0十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 及 領	かがは	
34, 593	33, 472	0	0	0	33, 472	0	1, 121	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				

肥薩おれんじ鉄道沿線活性化協議会負担金 469 肥薩おれんじ鉄道運行支援対策事業補助金

33.003

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

肥薩おれんじ鉄道(株)は、コロナ禍により落ち込んだ輸送人員も徐々に回復基調にあり、令和6年10月には運賃改定を行ったことで、運輸収入もコロナ 禍前の水準を上回ったものの、運転士不足の影響により、令和7年2月から一部列車の運休を行っているなど、依然として厳しい運営状況となっている。 そのような中、肥薩おれんじ鉄道を将来にわたり持続可能なものとするため、令和6年12月から沿線自治体などと連携した再構築事業に取り組んでいる ことから、今後も継続して、肥薩おれんじ鉄道の健全かつ安定的な運営をサポートしていく必要がある。また、沿線自治体への観光客誘致と地域振興を 図るため、肥薩おれんじ鉄道沿線活性化協議会を通じて、肥薩おれんじ鉄道の魅力発信に係る利用促進策を展開していく必要がある。

事務事業の概要

事務事業名

住民自治推進事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02	_	01 —	05		
所属理 夕		市區	2. 注動政策理			

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

住民自治によるまちづくりの実現に向け、地域協議会が主体的に行うまちづくり活動を支援するとともに、住民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域協議会活 動交付金、地域みらいづくり補助金による財政支援をはじめ、地域協議会の運営、研修会の開催等の人的支援を行っている。また、地域協議会の円滑な運営を目的に、市 との連携や地域協議会間の情報共有及び連携促進を図るため、地域協議会連絡会議を開催している。

- ・財政支援(地域協議会活動交付金、地域みらいづくり補助金)
- 住民自治組織の運営支援(21地域協議会)
- ・地域リーダー養成研修会の開催(労働研修:労働者の雇用に関する手続事務、労働者の労務に関する取扱事務、労働に関する注意事項等)
- ・地域協議会連絡会議の開催(会長及び事務局長合同会議1回)

A100万亩又等好				財源		翌年度への繰越額	不田姑
令和6年度予算額	市和0平及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
73, 0	73, 030	0	0	6, 300	66, 730	0	59
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
地域協議会活動交付 地域協議会連絡会請 委員等謝礼 費用弁償			66, 669 36 6	〇その他特定財源 まちづくり交流			6, 300
【まちづくり交流者 <内訳> 地域みらいづくり	s金対応分】6,300 J補助金(21地域)		6, 300				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	月 樟統小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施	布(現行どおり)	3 民間実施6 市による実施	布(相燃状充)	
	また。 上民自治による住民と行政の						を行う住民白治組織で

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	坂本支所地域振興事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05
			所属課名	坂本支所 地域振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

ある地域協議会の運営及び地域協議会が主体的に行うまちづくり活動を引き続き支援していく。

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

支所管内の地域づくり活動の充実並びに住民自治及び防災意欲の向上を図るため、支所に属する地域又は地区(集落)内で地域づくり活動を行う団体に対し、八代市支所 地域振興・地域づくり活動助成金を交付する。

である。 また、令和5年度より新たに、「坂本町地域振興ビジョン」に基づき、地域振興の充実を図るための経費(委託料:50万円)を予算化し、本ビジョンに掲げる「みんなで取り戻す 生き生き笑顔のさかもと」を実現するため、必要な事業を実施する。

	令和6年度予算額	△\$00c左连35 管轄		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
	节和0年及了昇額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用 額	
	3, 344	3, 344	0	0	0	3, 344	0	0	
		〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
	坂本支所地域振興課 実施主体:一般社[・地域づくり活動助成金 団法人さかもと	:交付	500					
	助成額 : 500	JAKC NOC							
	<事業内容> 版本町食処さかま。	と鮎やな設備の整備							
	次本町 長起さが 0 6	ニミスの風の走風							
	中畑観音堂御神木の個 実施主体:中畑自治	到木に伴う伐採事業補助 ムヘ	1金	2, 344					
		ロ ム ·円(うち自治会負担金4	120千円)						
	地域振興ビジョンに係	半る車業							
		ェファネ 型防災訓練講師謝礼		20					
	講 師:気象予報	報士 早田蛍氏							
	坂本町特産品加工加			480					
	相手方:坂本町山村振興協議会 会長 松嶋 一実								
	内 容:坂本地均								
	特産品加	加工施設として整備							
-	今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	I	3 民間実施			
	(該4埋た。曜中)	4 市に上る宝体(担	描絵小)	● 5 市に上る宝台	体(明行じむい)	6 市に トス宝も	佐(担벌坑本)		

● 5 市による実施(現行どおり)

坂本支所管内の地域振興の充実において、坂本支所地域振興・地域づくり活動助成金並びに地域振興ビジョンに伴う業務委託ともに十分な効果が得ら

れている。今後、更なる地域振興の充実を図るため、坂本町山村振興協議会や一般社団法人さかもと等の地域の団体と連携を図り取り組んでいく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

千丁支所地域振興事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 05 千丁支所 地域振興課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

千丁支所管内の地域づくり活動の充実や防災意欲の向上を図るため、支所に属する地区(集落)内で、地域づくり活動を行うもの(団体)に対し、八代市支所地域振興・地域 づくり活動助成金を交付するもの。

千丁町地域振興ビジョンに基づき、地域振興の充実を図ることを目的とした事業を実施するもの。

地域づくり活動の支援や地域振興ビジョンに掲げる事業の実施により、千丁地区及び八代市の地域振興に寄与するもの。

△和6年度又質2			左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和04及了异	节和0千及次异	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への様越領	小 用領
1,	000 1,	, 000	0	0	1, 000	0	0
	〈主要な施	策の概要〉		〈財源内訳〉			
実施主体:花ご 助成額 :500 <事業内容>	・地域づくり活動助成 ざ手織りの会 他1団(405				
花ござ手織りの名 手織り機(6台 千丁校区まちづく)作成		435 65				
ニュースポーツ 地域振興ビジョン	ソ用具購入、交通安全を に伴う事業	啓発用幟旗・竿の購入					
千丁町こどもサマ	マークラブ事業委託 ノトステージ業務委託		300 200				
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施	左(担塔忧去)	
	i該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 本事業は各地区(集落)や団体の地域づくり活動の充実を図るとともに、地域振興ビジョンに基づく事業展開の原資として地域振興に大いに寄与するも						

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	鏡支所地域振興事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05
			所属課名	鏡支所 地域振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

今後もより有益な事業となるよう、まちづくり協議会をはじめとした地域団体と連携・協働のもと取組を推進していく。

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

である。

〇支所地域振興・地域づくり活動助成金 地域・地区内で地域づくりの活動の充実や住民自治及び防災意欲の向上に向けた活動など、支所に属する地域又は地区(集落)内で地域づくり活動を行うもの(団体)に対 し「八代市支所地域振興・地域づくり活動助成金」を交付する。

〇地域振興ビジョンに伴う業務委託 ・鏡支所庁舎内ウォータークーラー(冷水器)設置

・可燃ごみ置き場用ゴミネットの購入 など

令和6年度予算	夕百 カー	令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
7和0千尺 / 异	렍	TM0十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
1	, 000	997	0	0	0	997	0	3
	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉			
鏡支所地域振興・	地域	づくり活動助成金						
実施主体:有位		他5団体						
助成額 : 500								
<事業内容>								
環境保全活動				58				
郷土文化伝承				48				
	登下校時の見守り活動(有佐校区区長会) 45							
区民体育祭(注				45				
総合防災訓練				100				
夏祭り(鏡村				100				
コミ集積箱設置	三(鏡	村(火の口)区)		100				
地域振興ビジョン	.1- /4	こ 市 来						
		つ 事未 ークーラー(冷水器)	- 小平	264				
イベント参加に	-		改臣	153				
可燃ごみ置き場				80				
可燃しが直とを	am →	これ、ノー語の		00				
今後の方向性		1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)		4 市による実施(規	見模縮小)	● 5 市による実施	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	
昨年度に続き、地域の環境保全活動や教育文化の振興及び地域防災等関連事業のニーズが高かった。								
今後も区長会や支所だより等を通じて本事業の活用を周知し、地域づくり活動の活性化を図っていく。								

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

東陽支所地域振興事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05					
所屋課名	車陽支所 地域振興課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

地域・地区内で地域づくりの活動の充実や住民自治及び防災意欲の向上に向けた活動など、支所に属する地域又は地区(集落)内で地域づくり活動を行うもの(団体)に対 し八代市支所地域振興・地域づくり活動助成金を交付するものである。

また、令和5年度より新たに「東陽町地域振興ビジョン」に沿った事業を実施するための委託料を予算化し、地域振興ビジョンに掲げた本町が目指す姿の達成に、まちづくり 推進事業を行うものである。

				左の	財源			
令和6年度予	算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
	1, 000	1, 000	0	0	0	1, 000	0	0
		〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉			
東陽支所地域振興・地域づくり活動助成金 実施主体:東陽まちづくり協議会 他3団体 助成額 :500 <事業内容> 防犯灯設置事業(東陽まちづくり協議会) 街路灯のLED化・看板改修事業(東陽町街路灯管理委員会) 日本遺産石橋ガイド 中学生ボランティアガイド育成事業 172 掲示板設置事業(新里地区) 廃棄物処理事業(箱石地区)								
地域振興ビジョ 備品購入(洋 東陽しょうか	防ホー			119 381				
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施 6 市による実績	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

● 5 市による実施(現行どおり) 4 市による実施(規模縮小) 6 市による実施(規模拡充) 本事業は、東陽支所管内の各地区の地域づくり活動の充実や防災意識の向上に大きく寄与しており、地域振興ビジョンに掲げたまちづくりに大きな効果 が得られている。今後は、地域振興ビジョンに沿った地域振興事業を行うとともに、地域課題を的確に捉え、迅速な対応を取り、更なる地域振興の充実を 図っていく。

豪雨 会計区分 ·般会計 泉支所地域振興事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 05

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

泉支所 地域振興課

事務事業の概要

地域・地区内で地域づくりの活動の充実や住民自治及び防災意欲の向上に向けた活動など、支所に属する地域又は地区(集落)内で地域づくり活動を行うもの(団体)に対

し八代市支所地域振興・地域づくり活動助成金を交付するもの。(交付要領第3条 助成の対象となる事業に該当するもの) 事業期間:平成28年度~未定泉地区の振興について、地域の特性を活かし、その地区(集落)の団体が、地域づくり活動の充実や住民自治及び防災意欲の向上を図るた めの事業

	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
	下和0年及了昇額	节和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用 額
	1, 000	1, 000	0	0	0	1, 000	0	0
		〈主要な施策の	既要〉		〈財源内訳〉			
	泉支所地域振興・地域	づくり活動助成金						
	実施主体:日当地区	. 他6団体						
	助成額 : 500千円							
	<事業内容>							
	防火水槽横の湧水対			107				
	集会所の自主運営避			151				
	清掃美化活動(赤根			20				
	ゴミステーション設			77				
	屋外掲示板の新設(83				
	回覧ポスター設置板			12				
	ゴミ収集箱取替(矢	(山地区)		50				
	 地域振興ビジョンに伴	生う 車 業						
	泉町観光施設等景観			500				
		する観光施設等につい	て、景観の					
]上のために植樹(イロ						
	を行うもの		/					
		•						
₹	全後の方向性	1 不要(廢止)		2 完了(終了)		3 民間宝施		

今後の万同性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

所属課名

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

本事業は、地域振興ビジョンに基づく事業を展開するための原資として、また、各地区の地域づくり活動の充実に寄与するものであり、地域振興において

有益であると考えている。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後は、地域振興ビジョンにおける基本方針に沿った事業を行うとともに、泉校区の抱える人手不足と高齢化による作業負担の軽減や地域防災の要とな る自主防災組織の拡充につながる効果的な事業が行えるよう、住民のニーズの把握と更なる地域活動活性化の為、地区(集落)、地域団体等との連携 を深め取組みを推進していく。

事務事業名

地域おこし協力隊事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05					
所屋課名	坂太支所 地域振興課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

坂本支所を活動の拠点とし、パソコン及び活動用車両等を貸与のうえ、外部目線からみた発想を生かした活動を行なう。 隊員は、地域振興や町内の情報発信、産業・観光 の開発、新商品開発など、地域振興や復興につなげる。

都市地域から坂本町内に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を八代市が「地域おこし協力隊員」として最長3年間雇用する。 隊員は、地域に居住して「地域協力活動」 を行いながら定住・定着を図るとともに、外部目線を取り入れた斬新なアイデアを提案することにより、地域振興及び復興につながる産業・観光の開発、情報発信などを行っていく。

△和6年在 圣管苑	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用好
令和6年度予算額	卫和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	不用額
13, 137	10, 786	0	0	0	10, 786	0	2, 35
_	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
[豪雨災害分] 10,786							
地域おこし協力隊員	(3人)						
報酬			5, 041				
職員手当等			1, 704				
共済費			1, 136				
研修旅費等			205				
需用費(事務用品、公	公用車ガソリン代)		92				
Wi-Fi通信料			125				
	レ協力隊」業務委託料		300				
使用料及び賃借料(信			2, 151				
備品購入費(作業着)			10				
負担金補助及び交付金	& (研修受講料など)		22				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和5年5月1日より2人体制で坂本町の産業・観光の開発、地域の情報発信等の地域おこし活動に取り組んでいる。年度途中で地域おこし協力隊員1人が退職したため、追加募集し、1人を新たに採用した。今後は、更に地域おこし協力隊員1人を募集し、3人体制で積極的な活動支援を継続し、地域の担い手として坂本町への定住・定着を図り、地域活力の維持強化並びに地域の活性化のため取り組んでいく。

以 甲	以言	W	X NEL 4	

事務事業の概要

豪雨		新八代駅周辺大規模集客施設等整備	会計区分	一般会計
	事務事業名	基本計画策定事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05
企		本 个計凹 	所属課名	企画政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

新八代駅周辺に整備を予定している大規模集客施設等を具現化するため、市民アンケートや市場調査、収支シミュレーション等を実施するとともに、有識者会議で意見を聴取しながら、施設のコンセプトや整備方針、規模や導入機能等の整理・検討を行い、新八代駅周辺大規模集客施設等整備基本計画を策定するもの。

令和6年度予算額	△和c左在边管辖		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇領	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用領
22, 513	21, 110	0	0	0	21, 110	0	1, 40
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
有識者委員謝礼			23				
有識者委員旅費			61				
先進地視察等旅費			408				
基本計画策定支援業務	委託料		20, 576				
高速道路使用料、視察	参加費		42				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 概算事業費を試算したところ、建設資材や人件費の高騰により、想定以上の実質負担が生じる見込みとなったことから、大規模集客施設の整備に関して

は大変厳しい状況となっている。

は人友感にいれれてはずっている。 一方で、新八代駅周辺のまちづくりを進めることで、中心市街地や周辺自治体などへ新たな人の流れを生み出していき、本市の未来を担う若者や子ども たちに夢を与えられる「まち」を実現したいという方向性に変わりはなく、そのために考えられるあらゆる手法を検討していく。

事務事業名

復興推進事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 02 01 復興整備課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

坂本町の早急な復旧・復興を実現するため、坂本町復興計画を基本とし、「持続可能なまちづくり」の具現化により、坂本町のまちづくりを推進する。

○坂本支所及びまち機能集約 ・県道付替えに係る道路舗装工事及び支所等造成工事。

が起けられているととは「本地のエー・ペン・ハー・・・ ○ ○ ○ 住まいの再建 ・「輪中堤」もしくは「宅地かさ上げ」の方針決定した地区から、随時、国による詳細設計(地質調査、用地調査等)を実施し、かさ上げ対象家屋については補償に関する調査も実施。

△tnc左由又管短	令和6年度決算額		左の	財源	_	翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	市和0年度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	金年度への繰越額	个用額
285, 082	279, 794	4, 378	238, 900	219	36, 297	0	5, 288
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
【豪雨災害分】				【豪雨災害分】			
	₹良工事 ₹全確保事業負担金		2, 585	〇地方債 坂本支所周辺災 坂本町宅地嵩上 〇その他特定財源	げ安全確保事業		666 47, 600 38, 400 219
【繰越分】156,716 坂本支所等造成工事 坂本町宅地嵩上げ安 坂本支所等整備に伴	全確保事業費負担金	等	14, 282	〇地方債 坂本支所周辺災	確保事業補助金(害復旧事業 げ安全確保事業	(1/2)	3, 712 142, 400 10, 500

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

令和7年内の坂本支所等の再建に向けた敷地造成に伴い、坂本支所等の建設工事を実施。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

また、住まいの再建では、各地区の整理に基づき、引き続き、「輪中堤・宅地かさ上げ」による整備について、各地区の進捗状況に合わせ、意見交換・協

豪雨		買い物支援事業者原油価格高騰対策支援事業	会計区分	一般会計
	事務事業名	(重点交付金)	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 05
		(里从文刊 並)	所属課名	地域政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

燃料価格が依然として高い水準で推移している状況に鑑み、市内の中山間地域で移動販売を行っている事業者に対し、安定的な事業運営が図られるよう国の重点交付金 を活用し、燃料費の一部助成を行う。

	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額		
L	卫和0千及了异战	7140千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻 皮 破	不用額	
	706	604	604	0	0	0	0	102	
I	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
ſ	【臨時交付金対応分】				【臨時交付金対応分】				
П	【繰越分】604				【繰越分】				
П	買い物支援事業者支	接補助金(8事業者9台	(分)	604	〇国庫支出金				
					物価高騰対応重	点支援地方創生際	詩交付金	604	

今後の方向性	1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施	\neg
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)	
	燃料価格の高騰が続いており、事業者からも、補助の継続が求められていることから、令和7年度も同様の内容で引き続き事業を実施する。さらに、平	
	部においても、高齢化の進行に伴い、買い物困難者の増加が予想されることから、実態の把握や支援のあり方について検討を行う。今後も、八代市を でいる。	
今後の方向性の理由、	福祉協議会や関係各課との定期的な情報交換の場を設けるとともに、他自治体等の事例も参考にしながら、引き続き、買い物困難者の支援に取り組	i.
	tr	

事務事業名

基幹システム運用事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 06				
所 届譚夕	デジタル推進理				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」により、各自治体は、国が指定する20業務を標準準拠システムに移行しなければならないとされていることから、標準 準拠システム移行に向けた調査等準備を行う。

基幹システムの安定稼働のため、運用管理(システム保守、ツール開発・保守、データバックアップ等)を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		<u></u> 左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了昇額	卫和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用 額
258, 873	254, 268	4, 920	0	155, 612	93, 736	0	4, 605
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
システム共同開発協議	会旅費		55	〇国庫支出金			
パフォーマンスチャー	·ジ料		192	社会保障・税番	号制度システム整	整備費補助金(10/10)	4, 920
事務用品等			1, 078	〇その他特定財源	Ĭ		
機器修理			402		革支援補助金		155, 612
印刷製本費(共通シー	·ラー)		662				
システム業務委託(入	.カデータ作成)		8, 069				
社会保障・税番号制度	対応システム改修委託		759				
自治体システム標準化			151, 516				
総合行政システム等使	[用料		63, 954				
ドライシーラー機器賃			772				
連続帳票裁断機賃借料			1, 181				
基幹業務システム機器			12, 213				
自治体システム標準化			4, 096				
備品購入費(スキャナ			436				
	テム共同開発協議会年	会費)	20				
協議会等負担金(研修			6				
地方公共団体情報システム機構交付金 8,857 8,857							
 今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和7年度に3業務(戸籍、戸籍附票、生活保護)以外の17業務について、標準準拠システムへ移行する。標準準拠システムの稼働環境は政府推奨のガ パメントクラウドで稼働するため、ガバメントクラウド利用料として使用料が増加する。システムが安定稼働した後は、ガバメントクラウド利用料が軽減できるよう、ベンダーやデジタル庁と連携しながら調整を進める。

豪雨	

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 06					
所属課名		デシ	シタル推っ	准課		

情報化端末等運用事業 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

職員に配布する情報化端末及び庁内ネットワークにある機器等について、一括した調達、管理等を行い、事務の効率化や経費節減を行う。 ①情報化端末等の計画的な調達、故障機器の対応を一元的に行う。②複合機・プリンタ等の更改準備③適切な事務処理ソフトの導入

人 和6左束叉体数	人和6左左边 第5		左の	財源		羽左左・の怨地を	一 田 树
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
88, 256	87, 619	0	0	0	87, 619	0	637
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
情報化端末関係周辺機	器消耗品		357				
EVE MA保守サポートラ	イセンス更新費用		1, 952				
複合機及びプリンタ等	出力機器賃借料		4, 037				
令和元年度入替パソコ	ン賃借料		3, 815				
令和2年度入替パソコン	ン賃借料		5, 215				
令和3年度入替パソコン	ン賃借料		8, 448				
令和4年度入替パソコン	ン賃借料		7, 366				
令和5年度入替パソコン	ン賃借料		15, 530				
令和6年度入替パソコン	ン賃借料		3, 234				
Office365ソフトウェ	ア使用料		18, 564				
Microsoft Teamsソフ			514				
Kintoneソフトウェア(使用料		727				
情報化端末仮想環境サ	ービス使用料		15, 523				
備品購入費(リース終	『子後買上パソコン等》		2, 337				
人 络の士立世	1 不悪(家儿)		0 中マ(タマ)		2 足間宇佐		
今後の方向性 (該当爛を選択)	1 不要(廃止)	±± 65 .1. \	2 完了(終了)	+ / TE /= 104×111	3 民間実施	÷ /+0+#+÷ ÷ \	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 現行と同様に、職員に配布する情報化端末や庁内ネットワークに接続された機器等について、一括での調達・管理を継続し、事務の効率化および経費 の削減を図っていく。

事務事業名

サーバ管理運用事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 06				
所屋課名		デジ	タル推	推 課	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

効率的な行政運営及び強靭なセキュリティ確保のため、ファイルサーバの安全で安定した管理運用を行う。業務上必要な共有ファイルを、ファイルサーバ上で管理し事務を 効率化する。さらに、共有レベルについても設定するなど、セキュリティに配慮したファイル管理を行う。熊本県電子自治体共同運営協議会にて県及び県内市町村が連携 し、電子自治体に向けた取組みを進めていく。

①IT資産管理ツールを導入し、標準化対応及び情報化端末のセキュリティ対策を図る。②市ホームページ等のWEBサイトへの攻撃対策を講じる。③熊本県電子自治体共同 運営協議会において、共同調達したほうがメリットのあるものについては 共同調達に参加する。

△+nc左由又管短	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	市和0平度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への裸越額	个用額
33, 624	31, 981	0	0	0	31, 981	0	1, 64
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
消耗品費(ソフトウェ	アライセンス)		4, 621				
統合型地理情報システ	ム保守委託		1, 414				
各種サーバシステム運	用支援業務委託		1, 914				
リモート接続システム	保守委託		1, 145				
サーバ利用サービス料			4, 290				
LGWAN機器賃借料			67				
熊本県自治体情報セキ	ュリティクラウドサー	ビス利用料	3, 207				
Webサーバセキュリティ	ィ対策クラウド利用サー	-ビス利用料	1, 122				
IT資産管理ツール賃借	料		2, 333				
特定通信ツール使用料			1, 380				
UTMサービス利用料			792				
県市町村電子自治体共	同運営協議会負担金		9, 516				
地方公共団体情報シス	テム機構負担金(年会	費)	180				
う後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 現行と同様に、効率的な行政運営の推進および強固なセキュリティの確保を目的として、ファイルサーバの安全かつ安定的な管理・運用を継続する。業 務上必要な共有ファイルについてはファイルサーバ上で一元管理を行い、事務の効率化を図るとともに、共有範囲の設定などによりセキュリティに配慮した運用を実施する。加えて、熊本県電子自治体共同運営協議会において、県および県内市町村が連携し、電子自治体の実現に向けた取組みを進めて

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	地域情報化事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 06
			所属課名	デジタル推進課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

携帯電話不感地域の解消に向けて事業者と協議を行い、市が整備した基地局等の維持管理を行う。また、イントラネットが整備されている施設のうち、コミュニティセンター を中心にWi-Fi整備を進める。

難視聴地域である坂本・東陽・泉地域では、光ファイバ網を活用した放送サービス(新放送サービス)を提供する事業者により、必要な設備整備を進める。また、ケーブルテレビから新放送サービスに移行後の加入世帯におけるテレビ利用料の負担軽減のため、一定期間、利用料を減額し、減額相当分の運営費を放送事業者に補助する。 音声告知放送システムは運営開始から18年が経過し、機器が老朽化し部品の製造も終了していることから、新放送サービスへの移行に合わせて、サーバ機器を更新し、サービスの継続を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 味	小 用領
222, 950	200, 526	18, 832	176, 900	144	4, 650	0	22, 424
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>	
音声告知放送システム	構築業務委託		18, 832	〇国庫支出金			
携帯電話用基地局土地	!賃借料		21	過疎地域持続的	発展支援交付金	(定額)	18, 832
携帯電話用電柱共架料	ļ		566	○地方債			
公共施設Wi-Fi工事請負	負費		2, 135	難視聴地域テレ	・ビ放送設備構築事	業	176, 900
難視聴地域テレビ放送	設備構築事業補助金		176, 941	○その他特定財源	į		
難視聴地域テレビ放送	支援事業補助金		2, 031	土地建物貸付収	·入(伝送路貸付料	ļ)	144

 今後の方向性 (該当欄を選択)
 1 不要(廃止)
 2 完了(終了)
 3 民間実施

 4 市による実施(規模縮小)
 5 市による実施(現行どおり)
 6 市による実施(規模拡充)

 市民の利便性と地域における情報格差を解消するための環境整備を行う。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 耐気の特にほども場にあいる情報の日本と所用するためが発発を確定した。 難視聴地域においては、適正な利用者負担で安定したテレビ放送サービスを提供するため、放送事業者へ運営補助を引き続き実施する。なお、ケーブ ルテレビから新放送サービスへの切替工事は、坂本地域が令和7年度末、東陽・泉地域が令和8年度末の完了を予定している。 公共施設へのWi−Fi整備は、コミュニティセンター19か所及び保健センターの合計20施設に整備し、令和6年度をもって整備は完了した。

事務事業名

デジタル化推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	06
正届世夕		デジタル推進理			

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

デジタル化を全庁的に推進するため、八代市デジタル化推進基本計画の策定と進捗管理を行っている。この計画に基づき、市民の多様な生活スタイルに対応し、いつでも どこでも利用できる「デジタル市役所」の構築に向けて、デジタル技術を活用した環境整備を進めている。また、組織力の強化と職員のスキルアップを目指し、デジタル人材 の育成にも取り組んでいる。これにより、柔軟な行政サービスの提供を実現し、市全体のデジタル化を推進する。

△和c左在又答妬	A-me左曲池 管轄		左の	財源		羽左在。《吳琳苑	工 用施
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
20, 855	20, 813	8, 207	0	0	12, 606	0	4
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
普通旅費(熊本県市町	村DX研修)			〇国庫支出金			
公共施設予約システム			308		市国家構想交付金	:(デジタル実装)(1,	/2) 8, 20
ポータルアプリ構築・	運用保守業務委託		16, 414				
システム使用料(Graf			990				
	ッシュレス決済システ	ム)	238				
ンステム使用料(公共			1, 101				
ンステム使用料(文章			660				
会場使用料(出張スマ			1				
研修負担金(DX人材育	(成講座)		1, 100				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 行政業務の効率化とコスト削減及び住民にとって便利なサービスを提供するため、アナログ規制の見直しや窓口BPR、新たな技術等の導入などの行政 DXの取組を積極的に支援する。また、デジタルサービス等の拡大に伴い、住民の情報格差が社会参加の機会に影響を与える可能性もあるため、デジタルデバイドに配慮した支援策を講じていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	防犯活動推進事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 07
			 	在

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

防犯イベント・防犯教室等により防犯意識を啓発・促進することで、安全で安心のまちづくりを推進する。

・防犯ボランティア団体とのネットワークの構築

運用を図る。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

- ・防犯啓発活動(高齢者への防犯教室等)の実施
- ・情報配信システム等による犯罪の注意喚起メール等の情報配信

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源	·	翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇額	节和0年及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用領
8, 938	8, 789	0	0	88	8, 701	0	14
	〈主要な施策の概	既要〉		〈財源内訳〉			
報酬(生活安全推進協	議会委員)		35	〇その他特定財源			
報償費(講師謝礼)			5	安全安心まちづ	くり基金繰入金		8
費用弁償(生活安全推	進協議会委員)		2				
修繕料			66				
防犯カメラ使用料			233				
負担金			8, 360				
熊本県防犯協会連合	·会負担金 220	3					
八代署沿岸警備協力	会負担金 180)					
くまもと被害者支援	センター負担金 174	1					
八代地区防犯協会連	合会負担金 7,783	3					
 【安全安心まちづくり	基金対応分】 88						
消耗品費			88				
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	慔縮小)	● 5 市による実施	拖(現行どおり)	6 市による実績	拖(規模拡充)	

犯罪の発生を未然に防ぐことを目的に地域や警察、関係団体等が行う防犯活動をサポートするため、警察からの意見を踏まえながら、防犯カメラの整備

豪雨 事務事業名

防犯灯設置事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 02 01 07 危機管理課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

夜間の犯罪を防ぐ防犯灯整備の設置補助を進め、犯罪の起こりにくい環境整備を促進し、安全で安心のまちづくりを推進する。 更に、市施工区画整理地内の急速な宅地 化に対応した防犯灯設置事業も推進する。

・町内会等(町内会、自治会)が設置する防犯灯の整備費用に対する補助金の交付

・各支所(千丁、鏡、坂本、東陽)で管理する公設防犯灯の維持管理

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の)財源		翌年度への繰越額	不用額
₽和0牛及了昇稅	7110千及仄异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様 及 領	个用領
5, 581	5, 515	0	0	4, 935	580	0	66
〈主要な施策の概要〉					<	財源内訳>	
防犯灯電気料(坂本・	千丁・鏡・東陽支所)		576	〇その他特定財源	į		
防犯灯修繕(坂本・鏡	・東陽支所)		4	ふるさと八代元	気づくり応援基金	繰入金	4, 935
【ふるさと八代元気づ 防犯灯設置補助金	「くり応援基金対応分】	4, 935	4, 935				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり)

● 6 市による実施(規模拡充)

夜間の犯罪防止を目的として防犯灯の設置や維持管理を行う自治会等の取組みをサポートするため、2027年末までに蛍光灯の製造が中止されることか らLED化を推進するとともに、防犯灯の修繕及び新設にかかる費用を対象とする補助事業の制度の拡充を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	生活交通確保維持事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 07
			所属課名	地域政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

高齢化・人口減少社会を迎える中、安心して暮らせる生活環境を確保するため、地域の特性や市民の移動ニーズに応じた公共交通サービスの提供を進めるとともに、市民 の生活交通を支える路線バスや乗合タクシー、及び公共交通サービスの提供が困難な五家荘地域における自家用有償旅客運送の運行事業者に対する運行費の補助を行

っ。 また、市全体の公共交通について協議する「八代市地域公共交通会議」の運営を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异创	卫和0 牛及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	小用 領	
390, 559	381, 864	38, 605	0	552	342, 707	0	8, 695	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
地域公共交通会議委員	.報償費		236	〇国庫支出金				
地域公共交通調査業務	地域公共交通調査業務委託 2,498			地域公共交通確	14, 357			
AIデマンドタクシー運	行業務委託料		8, 885	5 ○県支出金				
乗合タクシー運行事業	補助金		106,970 熊本県生活交通維持・活性化総合交付金			24, 248		
地方バス路線維持費補	助		260, 051	〇その他特定財源	į			
五家荘地区地域移動手	段確保支援事業補助金	:	3, 116	乗合タクシー運	行事業負担金(氷	川町分)	532	
		等		一般寄附金			20	

		が かんか も なん ジョナモ へんしい	し いたの 大心 (が 大) はん
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)
今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施

「八代市地域公共交通計画」に基づき、利用が少なくなった路線バスを乗合タクシーに転換するなど、市民への移動サービス低下を招かないよう配慮しながら、運行の効率化を行っているものの、利用者は依然としてコロナ禍前の水準には回復しておらず、加えて、物価高騰の影響により運行に係る経費が

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

がら、注目の列子にと口、しているのがの、利用はは無にしてコロー制制のがキーには国優しており、北州人と、判断国制制の場合により注目に保いを提供が 勝らみ、市の補助金が増大するなど公共交通の維持・確保が困難な状況となっている。現計画が今年度末で終了となるため、現在、「第2次計画」の策定を進めており、引き続き、移動ニーズに応じた公共交通の最適化を図るとともに、新八代駅周辺開発や県営工業団地の整備など新たな移動ニーズに応 じた交通公共サービスの提供にも取り組んでいく必要がある。

事務事業名

人権啓発推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 08				
所属課名					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

さまざまな立場の人が連携・協力し、人権文化に満ちあふれたふるさとづくりを目指して、人権教育・人権啓発の推進組織である「八代市人権問題啓発推進協議会」及び八 代市と氷川町で構成する「八代地域人権教育のための推進会議」を中心に、人権教育・人権啓発事業を推進する。 「八代市人権問題啓発推進協議会」の事業

- ・人権セミナーやつしろ開催 ・人権作品の募集、表彰、展示 ・広報紙「かたらんね」「しあわせ」発行 ・人権啓発パネル展示実施 ・人権の研究会、研修会への参加 「八代地域人権教育のための推進会議」の事業
- ・人権子ども集会フェスティバルinやつしろ開催 ・八代地区人権同和教育人権啓発研究集会合同開催

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异般	7/110十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	小 用領
8, 359	8, 251	0	0	0	8, 251	0	108
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>	
八代市人権問題啓発推	進協議会交付金		3, 800				
八代地域人権教育のた	めの推進会議負担金		1, 500				
会計年度任用職員報酬	等		2, 761				
研修会旅費			119				
		等					

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

市民が人権問題について正しく理解し、人権意識の高揚を図るために、人権啓発・人権教育の継続が必要である。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

部落差別解消推進法および八代市部落差別をはじめあらゆる差別の解消及び人権擁護に関する条例を踏まえ、成果の向上と効果的な予算の執行に努 めながら、人権尊重を基調とする差別のない明るい八代市の実現を目指す

また、啓発の継続性と接触頻度を高めるため、地理的な制約、ライフスタイルに合わせて受講できる環境の提供にWEBを活用した人権啓発事業を実施し ていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	人権同和政策事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 08
			所属課名	人権政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市民一人ひとりの人権が尊重される、差別のない人権文化に満ちあふれたまちづくりを目指し、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決に向け、国県等と連携し 人権同和政策事業を推進する

- ・人権擁護委員(法務省所管)の推薦並びに支援業務
- 人権の花運動業務
- ・熊本県高等学校等奨学資金の返還業務(県委託)
- 人権政策審議会の開催
- 住宅新築資金等貸付事業に係る貸付金返還業務

[[] [] [] [] [] [] [] [] [] [工艺机未具业可具门 字术に所创具门 业应选术初									
令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額			
卫和0千及了异创	节和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻 皮 破	个用領			
1, 25	943	196	0	0	747	0	312			
	〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉									
人権の花運動(代)	人権の花運動(代陽小学校) 155 ○県支出金									
(消耗品費:92、	印刷製本費:49、委託料	‡ : 14)		・地域改善対策奨	学資金市町村返還	置事務費交付金	41			
· 県市町村人権啓発	県市町村人権啓発推進連絡協議会分担金				」委託金		155			
・八代人権擁護委員 [・]	劦議会運営補助金		548							
		等								

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

人権同和政策事業について、関係機関と連携するとともに関係法令の遵守を徹底し、遅滞なく適正な業務執行に努める。 また、住宅新築資金等貸付金事業については、その債権回収が難しい状況であることから、債務者等の現状を把握し、それに基づいた課題解決及び債 権整理等に取り組む。併せて、専門的な知識を有する関係部署等との協議を行いながら、適切な業務に務める。

事務事業名

男女共同参画推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	80
所屋課名		Y	権政策	譚	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

- ・男女共同参画計画の進捗管理のための男女共同参画審議会の開催。
- ・男女共同参画専門委員による苦情相談への対応。
- ・女性の活躍推進やワーク・ライフ・バランスの推進、無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)の解消等をテーマとした男女共同参画推進セミナーの開催。
- ・政策方針決定の場への女性の参画促進に向けた人材育成のため、県が実施する男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業への市民の派遣及び研修費用の一部助
- ・働く場における女性の活躍推進や男女が共に仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)が図られる環境づくり等に寄与するため、市民や事業所などに対する積極的な 周知・啓発の実施。

L										
	令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額		
	11110十尺1开限	けれい一次の弁政	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立一及「砂味医療	17/1/198		
	865	497	0	0	0	497	0	368		
Ī		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>			
Ţ	男女共同参画審議会	委員報酬		59						
	(審議会開催:1回)									
	男女共同参画推進セニ	ミナー		360						
	(セミナー開催:3回	、参加者:延べ158人)								
	男女共同参画社会づく	くり地域リーダー育成事	¥ 業補助金	43						
	(交付対象者:1人)									
			等							
ᆚ	46 - 1 14			//>						
	後の方向性	1 不要(廃止)	144.64.1.	2 完了(終了)		3 民間実施	LE / LE L# L± - L \			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規		● 5 市による実施		6 市による実施		-Man 1		
		策・方針決定の場への女′ ∶援を行う。併せて、女性.						女性のエンハリーメン		
	F 在在	.波を117。 併せて、女任. 3次八代市男女共同参画						まき 男女共同参画審		
		会において助言等をいた								
*		以音の状態等								

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	青少年健全育成事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 08
			所属課名	人権政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

青少年健全育成のため、次の育成業務を実施する。

- ・青少年指導員による街頭指導業務
- ・青少年相報製員による相談業務(ヤングテレホンやつしろ) ・八代地区保護司会等各種団体と連携した"社会を明るくする運動"の推進啓発業務(さわやかヤングステージ等)

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額 不用額	
市和0年及了昇額	节和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	个 用額
10, 0	68 9, 579	0	0	0	9, 579	0	489
	〈主要な施策の	概要〉			</td <td>財源内訳></td> <td></td>	財源内訳>	
青少年相談員報酬等 団体補助金 ・八代地区保護司 ・八代生徒指導退]会 ^直 絡協議会 ² 校生徒指導連絡協議会	等	3, 291 4, 827 597 77 29 539				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規	描绘小)	5 市による実施	ま(租行どおけ)	6 市による実施	F(相模抗充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

|引き続き、街頭指導業務と相談業務、関係機関等との連携について、適正な業務の実施に取り組む。 |また、街頭指導に携わる青少年指導員、相談業務に携わる青少年相談員のスキル向上に取り組み、今後も青少年を取り巻く社会環境の変化に応じた事 業を実施していく。

事務事業名

コミュニティセンター施設整備事業

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	02	_	01	_	09
記屋細々		士兵	工品工	华钿	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代市協働のまちづくり推進計画の柱となっている「拠点施設の整備」を進めるため、住民自治による特色ある地域活動の拠点施設となる市内21コミュニティセンターの施 設修繕・工事、備品更新等の整備を行うことで、利用者の安全性・利便性の向上を図るとともに、災害時避難所としての防災機能強化に向けた機能充実のための整備を行

				a lare			
令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源	/	翌年度への繰越額	不用額
12180 1 22 7 37 1	I III I I I I I I I I I I I I I I I I	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	五十次 初标色版	1 713 450
33,	976 19, 909	0	9, 585	0	10, 324	11, 946	2, 121
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
龍峯コミセン自動	ドア修繕 他80件		6, 405	〇地方債			
鏡コミセン外壁及	び屋上防水工事設計委託		5, 660	コミュニティセ	ンター施設整備事	業	9, 585
金剛コミセン建替	用地測量業務委託 他		3, 985	※決算額9,600-	千円との差額15千円	円は繰越充当財源	
太田郷コミセン事	務室エアコンエ事		1, 067				
備品等購入(放送	設備、机等更新)		2, 792				
(繰越明許費)11	, 946						
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	[模縮小]	● 5 市による実	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

コミュニティセンター全21施設中17施設が築後30年以上経過して経年劣化が進んでおり、屋上防水や外壁工事など大規模工事が必要な施設もあるた め、随時修繕・改修を行いコミセン機能の維持を図りつつ、計画的な整備を行っていく必要がある。また、災害時には避難所としての機能も併せ持つた

め、防災機能強化のためにも、施設整備の充実を図っていく。 施設に未だ多く使用されている蛍光灯については、今後、生産終了となることから関係各課と連携を図りながら、順次LED化を進めていく。

建替となる金剛コミセンについては、地元意見も取り入れながら、早期の着エに向け着実に事業推進を図っていく。

豪雨			会計区分	一般会計				
=	事務事業名	坂本支所等建設事業(豪雨災害)	款項目コード(款-項-目)	02 — 01 — 12				
家			所属課名	復興整備課				
	主要な施策の成果 (決算審査における主要施策)							

事務事業の概要

令和2年7月豪雨により被災した坂本支所及びコミュニティセンター等については「坂本町の創造的復興」の実現に向け、坂本支所等整備基本計画を基に、令和7年内の再 建目標に向け、建設工事及び周辺整備など、切れ目なく事業を実施する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
节和0千及了异般	7110十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	小用 領	
620, 700	515, 812	0	511, 900	0	3, 912	0	104, 888	
	〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>		
【豪雨災害分】				【豪雨災害分】				
坂本支所・坂本コミュ	ニティセンター新築工	事	515, 812	2 ○地方債 坂本支所等建設事業 511,900				
					·			

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和7年内の坂本支所等の再建に向けて建設工事を実施する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

市民税賦課徵収事務事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 02 02 02 所属課名 市民税課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

地方税法・市税条例等に基づき、市税(個人住民税・法人市民税・軽自動車税・入湯税・たばこ税)におけるそれぞれの課税客体を正確に把握し、適正な課税を行う。

○当初課税の賦課事務及び税額決定

○年末調整・税理士会など当初課税のための各種説明会への参加

〇所得内容確認のための税務署及び事業所調査

〇市県民税の申告相談(2月15日~3月15日) ○扶養控除確認のための他自治体への扶養確認調査 ○軽自動車税の死亡者課税分への廃車・名義変更届出勧奨

○システム運用方法の見直し

〇不明法人の実態調査及び未申告法人への申告勧奨

〇住民税賦課事務研修 ○税制改正への的確な対応

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
7和0千及了并做	7110千及次异假	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千尺、07株烃頜	小用領
39, 772	36, 483	0	0	8, 899	27, 584	0	3, 289
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
印刷製本費	2,491千円			〇その他特定財源			
特別徴収に関する綴	等		2, 041	徴税手数料			8, 895
給与支払報告書統合	印刷		32	プレート再交付	弁償金		4
法人市民税納付書			58				
納付書印刷(システ	ム標準化テスト用)		360				
■ 委託料	11,956千円						
軽自動車税(種別割)納付書印刷等作業委	託	4, 717				
市県民税納付書印刷	等作業委託		7, 239				
システム使用料(eLTA	X) 9,504千円						
地方共通納税サービ	ス利用料		4, 224				
地方税電子申告支援	サービス利用料		5, 280				
協議会等負担金	9, 453千円						
軽自動車税申告書取扱事務負担金 等 821							
地方税共同機構負担金 8,632							
		等					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

引き続き、地方税法・市税条例等に基づき、市税(個人市民税・法人市民税・軽自動車税・入湯税・たばこ税)におけるそれぞれの課税客体の正確な把握 に務め、適正な課税を行う

また、市民税における電子申告の促進や税の各種手続きにおけるオンライン申請の浸透・活用を図り、行政手続きのデジタル化及び事務作業の効率 化・適正化を図る

あわせて、扶養調査や未申告法人の調査、申告勧奨等に取り組み、適正な課税に努めるとともに自主財源の安定確保を図る。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	資産税賦課徴収事務事業	款項目コード(款-項-目)	02 — 02 — 02
			所属課名	資産税課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

固定資産税の賦課期日(毎年1月1日)に市内に所在する土地、家屋、償却資産を正確に把握し、固定資産評価基準に基づき価格決定を行い、それらの所有者に固定資産 税を課税している。

土地、家屋は3年ごとに評価替えが行われ、原則としてその3年間は価格が据え置かれることになる。令和6年度は評価替えとなったことから、評価基準の一部改正等に適正 に対応し、納税義務者に対しては懇切丁寧な説明に努めることで、固定資産税に対する信頼と財源の確保を図った。

土地の評価替えば、評価替年度から次の評価替前年度までの3年間で、鑑定評価に関する作業を不動産鑑定士と協議しながら実施しているが、地価が下落し、据え置くこ とが適当でないときは下落修正を行っている。継続して同一の不動産鑑定業者に委託することが事務の効率化や適正な評価につながるため、債務負担行為を設定し、3年 契約としている。 償却資産については、所有者からの申告により価格を決定し課税している。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源	-	翌年度への繰越額	不用額	
т和0+及了昇积	T flu 十及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 い の 裸 越 祖	か用額	
38, 661	38, 168	0	0	0	38, 168	0	49	
	〈主要な施策の概	既要>		〈財源内訳〉				
国定資産地番現況図 国定資産土地鑑定評値 国定資産税納税通知 家屋評価システム関値	^{西業務委託} 書作成等業務委託	等	6, 699 12, 624 8, 737 1, 858					
後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規模	# 40 .1. \	2 完了(終了) ● 5 市による実		3 民間実施6 市による実施	E / 10 1# 1 1 - 1 \		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

固定資産税は、本市市税全体の5割を超える重要な基幹財源である。その安定確保のために、今後も確実な課税客体及び納税義務者の把握と未申告 システム業者と協力し、より効率的・機能的なシステムの構築・導入を目指す。

事務事業名

滞納整理事務事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02 — 02 — 02					
所屋課名	納税課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

市税等の収納事務を行い、滞納者に対しては滞納整理(督促、催告、納税相談、財産調査、滞納処分、執行停止等)を行う。

			+ 0	DIT.			
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	<u></u> 地方債	財源 その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
28, 5	554 25, 371	0	0	2, 890	22, 481	0	3, 183
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
会計年度任用職員 督促状等印刷製本 預金調査手数料 システム機器等保 コンビニ収納事務 預金調査システム化 収納支援システム化	守点検委託料 委託料 使用料(電子照会)	、	8, 900 1, 314 634 1, 410 5, 823 912 5, 128		Ī		2, 890
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実		3 民間実施6 市による実施	拖(規模拡充)	

豪雨 会計区分 - 船会計 定額減税事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 02 02 02 所属課名 市民税課

近年の市税の現年度収納率は、令和2年度:98.33%、令和3年度:99.15%、令和4年度:99.22%、令和5年度:99.24%、令和6年度:99.20%と、99%を超えて99.2%台で推移している。国保税の現年度収納率は、令和2年度:94.20%、令和3年度:94.83%、令和4年度:95.13%、令和5年度:95.39%、令和6年度:95.31%となっている。 令和2年度から会計年度任用職員を活用して、職員がより滞納整理に注力できる体制を構築し業務にあたっている。また、平成29年度から債権対策室において、市有債権の

一元的な滞納整理や債権回収の支援を行っている。今後とも、税は貴重な自主財源であること、及び税負担の公平性を念頭に置きながら、滞納対策を厳正に行っていく。一 部業務については引き続き業務委託等の検討を行いながら、更なる業務の効率化も進めていく必要がある。

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

国においてデフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援の一環として、納税者及び同一生計配偶者又は扶養親族につき4万円(令和6年分の所得税か ら3万円、令和6年度個人住民税所得割から1万円)の定額減税を実施することとし、その際、控除しきれないと見込まれる額については、個人住民税の減税不足分とあわせ て令和5年分の所得税を令和6年分とみなし、調整給付額の給付を併せて行うことが決定された。 上記の施策のうち、令和6年分の所得税からの控除については、各事業所で実施。

市民税課では、令和6年度個人住民税における定額減税(減税額:納税義務者及びその扶養親族1人につき1万円を控除)を実施するとともに、控除しきれないと見込まれる 額については、個人住民税の減税不足分とあわせて令和5年分の所得税を令和6年分とみなし、調整給付額の算出等を行った。

△和6年度至質短	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	节和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	金年度への繰越額	.做 个用做
14, 0	11, 666	11, 666	0	0	0	0	2, 39
	〈主要な施策の)概要〉			<	財源内訳>	
会計年度任用職員 定額減税事業チラミ 肖耗品費 ペフォーンスチャンスチャンステム改修委託米	ァージ料		9, 073 535 16 42 2, 000	13121233333	点支援地方創生臨	時交付金	11, 66
↑後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規		● 2 完了(終了) 5 市による実施	施(現行どおり)	3 民間実施6 市による実施	布(钼模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

個人住民税における定額減税については、「令和6年度課税」において実施することと定められているため、事業を完了とする。

また、令和5年分の所得税を令和6年分とみなし、個人住民税の減税不足がとある。 また、令和5年分の所得税を令和6年分とみなし、個人住民税の減税不足がとあわせて給付額の算出等を行う「調整給付金」の算出等についても「令和6年度課税」において実施することと定められているため、同様に事業を完了とする。

なお、令和7年度に実施する控除対象配偶者以外の同一生計配偶者に対する定額減税、令和6年分の所得税における定額減税を踏まえた「不足額給付 金」の算定等については、「定額減税・不足額給付金確定事業」において対応(市による実施)する。

事務事業名

戸籍住民基本台帳事務事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	02 — 03 — 0					
所属課名	市民課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

市民課及び各支所において、戸籍及び住民基本台帳、印鑑登録に関する届出、受付と公簿記載、さらにこれらに伴う各種証明書等の交付業務を実施している。また、日奈 久出張所では、戸籍の公簿記載以外の業務、龍峯出張所では、各種証明書の交付業務を実施している。

・市民の生活スタイルの変化に合わせ、本庁では、木曜日の延長窓口、年末開庁や引越しシーズンの休日開庁を実施。

・死亡に伴う手続きを効率化し、遺族の負担を軽減するため、おくやみコーナー窓口を設置。

組みを実施したところである。

取り組むことで市民の利便性の向上を図っていく。

・事務の効率化や市民サービスの向上を図るため、キャッシュレス決済やPOSレジ、オンライン申請、庁内キオスク端末を導入。

人和の左右を を	令和6年度決算額		左の	財源		羽左奔・の怨地勢	て 田 蛟	
令和6年度予算額	〒和0年度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
107, 69	105, 188	23, 465	0	46, 411	35, 312	0	2, 466	
	〈主要な施策の概	既要〉		〈財源内訳〉				
【通常分】83,738				【通常分】				
会計年度任用職員	(報酬)		24, 662	〇国庫支出金				
会計年度任用職員	(職員手当等)		11, 059	社会保障・税番	号制度システム整	孫備費補助金(10/10)	1, 892	
会計年度任用職員	(共済費)		5, 925		居地届出等事務委	託金	4	
戸籍システム機器及			,	〇県支出金				
戸籍システム機器リ		6, 798		119				
市民課窓口業務委託	• • •			〇その他特定財源				
	局への証明書等交付事務		328				45, 773	
	幾能追加に係る戸籍情報シス	、テム改修委託費	1, 892				396	
POS レジリース料			837		91			
郵便局窓口証明用フ	ァクシミリリース料		909	庁内キオスク端	151			
		等						
【繰越分】21,450				【繰越分】				
振り仮名記載等に係る戸籍情報システム改修委託費				〇国庫支出金				
振り仮名記載等に係	11, 660	0 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 (10/10)						
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	I	3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)		

豪雨 会計区分 - 船会計 番号制度導入事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 02 01 所属課名 市民課

令和7年1月より市民課窓口業務の一部を民間事業者に委託し、庁内キオスク端末の設置やフロアマネージャーの配置など受託事業者による新たな取

引き続き、民間事業者の専門的知識と創意工夫を最大限活用し、市民サービスの充実と効率的な業務運営を図るとともに、窓口業務のデジタル化にも

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

国が進めるデジタル社会の実現のため、基盤となるマイナンバーカードの交付・更新事務、電子証明書の発行・更新事務を行うとともに、普及促進させるための取組みを行っている。
・75歳以上の方や障がい者手帳の交付を受けている方など外出が困難な方に対して、職員が自宅・施設等を訪問し、マイナンバーカードの申請手続きを行う出張申請サポートを実施。
・マイナンバーカードの保険証利用拡大への需要に合わせて、民間事業者の知見等を活用したマイナンバーカード申請等の臨時窓口を開設(11月~3月)
・カード交付の強化、受け取りの利便性の向上を図るため、木曜日の延長窓口や土曜日・日曜日に市民課窓口を開庁し、マイナンバーカードの交付・申請を実施。
・市民の利便性向上及びデジタル化推進のため、新たに各支所及び日奈久出張所にカード部請用タフレッド端末(マイナアシスト)を設置。
・フィナンバーカードを使用。アフィドーで記明書(4年 民間・4年 民間・第2 日の終入会録記明書)と取得できるフィドーなけ出ービフを実施

・マイナンバーカードを使用してコンビニで証明書(住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書)を取得できるコンビニ交付サービスを実施。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
7和0千尺了并做	7110千度次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺への味透倒	1、市領
55, 365	47, 750	37, 812	0	0	9, 938	0	7, 615
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉			
会計年度任用職員(報	(Meg		14, 666	〇国庫支出金			
会計年度任用職員(職	(員手当等)		4, 845	マイナンバーカ	ード交付事務費補	前助金(10/10)	37, 812
会計年度任用職員(共	済費)		3, 215				
郵便料			1, 907				
住基システム機器等保	导料		1, 252				
住基システム機器リー	-ス料		3, 000				
マイナンバーカードオ	ンライン申請補助端末	リース料	1, 239				
マイナンバーカード交	付申請業務委託料		5, 313				
コンビニ交付手数料			2, 940				
コンビニ交付サービス	.利用料(保守料含む)		2, 376				
コンビニ交付運営負担	金		2, 728				
		等					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の万向性 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 本市のマイナンバーカード保有枚数率(77.32%)は、概ね全国平均であるが、引き続き取得促進に向けた取組みを進めていく。また、令和7年1月より、順 次期限を迎えるマイナンバーカード10年目更新及び電子証明書5年目更新の需要が見込まれるため、円滑な交付及び申請等受付が可能な窓口体制の 整備に努めていく。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

衆議院議員選挙事業

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 02 04 02 選挙管理委員会事務局 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

衆議院の解散(令和6年10月9日)に伴う選挙執行経費。

本選挙は、小選挙区(熊本県第4区)及び比例代表(九州選挙区)のほか、最高裁判所裁判官国民審査が行われる。

◎選挙期日:令和6年10月27日執行 ◎選挙運動期間:12日 ◎期日前投票期間:11日 ◎期日前投票所数:15 ◎投票区数:80 ◎ポスター掲示場設数:413 ①選挙事務の打ち合わせ ②ポスター掲示場の設置・維持・撤去 ③投票所入場券の作製 ④選挙公報の配布 ⑤選挙啓発 ⑥投・開票管理者、同職務代理者の選任及 び告示、投・開票立会人の選任 ⑦開票管理者、同職務代理者の選任及び告示、開票立会人の選任 ⑧期日前投票及び不在者投票の実施 ⑨投・開票事務の実施 ⑩ 投•開票速報

財源は、県支出金(国財)で衆議院議員選挙委託金。

△和c左座又答好	A-Me在库油管板		<u></u> 左の	財源		羽左舟への帰地が	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
88, 500	79, 735	73, 535	0	0	6, 200	0	8, 765
〈主要な施策の概要〉					<	財源内訳>	
投票事務、開票事務、	期日前投票事務等に係る	時間外勤務手当	27, 126	〇県支出金			
投票管理者、投票立会	:人等の報酬		3, 632	衆議院議員選挙	委託金		73, 53
会計年度任用職員の給	料・報酬等		4, 063	(うち備品購入	.に係る財源5/9)		
選挙文具・啓発用品等	の消耗品費		544				
印刷製本費(投票案内はがき、選挙人名簿抄本製本等)							
投票案内はがき等郵送	料等		8, 519				
啓発広報のための広告	費		437				
選挙機器点検等の委託	費		859				
選挙用ポスター掲示場	¦作製・設置・保守・撤	去委託費	8, 636				
投票管理システムサポ	『一ト業務委託費		3, 087				
投票所、期日前投票所	、開票所等の施設使用	料	1, 693				
備品購入費(選挙用機	器購入)		12, 863				
		等					

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

・公職選挙法第5条に規定される事務であり、法定受託事務として市が管理を行うことになっており、他に委ねることはできない。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

豪

被災者生活再建支援事業(豪雨災害)

会計区分 ·般会計 款項目コード(款-項-目) 03 01 所属課名 健康福祉政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

令和2年7月豪雨で被災した世帯に対し、生活再建に向けて安定した生活を送れるよう、見守りや健康・生活支援、地域交流の促進など総合的な支援を行う「地域支え合い センター」を令和2年10月に設置した

にプレイ は、社会福祉協議会に委託しており、センターの生活支援相談員が被災世帯を巡回訪問し、専門機関などと連携して相談や困りごとへの対応を行うほか、健 康づくり支援や集会所でサロン活動などのコミュニティ・交流の場づくりの支援を行っている。また、毎月1回ケース会議を開催している。

	令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の	翌年度への繰越額	不用額		
	卫和0十尺了异战	TM0+及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	1
l	24, 406	21, 141	15, 856	0	0	5, 285	0	3, 265

〈主要な施策の概要〉 【豪雨災害分】21,141 【豪雨災害分】

被災者見守り・相談支援等事業委託料(豪雨災害)

21,141 〇国庫支出金

生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 (3/4)

15, 856

※決算額との差額2,448千円は令和7年度に返還予定

〈財源内訳〉

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

へと体制の見直しを行った。今後も支援対象世帯数に応じて規模を縮小しながら実施する。

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

支援対象世帯は当初482世帯であったが、令和2年度中に35世帯、令和3年度に110世帯、令和4年度に128世帯、令和5年度に77世帯、令和6年度に43 世帯の支援が終了し、残り89世帯となっている。89世帯については、引き続き、委託先の社会福祉協議会をはじめ、県や介護事業所、包括支援センター などと連携を図り、早期の生活再建と自立を総合的に支援する。 また、年々、支援対象世帯数が少なくなってきていることから、段階的に生活相談支援員の配置を見直しており、令和6年度は令和5年度から1人滅の5人

事務事業名

介護基盤緊急整備特別対策事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	03	_	01	_	01	
正届世夕	企業保険 理					

(単位:千円)

3 820

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代市介護保険事業計画に基づく施設整備や感染症の拡大防止のための環境整備等を行う事業者に対し、県の補助事業(10/10)を活用し、施設整備に要する費用の一 部を補助する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源				不用額
卫和0 年及了异创	7110十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
3, 820	3, 820	3, 820	0	0	0	0	0
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉			

【繰越分】 【繰越分】

〇県支出金 実施主体:社会福祉法人 権現福祉会 3 820 介護基盤緊急整備特別対策事業補助金(10/10) 補助額:3,820

総事業費:4,073 (事業者負担額:253)

事業内容:家族面会室の整備

今後の方向性 1 不要(廃止) ● 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

本事業により、介護施設等の施設整備が図られたことで、介護サービス提供体制の推進につながった。 本支援については、令和6年度中に完了したことから、終了とする。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 ·般会計 高齢者の保健事業と介護予防 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 03 02 01 の一体的実施事業 所属課名 高齢者支援課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・熊本県後期高齢者医療広域連合より受託して実施する事業で、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、高齢者の健康寿命の延伸を図ることを目的に、個別支 援であるハイリスクアプローチ(健康上のリスクが高い人を対象に、そのリスクを軽減するための取組み)と通いの場等への積極的支援であるポピュレーションアプローチ(集 団全体を対象に、健康増進や疾病予防のための働きかけを行い、集団全体の健康リスクを減らす取組み)に取り組む。 ・国保データーベース等を活用し、地域の健康課題の分析と対象者の把握を行う。

・ハイリスクアプローチとして、高齢者健診受診者のうち未治療者、身体的フレイル者、高血圧・高血糖の治療歴があり内服治療中断者、健康状態不明者に個別に訪問し、 保健指導等を行う。

・ポピュレーションアプローチとして、高齢者が集まる「通いの場」等で、フレイル予防等の普及啓発、健康教育、健康相談等の積極的な関与を行う。

令和6年度予算額	△ fne 左 r t t t t t t	左の財源				翌年度への繰越額	不用額
卫和0十尺 / 异创	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 及 領	个用領
16, 823	11, 997	0	0	11, 889	108	0	4, 826

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉

需用費 112 〇その他特定財源

役務費 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業委託金

11,879 ・委託料 (筋力アップ教室、ハイリスク者への訪問指導)

11,889

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり) ・ハイリスクアプローチにおいては、高齢者の疾患の重症化につながる健康状態不明者(医療・介護・健診未接続)について、約71%の方と面談し受診や健診などの必要な支

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

接につなげることができたことから、個別訪問を継続する。また、高血圧や発尿病の疾患の治療を中断している対象者を抽出し保健指導することで継続治療につながっていることから、脳血管疾患や虚血性心疾患などの重症化した疾患の予防するために、治療中断者の保健指導も継続する。
・ポピュレーションアプローチにおいては、高齢者の通いの場等での筋力アップ教室で、参加者の半数近くが握力や下肢の筋力を改善、維持することができた結果から、実施 会場を6か所から全校区22か所に拡大する。今後も教室における支援を継続することで、入院費の多くを占める骨折予防につなげる。 本市での高齢者における骨折者の人数(R4:3,411人、R5:3,441人、R6:3,633人)

-40-

事務事業名

社会福祉団体育成事業

-般会計 会計区分 款項目コード(款-項-目) 03 01 03 所属課名 健康福祉政策課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代市社会福祉協議会に勤務する事務局職員(正職員)の人件費(時間外勤務手当及び厚生経費を除く。)を補助対象経費として、その10分の10に相当する額を補助金と して交付する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			翌年度への繰越額	不用額	
节和0千及了异创	0年及了昇額 7110年及次昇額		地方債	その他特定財源	一般財源	立千尺、07條陸領	个用領
92, 088	92, 088	0	0	0	92, 088	0	0
		〈財源内訳〉					

92.088

〈主要な施策の概要〉 八代市社会福祉協議会運営補助金

社会福祉協議会事務局職員(正職員17人)人件費分

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

八代市社会福祉協議会の財務状況については、その取り組む地域福祉事業の採算性が低いため、自主財源の確保が難しく、今後も各種事業を進めて いくに当たっては、運営補助が必要な状況にある。よって、地域福祉の中核となる八代市社会福祉協議会に対して、現行どおり事務局の人件費を補助 、財政的支援を行うことで、引き続き地域福祉の推進を図る。

なお、八代市社会福祉協議会としても、今後は業務の見直しを行い、段階的に支所機能を縮小するなど、歳出のスリム化を図っていくこととしている。

豪雨

豪

災害見舞金等支給事業

-般会計 会計区分 款項目コード(款-項-目) 03 03 01 所属課名 健康福祉政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

〇八代市災害見舞金等支給規則に基づき、暴風・豪雨・地震その他の災害により被害を受けた市民に対して弔慰金及び見舞金を支給する。 死亡:1人10万円(同一世帯内で2人以上20万円)、行方不明:1人10万円(同一世帯内で2人以上20万円)、重傷:1人3万円(同一世帯内で2人以上5万円)、 住家全壊・全焼・流失:10万円(半壊・半焼5万円、床上浸水1万円以内)

〇八代市災害援護資金貸付金の利子補給金交付要綱に基づき、八代市災害弔慰金の支給等に関する条例の規定により八代市災害援護資金の貸付を受けた市民に対 し、借入金の利子補給を行う。

【豪雨災害分】 対象:3件 対象期間:令和5年度~令和8年度

A =	A		左の	现左京,众但找过	m 47		
令和6年度予算額 令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
776	453	0	0	0	453	0	323

〈主要な施策の概要〉 <財源内訳>

【通常分】400 災害見舞金

火災(全焼)4件

400

【豪雨災害分】53

災害援護資金貸付金利子補給金 2件

53

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

弔慰金及び見舞金の支給実績としては、令和2年度:509件(72,931千円)、令和3年度:16件(1,163千円)、令和4年度:4件(417千円)、令和5年度:2件(220千円)、令和6年度:4件(400千円)と推移し、令和2年度は7月豪雨への対応による増となっている。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

、1717、1740年度オントロースのは「1717によりに、1741年代度は7月まで、ベッグが心による。日本のようといる。 また、令和5年度から令和2年7月豪雨に係る災害援護資金貸付金の利子締給が始まり、令和8年度まで補給することとなっている。 災害に係る見舞金等の支給という事業の性格上、件数の増減をもって成果を判断することは適当でないが、被災者の生活の安定に一定の効果があると 見込めることから、今後も継続して実施する。

事務事業名

被災者転居費用等助成事業(豪雨災害)

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	03	_	01	_	03	
所属課名	健康福祉政策課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和2年7月豪雨で住宅が被災したことにより、応急的な住宅での生活を余儀なくされた被災者が、恒久的な住宅として県内の住宅や民間賃貸住宅等に転居した際の費用を 助成する。

転居費用助成(引越し費用の助成) ·律10万円 民間賃貸住宅入居支援助成(礼金や仲介手数料等の初期費用の助成) 一律20万円 公営住宅入居助成 一律10万円

応急仮設住宅移転等費用助成(応急仮設住宅内での転居による引越し費用の助成) 上限10万円

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
下和0千尺了异创	7和0十及次异银	国県支出金地方債		その他特定財源 一般財源		立 中 及 へ の 秣	竹竹飯	
3, 500	1, 632	1, 532	0	0	100	0	1, 868	
	〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>		
【豪雨災害分】1,632				【豪雨災害分】				
転居費用助成	8件		800	〇県支出金				
民間賃貸住宅入居支	援助成 3件		600	豪雨被災者等支	7援交付金		1, 532	
応急仮設住宅移転等	費用助成 3件		232	32 ※一般財源分100千円は令和7年度に追加交付予定				

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和3年2月から申請受付を開始し、支給実績は、転居費用助成が令和2年度から令和5年度までの総計が179件(R2:14件、R3:54件、R4:74件、R5:29

件、R6:8件)、民間賃貸助成の総計が50件(R2:0件、R3:9件、R4:36件、R5:2件、R6:3件)、公営住宅入居助成の総計が19件(R2:0件、R3:5件、R4:4 件、R5:10件、R6:0件)、応急仮設住宅移転等費用助成は、総計4件(R5:1件、R6:3件)となっている。 今後は、災害公営住宅(仮称)松崎団地が令和7年12月に完成予定であり、再建住宅(3世帯)とみなし仮設(6世帯)の入居者が令和7年度中の申請を予 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

定している。また、青上げ工事等により、恒久的な住まいへの転居が進んでいない世帯もあるため、引き続き対象世帯の把握に努め、申請漏れのないよう申請勧奨を行い助成を行っていく必要がある。

豪雨 会計区分 -般会計 事務事業名 被災者見守り対策事業(豪雨災害) 款項目コード(款-項-目) 03 03 01 豪 所属課名 健康福祉政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

令和2年7月豪雨で住宅が被災し、応急仮設住宅に入居する独居高齢者及び要配慮世帯が、安心した日常生活を送ることができるよう民間セキュリティ会社を利用した緊急 通報装置の貸与を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	翌年度への総越類	不田苑		
		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 匹 領	个用額
109	75	63	0	0	12	0	34

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉

【豪雨災害分】75 【豪雨災害分】

被災者見守り対策事業委託 75 〇県支出金 (緊急通報装置貸与2件分)

豪雨被災者等支援交付金

※一般財源分12千円は令和7年度に追加交付予定

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

事務事業の概要

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充) 導入当初は21世帯であったが、生活再建が進んできていることから令和5年度に3世帯となり、令和6年度は2世帯となっている。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

現在利用している2世帯は、古閑中町の応急仮設住宅に入居しており、令和7年12月の災害公営住宅(仮称) 松崎団地の完成に伴い、転居予定である。 当該事業は、応急仮設住宅に入居している独居高齢者世帯等を対象としているため、災害公営住宅への転居に伴い当該事業は終了となるが、その後 は高齢者支援課が実施している「八代市安心相談確保事業」へとつないでいく。

災害公営住宅(仮称)松崎団地が完成するまでは、継続して被災した独居高齢者世帯等の安否確認や緊急時における迅速かつ適切な対応を行い、生活 の安全を確保する。

事務事業名

地域生活支援事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 03 01 04 障がい者支援課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

(単位:千円)

事務事業の概要

障がい者・障がい児が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ柔軟な形態により事業を実施する。本市において は、主な事業として、①相談支援事業②意思疎通支援事業③日常生活用具給付等事業④手話奉仕員養成研修事業等の必須事業と、⑤福祉ホーム運営事業⑥訪問入浴

サービス事業()日中一時支援事業(タイムケア・日中短期入所)等の任意事業を実施している。 また、障がい者への重層的支援体制を促進するため、令和6年4月より、八代圏域基幹相談支援センター「アクロス」の運営を開始した。さらに、委託相談支援事業の相談窓 口を、障がいの種別毎から4つのエリア毎へと見直しを行い、令和7年4月からの実施に向け、関係事業所等との連携調整及び市民への周知を図った。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額		
节和0年及了异态	下和0千及次昇報	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及への裸越額	小用 額		
147,	781 140, 468	39, 778	0	7, 515	93, 175	0	7, 313		
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉					
11-11-11-1	3事業所) 川町負担金(氷川町:1事事 用支援事業(対象者2人)	業所)	16, 725 4, 951 205	〇県支出金			26, 519 13, 259		
意思疎通支援事 日常生活用具給	業(庁舎内手話通訳等) 付等事業(延2,848件)		3, 227 27, 872	〇その他特定財源 地域生活支援事		分)	7, 515		
基幹相談支援セ 手話奉仕員養成	ンター事業 (4事業所) ンター事業 (1事業所)		156 30, 759 27, 368 397						
訪問入浴サービ 日中一時支援事 日中一時支援事 点字・声の広報		3, 216 5, 811 17, 566 459 493							
レクリエーショ 今後の方向性 (該当欄を選択)	ン活動等支援 1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	71 2 完了(終了) ● 5 市による実		3 民間実施 6 市による実施	·····································			
	本事業は障害者総合支援法 続き 国の制度改正に伴う新								

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

続き、国の制度改正に伴う新規事業への対応や利用者のニーズ、本市の実情及び社会情勢等を踏まえて事業内容を見直しながら、今後も更なる支援 の充実に取り組んでいく

また、令和6年4月より開設した基幹相談支援センター「アクロス」については、地域における相談支援の中核的な機関として、「支援者支援」の役割の強 化を図っていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	障害福祉サービス給付事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 01 — 04
			所属課名	障がい者支援課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

本事業は、主に、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」と、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」で構成されている。 介護給付は、在宅生活を支える訪問系サービス、日中活動の場を提供する日中活動系サービス、住まいの場と夜間における支援を提供する居住系サービスに区分される。訓練等給付は、就労系サービス、居住系サービスに区分される。 また、サービスの利用にあたり、サービス利用計画の作成等を行う相談支援がある。サービス利用に係る給付費については、国保連合会を通じてサービス事業者に支払

△+nc左由又答妨	△€00年中35年 6		左の	財源		羽左座。の緑地類	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
3, 168, 585	3, 168, 547	2, 357, 531	0	0	811, 016	0	
	〈主要な施策の根	既要>			<	財源内訳>	
(介護給付) 1,	604, 804			〇国庫支出金			
居宅介護	延799件		47, 123	障害者自立支援	給付費負担金(1/	(2)	1, 571, (
重度訪問介護	延15件		5, 838	〇県支出金			
同行援護・行動援護	延269件		7, 924	障害者自立支援	給付費負担金(1/	(4)	785,
療養介護	延689件		196, 512				
生活介護	延4,603件		958, 161				
短期入所	延598件		31, 879				
施設入所支援	延2,089件		357, 367				
(訓練等給付) 1,	460, 020						
自立訓練	延391件		47, 548				
就労移行支援	延227件		37, 852				
就労継続支援A型	延2, 242件		367, 773				
就労継続支援B型	延4,607件		593, 353				
共同生活援助	延3, 164件		411, 601				
就労定着	延71件		1, 893				
<mark>恃定障害者特別給付</mark> 費	費・高額給付費 延5,609)件	49, 067				
相談支援給付費	延2,865件		50, 275				
国保連支払手数料、請	『求内容チェックシステ』	4	4, 381				
後の方向性	1 不要(廃止)	•	2 完了(終了)		3 民間実施	•	
該当欄を選択)	4 市による実施(規	奠縮小) (● 5 市による実施	匝(現行どおり)	6 市による実績	拖(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

2.941,122千円、(R6)3,168,547千円と増加傾向であった。なお、令和6年度は3年に1度の障害福祉サービス等報酬改定が行われている。 本事業は、障害者総合支援法で市町村に実施が義務付けられており、引き続き支援が必要な方にサービスへの提供を行いながら、障がい者の自立支 援や社会参加につながるよう、就労支援の充実や病院等からの地域移行に向けた支援に取り組んでいく。

事務事業名

障がい児通所支援事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	03	_	01	_	04	
所屋課名		暗か	バハ老も	接課		

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

障がい児及び障がいの疑いのある児を対象に、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練、社会との交流等の療育訓練を行うとともに、保護者に対 しても家庭での養育について、支援や助言を行う。また、サービスの利用にあたっては、サービス利用計画の作成等を行う相談支援がある。サービス利用に係る給付費につ いては、国保連合会を通じてサービス事業者に支払う。

				n l vr			
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	左の 地方債	財源 その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
588, 867	588, 758	435, 931	0		152, 827	0	109
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
〈障害児通所給付費〉	586, 578			〇国庫支出金			
児童発達支援 医療型児童発達支援	延2, 830件 延24件		182, 562 552	障がい児通所支 〇県支出金	援事業負担金(1/	/2)	290, 621
放課後等デイサービ 保育所等訪問支援	ス 延8,286件 延44件		360, 995 1, 328		援事業負担金(1/	/4)	145, 310
障がい児相談支援給			41, 084				
肢体不自由児通所医	療費 延24件		25				
高額障がい児通所給			32				
《審查支払手数料》	2, 180						
 今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

5 市による実施(現行どおり)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

千円となっている。 本事業は、児童福祉法で市町村に実施が義務付けられており、サービス利用に対するニーズも高い。このような中、通所サービス支給決定日数の増を 本事業は、元星福祉法で印刷村に表現が報務が1754により、ケーレスが用に対する一一人も同じ。このよりな中、通がケーレスと結びた日数の信を 求める声もあったことから、令和7年度から児童発達支援と放課後等デイサービスにおいては、3歳から小学3年生までの新規サービス支給決定日数をこれまでの月5日以内から月15日以内に拡充している。今後も引き続き、障がい児等が自立した日常生活を送ることができるよう、それぞれの特性に合った療育を提供するとともに、保護者等が安心して子育てができるよう、支援や助言に取り組んでいく。

過去3年間の本事業のサービス支給決定児童数は(R4)940人、(R5)953人、(R6)924人、事業費は、(R4)563,823千円、(R5)589,170千円、(R6)588,758

豪雨	
	事務事業名

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 給付事業(重点交付金)

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 03 06 所属課名 健康福祉政策課

● 6 市による実施(規模拡充)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

国の物価・賃金・生活総合対策において、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して、給付金を支給する。 <非課税世帯3万円対象世帯>

4 市による実施(規模縮小)

、学生がに関いていた。 住民税非課税世帯:基準日(令和5年6月1日)において、世帯全員の令和5年度住民税が非課税である世帯 家計急変世帯:予期せず令和5年1月から12月までの家計が急変し、世帯全員が住民税非課税相当の収入となった世帯

<非課税世帯7万円対象世帯>

住民税非課税世帯:基準日(令和5年12月1日)において、世帯全員の令和5年度住民税が非課税である世帯

: 予期せず令和5年1月から12月までの家計が急変し、世帯全員が住民税非課税相当の収入となった世帯

△ 和6左座区管幕	5 A 400 A	- 库沙镇结		左の	財源		羽左连。介绍地苑	工 田苑
令和6年度予算額	1 市和0平	F度決算額 -	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
127,	331	60	60	0	0	0	0	127, 271
	<:	主要な施策の概	既要>			<	財源内訳>	
【臨時交付金対応 【繰越分】 時間外勤務手当 会計年度任用職 郵便料 口座振替手数料	-	保険料)		3 27 13 17	【臨時交付金対応 【繰越分】 〇国庫支出金 物価高騰対応重	· 分】 · 点支援地方創生臨	時交付金	60
今後の方向性 (該当欄を選択)		要(廃止) こよる実施(規		● 2 完了(終了) 5 ホニトス宝t	布(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実施	东(扫描址 衣)	

非課税世帯3万円給付事業は、令和5年度に終了 非課税世帯7万円給付事業は、令和6年3月31日を申請期限としており、、4月の支払いとなった給付金に係る事業費を令和6年度に繰越し、給付業務は 令和6年4月に終了

事務事業名

物価高騰重点支援給付金給付事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	03 — 01 — 06				06
所属課名	健康福祉政策課				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

国の物価・賃金・生活総合対策において、エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対して、給付金を支給す 【現年分】

マン・フィン く新たたま課段世帯・新たな均等割世帯支終事業>終付額10万円、事業期間・R6.7.19~R6.10.31、対象・令和6年度に新たに住民税ま課税となる世帯と新たに住民税均等割のみ課税となる世帯

、初にな牙球状に用「物になり等前に出て統当業メン称り領(U/D)日 事業別間:180.719~180.1031 対象: つれの千度に初たに仕まれたよる。世帯と初にに住民がは今前のか球状だなる。世帯と初には、全新たなことも加算支給事業、給付額5万円 事業期間:186.719~180.031 対象: 令和6年度住民税非課税世帯への給付金を受給した世帯のうち、18歳以下の児童を養育る世帯 <調整給付支給事業>給付額:減税しきれないと見込まれる額 事業期間:180.731~180.1031 対象: 定額減税可能額が減税前税額を上回る(減税しきれない)者と見込まれる所得税及び住民税の納税義務者 <非課税世帯支給事業>給付額3万円 事業期間:187.3.7~187.531 対象: 令和6年度住民税非課税となる世帯

<不足額給付支給事業> 給付額:当初調整給付額との間の差額 事業期間:R7.8.8.~R7.10.31 対象:本来給付すべき額と当初調整給付の額との間で差額が生じた方(全額繰越)

・ 公均等割世帯支給事業>給付額:10万円 事業期間:R6.228~R6.8.31 対象:世帯全員の令和5年度住民税が非課税又は均等割課税のみの収入がある世帯 <こども加算支給事業> 給付額: 5万円 事業期間:R6.3.18~R6.8.31 対象:令和5年度住民税が非課税又は均等割のみ課税されている世帯のうち、18歳以下の児童がいる低所得者の子育て世帯

△和6年中 文質類	△和c在由沙省 籍		左の	財源		羽左在入口级地苑	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
2, 813, 4	1, 876, 975	1, 847, 668	0	0	29, 307	681, 442	254, 984
	〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>	
給付額等(給付額 <新たなこども加算 給付額等(給付額 <調整支給事業>総 給付額等(給付額 <非課税世帯支給事	50 等割世帯支給事業>給付世 i:270,700千円 事務費等 支給事業>給付対象児童 i:27,250千円 事務費等 i:付世帯数:22,399世帯 i:945,600千円 事務費等 業>給付世帯数:14,752 i:442,560千円 事務費等	: 7, 297千円) 数: 545人 : 1, 497千円) : 23, 635千円) 世帯	277, 997 28, 747 969, 235 450, 881	※一般財源29,3	5分】 直点支援地方創生路 307千円は令和7年』		1, 697, 553
給付額等(給付額 <こども加算支給事	:業>給付世帯数 507世帯 i:50,700千円 事務費等9 業>給付対象児童数:1, i:98,150千円 事務費等3	44千円) 963人	51, 644 98, 471		京点支援地方創生路	語時交付金	150, 115
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止)	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実		3 民間実施6 市による実施	施(規模拡充)	

・市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

非課税世帯支給事業以外の事業については、令和6年度に終了

非課税世帯支給事業は、令和7年5月31日を申請期限としており、事業費を令和7年度に繰越し、給付業務は令和7年6月末に終了

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	児童虐待防止事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 01
			所属課名	こども家庭支援課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

令和6年度からこども家庭センターを設置し、健康推進課の母子保健機能とこども家庭支援課の児童福祉機能が連携し、一体的な切れ目のない支援を行っており、妊産婦 こども、子育て家庭の相談に対応している。さらに要保護児童・要支援児童及び特定妊婦に対し、状況に応じ必要な支援を行うとともに、児童虐待の早期発見・早期対応及 び発生防止を図る。

「八代市要保護児童対策地域協議会」を設置し、その調整機関として関係機関が必要な情報を交換し共有するとともに、要保護児童等の個別ケースに対する具体的な支援 の内容を協議する。また、市民に対して、児童虐待防止等の周知啓発を行う。 代表者会議:1回/年 実務者会議:12回/年 ケース検討会議:随時(令和6年度:58回)

児童虐待相談件数 令和6年度 202人

ZZZENIUWI W PHOTE DEX								
令和6年度予算額	A-FIC在在沙管板		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0年及了昇額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	个用額	
6, 804	6, 508	5, 147	0	0	1, 361	0	296	
〈主要な施策の概要〉								
子ども家庭支援員2人:	分報酬等		6, 133	〇国庫支出金				
要保護児童対策地域協	弱議会委員 報償費等		36	子ども・子育て	支援交付金 (2/3))	4, 118	
需用費 42 ○県支出金								
健康管理システム保守	·委託料		297	子ども・子育て	利用者支援事業補	前助金(1/6)	1, 029	

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

八代市要保護児童対策地域協議会登録児童数は、令和4年度198人、令和5年度227人、令和6年度197人と推移している。令和6年度に減少している要因は、こども家庭センターとして妊娠期から切れ目のない支援体制を整えたことや、出生数の減少によると推察される。しかしながら、対応世帯の中には、多くの困難な課題を抱える場合や支援が長期化する場合も多く、今後も児童虐待の早期発見及び発生防止についての周知啓発の強化や、関係機 関との連携や役割分担を行うとともに、支援を必要とする家庭に対して必要な助言や支援を迅速に行い、児童虐待の発生防止を行っていく必要がある。

事務事業名

放課後児童健全育成事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	03	_	02	_	01
正届世夕	こども手本理				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

仕事等のため昼間保護者のいない家庭の小学校児童を対象に、放課後等の子どもの安全・安心を確保し、児童の健全育成と保護者の仕事と子育ての両立を図る。 社会福祉法人や保護者会等に運営を委託し、委託料を支払う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額 -		左の	財源		翌年度への繰越額	不用類
节和0年度 7 异額	7和0平及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	金年度への繰越額	不用額
347, 438	302, 574	201, 712	0	0	100, 862	0	44, 864
	〈主要な施策の概	既要>		〈財源内訳〉			
注記クラブ数:38クラブ 放課後児童健全育成事 送迎支援事業(15クラ 支援員等処遇改善事業	業(運営費)(38クラ ブ)		220, 340 4, 787 38, 154		支援交付金(1/3) 額19,360千円はR7		100, 857
障がい見受人強化推進 小規模クラブ支援事業 キャリアアップ処遇改 放課後児童支援員等処遇改	事業(13クラブ) (6クラブ) 善事業(7クラブ)	文善)(27クラブ)	23, 971 3, 575 2, 317 9, 430	放課後児童健全	育成事業等補助金	(1/3)	100, 855

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 放課後児童クラブの過去3年間の利用児童数は、(令和4年度) 1,284人、(令和5年度) 1,326人、(令和6年度) 1,392人と増加している。一方で、希望しても 利用できなかった児童(待機児童)数は、クラブの増設や定員の見直し等により(令和4年度)34人、(令和5年度)19人、(令和6年度)2人と減少傾向にあ る。引き続き、児童の健全育成と保護者の仕事と子育ての両立を図るため、利用ニーズに応じた整備を行い、事業を推進していく。

3 民間実施

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	病児•病後児保育事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 01
			新屋理 夕	- ビ± 土本钾

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

病中または病気の回復期にある児童について、保護者の仕事等の都合により家庭での養育が困難な場合、施設において一時的に預かることにより、保護者の子育てと仕 事の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。

等の側立てとなりることに、ルエンドエンは「ARA Calva」。 市内3施設(キッズルーム、キッズケアホーム、病児・病後児ハウスひかり)において、看護師、保育士を配置し、病児・病後児保育を実施する。 また、「定住自立圏共生ビジョンによる連携事業」として、市内3施設、氷川町1施設(病児・病後児保育室ハグ・くむ)については、氷川町と相互利用を行っている。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇額	节和0 年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	个用領
33, 710	30, 670	18, 146	0	908	11, 616	0	3, 04
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
芸託施設:3箇所	41人 49件		27 224		支援交付金(1/3) 額19,360千円はR7		9, 07
	く川町「ハグ・くむ」利。 住民利用356人)	用分)	3, 446				9, 07
				病児病後児保育	事業 (氷川町分)		90

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小)

過去3年間の延べ利用件数は、(令和4年度)778件、(令和5年度)1179件、(令和6年度)1,149件と、新型コロナウイルス感染症の影響により一時減少していたものの、核家族、共働き世帯の増加を背景としてサービスの利用は増加傾向にある。 本事業は、児童の健全な育成と保護者の就労等を支援するための重要な事業であり、今後も事業の周知を図っていく。また、利用施設が一部の地域に 偏在し、施設によって利用状況が大きく異なっていることから、今後は施設がない市の東部地域等への変更について検討を進め、より利用しやすい環境 整備を図っていく。

事務事業名

八代市出産祝い金給付事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 03 02 01 こども家庭支援課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

本市で出生した新生児を養育する者に対し、「本市の次世代を担う子どもの出生を祝福するとともに、子育ての経済的負担の軽減を図り、子どもの健全な育成に資する」ことを目的に、出産祝い金 を給付する

【支給対象者】

出生した新生児及びその保護者ともに本市に住民登録がある者

・今後1年以上、本市に居住する意思がある者

【支給額】

新生児1人あたり 3万円 新生児1人あたり 5万円 新生児1人あたり10万円 第2子 第3子以降

为5丁以降										
≙ πεπ	度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額		
77/104	及了并假	7110千及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、07條陸領	小用 額		
	38, 986	32, 920	0	0	32, 920	0	0	6, 066		
		〈主要な施策の	概要>		〈財源内訳〉					
【ふるさる	ヒ元気づくり	応援基金対応分】32,9	920		〇その他特定財源	į				
対象者数	第1子:	224人	6,720 ふるさと八代元気づくり応援				2繰入金	32, 920		
	第2子:	218人		10, 900						
	第3子以降	: 153人		15, 300						
	合計	595人								

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

対象者数は、令和4年度が合計649人、令和5年度が合計660人、令和6年度が合計595人と出生数に応じた変動が見られる。本事業は、出産や子育てに 対する経済的負担の軽減及び本市への移住・定住の促進にもつながることが期待できることから、今後も制度の周知を徹底し、継続した給付を行う。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	子ども食堂応援事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 01
			所属課名	こども家庭支援課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

子ども食堂は、子どもが家庭の状況に左右されることなく、無料又は低額で食事等ができ、かつ、子どもの居場所をはじめ地域の憩いの場としての役割を有している。八代市内で子ども食堂を運営している団体に開催回数に応じて補助金を交付し、安定した運営が持続化していくよう支援する。また、ホームページやあったかねっと等を活用し 開催情報等の周知啓発を行う。さらに子ども食堂の実施団体の活動や運営の意見交換の場として、関係機関も含めた定例会を定期的に開催し、支援物資やボランティア等 の情報共有や調整を行う。

【補助金は実施回数に応じて交付】

•年4回~10回実施 5万円 ·年11回~20回実施 10万円 •年21回以上実施

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千尺了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用 額	
1, 050	700	466	0	234	0	0	350	
	〈主要な施策の概	既要>			•	〈財源内訳〉		
子ども食堂活動団体 (R7.3末現在) 6団体								
補助金 年11回~20回実施 4団体×10万円 700 ○その他特定財源 年21回以上実施 2団体×15万円 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 234								
【ふるさと元気づくり応援基金対応分】234 (再掲) 補助金 (700千円のうち234千円)								

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり) 令和5年度は5団体、令和6年度は6団体が活動しており、今後も新規開設予定の団体もある。各団体ともに食材料費及び消耗品費が経費の多くを占め、

● 6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

食料の調達や有志ボランティアの確保など、運営面での課題を抱えている。今後も事業を実施することで、子ども食堂の安全・安心な運営体制を整え、 持続化していくよう支援し、子どもの貧困対策の推進につなげる。 令和7年度は、こども食堂の新規開設団体の増加に加え、こどもの貧困対策推進事業として、経済的な理由をはじめとする困難な課題を抱えるこども等 を対象に学習支援教室を運営する団体を支援するための補助金を交付し、こどもの貧困対策について、更に推進を図っていく。

事務事業名

児童手当事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 03 02 02 こども家庭支援課 所属課名

> 15千円/月 30千円/月 10千円/月

30千円/月

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

見童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。

【支給額:児童手当・特例給付 令和6年9月分まで】

・3歳未満の児童 15千円/月 ・3歳以上小学校修了前の児童(第1子・第2子) 10千円/月 ・3歳以上小学校修了前の児童(第3子以降) 15千円/月 ・小学校修了後中学校修了前の児童 10千円/月 【支給額:児童手当 令和6年10月分~】 ・3歳未満の児童(第1子・第2子) ・3歳未満の児童(第3子以降) ・3歳以上高校生年代まで(第1子・第2子) ・3歳以上高校生年代まで(第3子以降)

5千円/月(令和4年10月支給分~) 所得制限限度額以上所得上限限度額未満の者 支給なし(令和4年10月支給分~) 所得上限限度額以上の者

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	小 用領	
2, 143, 551	1, 978, 665	1, 722, 199	0	0	256, 466	0	164, 886	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
延べ支払児童数	162, 523人			〇国庫支出金				
児童手当	160,714人			児童手当交付金	$(3/5 \cdot 4/6 \cdot 7/9)$	• 37/45 • 13/15)	1, 467, 052	
特例給付(令和6年9月分まで) 1,809人			〇県支出金					
給付費			1, 978, 665	児童手当交付金	(1/15 • 4/45 • 1/	/9 · 1/6)	255, 147	

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) (該当欄を選択)

3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

過去3年間の支払件数は、(令和4年度)161,431件、(令和5年度)156,230件、(令和6年度)162,523件と推移している。令和4年度から令和5年度への件数 減は本市の児童数減少によるものであるが、令和6年度は10月の制度改正に伴い、支給対象児童が高校生年代まで拡充されたため増加している。 児童手当は、児童手当法に基づく法定受託事務であり、子育て世帯の生活の安定と、児童の健やかな成長に資することを目的とした事業であるため、今後も、制度の周知を徹底するとともに国の規定に基づき、適正な執行を行う。

豪雨		会計区分	一般会計	
I	事務事業名	児童扶養手当事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 02
ı			祈居理夕	ニビキ安庭支援課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

離婚などによるひとり親世帯や、父又は母と生計を同じくしていない児童が養育される家庭の生活の安定と自立を支援し、児童福祉の増進を図ることを目的に、児童(18歳未満)を監護及び養育するひとり親家庭の父母等に対し、手当を支給する。(令和6年11月分から制度改正)

支給の所得制限の限度額が緩和

・児童3人目以降の手当額を児童2人目と同額として増額

【支給額】

全部支給の場合 月額45,500円

日類45 400円~10 740円(※第9子以際け加質額払い)

一部支給の場合	月名	損45,490円~10,740円(シ	※第2十以降は加昇	観めり)				
令和6年度予算	妶百	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17和0千尺了并	印只	7110千及人并做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千人 10 林龙镇	竹竹镇
677,	, 758	677, 373	224, 427	0	0	452, 946	0	385
		〈主要な施策の)概要>			<	財源内訳>	
受給者数 1,227,	人(うち父子家庭 64人)			〇国庫支出金			
給付費	費 677,373 児童扶養手当給付費負担金 (1/3)						224, 427	

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

過去3年間の受給者数は、(令和4年度) 1,277人、(令和5年度) 1,241人、(令和6年度) 1,227人と減少している。 児童扶養手当は、児童扶養手当法に基づく法定受託事務であり、今後も制度の周知徹底と、国の規定に基づく適正な執行を行うとともに、事務の効率化 を図り、迅速な処理に努める。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

公立保育所運営事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	03	_	02	_	03	
所属課名		٦,	ども未ま	と課		

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

子育てと仕事の両立支援など、様々な保育ニーズに対応するため、保育を必要とする児童の公立保育所への入所について、審査・決定を行うとともに、保育を提供するため に公立保育所8園の管理・運営を行う。

令和6年度予算額)財源	不用額		
	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用領
314, 628	306, 412	6, 996	0	15, 223	284, 193	0	8, 216
	〈主要な施策の様	既要〉	〈財源内訳〉				
公立保育所 8園				〇県支出金			
<主な内訳>				子ども・子育て	支援体制整備総合	·推進事業費補助金(1/2)	
会計年度職員人件費	(56人)		189, 987	障がい児受入促	進事業費補助金((2/3)	269
消耗品費			4, 561	※決算額との差	額16千円は令和7年	F度に返還予定	
燃料費(プロパンガス		2, 015	保育対策総合支	3, 389			
光熱水費 14,50				多子世帯子育で	支援事業費補助金	: (1/2)	3, 128
修繕料			4, 713	〇その他特定財源			
賄材料代(給食)			36, 581		89		
給食業務委託			27, 852		17		
工事請負費			11, 469				1, 118
備品購入費			1, 523	3 公立保育所児童給食費			6, 340
その他経費			13, 204				7, 512
				検尿等検査手数	料実費徴収金		61
				延長保育料			57
【ふるさと八代元気づく				金属売払収入			14
(再掲) 備品購入費(1	, 523千円のうち1, 118 [.]	千円)		電柱等占用料			15

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

公立保育所は、令和5年度に河俣保育園を民営化し、令和5年度末に鏡第二保育園を鏡保育園へ統合、令和7年度末には宮地さくら保育園を閉園する

予定である。

入所児童数は、4月1日時点で、令和4年度が10園450人、令和5年度が9園388人、令和6年度が3園345人と減少している。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

公立保育所には、児童の保育や子育て支援という役割だけでなく、市全体の保育の質の向上を図ること、また、私立保育所での対応が困難な医療的ケアを必要とする児童の受入れや災害時などのセーフティネットの役割も求められる。今後も少子化や多様な保育ニーズへの対応をはじめ、施設の老朽化などの状況も踏まえ、「八代市公立保育所のあり方」に基づき、運営の効率化を図るため、民営化等の取組を進めていく。

豪雨 会計区分 -般会計 事務事業名 私立保育所保育事業 款項目コード(款-項-目) 03 03 所属課名 こども未来課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

子育てと仕事の両立支援など様々な保育ニーズに対応するため、保育を必要とする児童の私立保育所への入所について、審査・決定を行うとともに、保育を提供する私立 保育所に対して給付費を支払う

保育士の日常業務の負担を軽減し、離職防止を図ることを目的として、保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用の補助を実施する。 また、保育所等における保護者の利便性及び保育の質の向上を目的として、私立保育所等に対して保育ICTシステムを導入する際の費用を補助し、導入支援を行う。

※決算額との差 〇県支出金	教育・保育給付交	∫財源内訳〉	不用額 28,026 2,271,415
○国庫支出金 子どものための ※決算額との差 ○県支出金	教育・保育給付交	 財源内訳> 5付金 (1/2)	
子どものための ※決算額との差 〇県支出金	教育・保育給付交	5付金(1/2)	2, 271, 415
子どものための ※決算額との差 〇県支出金			2, 271, 415
	て育・保育給付費負 ・額679千円は今和7		901, 220
保育対策総合支 ※決算額との差	:援事業補助金(7/ 額2,467千円は令和	/8) 17年度に返還予定	23, 41
※決算額との差 保育対策総合支	額432千円は令和7 援事業補助金(8/	・ 年度に返還予定 /9)	3, 336 5, 279
	支援事業費補助金		21, 222
私立保育所保育	料(過年度分)		1, 046
	保育対策総合支 ※決算額との差 保育算額総合支 ※決す類額との差 ※決す類額との差 ※決す対策総との差 ※決子世帯を可 を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	保育対策総合支援事業補助金 (7/ ※決算額との差額2.467千円は令和 保育対策総合支援事業補助金 (5/ ※決算額との差額432千円は令和7 保育対策総合支援事業補助金 (8/ ※決算額との差額5.113千円は令和 多子世帯子育て支援事業費補助金	4 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

子育てと仕事の両立支援のため重要な事業であることから、今後も児童福祉法、子ども・子育て支援法の規定及び国の基準に基づき、現行どおり実施

. 私立保育所は市内に43園あり、入所児童数は、市外保育所の利用者も含め、4月1日時点で、令和4年度2,916人、令和5年度2,828人、令和6年度2,748人 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 と減少している。

事務事業名

施設型給付事業

 会計区分
 一般会計

 款項目コード(款-項-目)
 03 — 02 — 03

 所属課名
 こども未来課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

子育てと仕事の両立支援などの様々な保育ニーズ等に対応するため、保育を必要とする児童の認定こども園等への入所について、審査・決定を行うとともに、教育・保育を 提供する認定こども園等に対して給付費を支払う。

保育士の日常業務の負担を軽減し、離職防止を図ることを目的として、保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用の補助を実施する。

【施設型給付】子どもが認定こども園・幼稚園を利用した場合、その経費に対して給付費を支給するもの。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇积	节和0年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个 用領
1, 044, 291	1, 036, 432	715, 668	0	0	7, 859		
	〈主要な施策の	既要〉		〈財源内訳〉			
	幼稚園 14園(市内6園	』、市外8園)	1, 023, 842	※決算額との差	教育・保育給付交 額3,997千円は令和	付金(1/2) ロ7年度に返還予定	473, 045
保育補助者雇上強化事 私立認定こども園	市内4園	12,590 〇県支出金 子どものため教育・保育給付費負担金 (1/4) ※決算額との差額3,265千円は令和7年度に返還予定					196, 040
				地方単独費用補	助金(1/2)		31, 263
					援事業補助金(7/ 額1,399千円は令和		11, 015
				多子世帯子育て	支援事業費補助金	(1/2)	4, 305

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小)

4 市による実施(規模縮小)

子育て支援のための重要な事業であるため、今後も児童福祉法、子ども・子育て支援法の規定及び国の基準に基づき、現行どおり実施する。 市内の私立認定こども園は5園、施設型給付を行う私立幼稚園は1園あり、入所児童数は、市外保育所の利用者も含め、4月1日時点で、認定こども園 で、令和4年度703人、令和5年度661人、令和6年度640人、施設型給付幼稚園では、令和4年度58人、令和5年度51人、令和6年度46人と推移している。

3 民間実施

6 市による実施(規模拡充)

6 市による実施(規模拡充)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	地域型保育給付事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 03
			 	- ビ± 土本钾

● 5 市による実施(現行どおり)

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

子育てと仕事の両立支援などの様々な保育ニーズ等に対応するため、保育を必要とする児童の地域型保育事業所への入所について、審査・決定を行うとともに、保育を提供する地域型保育事業所に対して給付費を支払う。

【地域型保育給付】 子どもが少人数の保育を行う地域型保育事業(小規模保育事業、事業所内保育事業等)を利用した場合、その経費に対して給付費を支給するもの。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0 年及了异创	下和0千及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	か用領
113, 357	113, 356	79, 917	0	0	33, 439	0	
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳〉	
地域型保育給付事業 小規模保育事業 事業所内保育事業	3園(市内2園、市外1園 1園(市内)	1	86, 134 27, 222		教育・保育給付交 額835千円は令和7		59, 55
				子どものため教	育・保育給付費負額278千円は令和7		19, 85
					支援事業費補助金		51
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

(該当欄を選択)

である。 市内の小規模保育事業所は2園、事業所内保育事業所は1園あり、入所児童数は、市外の利用者も含め、4月1日時点で、小規模保育事業所で、令和4年度33人、令和5年度33人、令和6年度26人、事業所内保育事業所では、令和4年度1人、令和5年度1人、令和6年度7人と推移している。

子育てと仕事の両立支援のため重要な事業であるため、今後も児童福祉法、子ども・子育て支援法の規定及び国の基準に基づき、現行どおり実施す

● 5 市による実施(現行どおり)

事務事業名

幼児教育・保育助成事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	03	_	02	_	03	
所屋課名	こども未来理					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

事務事業の概要

国の幼児教育・保育の無償化に対応するため、施設又は保護者に対して施設等利用給付費を支給する。 保育所等が保護者から徴収する副食費について、第3子以降の子どもを免除対象とし、保育所等に対して副食費相当分の補助金を交付する。 市独自の保育料無償化に対応するため、認可外保育施設等の利用料について保護者へ補助金を支給する。

△和c左在 又 質姑	A-me 左 由 池 管 語		左の)財源		羽左舟への帰地類	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
58, 966	52, 612	20, 326	0	19, 579	12, 707	0	6, 354
	〈主要な施策の様	既要〉			<	財源内訳>	
認可外保育施設 延	ベ 723人 ベ 176人 ベ1.075人		18, 185 5, 717 3, 014		施設等利用給付交 額2,597千円は令和	5付金(1/2) 和7年度に返還予定	13, 551
施設等利用補助金				子育てのための		5付金(1/4) 和7年度に返還予定	6, 775
認可が休育施設 延 預かり保育事業 延			235		気づくり応援基金	注繰入金	19, 579
【ふるさと八代元気づ 副食費補助金 市独自副食費免除対	がくり応援基金対応分】 象者 延べ4,295人	19, 579	19, 579				

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 子育て世代の経済的な負担軽減を図るための重要な事業であることから、子ども・子育て支援法及び国の基準に基づき、現行どおり実施する。 また、副食費補助金については、幼児教育・保育の無償化に伴い、保護者の経済的負担を軽減することを目的に開始した市独自の施策であることから、 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 さらに、市独自の保育料無償化に対応するための認可外保育施設等の利用料に係る補助金についても、継続して実施する。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	私立保育所施設整備事業	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 03
			所属課名	こども未来課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

保育所等における児童の安全確保及び保育環境の改善を図ることを目的に、園舎の耐震化及び老朽施設の整備を行う私立保育所等に対して補助金を交付する。

ı	令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額		
L	节和0千及了并做	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の味透倒	作用領		
	171, 105	171, 105	114, 070	54, 100	0	2, 935	0	0		
		〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
-		K備補助金(R6年度分補		171, 105	〇国庫支出金					
		題があったため園舎を			保育所等整備交	114, 070				
	R5年度とR6年度の27	か年で整備。R7. 1. 16に	整備完了。		〇地方債					
					私立保育所施設整備事業			54, 100		

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小) 耐震基準を満たしていない施設や老朽化した施設の改築等は、安全な保育環境の促進を図るうえで重要な事業である。 一般も、それぞれの施設の状況に応じて事業を実施する。 令後も、それぞれの施設の状況に応じて事業を実施する。 令和7年度は、老朽化が顕著である「北新地海音保育園」を選定し、令和7年度~令和8年度の2か年で改築整備を行う。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

保育所等物価高騰対策支援金支給事業 (重点交付金)

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 03 03 02 こども未来課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

原油価格や物価の高騰に伴い、運営費の増加が見込まれる保育所等の負担を軽減し、継続的・安定的な運営ができるよう光熱費高騰に係る経費の一部を補助する。 【補助金額】

保育所・認定こども園・地域型保育事業所・私立幼稚園

- •利用定員19人以下···17,000円 •利用定員20人以上59人以下···56,500円
- •利用定員60人以上…102,000円

ŀ	A	A 7		左の	財源		77 6 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	z mé∓	
	令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
	12, 9	63 4, 321	4, 321	0	0	0	8, 642	0	
		〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>		
	利用定員19人以7 20人以上59人以7 60人以上(33施記	下 (16施設)	私立幼稚園	51 904 3, 366	【繰越分】 ○県支出金 物価高騰対策支	援金支給事業補助)金(保育所等)(定額	(1) 4 , 321	
	後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規		● 2 完了(終了)5 市による実績	施(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実績	施(規模拡充)		

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	保育所等食材費高騰支援事業(重点交付金)	款項目コード(款-項-目)	03 — 02 — 03
			所属課名	こども未来課

令和5年10月から令和6年3月における光熱費の高騰分を補助することで、保育所等の安定的な運営につながり、利用者への安定的サービスの維持が可

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

能となった。 令和6年4月から令和7年3月の物価高騰分については、予算の繰越により、令和7年8月に支給し事業を完了する。

(単位:千円)

事務事業の概要 食材費の物価高騰の影響を受ける中、子どもたちに質が確保された給食を提供するため、私立保育所等へ食材費の高騰分を補助し、保護者の実費徴収負担を軽減する。 【補助基準額】

児童1人あたり336円/月

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の見				翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	下和0千及仄异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用领
4, 10	2, 430	2, 430	0	0	0	0	1, 67
	〈主要な施策の概	既要>			<.	財源内訳>	
【臨時交付金対応分】 【繰越分】 給食の質の確保支 私立保育所等・ 対象児童数 (3か	援事業補助金 私立幼稚園・認可外保育!	施設 43施設	2, 430	【臨時交付金対応 【繰越分】 ○国庫支出金 物価高騰対応重	分 】 点支援地方創生臨	時交付金	2, 430
後の方向性 核当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	Att Code 1	2 完了(終了)	布(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実施	- /	

事務事業名

生活保護費給付事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	03 — 03 —	02			
所属課名	生活接護課				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて生活扶助、医療扶助などの生活保護費を金銭及び現物にて給付し、最低限度の生活を保障するとともに、被保護者の 就労支援など自立助長に向けた援助を行う。

①生活扶助②住宅扶助③教育扶助④医療扶助⑤介護扶助⑥生業扶助⑦出産扶助⑧葬祭扶助⑨施設事務費⑩就労自立給付金⑪進学・就職準備給付金

A Too た R A Stroke R								
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金		その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
3, 158, 1	40 3, 146, 422		0	30, 331	780, 370	0	11, 718	
	〈主要な施策の)概要>		〈財源内訳〉				
生活扶助	1,202世帯 1,422人	(月平均)	664, 315	〇国庫支出金				
住宅扶助	1,155世帯 1,377人	(月平均)	381, 827	生活保護費負担	金 (3/4)		2, 328, 646	
教育扶助	34世帯 42人	(月平均)	5, 367	※決算額との差	額71,883千円は令	和7年度に返還予定		
介護扶助	456世帯 468人	(月平均)	96, 376	(324千円は令	和5年度交付確定分	`)		
医療扶助	1,340世帯 1,523人	(月平均)	1, 864, 860	〇県支出金				
(入院:90人	入院外:1,433人)			生活保護費負担	金 (1/4)		7, 075	
生業扶助	213世帯 229人	(年間)	3, 692	※現在地保護	10人分			
出産扶助	3世帯 3人	(年間)	1, 260	〇その他の特定財	加			
葬祭扶助	41世帯 41人	(年間)	7, 544	生活保護費返還	金			
施設事務費	40世帯 40人	(月平均)	119, 554	(現年度分)	-		27, 813	
(救護施設 6力)	听)			(過年度分)			2, 518	
就労自立給付金	5世帯 5人	(年間)	327					
進学・就職準備給付	· 金 5世帯 5人	(年間)	1, 300					
【生活保護の状況】	•							
世帯数:1,475世帯	人員:1,738人 (R6.3	3.31現在)						
世帯数:1,491世帯	人員:1,768人 (R7.	3.31現在)						
相談件数:343件	申請件数:297件 保護法	快定:248件						
取下:16件 却下:	35件							
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	見模縮小)	5 市による実施	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)		
	量去3年間の年度末被保護							
	に伴い、被保護世帯全体							
	事業は、生活保護法に基		窮するすべての国	民に対し、その困窮	fの程度に応じ、必§	要な保護を行うものである	ることから、今後も現行	

豪雨			会計区分	一般会計		
=	事務事業名	建設型応急住宅等管理事業(豪雨災害)	款項目コード(款-項-目)	03 — 04 — 01		
*			所属課名	住宅課		

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

■「令和2年7月豪雨災害」により、災害救助法の「応急仮設住宅の供与」の適用を受け、災害により住家が滅失した被災者のうち、自らの資力では住宅を確保することができない者に対し、簡単な 住宅を仮設し、一時的な居住の安定を図ることを目的とする。

- 住宅を収設し、一時的な居住の安定を図め上で日的と9 ®。 災害教助法に基づき建設型応急住宅を2団地整備。 ・八代市市民球場仮設住宅 所在地:八代市古関中町1540番地 構造:木造平屋26戸(8棟+1棟) 入居開始:令和2年9月11日 令和7年5月解体完了 ・八代市古関中町仮設団地 所在地:八代市古関中町2417番地1 構造:木造平屋14戸(4棟+1棟) 入居開始:令和2年10月16日 令和5年5月解体完了 ■「令和2年7月豪雨災害」による宅地かさ上げ事業に伴い、仮住まい先が必要となる被災者への支援策として、再建住宅を2団地整備。 ・古関中町再建住宅 所在地:八代市古関中町843番地 構造:木造平屋(8棟16戸) 入居開始:令和6年10月(満室) ・業木再建住宅 所在地:八代市坂本町葉木4400番地 構造:木造平屋(1棟2戸) 入居開始:令和7年2月(1戸空室)

どおり法の基準に基づいて事業を実施していく。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
7和0千尺了异创	7/110十及次异假	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中反下の條腔領	作用領
966	446	394	0	0	52	0	520
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
【豪雨災害分】446				【豪雨災害分】			
	分(下水道、電気料、 、(消耗品費、下水道、		318 76	※決算額との差	!金 (10/10) :額36千円は令和74 :管理補助金 (10/1		318 76
<再建住宅> 需用費(電気料・修	· 養料)		52	米 五加战 守他订	百生而少亚(10/1	•/	,,
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) ● 4 市による実施(規		2 完了(終了) 5 市による実施	 施(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実施	施(規模拡充)	

被災者生活の再建完了に伴い、災害救助法に基づく建設型応急住宅2団地は解体完了したため、令和7年度以降の国県支出金は終了となる。今後は宅 地かさ上げ事業に伴う再建住宅の管理運営のみとなり、宅地かさ上げ事業が完了し被災者生活の再建が完了すれば、再建住宅の一部は市営住宅とし て管理運営していく予定である。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

不妊治療助成事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01					
所属課名	健康推進課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

△和6 左麻叉質類	A-FIRE 在 由) 管 哲	-	<u></u> 左の	財源	-	羽左在。八级地苑	工 田苑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
4, 51	1 3, 778	987	0	2, 784	7	0	733
	〈主要な施策の	概要〉			·	(財源内訳>	
扶助費 一般不妊治療費助 助成件数 37件	成(人工授精)		1, 338	〇県支出金 少子化対策総合	交付金 (3/4)		987
生殖補助医療費助 助成件数 50件 事務費	成(体外受精・顕微授精	• 男性不妊)	2, 330 110		気づくり応援基金	全繰入金	2, 784
	づくり応援基金対応分 】 治療費助成・事務費(基 医療費助成 (基						
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	描 続小\	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施6 市による実	佐(坦塔拉太)	

豪雨			会計区分	一般会計		
	事務事業名	妊産婦健康支援事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01		
			所属課名	健康推進課		

生殖補助医療による治療で生まれる児は、日本の出生児の約10人に1人(2022年)の割合で、年々増加している。また、不妊で悩む夫婦は増えており、 般不妊治療費の助成は令和4年度31件、令和5年度33件、令和6年度37件と増加傾向にあり、生殖補助医療費の助成件数は令和4年度50件、令和5年度 3/17代、今和6年度50件とこの3年は横ばいである。 不妊症と診断されてからの治療は、単回で妊娠成功する場合は少数で、治療期間が長引くことによる負担、また医療保険適用となっても高額となること

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

妊娠期を心身ともに健康な状態で過ごし、安心して出産・育児ができるように支援する。 ・妊娠届出時の母子健康手帳交付及び保健指導

が多く、経済的負担の軽減を図るため、事業を継続して実施する。

- ・妊婦健診(最大14回助成)、膣分泌物細菌検査及び保健指導、訪問指導
- 好婦歯科健診
- ・ウェルカムベビー教室(出産に向けた講話、育児体験、父親の育児参加等)
- ・学校等と連携した思春期健康教育(性教育)

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
⊤和0十戌 / 异积	TriuT及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十反への様越額	小用領
72, 080	63, 055	2, 207	0	0	60, 848	0	9, 02
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
委託料 妊婦健康診査(一人最大	た14回分、1回目健診に膣タ	~	60, 909	〇県支出金 少子化対策総合	な仕全 (2/4)		2, 20
妊婦歯科健康診査 妊婦歯科健康診査	(17四万、1四日 庭的に座)		1, 228		女内並 (5/4/ 妊婦歯科健康診査	§)	2, 20
夫助費			.,			-・ 設への交通費及び宿泊	費
妊婦健康診査			709	> 100 110 - 23 <u> </u>			
遠方の分娩施設への 事務費	交通費 1人		2 207	※決算額との	差額80千円はR7年	度に返還予定	
- 7350			20.				
【主な実績】							
• 母子健康手帳交付数		,					
・妊婦健康診査受診数 ・妊婦歯科健診受診数							
	· 交通費(※R6.12月補正						
R7. 2月~事業開始		/					
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実施	布(規模拡充)	

妊婦のための遠方の分娩施設への交通費及び宿泊費補助事業については、やむを得ず遠方(40Km以上)の分娩施設での出産を行うものに対し、その 交通費等を補助するもので、年度途中に県の補助事業が開始され、本市においても令和7年2月から事業開始となった。熊本市内の周産期母子医療セン 一で出産となるハイリスク妊婦は、救急搬送となる場合も多く、また自宅等からの距離で該当となる者が少ない現状ではあるが、対象となる方に確実に 案内ができるよう引き続き対応していく。

事務事業の概要

事務事業名

乳幼児健康支援事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01					
所属課名	健康推進課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

- 妊娠・出産を通して母性や父性を育み、保護者の子育てに対する不安の軽減を図るとともに、子どもが心身ともに健やかに成長することを目的として、乳児期から幼児期ま での一貫した健診や健康教育、健康相談を実施し、子どもとその保護者に適切な支援を行う。
- ·乳幼児健診(4ヶ月児健診·7ヶ月児健診·1歳6ヶ月児健診·3歳児健診)、乳幼児精密検査
- ・母子訪問指導(未熟児訪問指導・生後4か月までの乳児家庭全戸訪問・乳幼児訪問)
- ・母子健康教育(すまいる広場(離乳食と子育て相談)、ウェルカムベビー教室)
- ・母子健康相談(こども発達相談・母子個別相談)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇积	节和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用 額
25, 532	24, 034	3, 397	0	190	20, 447	0	1, 498
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
乳幼児健診委託料 医師等報償費 会計年度任用職員報酬	∦ 等		5, 683 4, 575 12, 854		支援交付金(1/3)		1, 632
事務費等			732		·防対策事業費補金		133
【地域福祉基金対応分 備品購入 (訪問用乳児体重計・	r】190 フードモデル・電子レ	ンジ)	190	〇その他の特定財		£ (1/3)	1, 632
【主な実績】 4ヶ月児健診 7ヶ月児健診 1歳6ヶ月児健診 3歳児健診 乳児家庭全戸訪問事 母子健康相談	622人(受診率 673人(受診率 1 792人(受診率	99. 7%)		地域福祉基金綱	入金		190

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充) 保護者の不安や悩みに対し、出産後早期から電話相談や乳児家庭全戸訪問にて助言や情報提供を行い、必要に応じて関係機関と連携しながら適切な

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

サービスにつなげている。また、乳幼児健診では、電話や訪問等により受診勧奨を行うことで受診率は約99%と高い水準を維持しており、疾病の早期発見や早期対応につなぐことができている。また、未受診者に対しても来所・保育園訪問等で状況を確認し、養育環境や児の成長発達について状況把握に 努めている。

今後も、子どもの心身の健全な育成を図るとともに、子どもの頃から適切な生活習慣が送れるように、乳幼児健診をはじめ、訪問指導・健康教育・健康相 談の機会を捉え、情報提供や助言を行っていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	こども医療費助成事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01
			所属課名	こども家庭支援課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

0歳から18歳(高校3年生相当)の児童の通院、入院等にかかる医療費の自己負担分を助成することにより、保護者の経済的負担を軽減し、医療の受診機会の確保を通じ て、児童の健康保持と健全な育成を図る。

【対象者】

八代市に住民票がある0歳から18歳(高校3年生相当)の児童

大きく、今後も現行どおり実施する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額)財源		翌年度への繰越額	不用額
₽fll0平及了昇积	THU十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十点への裸越祖	小用領
565, 73	560, 551	42, 957	0	504, 024	13, 570	0	5, 18
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
対象者数 16,459人 助成額 審査支払手数料 事務経費	. 助成延べ件数 253,69	5件	546, 983 13, 515 53	※県補助金は 入院の場合	成事業費補助金 (、通院の場合は就 は、中学生までを により一部自己負	学前児童まで 対象	42, 95
	り応援基金対応分】504, 6, 883千円のうち504, 024			〇その他特定財源 ふるさと八代元:	気づくり応援基金	繰入金	504, 02
後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規		2 完了(終了) ● 5 市による実		3 民間実施 6 市による実施		_

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

過去3年間の助成延べ件数は、(令和4年度) 257,882件、(令和5年度) 287,075件、(令和6年度) 253,695件と推移しており、児童の健康保持と健全育成、また保護者の経済的負担の軽減につながっている。 すべての児童が安全・安心に医療を受けることができる環境整備は重要であり、子育てにかかる保護者の経済的負担の軽減において本事業の役割は

事務事業名

初期救急医療推進事業

会計区分		一般会計					
款項目コード(款-項-目)	04 — 01 —				01		
所属課名		健康	福祉政	策課			

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

初期救急医療体制については、医療法に基づき策定された熊本県の保健医療計画により、八代市医師会・八代郡市医師会・八代歯科医師会と連携し、体制の整備・充実を 図っている。

急な疾患や外来で治療可能な軽症等の救急患者に対して、かかりつけ医による診察・処置を基本としながら、夜間や休日の突発的な疾患に対応するため、夜間急患セン ターの運営委託や休日在宅当番医制事業等を実施する。

(委託先)八代市医師会 夜間急患診療業務委託

にも定着し、その需要も大きい。

の啓発を進めていく

休日在宅当番医制事業委託 (委託先)八代市医師会、八代郡市医師会

5月連休・年末年始歯科救急診療業務委託 (委託先)八代歯科医師会(口腔保健センターで実施) 等

ľ	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
	市和0年及了昇积	下和0千及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及への裸越額	个用額
	40, 9	87 39, 112	0	0	0	39, 112	0	1, 875
		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
	八代市夜間急患診療 利用者数	聚業務委託(夜間急患セン 延 768人	ター運営)	27, 822				
	八代市夜間救急セン	ッター自動血球計数CRP測5	3, 905					
	休日在宅当番医制事 八代市医師会 開設医療機関数 八代郡市医師会 開設医療機関数		4, 750 1, 556					
	5月連休·年末年始歯科救急診療業務委託 49 利用者数 延 105人 <内訳>5月連休(4日間)25人、年末年始(5日間)80人							
	八代歯科医師会口腔	保健センター運営補助金	※氷川町と按分	584				
	き後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規		● 5 市による実力		6 市による実施		
	刺	は急医療体制における適切	な機能・役割分担に	おいて、初期救急	医療体制の確保・強	(化につながる事業)	であるとともに、長年にオ	ったる実施により、市民

豪雨			会計区分	一般会計		
	事務事業名	二次救急医療支援事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01		
			所属課名	健康福祉政策課		

しかし、医師の高齢化や働き方改革の影響から、初期救急医療体制に対応可能な医師が減少傾向にあり、小児科医などの特定の医師に過度の負担が

かからないような体制の在り方を検討していくとともに、市民に対しては、緊急性のない方の夜間や休日の受診を防ぐため、「上手な医療のかかり方」など

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

今後も、市民が安心して生活するために重要な事業として、現行の体制を維持していく必要がある。

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

八代圏域において、手術や入院が必要な重症患者に対応する二次救急医療体制として、病院群輪番制がとられており、これらの診療を行う医療機関等に対し、財政的支援 を実施する。

八代圏域病院群輪番制運営事業補助金 (対象)熊本労災病院、熊本総合病院、八代北部地域医療センター

八代圏域年末年始休日当番(二次救急病院)事業補助金 (対象)八代市医師会、八代郡市医師会

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額	
17110千汉 7 开放	けれり一次の手頭	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立一人 砂味应识	17717119.	
14, 677	14, 677	0	0	2, 438	12, 239	0	0	
	〈主要な施策の概要〉							
八代圏域病院群輪番制	间運営事業補助金			〇その他特定財源				
熊本労災病院	7, 780円×5	30日	4, 123	病院群輪番制運	営事業負担金(氷	(川町分)	2, 055	
熊本総合病院	7, 780円×5	30日	4, 123	年末年始休日当	番事業(二次)負	[担金(氷川町分)	383	
八代北部地域医療センター 7,780円×530日 4,123								
患者数 延17,	352人 3当番(二次救急病院)	事業 補助全						
八代市医師会	1 1 亩(一久水心内机)	于太阳功业	1, 852					
熊本労災病院 熊本総合病院	4日間 1,1 4日間 7	40千円 12千円	1,002					
八代郡市医師会		,.,	456					
八代北部地域医療	トラスター 4日間							
患者数 延	732人							
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	● 5 市による実力	布(現行どおり)	6 市による実力	布(規模拡充)		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

4 mによる美施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 二次救急医療体制については、熊本県の所管であるものの、救急医療体制の維持は市民が安心して生活するためには必要不可欠である。 市民の需要も大きく、緊急性の高い対応が必要なことから、これを担う医療機関等に対し、今後も財政的な支援を実施することで、八代圏域における現行の体制を維持していく必要がある。

事務事業名

歯科保健推進事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	04 — 01 —	- 01				
所屋課名	健康推進課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

歯や口腔を健康に保つことは、健康で質の高い生活を営む上で基礎的かつ重要な役割を果たしている。乳幼児から高齢者までの全市民を対象とし、歯科健診、歯科指導、 歯科健康教育、フッ化物応用事業を通じて、「むし歯」や「歯科疾患」の予防を行うとともに、早期発見・早期治療を促す。本事業においては、2歳児歯科健診での歯科健診と フッ化物歯面塗布、子育て支援センター・保育園等における歯科健康教育、歯の祭典における「歯と口の衛生普及事業」を展開する。 【事業内容】2歳児歯科健診、フッ化物塗布、歯の祭典(八代歯科医師会)委託事業、歯科健康教育、バースデー予防歯科

△£⊓¢左莊圣笛	ウモ	△•me左由沙省超		左の	財源		羽左连。《吳琳苑	工 田 施
令和6年度予算	· 줹	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
6	, 405	5, 915	17	0	2, 606	3, 292	0	490
		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
医師・在宅歯科衛	钉生士	謝礼		143	〇県支出金			
	件、ノ	ヾースデー予防歯科24년	牛			防対策事業費補助	金(1/2)	17
事務費等				263				
会計年度任用職員	幡蜂	等		3, 195				
委託料				2, 314	〇その他特定財源	Ĭ		
【ふるさと八代え	元気づ	くり応援基金対応分】	2, 606		ふるさと八代元	:気づくり応援基金	:繰入金	2, 606
(再掲)医師・右	E宅歯	科衛生士謝礼 82						
(再掲)事務費等	争 21	0						
(再掲) 委託料	2, 31	4						
やつしろ歯の	D祭典	委託料(八代歯科医師	i会) 917					
(図画ポスター	−表彰	式、無料歯科健診 来	:場者:807人)					
・2歳児歯科健	診委託	壬料 1,397						
【主な実績】								
7か月健診歯								
		科保健指導等:603人						
3歳児健診歯	科保儉	建指導 : 118人						
バースデー予			受診率 78.9%)					
2歳児歯科健認	診	: 559人(受診率 77.5%)					
今後の方向性		1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)		4 市による実施(規		● 5 市による実力		6 市による実施		
	2歳児	『歯科健診は歯科医療機	関による個別健診で乳	€施しており、はじめ	て歯科医療機関を受	診する機会となってし	いる。かかりつけ歯科医を	もつことで、継続したむし

豪雨			会計区分	一般会計		
	事務事業名	地域医療支援事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01		
			所属課名	健康福祉政策課		

歯と口腔の健康のため、ブラッシングや食生活改善等のセルフケアに加え、フッ化物(歯面塗布や洗口)の利用と、定期的な歯科健診を促す。虫歯予防の効果として

虫歯保有率は、3歳児健診時において平成30年25.8%から令和5年が12.8%へと年々減少している。今後も適切な情報の提供と周知啓発を行い、歯科保健に関する

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、

改革改善の取組等

八代医療圏域における地域医療の維持・確保を行うため、時代の変化に合わせた必要な事業を実施する。

八代市立病院廃止に伴うフォローアップ会議等の開催(令和6年度より書面での報告) 地域医療・総合診療実践学寄附講座に係る市町村負担金

歯予防につなげる.

市民の意識向上に取り組む。

熊本労災病院が実施している災害時拠点強靭化緊急促進事業に係る市町負担金

4 市による実施(規模縮小)

周産期医療提供体制の維持・確保に係る熊本大学への要望及び寄附

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异战	7和0千及次异酸	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
25, 091	25, 077	0	17, 700	831	6, 546	0	1-
	〈主要な施策の概	既要〉			<	財源内訳>	
地域医療・総合診療身 災害時拠点強靭化緊急	長践学寄附講座負担金 急促進事業負担金		358 19, 719		化緊急促進事業負	担金	17, 700
司 産期医療体制構築署	寄附金		5, 000	○その他特定財源 20 周産期医療体制構築負担金 (氷川町分)			83
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

地域医療の維持・確保は、市民が安心して生活していくために必要不可欠なものである。 厚生労働省が公表した医師偏在指標(令和6年1月公表版)において、八代圏域は医師多数地域とされているものの、医師の高齢化が進み、加えて、へ き地医療や災害医療、周産期医療など地域的な課題も抱えている。

医療は市民の生命に直結する重要なものであることから、このような課題の解決に向け、引き続き熊本県や氷川町と連携した取組を行っていく必要があ

6 市による実施(規模拡充)

● 5 市による実施(現行どおり)

事務事業名

産後ケア事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 04 01 01 健康推進課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

(単位:千円)

事務事業の概要

産後初期段階における母子に対する支援を強化し、産後うつの予防や新生児への虐待予防を図り、安心して子育てができる支援体制を確保する。 【産婦健康診査】 産科医療機関において、産後2週間程度の産婦に対し、母体の身体機能の回復や授乳状況及び精神状況を把握するために健康診査を実施し、その費

【産後ケア事業】 宿泊型、訪問型、通所型の3種類を実施。産科医療機関、助産院等において、専門職が産婦の心身のケア及び育児に関する保健指導やサポート等を行 い、また利用者の状況により休息の機会を提供する。

人们。左京又答好	人和人生中社会的		左の	財源		四大点, 0.414年	7 mé∓	
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
9, 517	9, 098	4, 046	0	0	5, 052	0	419	
	〈主要な施策の構	既要〉		〈財源内訳〉				
産後ケア事業 20	15人 03人(延731回)		2, 558 3, 441	〇国庫支出金 母子保健衛生費	補助交付金(1/2)		4, 046	
宿泊型 16人(延 訪問型 33人(延 通所型171人(延6	59回)							
)人 <u>[</u> 29件		173 172					
会計年度任用職員報酬 事務費等	等		2, 696 58					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	E (=0 (= 18 L. 11)	3 民間実施			

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

産後ケア事業は、法改正により、令和5年10月から、産後1年以内で、心身のケアや育児のサポートを必要とする産婦誰もが利用できる事業と変わったこと、併せて同時期に本市においても通所型を新たに開始したことで、利用者数が増加傾向である。また、令和6年4月からは、宿泊型の利用料を減額した ことから、令和6年度は、産後の心身の疲労や育児に対して休息を希望され宿泊型の利用も増加した。【宿泊型 令和4度4人(延9回)、令和5年度8人(延 13回)、令和6年度16人(延56回)】

6 市による実施(規模拡充)

さらに令和7年4月から、申請方式を止め、産後早期から必要な時期に利用しやすくするため、妊娠7か月児の時期に自宅に産後ケア利用券等を郵送して いる。

豪雨			会計区分	一般会計
=	事務事業名	デジタル医療MaaS推進事業(地方創生)	款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 01
家			所属課名	健康福祉政策課

● 5 市による実施(現行どおり)

事務事業の概要

令和2年7月豪雨で被災した坂本地域において、慢性期疾患の患者を対象として、遠隔診療車両を用いた巡回診療を実施する

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

4 市による実施(規模縮小)

ンライン診療や医療以外での車両活用を検討する。

看護師が乗車した遠隔診療車両が地区の公民館等に出向き、遠隔地(自院内)にいる医師が備え付けのTV会議システム、診察検査機器等を活用し、診察・指導並びに服 薬指道を行う

また、薬剤配送事業も実施する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の			翌年度への繰越額	不用額		
卫和0 年及了异创	下和0千及次昇微	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用领		
19, 868	19, 742	9, 813	0	0	9, 929	0	12		
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>			
【豪雨災害分】19,74				【豪雨災害分】					
デジタル医療MaaS事業				〇国庫支出金					
オンライン診療車賃値	昔料		4, 472	デジタル田園都	市国家構想交付金	:(地方創生推進)(1/2	9, 81		
保守点検委託料			81						
消耗品費			30						
手数料			5						
	· == /÷		/// >						
後の方向性	1 不要(廃止)	L++ 4 1 \	2 完了(終了)		3 民間実施	- / · ·			
該当欄を選択)	4 市による実施(規		5 市による実力		6 市による実施				
	106年度は、令和4・5年度の						* * - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		
	ルまでに、オンライン診療の R************************************					45人)、オンフィン版楽指	导と楽剤配达の延っ		
との方向性の理由、 一人・	用者数が1,084人(令和4年 1975年度 ナミま 禁まり 半まる					伴い 坐勿の日めでちっ+	- 「医病機関巫シル		
	令和7年度も引き続き、当該事業を実施していくが、「坂本診療所(仮称)」が令和8年3月に開設することに伴い、当初の目的であった「医療機関受診に係るとのという。 「大阪の大学」では、1985年に、1985年								

る負担の軽減と医療サービスの安定した提供」が図られることから、坂本地域での当該事業は令和8年3月をもって休止する。今後は、椎原診療所でのオ

事務事業名

健康保持増進事業

会計区分			一般会計		
款項目コード(款-項-目)	04	_	01 —	01	
新屋理 夕	健康推進理				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

熊本県後期高齢者医療広域連合からの委託事業として、糖尿病等の生活習慣病の発症予防と重症化予防及び口腔機能低下による誤嚥性肺炎をすることを目的とし、後期 高齢者医療健康診査(医科健診)と後期高齢者歯科口腔健康診査(歯科健診)を実施する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
月110千尺 7 并识	THU干及从升版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及下の味应识	行用報
27, 735	25, 752	0	0	25, 752	0	0	1, 983
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
	:診査業務委託 2,877作	1日時点速報値)	25, 060 228 464		著医療広域連合事	業収入	25, 752
 今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

高齢者の疾病の重症化は、介護費用にも大きく影響するため、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」の関係部署と連携し、健診の受診率 向上を図る。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

4 市による実施(規模縮小) 後期高齢者医療健康診査の受診率は、令和4年度11.40%、令和5年度12.86%、令和6年度13.34%(速報値)と年々上昇している。

豪雨

(該当欄を選択)

がん患者アピアランスケア推進事業

会計区分 - 船会計 款項目コード(款-項-目) 01 所属課名 健康推進課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業名

がん患者が、がん治療による脱毛や手術療法による手術後等の外見の変化を生じた際、外見の変化を補完する用具(ウィッグ・乳房補整具等)の購入費の一部を助成する ことにより、がん患者の経済的及び心理的負担を軽減し、がん患者の療養生活の質の向上を図る。

【助成額】補助対象者1人につき補助対象経費に2分の1を乗じた額と20,000円のいずれか少ない方の額

【助成の交付申請及び受領】 ウィッグ・乳房補整具それぞれに対象者1人につき1回限り

※令和6年12月事業開始、対象期間:令和6年4月1日に遡及して適用

△和c左麻又質奶	△和c左座边 實施		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田苑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	金年度への繰越額	不用額
1, 20	0 483	241	0	0	242	0	7
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
ま助費 アピアランスケア 助成数 26件 (内訳) ウィッグ等 25	5件 件	483	〇県支出金 熊本県がん患者	QOL向上事業補	助金(1/2)	2
後の方向性 参当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	1. 拉尔 小)	2 完了(終了) ● 5 市による実)		3 民間実施6 市による実施	佐/担供けな \	

今後も、市民へ事業の周知を強化し、本市のがん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談支援センター」と連携を取り、がん患者への支援を図

令和6年12月より申請受付を開始し、25人に対して、ウィッグ等25件、乳房補整具等1件の助成を行った。

事務事業名

各種予防接種事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 04 01 02 健康推進課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

感染の恐れがある疾病の発症や重症化及び感染のまん延を予防するため、安全・安心な予防接種を実施する。

【定期予防接種】

- 風疹の追加的対策の実施(抗体保有率が低い年代の男性を対象に抗体検査と予防接種を実施、令和6年度で終了)・令和6年度から新型コロナウイルス感染症ワクチンを高齢者を対象に定期接種として実施 【任意予防接種】
- ンザの重症化を予防するため、未就学児への予防接種費用の一部を助成

【風疹予防接種事業】

・妊婦の風しん感染による胎児の先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望する助成及び同居者に対して予防接種費用を助成

人和6左左 叉笠兹	人和《左连》的		左の	財源		羽左座・の場地塔	工四 校	
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
656, 681	509, 652	75, 831	0	0	433, 821	0	147, 029	
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>		
委託料(定期予防接種	重等)		501, 459	〇国庫支出金				
A類疾病予防接種					業費等補助金(1/		1, 129	
B類疾病予防接種					ししんの追加的対策			
風しんの追加的対象				新型コロナウイ	ルスワクチン助成	金(定額)	74, 368	
· 抗体検査 186件				0.0				
・予防接種 64件		75 T T O 400 W		〇県支出金				
	ンザ予防接種費用助成業 /東楽書〉	務委託 2,483件		疾病予防費負担		/0)	22	
予防接種業務委託			624	風しん予防接種	事業費補助金(1/	(2)	312	
風しん予防接種費助成 予防接種費償還払等	以争耒 104件		1, 988					
A類 85件、B類 15件	±		1, 900					
会計年度任用職員 幸			3, 391					
事務費等	KIM 1		2, 190					
7324			2,					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小) (● 5 市による実力	拖(現行どおり)	6 市による実施	拖(規模拡充)		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

HPVワクチンのキャッチアップ接種については、令和7年度まで一部延長されたため、対象者に対し情報提供を行う。また、HPV定期接種の対象者には早い時期から接種して 頂けるよう接種勧奨を進める。令和7年度から帯状疱疹ワクチンを高齢者を対象にB類疾病予防接種として実施する。

こどものインフルエンザ予防接種費用の一部助成については、令和7年度から助成対象年齢を小学6年生まで拡大し、インフルエンザのまん延の防止と子育て世帯の経済的 負担軽減を図る

予防接種は今後も感染症対策として重要な事業であり、市民へワクチンの効果や副反応など最新の情報を提供し、効果的な接種勧奨を行い接種率向上を目指す。今後予防 接種事務のデジタル化が見込まれるため、必要な準備も進めて行く。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	斎場管理運営事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 01 — 03
			所属課名	環境施設課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

八代市斎場は、老朽化が進行していることから、特に安全面に配慮した管理運営を行っていく。また、火葬業務委託に斎場に関するその他の業務も合わせて契 約することで、事務の効率化を進める。 火葬場では年間約1,600件の火葬を実施しており、施設の運転・管理は主に全面民間委託としている。

国宗文出金 地方債 その他特定財源 一般対源 10	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
(主要な施策の概要) 電気料	卫和0 年及了异的	下和0千及次异独	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用领	
電気料 2,249 ○その他特定財源 斎場運転管理業務委託 31,252 斎場相互利用負担金(氷川町分) 1 斎場使用料 8,3	35 , 1	199 35, 118	0	0	8, 599	26, 519	0	8	
斎場運転管理業務委託 31,252 斎場使用料 31,252 斎場使用料 8,31		〈主要な施策の)概要〉		〈財源内訳〉				
		委託	等		斎場相互利用負 斎場使用料	担金(氷川町分)		19 8, 39 1	

火葬の緊急停止が生じないよう、運転・管理を適切に行い、安全面・衛生面についても適切な管理運営を行っていく。

事務事業名

斎場施設整備事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	04 — 01 —	03			
正屋神夕	理培体設理				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

八代市斎場は、老朽化が進行していることから、施設の安定的な運転・管理を行うために必要な建築・設備について予防保全を実施し、施設の適正な維持管理 を行う。 八代市斎場は、昭和55年の供用開始から44年経過しており、施設の老朽化は著しい状況にある。火葬の緊急停止等が起こらないよう、定期的な整備を行ってい

人和《左序》 第	ф.F.	人 和6年在沙安顿		左の	財源		羽左连, 办经地势	- ====
令和6年度予算	谼	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
14,	, 143	14, 010	0	0	0	14, 010	0	133
		〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
施設設備修繕 斎場1,5号炉耐力 工事請負費(施設 斎場管理人住居	设改修)	炉内台車、電動キャリ C事		8, 976 2, 838				
			等					
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規	 模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施 6 市による実施	·····································	

 事務事業名
 環境保全対策事業
 会計区分
 一般会計

 軟項目コード(款-項-目)
 04 ー 02 ー 02 ー 02 所属課名
 現境課

火葬の緊急停止が生じないよう施設を維持していくとともに、安全面・衛生面についても適切に運営・管理を行っていく。

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

公害の未然防止を図るため、計画的に各種調査を実施するとともに、必要に応じて、市内事業者との環境保全協定の締結に向けた取組を進める。 工場・事業場等の公害発生源及び生活環境の調査・監視を実施するとともに、工場と締結している環境保全協定の内容を適宜見直すなど、公害の未然防止及び環境負荷 の低減に向けた対策を推進する。※公害(典型7公害):大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭、地盤沈下

令和6年度予算	カ石	△4nc左座池 管轄		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年度了异	谼	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	个用額
3	, 661	3, 406	165	0	0	3, 241	0	255
		〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
九州新幹線鉄道 分析業務委託(思 分析業務委託(工 自動車騒音常時監	と見物 と場排	水)	等	1, 639 500 198 825	○県支出金 熊本県生活環境	徳の保全等に関する	条例に基づく事務	165
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施 6 市による実施	拖(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 国・県・市の役割分担のもと、市に権限が付与された公害規制業務を中心に、工場等に対する定期的・継続的な調査・指導等が実施できており、今後も引き続き、職員の専門的知見及び技術の向上を図りながら、公害対策や生活環境の保全に関する周知・啓発を図っていく。

事務事業名

地球温暖化対策推進事業

会計区分	一般会計						
款項目コード(款-項-目)	04	_	02	_	02		
所属課名		- 環境課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事業期間:平成21年度~

・ 地球温暖化対策として、令和5年度に策定した「ゼロカーボンやつしろ推進計画」に基づき、2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、主に二酸化炭素削減の取組を進め る。 令和6年度は、新たに地域活性化起業人制度(総務省)を活用し、民間(三菱商事株式会社)から専門的知見を有する専門人材を受け入れた。

ゼロカーボンの取組推進、エネルギーの地産地消を進めるための具体的方策について検討を実施。 市民・事業者に対する啓発を進めるとともに、各家庭における再生可能エネルギーの普及・利用促進、並びに温室効果ガス排出量の削減を図る観点から、住宅用太陽光発 電システム及び蓄電池の設置に対する補助を継続して実施(ふるさと八代元気づくり応援基金を活用)。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
⊤和0+皮丁昇积	™0十及次异酸	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中反への裸越領	か用領
38, 015	34, 377	0	0	21, 354	13, 023	0	3, 638
	〈主要な施策の	既要>	_		<	財源内訳>	_
地域活性化起業人制度 非常勤特別職報酬 費用弁償(非常勤特別 旅費 消耗品費(しろくまた 委託料(地域脱炭素化	川職旅費)		2, 800 24 61 185 53 9, 900		ī 気づくり応援基金	繰入金	21, 354
<内訳> 住宅用太陽光発電シ	びくり応援基金対応分】 ルステム等設置費補助金 情電池:114件		21, 354				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	樟縮小)	2 完了(終了) 5 市による実績	布(現行どおり)	3 民間実施 ● 6 市による実施	布(相模址 夲)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充) 住宅用太陽光発電システムや蓄電池に対する補助は依然としてニーズが高い状況であり、本市の家庭部門の温室効果ガスの削減に大きく寄与しているものと考える。[R4:太陽光85件・蓄電池77件、R5:太陽光107件・蓄電池108件、R6:太陽光97件・蓄電池114件]

今後は、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みとして、市有施設における照明設備のLED化や再エネの導入を促進し、市役所の事務事業に伴い発生する二酸化炭素

排出量の削減を図っていく。なお、このような温暖化対策には多額の費用を要するため、活用可能な財源の情報収集や確保にも努める。 また、市域においては、市民や事業者、団体などのあらゆる関係者との連携により設立した「ゼロカーボンやつしろ推進協議会」を推進母体として、ゼロカーボンに対する周知 啓発、機運醸成を図り、市民の行動変容を促していく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	ごみ減量化対策事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 02 — 03
			所属課名	循環社会推進課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

循環型社会形成推進基本法の理念のもと、廃棄物の排出抑制や資源の消費削減による環境負荷の少ない社会を目指し、「3R(Reduce、Reuse、Resycle)」に取り組むための啓発活動など、ソフト 事業を重点的に実施する。

事業で主点的に実施りる。 ①環境学習講師派遣 [小学校、幼稚園、保育園等]15回 ②ごみ減量啓発チラシ作成 [市報折込]1回 ③ごみ分別ガイドブック作成 [56,200部] ④生ごみ堆肥化容器等設置助及金 [堆肥化容器:24基、電気式処理機:56機]

⑤エコエイト環境フェスタ (10月開催) ⑥フードドライブ [9月、10月、2月実施]

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千尺了异创	卫和0十及次异锁	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	小 用領
5, 505	3, 765	477	0	1, 528	1, 760	0	1, 740
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
講師謝礼(環境学習調 消耗品費 ガソリン代	請師派遣)		285	○県支出金 熊本県プラスチ ○その他特定財源		支援補助金(10/10)	477
印刷製本費(ごみ減量 システム使用料(ごみ ごみ分別ガイドブック 環境フェスタ用賃借料	→分別促進 アプリ3R) ・仕分け・配送手数料	等	435 198 438 627		気づくり応援基金	繰入金	1, 528
【ふるさと八代元気で <内訳> 生ごみ堆肥化容器等	うくり応援基金対応分 】 手設置助成金	1, 528	1, 528				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施 6 市による実施	·····································	

サントリーグループと連携しながら、環境学習等の内容を充実させ、再資源化とごみ減量化に関する効果的な啓発を図っていく。

を対象とした環境学習は、循環型社会の形成のため、将来的にも有用であると考えられる。 今後は八代市環境センターの施設見学者数増加に向けた周知の取組みをはじめ、令和6年度にペットボトルの水平リサイクルに関する協定を締結した

事務事業名

清掃センター解体事業

会計区分	一般会	計
款項目コード(款-項-目)	04 — 02	03
所属 理夕	理倍体制	2:理

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

- 清掃センターの解体工事を令和5~6年度の2か年(債務負担行為)かけて実施する。 令和5年度に解体工事施工監理業者、解体工事施工業者との契約を締結し、解体工事に着手した。
- 令和5年度末に場内の土壌中からヒ素が検出されたため、令和6年度にその汚染度の撤去及び処分に係る経費の補正予算措置並びに増額の変更契約及び工期を 令和7年6月27日まで延長し、繰越手続きを行った。

△+nc左由又管超	A-me 在中沙省語		左の	財源		翌年度への繰越額	工 用版
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への裸越額	不用額
762, 308	140	0	0	0	140	752, 554	9, 614
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
普通旅費			120				
肖耗品費(事務用品)			10				
も用料及び賃借料(高	速道路使用料)		10				
(繰越明許費) 752,55	4						

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり)

令和7年6月20日に解体工事のしゅん工検査を実施し、7月8日に工事監理業務委託の完了確認を行い、清掃センターの解体工事は終了した。

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

事務事業名

衛生処理センタ一解体事業

会計区分 ·般会計 款項目コード(款-項-目) 04 03 02 所属課名 環境施設課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

衛生処理センターの解体工事を、令和6~7年度の2か年(債務負担行為)かけて実施する。

令和6年度に解体工事監理業者、消化槽等清掃業者、工事施工業者との契約を締結し、解体工事に着手した。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	•		財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	卫和0 十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及べの秣越領	小用 額
279, 557	203, 898	76, 869	120, 700	0	6, 329	75, 432	227
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
新生処理センター解体 新生処理センター消化	:槽等清掃業務委託		50, 160		一解体事業交付金	(1/2)	76, 86
新生処理センター解体 (紹越明新典) 75 429			149, 330	〇地方債 衛生処理センタ	一解体事業		120, 70
(繰越明許費) 75, 432	<u>.</u>						

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止) 2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 解体工事及び工事監理業務委託の工期は、令和8年3月13日までとなっており、令和7年度中に衛生処理センターの解体工事は完了する見込み。

事務事業名

ごみ処理施設管理運営事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	04	_	02	_	05	
所属課名	環境施設課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

(エネルギー回収推進施設やマテリアルリサイクル推進施設など)の適切な維持・管理により、一般廃棄物処理実施計画に基づいた廃棄物の適正 環境センター

環境センターに持ち込まれた一般廃棄物の適正な処理処分を実施する。 環境センター(エネルギー回収推進施設やマテリアルリサイクル推進施設など)の適正な維持管理を実施して、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。

プラスチック製品の資源化及び日曜特別開設の実施による燃えるごみの減量化の推進を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
下和0千尺了昇码	节和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用領	
674, 864	628, 483	0	0	332, 586	295, 897	0	46, 381	
	〈主要な施策の	概要>		〈財源内訳〉				
環境センター運営業務	委託(エネルギー回収	(推進施設)	258, 138	〇その他特定財源	į			
環境センター運営業務委託(マテリアルリサイクル推進施設)				環境センター管	理運営費負担金	(氷川町分)	57, 189	
環境センター残渣運搬	環境センター残渣運搬委託			環境センター施	設使用料		4, 799	
環境センター残渣資源	化委託		110, 453	搬入ごみ処理手	171, 007			
資源化物処理業務委託	: (マテリアル)		35, 627	有料指定袋(ごみ)処理手数料			98, 700	
環境センター施設管理	業務委託		11, 781	自動販売機設置	[料(環境センター	-)	670	
		等		物品売払収入			221	

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

過去3年間の可燃物及び資源物の搬入実績は、次の通り。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

・可燃物 R4:32,892 t、R5:31,938t、R6:33,398 t ・資源物 R4: 3,588 t、R5:3,314t、R6: 3,114 t 令和6年度から氷川町の可燃ごみを受け入れているが、今後も処理率100%を継続し、環境への負荷低減及び経費の軽減を図るとともに、適切な 施設運営に努めていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	ごみ収集管理事業	款項目コード(款-項-目)	04 — 02 — 05
			所属課名	循環社会推進課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

家庭から排出される燃えるごみの収集及び排出された資源物の分別収集を停滞することなく、確実に履行していく。

また、条例に従い、不適正排出及び資源物の持ち去りの対応を強化していく。

事業期間:合併前~未定

ステーション方式(一部路線収集)の収集体制により、家庭から出された一般廃棄物を収集運搬する。

ーション方式とは、ごみ収集方式の一つで、地域住民が特定の集積所(ステーション)にごみを排出し収集する方法

ごみの不適正排出や、集積所からの資源物の持ちよりを防止するため、「八代市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」の改正により、令和6年度は1111件の確認通知 |および警告通知を発送し、適正排出を促した。(本改正には、罰則規定も含まれるため、条例に関して広く市民に周知、啓発を行い、集積所に係る懸案に対応していく。)

人和6左中 叉 答好	人和人在中外有好		左の	財源		羽左车, 045世界	7 m #5
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
663, 132	656, 118	0	0	141, 803	514, 315	0	7, 01
	〈主要な施策の概	現要 〉		<u> </u>	</td <td>財源内訳〉</td> <td></td>	財源内訳〉	
与料指定袋関係経費				〇その他特定財源			
有料指定袋作製業和	务委託		94, 722	一般廃棄物処理業等	宇許可手数料		24
販売手数料(有料技	旨定袋販売)		10, 646	有料指定袋(ごみ)	処理手数料		94, 72
事務代行委託(収約	内業務)			物品売払収入			7
Ľ搬業務委託				再資源化物販売代金	验納付金		46, 54
本庁管内収集業務委	§託(可燃物収集)		·	再商品化合理化搬出	出金		21
本庁管内収集業務委			209, 510				
を所管内収集業務委託							
坂本支所収集業務委			24, 976				
千丁支所収集業務委			24, 505				
鏡支所収集業務委詞			62, 007				
東陽支所収集業務			18, 381				
泉支所収集業務委詞	ŧ		21, 912				
		等					
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規格	莫縮小)	5 市による実施	布(現行どおり)	6 市による実施	瓶(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ものであり、燃えるごみの収集及び資源物の分別収集を停滞することなく確実に履行しなければならない事業である。 不適正排出等への対応については、調査により排出者が特定できる場合、大書等による注意及び罰則の適用、また、特定できない場合は、申出のあっ た集積所にビデオカメラや警告看板を設置する等再発防止に努めていく。

事務事業名

生活環境事務組合負担金事業(じん芥)

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 04 02 05 環境施設課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代生活環境事務組合規約第12条に定められた負担金割合に基づき支出を行う。 市町村合併に伴い、平成17年8月から千丁・鏡・東陽・泉の4支所管内から発生する一般廃棄物を八代生活環境事務組合クリーンセンターで処理を行っており、 ごみ処理に係る経費及び施設管理や事務に係る共通的な経費に対し、規約に基づいた負担金を支出するもの。

- ・平成30年7月から負担金割合の規約改正 (八代市環境センター供用開始に伴う改正)
- ・令和6年4月から負担金割合の規約改正 (八代生活環境事務組合クリーンセンター運用終了に伴う改正)

			左の財源					
令和6年度予算額	度予算額 令和6年度決算額					翌年度への繰越額	不用額	
1740千尺 7 并识	で作り十尺人子段	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千皮 107 株 医	17/万镇	
64, 618	64, 618	0	0	0	64, 618	0	0	
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>		
八代生活環境事務組合	負担金(旧4町村分)		64, 618					

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

クリーンセンターは、令和6年3月31日をもって運用を終了した。

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

可燃ごみの搬入はないが、最終処分場の管理は必要であるため、八代生活環境事務組合規約に基づいて、負担金の支出を行っていく。 (今後の予定)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

クリーンセンター解体に向け、事業を進めていくのに対し、関係市町(八代市・氷川町)はそれに係る経費を負担金として支出する。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	令和6年奥能登豪雨支援事業(置き畳)	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 02
			所属課名	農業振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和6年9月21日~23日にかけての豪雨により能登半島(奥能登)に再び甚大な被害が発生し、石川県珠洲市より置き畳の支援の要請があったことから、再度氷川町と連携 し、八代地域農業協同組合の協力のもと、置き畳約1,000枚の支援を行う。

(参考)八代市及び氷川町の支援枚数

八代市 648枚 氷川町 360枚 合計 1,008枚

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	节和0千及次异酸	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
7, 000	6, 862	0	0	0	6, 862	0	13
	〈主要な施策の概	既要〉			<	財源内訳>	
旅費			163				
置き畳購入費			6, 297				
畳表購入 594							
置き畳購入 5,703							
運搬料			384				
レンタカー燃料費			2				
レンタカー借上料			16				
後の方向性	1 不要(廃止)		● 2 完了(終了)	I.	3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規	慔縮小)	5 市による実	施(現行どおり)	6 市による実施	拖(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和6年11月に珠洲市に置き畳を配付し、事業を完了している。

事務事業名

令和6年能登半島地震支援事業(置き畳)

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	02
所属課名		農	業振興	1課	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

令和6年能登半島地震によって被害に遭われた方が、避難所や仮設住宅で少しでも安心して過ごしていただくため、氷川町と連携し、また、八代地域農業協同組合の協力により、八代産いぐさ畳表を活用した置き畳を提供するもの。 (枚数(半畳)) _ 八代市 3,600枚、氷川町 1,800枚、計 5,400枚

(提供先)石川県珠洲市、羽咋市、七尾市、輪島市、志賀町、穴水町、能登町

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇額	₩ 10年及次昇報	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用額
1, 691	1, 475	0	0	0	1, 475	0	210
	〈主要な施策の概	既要〉			<	財源内訳〉	
【繰越分】 旅費 運搬料 レンタカー(燃料費 レンタカー借上料 倉庫手数料			589 72 49 211 550 4				

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	い業振興対策事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 03
			所属課名	農業振興課

5 市による実施(現行どおり)

3 民間実施

6 市による実施(規模拡充)

● 2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

置き畳は令和5年度に作成。令和6年6月に被災地の仮設住宅等への配布を行い、事業を完了している。

(単位:千円)

事務事業の概要

畳表張替え促進事業補助金、い業機械再生支援事業補助金、いぐさ・畳表活性化連絡協議会負担金 他

①畳表張替え促進事業

市内在住者等が行う、八代産畳表の張替えに対し助成を行うもの。助成額:1畳当り1千円(上限:一般住宅 16千円、観光関連施設 110千円)

②い業機械再生支援事業

-市内在住のいぐさ畳表生産者等が使用する専用機械の修理・再生に要する費用に対し助成を行うもの。助成額:事業費の1/2(上限額:ハーベスタ、織機、移植機、乾燥機 20万円、その他専用機械 10万円)

③熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会負担金

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇額	节和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用額
40, 013	29, 338	0	0	11, 151	18, 187	0	10, 6
	〈主要な施策の根	既要〉			<	財源内訳>	
会計年度任用職員 幸	设酬等		2, 820	〇その他特定財源	į		
政府予算要望旅費			231	ふるさと八代元	:気づくり応援基金	:繰入金	11, 0
ハぐさ・畳表活性化 遅	基絡協議会負担金		1, 401	農林水産業費寄	附金		
畳表張替え促進事業補	輔助金(336件 3,694枚)		3, 694				
市有施設畳表張替(5			1, 006				
い業機械再生支援事業	美補助金(145件)		20, 186				
(主な内訳)							
ハーベスタ 101件	14, 871						
苗掘取機 16件	1, 535						
織機 11件	2, 010						
選別機 7件	700						
移植機 3件	409						
	等						
【ふるさと八代元気つ	づくり応援基金対応分】	11, 099					
(再掲) 市有施設畳表		1, 006					
	三支援事業補助金(基金)						
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規	莫縮小)	5 市による実施	拖(現行どおり)	6 市による実施	拖(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

【畳表張替え促進事業】地産地消の観点から有効であり、QRコードタグの挿入率も80%を超え挿入率の向上に寄与している。また、令和6年度から、観光客等が訪れる観光 関連施設を追加している。 [い業機械再生支援事業]い業専用機械は生産を終了しているものも多く、生産者はオーパーホールや修繕による機械の延命を強いられている。機械修理には多額の経費が

かかることから、本事業の活用により半数を超える生産者の機械の長寿命化が図られており、生産者の経営維持に寄与している。また、R6年度より、ハーベスタ、乾燥機、移植機、織機の4機種について、上限を20万円に拡充している。(予算額17,600千円→30,000千円) 【いぐさ・畳表活性化連絡協議会】熊本秋酒まつりでの100畳の畳設置やイベントでの県産いぐさ畳表PR、福岡県畳高等職業訓練校で開催した将来畳店になる生徒に向けた 産地研修など、多岐に渡り事業を行い、い草生産振興や需要拡大に寄与している。これらの事業は産地の維持に必要な事業であり、今後も継続する必要がある。

事務事業名

八代市農地集積対策事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 01 03 所属課名 農林水産政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

申請年度の前々年度の4月1日以降に、農地を0.5ha(中山間地域は0.2ha)以上の規模拡大を行った者が、規模拡大に必要な機械を導入する場合、その経費を補助するも

補助率:1/2以内

上限額:(1)平野地域 規模拡大面積が0.5ha以上1ha未満 500千円 上限額:(2)平野地域 規模拡大面積が1ha以上 1,000千円 上限額:(3)中山間地域 規模拡大面積が0.2ha以上 1,000千円

ı	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
ı	卫和0十尺了异创	7 110 十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	小 用領
	15, 000	15, 000	50	0	0	14, 950	0	0
ſ		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	

農地集積者支援事業(17件、19.1ha)

15,000 〇県支出金

農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく事務

50

(単位:千円)

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

令和6年度末における本市の「担い手への農地集積率」は、78.1%となっており、国が目標としている80%に届いていない状況である。このことから、当該 事業の実施等による目標達成に向けた取組を推進する必要があることから、、今後も現行どおり事業を実施していく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	営農支援事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 03
			所属課名	農林水産政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

就農直後の新規就農者をはじめ、経営課題を抱える農業者への指導、支援を行う。支援策の一環として、営農支援員2人を配置し、就農希望者、新規就農者(概ね就農5年 以下)、認定農業者等の相談業務・支援業務を行う。 特に、就農開始から2年以下の新規就農者に対しては、訪問の頻度を増やし、就農者のフォローを充分に行い、就農 継続の支援を実施するとともに、就農開始5年目以降の離農率ゼロを目指す。

令和6年度予算額	令和6年度決算額 左の財源 スロール 地方像 スロール 大会 スロール スロール スロール スロール スロール スロール スロール スロール			翌年度への繰越額	不用額			
卫和0十尺了异创	TM0十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 匹 領	かが設	
7, 023	3, 797	1, 500	0	0	2, 297	0	3, 226	
(主要な施策の		概要>			<	財源内部>		

会計年度任用職員 報酬等 3.529 〇県支出金

報償費 (委員等謝礼) 30 農業次世代人材投資事業補助金 (定額) 需用費(事務用品、雑誌購読料、ガソリン代、公用車等修理代)

238 新規就農者育成総合対策事業補助金 (定額) 839 661

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

今後の方向性 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

本事業の就農相談及び営農支援件数は、過去3年間で、640件、1,439件、791件と推移している。令和5年度の件数増加については、新型コロナウイルスが5類となり巡回及び相談者の活動が活発になったことが要因であるが、令和6年度については、営農支援員が1名体制であったことから、訪問頻度に影 響があった

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

本年度については、職員(再任用)1名が増となり、営農支援員としての担務を担っているが、将来的には営農支援員の増員を検討する。

事務事業名

フードバレー流通推進事業(地方創生)

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	03
所属課名		フード	バレー	推進課	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国内販路拡大アドバイザーと連携し、食品製造メーカーやバイヤーに対して本市農林水産物や加工品の提案を実施し、国内での販路開拓・販路拡大を図る。

①国内販路拡大アドバイザーの設置

③バイヤー招聘事業(海外に販路のあるシェフなどとの商談会)

令和6年度決算額 令和6年度決算額 国県支出金 地方債 その他特定財源 一般財源 6,195 6,050 1,760 0 0 4,290 0 (主要な施策の概要〉 < 財源内訳〉 国内販路拡大アドバイザー委託 2,200 ○国庫支出金 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進)(1/2) サンプル発送業務委託 600	與 145					
〈主要な施策の概要〉 国内販路拡大アドバイザー委託 (1人 実績:企業訪問件数79件) ② (1/2) 「ジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進)(1/2)	14					
国内販路拡大アドバイザー委託 2,200 〇国庫支出金 (1人 実績:企業訪問件数79件) デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進)(1/2)						
(1人 実績:企業訪問件数79件) デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進) (1/2)	〈財源内訳〉					
・ (件数:62件、品目:198件、発送:44件) 毎外に販路のあるシェフなどとの商談会 1,320	1, 760					
(実績:シェフ17人参加 市内事業者8社参加) 旅費 1,353 その他(ガソリン代等) 577						

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

今後の方向性 (該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

国内販路拡大アドバイザーと連携し、県内外に本市産品の販路拡大のための企業訪問を実施することで、新規成約に繋がった。過去3過年の新規成約 件数推移は令和4年度49件、令和5年度101件、令和6年度27件となっている。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後も継続取引や新規成約に向けて国内販路拡大アドバイザーとも連携し、企業訪問を継続するとともに、農林水産物の一次加工による納品について 食関連企業からの要望が多いことから、加工事業者と生産者のマッチングにも取り組む。

また、令和6年度は新たな取組みとして、ハザネトニエモロン・ハンドロはアルロの商談会を開催。今後も、インバウンド向けの方策として、寄港の増加しているクルーズ船の訪日外国人旅行者に対し、地域の食の魅力を発信する取組みを実施する。

豪雨

事務事業名

フードバレー輸出促進事業(地方創生)

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 01 03 所属課名 フードバレー推進課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

海外販路拡大アドバイザーと連携し、親日である台湾や貿易障壁の少ない香港・シンガポールでのフェア開催や見本市出展等を中心とした活動を通して、市内の事業者の 海外展開、販路開拓・販路拡大の取組みを支援することで、農林水産物をはじめとした八代産品の輸出拡大を図る。

①海外販路拡大アドバイザーの設置 ②「くまもと県南フードバレーフェアIN台湾基隆市」開催

③輸出相手国ニーズ調査(海外バイヤー商談会、セミナー開催) ④八代産品テストマーケティング(シンガポール市場)実施

1 不要(廃止)

⑥香港での晩白柚プロモーション ⑦くまもとうまかもん輸出協議会負担金

⑧八代港農林水産物リーファーコンテナ助成金

⑤シンガポール向けデジタルセールス事業実施

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額	
□和□十尺∫昇頜	Triu十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十及、の株陸領	小角領	
19, 439	17, 227	7, 796	0	0	9, 431	0	2, 212	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
旅費			1, 493	〇国庫支出金				
海外販路拡大アドバイ	ザー委託		1, 805	デジタル田園都	『市国家構想交付金	注(地方創生推進)(1/	/2) 7, 796	
(1人 実績:企業訪問	問件数81件)							
くまもと県南フードバ	「レーフェアIN台湾基隆	市	8, 041					
(出展事業者:9事業者	者)							
貿易実務業務委託(くま	きもと県南フードバレー:	フェア輸出支援)	561					
輸出相手国ニーズ調査	業務委託		1, 499					
(商談会:市内13事業	者参加、セミナー開催	: 1回)						
八代産品テストマーケ	ティング支援事業業務	委託	1, 800					
(参加事業者:6社)	品目数:14商品)							
シンガポール向けデジ	タルセールス事業業務	委託	300					
(参加事業者:7社)	品目数:42商品)							
熊本県やつしろ晩白柚	ブランド推進協議会負	担金	1, 216					
香港 晩白柚フェア開催 (R7.1.16~1.28)								
くまもとうまかもん輸	出協議会負担金		412					
八代港農林水産物リー	·ファーコンテナ助成金	(1件)	100					

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

● 5 市による実施(現行どおり) 4 市による実施(規模縮小) 6 市による実施(規模拡充) 令和3年度より地方創生推進交付金を活用し、海外販路拡大アドバイザーと連携し、市内事業者に対する輸出支援を実施してきた。これまで台湾や香港を中心にプロモーション活動を実施していたが、令和6年度より新たな海外市場への販路開拓・販路拡大を目的として、新市場としてシンガポールを対象にテストマーケティング等を実施。今後は、台湾、香港での事業に加え、シンガポールにおいて本格的な輸出に向けて現地の小売店や飲食店に対しテス ト販売やPR活動を実施するなど各種事業に取組む。各種事業に加え、意欲のある事業者の輸出に向けた取組みを支援する為の事業を展開する。

3 民間実施

2 完了(終了)

事務事業名

フードバレー6次産業化等推進事業(地方創生)

会計区分		一般会計				
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	03	
所属課名		フード	バレー	推進課		

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代市商品開発アドバイザーを核とした「6次産業化・農商工連携による新商品開発支援」や「地域内特産物の高付加価値化支援」等に取り組み、生産者や食品製造・販売事業者の所得向上を図る。また、くまもと県南フードバレー推進協議会や県南自治体などの関係機関と連携を図りながら、食関連事業者への支援や八代産品の認知度向 トカロス

①商品開発アドバイザーの設置

②くまもと県南フードバレー推進協議会負担金

③トマトフェスタ開催補助金

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17和0千尺 17 并识	7710千及八升版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺 107 林龙镇	竹竹镇
6, 397	6, 397	828	0	0	5, 569	0	0
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>	
トマトフェスタ開催れ トマト料理スタン: スリーデーマーチb	回 ヾレー推進協議会負担金	~R7. 3/3)	1, 656 4, 341 400		市国家構想交付金	≿(地方創生推進)(1,	/2) 828

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小)

過去3ヵ年の新商品開発数は、8品(R4年度)、10品(R5年度)、11品(R6年度)と増加傾向にあり、順調に推移している。 今後は、県南フードバレー推進協議会をはじめ、フードバレーアグリビジネスセンターなどと更なる連携を図りながら、市内事業者の商品開発サポート や、販路拡大、認知度向上を推進していく。

3 民間実施

6 市による実施(規模拡充)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	収穫体験事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 03
			正屋細々	コード (さ) - # # # # # # # # # # # # # # # # # #

● 5 市による実施(現行どおり)

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

本市で生産される豊かな農林水産物を観光素材と捉え、収穫体験等を顧客へ提供する仕組みを整備することで、地域に賑わいをもたらすとともに、市内農林水産事業者等の活発な事業展開を促す。

ジバロンで・チス版別では、か。 専門的知識をもつ収穫体験コーディネーターを配し、実施事業者向けのセミナーの開催や、事業者個別訪問、モニターツアーなどを実施し、事業者への助言や支援を行うと ともに、商品化に向けた磨き上げを行う。

△£TIC左由又答妨	今和6年在沙 菊菇		<u></u> 左の	財源		翌年度への繰越額	工 田超
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	不用額
1, 0	707	0	0	707	0	0	29
	〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>	
	〔づくり応援基金】 353 『復興基金対応分】 354 「るコーディネーター業務	·委託	500	平成28年熊本地	気づくり応援基金 震復興基金繰入金		35 35
スタートアップセミナー開催 1回 事業者個別訪問 9事業者 モニターツアー開催 1回 報告会 1回							
八代市収穫体験等事		目のハサミ購入等)	207				
申請件数:5件(案内看板やのぼり旗作成、収穫用のハサミ購入等)							
う後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
該当欄を選択)	4 市による実施(規			施(現行どおり)	6 市による実施		

適去3カ年の収穫体験利用者は242人(R4年度)、201人(R5年度)、352人(R6年度)と順調に推移している。 今後も、専門家による収穫体験事業コーディネーター業務(スタートアップセミナー、事業者戸別訪問、モニターツアー等)や、収穫体験を実施するにあたっての必要経費に対し、支援を行うことにより、新規事業者の育成や自走化を推進していく。

事務事業名

八代產畳表認知向上,需要拡大推進事業

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	03
所屋課名		フード	バレー	推准課	

(単位:千円)

3.000

7 180

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

畳関連事業者らと設立した協議会にて八代産畳表の認知向上・需要拡大のためのPR事業を実施していくと共に企業等への事業協力の働きかけを行う

官民が一体となり設立した「八代産畳表認知向上・需要拡大推進協議会」が実施する八代産畳表の認知度向上・需要拡大のためのPR事業が円滑に展開するよう支援を行

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			翌年度への繰越額	工 用類	
卫和0年及了异祖	下州0千及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	不用額
15, 000	13, 770	0	0	10, 180	3, 590	0	1, 230
	〈主要な施策の	概要〉			<	〈財源内訳〉	

13,770 〇その他特定財源

企業版ふるさと納税寄附金

ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金

八代産畳表認知向上・需要拡大推進協議会負担金

畳スピーカー「TTM-V20」販売開始に伴うPR活動実施

(各種メディアでのPR、イベントでの展示)

企業とコラボしたPR活動実施

(「TTM-V20」プレス向け体験会、呼吸の間イベント開催)

【ふるさと八代応援基金対応分】 7,180

(再掲) 八代産畳表認知向上・需要拡大推進協議会負担金

(基金充当) 7,180

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

八代産畳表認知向上・需要拡大推進協議会が実施するPR 事業等が円滑に展開できよう事務局としてサポートを行う。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

TTM-V20(畳スピーカー)の一般発売に伴い、これまで実施してきた「八代産畳表のPR」に加え、「販売促進」にも重きを置き展示会、商談会に出展し販路拡大を図るとともに、協議会ホームページ等を活用した情報発信を行う。

また、ハウスメーカー等に対し、和の空間として採用されるよう、建築士等に対するPR活動を実施するとともに、一般市民向けやインバウンド向けのPR活 動を実施し、八代産畳表の需要拡大を図る。

なお、製品の売上に対する利益の一部を「八代産畳表の振興」のために販売元から寄付される仕組みを構築している。

豪雨 会計区分 -般会計 農業次世代人材投資事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 03 05 所属課名 農林水産政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

9.730

事務事業の概要

経営開始直後の新規就農者に対して事業の要件を満たした場合に、年間150万円の交付金を交付(最長5年間)する。※本事業は、令和3年度で事業は終了しているが、令 和3年度までの交付対象者に対して、事業完了年度(最長令和8年度)まで交付が続く。本年度交付対象者 8経営体 10人(うち夫婦 2経営体4人) なお、令和4年度からは、 が現る。 新規就農者育成総合対策事業により、事業は実施されている。 農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、青年就農者(次世代の人材)の確保が重要である。そのため、経営が不安定な就農初

期段階の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金(経営開始型)を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	卫和0 牛及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻 皮 の	个用領
11, 263	9, 730	9, 730	0	0	0	0	1, 533
 〈主要な施策の概要〉					<	財源内訳>	

経営開始型 9.730 〇県支出金

交付対象者:8経営体10人(個人:6,355 夫婦:3,375) 農業次世代人材投資事業補助金 (10/10)

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

本事業は、令和3年度に終了となっているが、最長5年間交付できるものであることから、継続対象者に対して交付しているものである。農業従事者の高 齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するためには人材の確保が重要である。今後も継続対象者及び交付終了者の巡回及び営農 指導等のフォローアップを行い、認定農業者へのステップアップももちろんのこと、地域の担い手として確保、育成を図る。

事務事業名

新規就農者育成総合対策事業

一般会計 会計区分 款項目コード(款-項-目) 05 01 03 所属課名 農林水産政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

【経営発展支援】経営開始直後の認定新規就農者に対して事業の要件を満たした場合に、最大750万円の交付金を交付する。※夫婦で取り組む場合は1.5倍。経営開始資 金を活用する場合は1/2

【経営開始資金】経営開始直後の認定新規就農者に対して事業の要件を満たした場合に、年間150万円の交付金を交付(最長3年間)する。※夫婦で取り組む場合は1.5倍。 農業従事者が減少する中、持続可能な力強い農業を実現するには、次世代を担う農業者(青年就農者)の確保が重要である。そのため、親元就農も対象として含んだ上で 経営発展のための機械・施設の導入に対して、経営発展支援事業を交付、経営が不安定な就農初期段階に対して経営開始資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定 着を図る。

	令和6年度予算額 令和6年度決		左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
	卫和0十及了异创	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への深越領	个用領	
	30, 870	22, 500	22, 500	0	0	0	0	8, 370	
			〈財源内訳〉						
経営開始資金 7.500 ○県支出金									

15 000

経営発展支援事業

交付対象者:6経営体10人(個人:3,000 夫婦:4,500)

新規就農者育成総合対策事業補助金(10/10)

22, 500

(単位:千円)

交付対象者:2件

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

本事業は、次世代を担う農業者となることを志向する認定新規就農者に対し、事業の要件を満たした場合に、就農後の経営発展のために必要な機械・

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

施設の導入等に要する経費の一部を補助するものと、経営が不安定な就農初期段階の新規就農者に対して支援するものである。 現在も就農相談が多数あり、本事業を活用できるかどうか判断しつつ、青年等就農計画書等作成などのフォローアップに適切に取り組んでいる。 今後も、本事業を活用しながら担い手確保、育成を図る。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	山村活性化支援対策事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 03
			所属課名	農林水産政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

国の農山漁村振興交付金を活用して、山村の地域資源を活用した所得・雇用の増大や、農業を軸とした地域コミュニティ機能の維持・強化等に取り組む団体に対して、その 取組を円滑に実施できるよう、国からの交付金が交付されるまでの活動資金として、つなぎ資金を貸し付けるもの。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 及 領	かが観	
17, 45	9, 956	0	0	9, 956	0	0	7, 500	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
農山漁村振興つなぎ資金貸付金 9,956				〇その他特定財源				
振木町山村振興協議会 5.000			山村活性化支撑	対 第重業貸付全派	清景全	9 956		

山村活性化支援対策事業貸付金返還金 ふれあい泉山村活性化協議会 4, 956

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小)

農山漁村振興交付金は、特色ある地域資源の活用を通じた所得・雇用の増大などを図る取組を支援するものであり、中山間地域等における営農継続に 向け、今後も実施していく必要がある。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和7年度は、坂本町山村振興協議会・ふれあい泉山村活性化協議会・東陽農村RMO協議会に対して実施する。

事務事業名

スマート農業推進事業(地方創生)

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	03	
所屋課名	農林水産政策課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

農業の担い手確保・育成、稼げる魅力ある農業の構築など、農業における様々な課題を解決するため、スマート農業技術による解決手法の検討及び実証を行う取組。(事業期間:令和4年度~令 知6年度)

【調査研究·実証事業】

【副星知元・天証中来】 事業の推進日体となる「スマート農業やつしろ☆未来創生会議」を設立するとともに、当会議内に若手農業者等で構成された課題解決のための作業部会「リビングラボ」を設置。リビングラボにおい て課題の抽出・整理を行い、解決手法の検討及び実証を進め、取組にて得られた成果を市内の農業者へ横展開する。

農業者団体がスマート農業技術を学び、導入を検討する際の先進事例調査研究に係る支援を実施。また、農業者がスマート農業に対する理解を深めることを目的に、八代農業塾において「スマート農業特別講座」を実施。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了异岛	下和0年及次昇報	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	个用領
21,	250 21, 027	10, 513	0	0	10, 514		0 22
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
調査研究・実証事業 19,950 協議会負担金(スマート農業やつしろ☆未来創生会議) 19,950			〇国庫支出金 デジタル田園都	市国家構想交付金	(地方創生推進)(1/2) 10, 51	
事業主体:市 事業内容:全	1,077 析先進事例調査研究費補助 内農業者団体(2団体) 国青年農業者会議への参加 進事例調査 等	77					
八代市担い手育成研修事業費補助金(八代農業塾) 1,000 事業主体:八代市担い手育成総合支援協議会 事業内容:スマート農業特別講座の実施(全3回)							
* 後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	+	2 完了(終了)	毎(現行どおり)	● 3 民間実施 6 市による実施	¢ (+8+ * +¢ - *)	

豪雨			会計区分	一般会計			
	事務事業名	経営継承・発展支援事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 03			
			所属課名	農林水産政策課			
	\						

また、キーマンとなる担い手を確保・育成するために、特に若手・女性農業者の人材育成や先進事例調査研究等に対する支援を行う。

したスマート農業推進に係る取組が継続されることから、今年度以降は、当該法人と連携体制を構築するとともに、スマート農業の取組を市内農業者等

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 へ横展開していく。

将来にわたり地域の農地利用等を担う経営体の確保を目的として、地域農業の担い手である経営体の後継者が、経営継承後に当該経営の発展を図る取組を支援するもの。

加えて、地域農業の持続的な発展を促進するため、後継者による販路の開拓、新品種の導入、営農の省力化等の取組に対し、100万円を上限とし、国及び市町村がそれぞ れ1/2以内を補助する支援を行う。

令和6年度は、補正予算により本事業を予算化し、実施体制の整備を行ったうえで事業を実施した。

L								
Г	A-100/F 中文 年 5 A-100/F 中 3 年 5			左の財源			翌年度への繰越額	不用額
	令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 及 領	个用領
	1, 000	1, 000	0	0	500	500	0	0
	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉			
养	経営継承・発展支援事業 (1件) 1,000			○その他特定財源 経営継承・発展	支援事業補助金		500	

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)	
	令和6年度については、1次公募では、応	「募がなく、2次公募において、1件の応募があり	り、採択となった。今後は、地域農業の	担い手である経営体を継承
		フォローアップを行い、経営を発展させる取組	且を支援することにより、将来にわたって	て地域の農地利用等を担う
今後の方向性の理由	経営体の確保、育成を図る。			

事務事業名

下水污泥肥料実証試験事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	03
所屋課名		#	業振風	1課	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

近年、下水汚泥を原料とした肥料の推進が進められており、国も新たな「バイオマス活用推進基本計画」の閣議決定において、下水汚泥などを含めた総合的なバイオマスの 利用の推進を掲げている。 汚泥肥料を普及させることで、肥料価格の高騰対策、化学肥料の低減による環境負荷の低減など、多くの効果が期待できるところであるが、下 水由来の肥料ということで、農業者、-- 般消費者にとっても抵抗感が根強いため、本市において汚泥肥料を用いた実証試験を実施し、安全性・有効性を実証することで、農 業者、消費者の不安感を払しょくするもの。

・八代市循環型肥料普及促進協議会への補助金

(使途) 残留農薬検査、土壌分析、圃場管理委託、その他事務費等

	令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の)財源		翌年度への繰越額	不用額	
	TM04及了异做 TM04及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領		
	2, 059	1, 154	0	0	1, 144	10	0	905	
			〈財源内訳〉						
	【ふるさと八代元気づ		〇その他特定財源						
事業実施主体・八代市循環型肥料推進協議会					ふろさとハ代元	気づくり広揺其余	: 縕 λ 全	1 144	

1 154

(基金充当) 1,144 総事業費:1,154

補助額

事業内容:下水汚泥肥料による実証試験

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) ● 5 市による実施(現行どおり) 4 市による実施(規模縮小) 6 市による実施(規模拡充)

下水汚泥肥料を試作し、令和5年度に露地野菜圃場、令和6年度に水稲圃場にて実証試験を行った。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

水稲については、品質、収量とも慣行区と比較し同等の試験結果が得られたが、露地野菜については天候等の影響により、正確な試験結果が得られな

令和7年度は露地野菜及び水稲圃場にて再度試験を実施し、使用に適した作物や施肥方法の検討を行う。

豪雨 会計区分 - 船会計 強い農業づくり支援事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 03 05 所属課名 農業振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

82, 285

事務事業の概要

本市の強い農業づくりを推進するため、農畜産物の高品質・高付加価値化、低コスト化及び食品流通の効率化・合理化等、生産から出荷、販売までの取組を総合的に支援 するもの。

【支援内容】

①共同利用施設等整備:乾燥調製施設、集出荷貯蔵施設、生産技術高度化施設(低コスト耐候性ハウス等)の整備等

②卸売市場施設整備:売場施設、貯蔵・保管施設、搬送施設、衛生施設の整備 等

補助率:1/2以内

	令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の	翌年度への繰越額	不用額		
			国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の味透朗	小用領
	1, 713, 236	82, 285	82, 285	0	0	0	1, 283, 817	347, 134

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉

【繰越分】 〇県支出金

強い農業づくり総合支援交付金(10/10) 補助額 82, 285

事業実施主体:株式会社山田ファーム 総事業費: 181,027 (事業者負担額:98,742)

事業内容:集出荷貯蔵施設の整備

(繰越明許費) 1,283,817 補助額:788,482

事業実施主体:八代地域農業業協同組合

総事業費:1,734,662 (事業者負担額:946,180)

事業内容:集出荷貯蔵施設の整備

事業実施主体: R7角鋼管ハウス生産管理組合 他2事業者

補助額: 495, 335

総事業費:1,089,738 (事業者負担額:594,403)

事業内容:低コスト耐候性ハウス

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 産地の収益力強化や合理化を図る取組に必要な施設の整備・再編のための事業であることから、今後も農業者の要望を把握しながら、事業実施に向け

た支援を継続していく

集出荷貯蔵施設の活用は今年度からとなるため、事業成果等は現時点では測定できないが、事業実施主体にて適切な活用がなされている。

事務事業名

いぐさ・畳表生産体制強化支援対策事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 01 03 農業振興課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

- いぐさ産地の生産体制を強化し、産地の維持を図るため、いぐさ専用機械の導入及び機能強化支援を行う。 (1)専用機械導入支援事業 専用機械の整備に係る経費を支援
- - ・色彩選別機等の導入支援
 - ・QRコード挿入装置付き畳表織機の導入支援
- (2)専用機械機能強化支援事業 専用機械の機能強化に係る経費を支援
 - ・いぐさ乾燥機の機能強化支援
 - ・胃表織機の機能強化支援

△100万亩又签数 △100万亩		左の財源			羽左麻。介绍地苑	7 m +5		
令和6年度予算額	令和6年度予算額 令和6年度決算額		地方債 その他特定財源		一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
5, 827	5, 253	5, 253	0	0	0	0	574	
			•	(財源内訳>				
事業実施主体:農業者	f 5戸			〇県支出金				
補助額			5, 253	いぐさ・畳表生	産体制強化支援対	対策事業補助金(10/10)	5, 253	

総事業費:10.511(事業者負担金:5.258)

事業内容:畳表織機のオーバーホール及び機能強化

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

ーバーホール及び機能強化を行ったことにより、畳表織機の延命化や畳表の品質向上等が図られ、い業経営の維持に寄与している。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性としては、本事業を活用し、生産工程の機械化による省力化などを継続的に行うことにより、生産効率を向上させ、産地の維持を図る。ま た、修理費用に係る乾燥機や畳表織機のオーバーホール等を推進し、機械の長寿命化を図る。

豪雨			会計区分	一般会計
事務事業名	産地生産基盤パワーアップ事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 03	
			所属課名	農業振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

水田・畑作・野菜・果樹等について「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者が高収益作物・栽培体系への転換を図るための取り組みを支援するもの。 【支援内容】

整備事業: 乾燥調製施設、育苗施設、集出荷貯蔵施設等の導入基金事業: リース方式による農業機械、資材等の導入

補助率:1/2以内

	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源 国県支出金 地方債 イタの他特定財源 一般財源				翌年度への繰越額	不用額
	节和0千及了异创	F及了异础 下州0年及次异础		地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 及 領	个用領
	411, 806	363, 956	363, 956	0	0	0	0	47, 850
	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉			
ı	【繰越分】		〇県支出金					

補助額:363,956 総事業費:801,460 (事業者負担額:437,504)

事業内容:集出荷貯蔵施設の整備

事業実施主体:農事組合法人八協連 363,	6 産地生産基盤パワーアップ事業補助金(10/10) 363,956

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

産地の高収益化に向けた取組や園芸作物等の生産基盤の強化を図るための施設整備・機械導入のための事業であり、今後も農業者の要望を把握しな がら、事業実施に向けた支援を継続していく。令和6年度において導入された施設は、各事業実施主体において適切な活用がなされている。

事務事業名

園芸 · 果樹振興対策事業

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	04
所属課名		農	業振興	1課	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

園芸・果樹の生産振興に関する各種の取り組みを実施するもの。

【事業内容】 ①トマト黄化葉巻病まん延防止のための地域取組に係る経費の一部補助及び啓発チラシの配布

①トマト東化果舎病まん延防止のための地域収和に係る経費の一部補助及い合発ナラン ②有害鳥獣による農作物被害を防止するための防護柵設置に係る経費の一部補助 補助率:1/2(上限:一か所につき2万円[圃場/箇所まで]) ③晩白柚産地の維持・拡大及び晩白柚の品質向上に向けた取組に係る経費の一部補助 補助率:1/2(上限:圃場面積10アールまで)

④各種生産振興協議会への負担金の支出 等

△+Trc左由又管姑	今和6年度計算報		左の)財源		羽左座への帰地短	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
4, 607	3, 561	0	0	2, 289	1, 272	0	1, 046
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
、マト黄化葉巻病対策	啓発チラシ		492	〇その他特定財源			
ī害鳥獣防護柵設置事			307		気づくり応援基金	:繰入金	2, 28
本県野菜振興協会負	担金		230				
本県花き協会負担金	:		100				
、代地域果樹産地協議	会負担金		101				
	等						
	「くり応援基金対応分】	2, 289					
・マト黄化葉巻病地域	対策事業		2, 096				
免白柚生産支援事業			193				

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) マト黄化葉巻病地域対策事業の活用等により、令和4~6年度のトマト黄化葉巻病の発生は平年以下となっている。トマト栽培は本市農業の基幹となる もので、トマト黄化葉巻病が蔓延した場合の農家への影響は非常に大きくなるため、蔓延防止の周知・啓発及び対策の継続が必要である。 晩白柚についても本市の特産物であることから、継続的に生産支援を実施しながら、産地の維持・拡大を図ることが必要である。

3 民間実施

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	攻めの園芸生産対策事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 04
			所属理 夕	典学振聞課

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

園芸作物の生産力を強化し国内外との競争に打ち勝ち、気象災害に負けない産地づくりの構築を図るため、販売価格・生産量・出荷量の増大、生産経費の削減の取組を支 援するもの

【支援内容】

収量向上施設・機械、病害虫防除施設・機械、耐風性ハウスの導入等

1 不要(廃止)

補助率:1/3以内

10,329 10,329 10,329 0 0 0 0 0 0 0 0 0	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
本実実施主体:八代地域農業協同組合園芸部会	市和0年及了昇祖	下和0千及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用領
事業実施主体:八代地域農業協同組合園芸部会	22, 94	10, 329	10, 329	0	0	0	0	12, 6
#助額 5,983 攻めの園芸緊急生産対策事業補助金 (10/10) (〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
#助額 1,534 ②事業費:5,062 (事業者負担金:3,528) 事業内容:炭酸ガス発生装置の導入 #助額 1,586 ②事業費:5,236 (事業者負担金:3,650) 事業内容:養液潅水施設の導入 3 民間実施	甫助額 総事業費:19, 745(基 事業内容:谷自動換 甫助額	事業者負担金:13,762) 気施設の導入	<u>~</u>	2,722	攻めの園芸緊急	9.生産対策事業補助	1金(10/10)	10, 3
後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施	事業内容:自動内張[浦助額 総事業費:5,062(事 事業内容:炭酸ガス 浦助額 総事業費:5,236(事	開閉装置の導入 業者負担金:3,528) 発生装置の導入 業者負担金:3,650)						
No. of the same of				2 宗 7 (終 7)		3. 民間実施		
≶当欄を選択) ┃ 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)	後の万円性 核当欄を選択)		模縮小)				布(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

た。 素者の要望を把握しながら、事業実施に向けた支援を継続していく。 各施設は年度末にしゅんエし、施設の活用は今年度からとなるため、事業成果等は現時点では測定できないが、事業実施主体にて適切な活用がなさ れ、生産力強化や労働生産性の向上が図られている。

事務事業名

園芸産地における事業継続強化対策事業

会計区分			一般会	計		
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	04	
所属課名	農業振興課					

(単位:千円)

1,690

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

産地の生産部会等の単位で複数農業者による共同の事業継続計画(BCP)を策定し、計画に基づく事業の継続や非常時の早期復旧に必要な体制整備、BCPの実践に必要な技能習得、災害復旧の取組実証、ハウスの補強等の被害防止対策に資する取組を支援するもの。

災害に備えたハウスの補強、防風ネットの設置、停電時の被害防止に必要な非常用電源や大雪によるハウス倒壊を防ぐ融雪装置等の導入等

補助率:1/2以内

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
₽和0+及了昇俄	7110十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領	
1, 730	1, 690	1, 690	0	0	0	0	40	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				

1,690

〇県支出金

園芸産地における事業継続強化対策事業費補助金(10/10)

事業実施主体:八代トマト生産管理組合

補助額

総事業費:3,718 (事業者負担金:2,028)

事業内容:非常用電源の導入

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

自然災害発生に予め備え、災害に強い産地を形成するための取組に必要な機械等を導入する事業であることから、今後も農業者の要望を把握しなが

ら、事業実施に向けた支援を継続していく。

令和6年度において導入された機械は、事業実施主体において適切な活用がなされている。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 ·般会計 施設園芸産地緊急発展事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 05 04 所属課名 農業振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

2, 446

事務事業の概要

農家の減少や資材費等の高騰によりハウス整備が困難になっている状況から、施設園芸産地の発展を目指して、担い手が実施するハウス整備を支援するもの。 【支援内容】

中古ハウスの移設、ハウスの補修・補強、仕様変更等

補助率:1/3以内

令和6年度予算額	6年度予算額 令和6年度決算額		左の	翌年度への繰越額	不用額		
卫和0十尺了异创	TM0+及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 及 領	个用領
4, 479	4, 283	2, 446	0	0	1, 837	0	196

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 事業実施主体:4事業主体

補助額

総事業費:14,305(事業者負担金:10,022)

事業内容:中古ハウスの移設、補修補強 ※うち1事業者より概算払い後の事業取下げの申し出あり。

令和7年度に補助金返還見込み。

返還額 1,837

〇県支出金 4.283 施設園芸産地緊急発展事業費補助金 (10/10)

1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

今後の方向性 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

中古ハウスの有効利用等により担い手へのハウスの集積・集約を図るための事業であることから、今後も農業者の要望を把握しながら、事業実施に向

けた支援を継続していく

令和6年度において整備された施設は、各事業実施主体において適切な活用がなされている。

事務事業名

施設園芸燃油価格高騰対策支援事業 (重点交付金)

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 01 04 農業振興課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

コロナ禍における燃油価格高騰に係る施設園芸農家の負担を軽減し、もって農業経営の安定に寄与するため、燃油代の一部を補助するもの。

【支援内容】

対象燃油

令和5年9月1日から令和6年3月31日までに納品されたA重油及び灯油、LPガス

補助額

A重油、灯油:1リットルあたり5円 LPガス:1キログラムあたり5円

ľ	令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の財源			翌年度への繰越額	不用額	
	节和0年及了昇祖	卫和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	小用領	
	145, 084	115, 386	115, 386	0	0	0	0	29, 698	
		〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
ı	【臨時交付金対応分】				【臨時交付金対応分】				

【繰越分】115,386

【繰越分】

施設園芸燃油価格高騰対策支援事業補助金

115,344 〇国庫支出金

郵便料

42 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 115, 386

(単位:千円)

申請者数:547人

事業量:A重油 (23,017,538l) 灯油 (37, 2650) LPガス (13,912Kg)

今後の方向性 1 不要(廃止) ● 2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後も燃油の平均価格の推移や国・県の動向を注視していく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪			会計区分	一般会計
	事務事業名	食育推進育成事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 05
			所属課名	農林水産政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

肥料高騰が続く中、SDGsの観点で「持続可能な農業」を目指すモデル事業として、自然農法に取り組む農家が有機材倍を行う食材を提供し、小学校の家庭科の授業での

食育推進を図る。また、地域農産物を利用した地域伝統食の製造体験、配布を通じ食文化への理解を深める。 持続可能な農業への取組み事例や地域農産物を活用した地域伝統食の製造体験等を通じ、「食」がもつ多様な役割の大切さを伝え、安全安心な地域農産物や食文化についての理解を深め地産地消の推進を図ることで地域農業の活性化を目指す。

令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の	翌年度への繰越額	不用額			
	7110千及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	1、用領
50	50	0	0	0	50	0	0

<財源内訳> 〈主要な施策の概要〉 50

食育推准育成事業 対象校:植柳小学校

内 容:有機栽培米の作付・収穫体験、試食及び学習の

成果発表

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

持続可能な農業への取組みや地域農産物を活用した食品、有機栽培による農産物の重要性を伝えるとともに、学校教育を通じた食育の推進や地域の 食文化への理解を深めることで、農業振興と地産地消を促進する。

事務事業名

土地改良施設維持管理適正化事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 01 08 農地整備課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

老朽化した農業水利施設(排水機場等)の機能を維持し、長寿命化を図るため、施設の整備補修を行うものである。 【負担割合】

第46期生まで:国30% 県30% 市30% 残:市10%。第47期生から:国50% 県20% 市30%(事業実施年度に負担)

助成を受けるには、市はこの事業に加入し、事業費の30%を5年間均等に積み立てる必要がある。 (積み立てる金額を拠出金という)

第46期生までは、5年間のうちに整備補修を実施し、実施年度に90%(国30%、県30%、市30%)が交付され、残り10%を市が負担することになる。別途、事務費として事業 費の3%を納入する。第47期生からは、原則加入年度に整備補修を実施し、実施年度に100%(国50%、県20%、市30%)が交付される。別途、事務費として事業費の3%と ┃財政融資利息を納入する。事業費は200万円以上が対象である。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田苑
节和0年度才昇額	市和0年度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
37, 327	17, 229	0	0	10, 630	6, 599	20, 097	1
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
工事請負費 八代南部排水機場2 硴原排水機場3号エ 負担金補助及び交付金 土地改良施設維持管 (繰越明許費) 20,0	ンジン整備工事 を 管理適正化事業拠出金		3, 707 9, 218 4, 304		持管理適正化事業	交付金	10, 630

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

所属課名

排水機場は、農地の冠水被害だけでなく、市街地等を浸水被害から守る重要な施設であり、本事業はその排水機場のエンジンやポンプ等の整備補修を 行うことによって、施設の長寿命化を図るものである。排水機場の中には、造成後30年を経過し老朽化が進んだものも多く、今後も適切な整備・補修を 行っていく

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 - 船会計 県営土地改良事業負担金事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 05 80

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

農地整備課

事務事業の概要

県営土地改良事業による地方財政法、土地改良法及び海岸法に基づく地元負担金である。各事業の規定に応じて、大規模あるいは事業費が多額の場合は県営事業とな

宗宮上地域及事業による地内的成本、土地域及法及び海洋流に塞り、地元は打造車である。音学業の規定に応じて、大流候のあいは事業負が多額の場合は宗宮事業となり、市町村はその事業費に対してガイドラインに定めのある負担率(5~25%)の負担金を支出する。 【負担率】かんがい排水事業10%、経営体育成基盤整備事業10%、湛水防除事業13%、農地海岸保全事業5%等 ※「平成28年熊本地震 八代市復旧・復興プラン」事務事業 県営事業負担金 経営体育成基盤整備事業3地区(昭和、野崎、両出)、かんがい排水事業2地区(古閑浜、津口・芝口)、湛水防除事業1地区(金剛)、農地海岸保全事 業 3地区(文政、金剛、八代海岸)

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
ㄲ和ὑ牛戊 / 异积	₽₩0+及仄昇観	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺への秣戍領	小用領
187, 89	154, 847	0	146, 700	0	8, 147	0	33, 04
	〈主要な施策の概	既要>		<u>.</u>	<.	財源内訳>	
:営土地改良事業負	担金			〇地方債			
経営体育成基盤整	備事業 3地区(昭和、野	场 、両出)	31, 920	県営経営体育成	基盤整備事業負担	金	30, 40
県営かんがい排水	事業 2地区(古閑浜、津	セロ・芝口)	71, 930	県営排水対策特	別事業負担金		68, 60
県営海岸保全事業	3地区(文政、金剛、ハ	、代海岸)	32, 797	県営海岸保全事	業負担金		31, 40
県営湛水防除事業	1地区(金剛)		18, 200	県営湛水防除事	業負担金		16, 30
後の方向性 ③当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	dt (chl.)	2 完了(終了) 3 市による実施	+ /TP <= 1°+\11\	3 民間実施6 市による実施	F /+0 +# ++ -+ \	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

長期化している。今後とも見と連携を図り、優先順位等を考慮し計画的に推進してくと共に、国に対しても予算拡大の要望を行っていく。

事務事業名

多面的機能支払交付金事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 01 08 農地整備課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

農業・農村の持つ多面的機能(国土の保全、水資源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等)の維持・発揮及び農地・水路・農道等、生産基盤の維持管理を推進するため、農業者だけでなく、非農業者である地域住民等が参加する「活動組織」を設立し、その組織が実施する施設の維持管理活動や老朽化が進む農業用施設の長寿命 化等の取組みに対して、支援を行うもの。

【負担割合】国50%、県25%、市25%

【事業内容】①農地維持支払交付金:農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充などの基礎的な保全活動

②資源向上支払交付金(共同活動):施設(水路及び農道など)の軽微な補修、生態系保全、景観形成などの農村環境の保全を図るための活動

③資源向上支払交付金(長寿命化): 老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新などの活動

△和○左中又安 年	人 和0左座34套每		左の	財源		羽左声・の怨世姓	7 m 45
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
266, 544	261, 261	196, 061	0	0	65, 200	0	5, 283
〈主要な施策の概要〉					<	財源内訳>	
需用費	·金 29組 ·金(共同活動) 13組	織	338 26 92 5 116, 953 53, 328 90, 519	多面的機能支払	太交付金事業補助金 推進交付金(10/1		195, 600 461
 今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の維持・発揮 と、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に支障が生じつつある。

今後も地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮さ れることを推進していく。

豪雨

会計区分 - 船会計 水利施設管理強化事業 款項目コード(款-項-目) 05

80 所属課名 農地整備課 主要な施策の成果(決算審査における主要施策) (単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

本事業は、土地改良区が管理する農業用水利施設の維持管理費のうち、多面的機能分及び管理の高度化分等について支援を行い、管理体制の強化を図る。 【事業内容】

水利施設管理強化事業(一般型):土地改良区が管理する農業用水利施設等の維持管理費のうち、多面的機能分及び管理の高度化分等について支援を行い、管理体制 の強化を図る。[負担割合:国50%、県20%、市30%]

水利施設管理強化事業(省エネルギー化推進型):水利施設管理強化事業において、省エネルギー化推進計画に基づき、農業水利施設の省エネ化及びコスト削減に取り 組む施設管理者(市・土地改良区)に対し、エネルギー価格高騰分の7割を支援する補助金。〔負担割合:国100%〕

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
1740年12 1 升取	7和0千及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 反 へ の 林 及 領	か用領
35, 579	35, 579	26, 917	0	0	8, 662	0	0
		〈財源内訳〉					
水利施設管理強化事業(一般型)補助金 34,884				〇県支出金			
水利施設管理強化事業	(省エネルギー化推進	型)補助金	695	熊本県農業農村	整備事業補助金	(1. 9/10)	6, 627
				水利施設管理強	化事業補助金(5.	1/10 • 10/10)	20, 290

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

農業水利施設は、農業用水の供給、農業排水等の機能だけでなく、水資源の涵養や洪水防止等の多面的機能を有しており、近年の集中豪雨の激甚化・ 頻発化によって、果たす役割がますます重要になっていることから、施設管理者である土地改良区等への支援を継続して行い、多面的機能の適正な発 揮を推進していく。

事務事業名

市内一円土地改良整備事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	05	01	_	80	
祈居理名	農地慗備譚				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

主に各校区からの市内一円における排水路及び農道等の農業生産基盤に対する整備要望に対応するものであり、緊急性や必要性の観点と予算の動向を踏まえ整備箇所 を抽出し工事等を行っている

排水路改修、道路改良・舗装工事、測量設計委託、排水路・農道等修繕、地元施工時の原材料支給、各団体等への事業負担金及び・補助金交付等。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		<u></u> 左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
т∕ш∪+及了昇額	THU十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への裸越祖	か用領
176, 240	171, 446	740	56, 300	300	114, 106	2, 400	2, 394
〈主要な施策の概要〉			〈財源内訳〉				
【現年分】169,001				【現年分】			
農業施設修繕(49件	=)		14, 743	〇県支出金			
非補助土地改良融資	事業測量設計委託(3件	牛) L=983m	17, 783	熊本県農業農村	整備事業補助金	(4/10)	740
排水路等測量設計委	託(10件)L=1376m		13, 616	〇地方債			
排水路改修工事(29件)L=967m 56,027			市内一円道路整	·備事業		40, 500	
道路・農道改良工事(8件) L=840m 36,762			団体営土地改良	:事業		13, 600	
原材料支給(36件)			7, 850	〇その他特定財源	Į		
団体営土地改良事業	補助金(区営)		14, 890	農業振興費寄附	金		300
その他(消耗品、燃	料費、重機使用料等)		7, 330				
(繰越明許費) 2,40	00						
【繰越分】 2,445				【繰越分】			
団体営土地改良事業	補助金(区営)		2, 445	〇地方債			
				団体営土地改良	事業		2, 200

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

各校区要望に対し工事を実施しているが、要望の増加や突発案件等により十分な対応ができていない状況である。今後は、これまで以上に要望箇所の

精査と緊急性・必要性等を精査しながら補助事業の活用を進め、効果的な事業推進を図る。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	土地改良施設突発事故復旧事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 01 — 08
			所属課名	農地整備課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

土地改良施設の老朽化が進み、施設の突発事故が発生した場合において、営農等に支障が生じることのないよう、早期に施設機能を回復させる事業。 令和6年8月八代南部排水機場において、3号ポンプ設備の突発事故が発生し、その機能を回復させるために、設備の交換・整備を行うものである。 【負担割合】国55%、県21%、市24%

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17110千尺了并识	TMU干及从升银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千度、107條股級	17万银
326, 920	52, 105	0	46, 800	0	5, 305	274, 815	C
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
工事請負費 八代南部排水機場3· 普通旅費	号ポンプ設備復旧工事		52, 000	〇地方債 土地改良施設突	発事故復旧事業		46, 800
工場検査 (繰越明許費) 274,	815		105				

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性 (該当欄を選択)

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小) 市内土地改良施設のなかでも、特に排水機場の老朽化が進み、設備の突発事故が発生しやすい状況にあるため、突発事故が発生した場合においては

3 民間実施

本事業を活用し、早期に施設機能を回復させていく。

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

事務事業名

担い手育成総合支援事業

会計区分	一般会計						
款項目コード(款-項-目)	05	_	01	_	10		
所属課名	農林水産政策課						

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

地域の実情に即した農業経営を確立するため、農業経営基盤強化法による認定農業者制度の普及・啓蒙を推進するとともに、農業経営、簿記、税務などの研修会を計画 的に実施するため、八代市担い手育成総合支援協議会に活動費を助成する。

- ●通常運営分(1)認定農業者の新規認定、再認定の推進(2)認定農業者の経営改善支援、フォローアップの実施、研修会等の開催(3)認定農業者の法人化の推進、研
- 修会への参加等 (4)補助事業の実施、事業後のフォローアップ (5)各関係団体と連携 以上の事業を行うため活動費を助成する。

 ●八代農業塾運営分 令和6年度は、これまでの農業知識習得に必要な専門講師による講義形式を一部見直し、八代農業高校の教員を講師とした体験学習を取り入れた ことにより、農業にふれる機会を提供する場としての効果もでてきており、今後も継続して事業を実施する。

A 5	A		左の	財源		77		
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
2, 800	2, 462	1, 042	0	250	1, 170	0	338	
	〈主要な施策の	既要>		〈財源内訳〉				
担い手育成総合支援事 八代市担い手育成総 元気な認定農業者	合支援協議会補助金		2, 212	〇その他特定財源	者づくり事業補助 気づくり応援基金		1, 042 250	
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】250 八代市担い手育成総合支援協議会補助金 担い手育成研修事業 (八代農業塾)								

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止)

5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小) 本事業による認定農業者数は、過去3年間で、1,295人、1,276人、1,207人と推移している。新規に認定農業者を取得する者はいるものの、離農、規模縮 小により、再認定されない農業者も増えつつある。また、「八代市担い手育成総合支援協議会」については、補助金を基盤として事務局体制を整備しなが ら運営を行っており、限られた財源のもとで活動の継続と充実に向けた工夫が求められている。今後は、県補助の増額要望や関係機関の補助金の拡充 も視野に入れる。合わせて、新規認定農業者の確保を推進するべく、就農希望者からの相談を広く受け入れる一元的な総合窓口について、各関係機関 と連携を図り体制づくりの検討を進めていく。また、同時に「八代農業塾」を開講し、子どもから、農業に興味のある人等に、農業にふれる機会を提供する とで、将来の担い手の確保、育成にも合わせて取り組む。

3 民間実施

豪雨			会計区分 一般会計				
	事務事業名	地籍調査事業	款項目コード(款-項-目)	05	_	01 —	
			所属課名		地	籍調査課	

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

地籍調査事業は、国土調査法に基づく土地に関する基礎的な調査であり、一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目を調査し、高い精度で復元可能な測量により境界及び 面積を確定し、その成果を取りまとめ、地籍簿と地籍図の写しを法務局に送付するものである。 国や県の補助金を活用し計画的・継続的に実施し、八代市全域の早期完了 を目指す

記1月7。 調査地区:(新規事業)3地区 (継続事業)9地区 (新規事業)井上町の一部 0.27km 東陽町南の一部 0.22km 泉町柿迫の一部 0.50km (継続事業)日間 町の各一部 0.27km 横手新町の全部・横手町の一部 0.35km 東陽町南の一部(2地区 1.54km、1.03km) 泉町椎原・久連子の一部 8.20km(リモセン) 泉 の一部 6.29km(リモセン) 泉町柿迫の一部(3地区 0.17km 0.14km 0.31km) 調査面積:19.29km 換算面積:5.91km 事業費:165,348千円(測量業務委託分) (継続事業)日置町・西片 泉町久連子

人 和0左束叉等板	人和6年中海 第		左の	財源		羽左连, 办经排药	7 m es
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
270, 98	188, 020	129, 059	0	0	58, 961	72, 340	10, 62
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
【現年分】31,574 地籍調査推進委員立	会謝礼		224	【現年分】 〇県支出金			
地籍調査支援システ			1, 564	地籍調査事業補	助金(3/4)		8, 43
地籍調査事業測量業			10, 175				
地籍成果データ入替 地籍調査支援システ			4, 697 2, 432				
	ムッ ハイママ ードディスク、デジタル	カメラ	184				
人件費等事務経費 (繰越明許費)72,3		,,,,	12, 298				
【繰越分】156,446 地籍調査推進委員立	会謝礼		1 273	【繰越分】 〇県支出金			
	務委託(調査2件、測量6	件)	155, 173		助金(3/4)		120, 62
	(• D80 414		
・後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	描 続 小)	2 完了(終了) ● 5 市による実績	佐(刊行どむい)	3 民間実施 6 市による実施	佐(担増量本)	
	ェ リーよる大心(な	大川11/	マ マラトかの大川	世(死口にひり)	・ロラクの大川	╚∖ススズ1大フルスノレノ	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

地籍調査事業は地方公共団体が実施すべき法令に基づく「自治事務」であることから、市による実施としている。加えて国土交通省所管の「防災・減災、 国土強靭化のための5か年加速化対策」中、「防災・減災の基盤となる地籍調査重点対策」が謳われていることから、本市でも現行どおり地籍調査事業の 推進を図ることとする。 また、本市の大半を占める山間地(東陽町・泉町)での地籍調査立会確認において、土地所有者が高齢化していることを鑑み、立会時の負担軽減を図る

目的から航測法(リモートセンシング)技術を導入・活用している。

事務事業名

森林経営管理事業

会計区分	一般会計						
款項目コード(款-項-目)	05 — 02 —	02					
所屋課名	水産林務課						

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立のため、森林所有者自らが適切に経営・管理できない森林については、市町村が仲介役となり、森林所有者と林業経営 者をつなぐ新たな森林経営管理制度の下、森林所有者の経営意欲低下や所有者不明森林の増加など森林資源が適切に管理されていないといった課題を解決し森林の経 営管理を持続的に行い国土保全に寄与する。

森林環境譲与税を財源として、森林所有者への経営管理に関する意向調査を概ね15年程度で完了させる。また、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及 啓発等の森林整備及びその促進に関する事業を行う。

△£nc左座圣管苑	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田姫	
令和6年度予算額	下和0年及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	不用額	
56, 48	43, 913	0	0	848	43, 065	0	12, 574	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
民有林間伐等委託(公用車リース料備品購入費(冷凍庫補助金(やつしろの	道修繕他 (10件) 修繕 (4件) ・現況調査委託 (坂本町、 3件)) 山づくり推進協議会運営 マス利活用推進事業) 等基盤整備事業) 金対応分】849	費)	438 207 148 4, 939 1, 458 11 14, 228 889 659 58 7, 911 1, 104 11, 863	○その他特定財源 森林環境譲与税			848	
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)		施(現行どおり)	● 6 市による実施	施(規模拡充)		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

森林所有者意向調査については、管理を市に委託したいという土地所有者もおり、令和6年度に3箇所の間伐を実施した。意向調査及び現地確認を行 い、間伐等の適正な施業及び管理を実施する必要がある。

森林作業道等基盤整備事業補助金については、豪雨等で被災した作業道を修繕し、森林整備が効率的に実施できるよう継続して補助を行う必要があ

こ。 「やつしろの山づくり推進協議会」運営補助金については、令和7年度から担い手対策・シカ被害対策・苗木対策のそれぞれの林業がかかえる課題ごとに 事業を実施するとともに、ICT等最新技術を用いた効率的な林業経営が行えるよう、森林環境譲与税を活用し、効果的に進めていく。

豪雨			会計区分		-	一般会詞	i †	
	事務事業名	有害鳥獸被害対策事業	款項目コード(款-項-目)	05	_	02	_	02
			所属課名		水	産林務	課	
主要な施策の成果 (決算審査における主要施策)							単位:千	円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

有害鳥獣による農林産物の被害防止及び市民生活の安全の確保。

しながら効果的に進めていく。

八代市鳥獣被害防止計画に基づき、平成24年度から鳥獣被害対策実施隊を設置している。

実施隊員は、市の非常勤職員として位置付け、命令に基づいて公務として出動し、緊急時にも対応するなど効果的に活動している。今後も一層の捕獲数の向上を目指し、 農林産物の被害軽減を図る。

また、防護対策として電気柵等の設置費用を助成している。

令和6年度予算	安百	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了异	· 줹	节和0年及次异 额	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个 用額
55,	, 126	41, 118	20, 720	0	0	20, 398	0	14, 008
		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
產物被害対策事	隻事業委 長助成金 事業補助	委託料(4地区) 金(ハンター保険1024		2, 711 3, 128 1, 308 12 33, 897 62	鳥獣被害防止緊 鳥獣保護及び管	理事業費補助金 (急捕獲活動支援事 理並びに狩猟適正 権限移譲交付金)		1, 72 18, 170 829
後の方向性 8当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規	描绘小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施6 市による実施	左/扫描扩充)	

豪雨 事務事業名

森林整備事業

会計区分	一般会	会計
款項目コード(款-項-目)	05 — 02	02
正屋細 夕	小产 廿	汝 #甲

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

森林環境保全整備事業:国、県の補助に上乗せして八代森林組合等の林業事業体へ助成を実施。 作業道原材料支給:森林所有者で管理している作業道に対して、舗装用の生コンを支給。

施設設備修繕:市で管理している作業道等の修繕。

倒木被害防止事前伐採事業: 令和5年に締結した防災施設等における倒木被害防止のための事前伐採に関する協定に基づいて九州電力送配電㈱が行う事前伐採の費用 の半額を負担する。

△+nc左由 又 質奶	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田姑
令和6年度予算額	市和0平度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
76, 167	73, 705	0	0	0	73, 705	0	2, 46
	〈主要な施策の	概要>		〈財源内訳〉			
森林環境保全整備事業	補助金		68, 595				
事業主体:八代森林	組合、熊本南部林業事	業協同組合					
事業内容:造林事業	343. 9ha						
乍業道等施設設備修繕	(7件)		3, 026				
到木被害防止事前 伐採	事業負担金		944				
作業道等原材料費(3件	牛) 二中山作業道 代	<u>t</u>	1, 140				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	市内一円林道新設改良事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 02 — 04
			所属課名	水産林務課

● 5 市による実施(現行どおり)

伐採後の再造林が追い付いていないところも見られるので、引き続き嵩上げ補助を行い森林整備促進に繋げていく。

6 市による実施(規模拡充)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

森林整備促進及び集落の生活道や非常時の迂回路機能強化のために林道舗装事業を行う。

4 市による実施(規模縮小)

緑資源幹線林道菊池人吉線開設に係る賦課金及び受益者負担金を支出する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源 型年度への繰越額			不用額	
市和0年及了昇額	节和0年及次异 額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用領
21, 2	82 21, 05	0	17, 300	0	3, 755	0	22
	〈主要な施策の)概要〉			<	財源内訳>	
緑資源幹線林道事業	路線舗装工事測量設計業 ᇵ賦課金(菊池人吉線) ٤補助金(菊池人吉線)	務委託	13, 806 3, 575 203 2, 471 1, 000				17, 30
後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(対		2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施6 市による実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

森林整備の促進及び集落の生活道や非常時の迂回路機能強化のために随時舗装事業を行っていく必要がある。

事務事業名

道整備交付金事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 02 04 水産林務課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

「「やつしろ・いつき」豊かな地域資源を活かした個性きらめく地域再生計画」に基づき林道深水線など5路線の改良、舗装事業を行うものである。

現行計画:令和4年度~令和8年度、総事業費:535,000千円(林道改良10路線、林道舗装4路線)

令和6年度予算額	令和6年度決算額	•	左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了昇額	下和0千及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用額
94, 811	94, 383	49, 961	41, 300	0	3, 122	0	428
		〈財源内訳〉					
【通常分】65,574 林道深水線舗装工事外	-4件		59, 140	【通常分】 〇県支出金			
林道木々子日光線舗装	工事測量設計業務委託	外1件	5, 848	道整備交付金	(31/100 - 34/100 -	51/100)	27, 184
消耗品費等			586	森林・林業・木 〇地方債	材産業基盤整備交	5付金(9/100)	5, 489
				道整備交付金事	業		30, 000
【繰越分】28,809 林道深水線改良工事外	. 24生		28 800	【繰越分】 〇県支出金			
	211		20,000	道整備交付金	(51/100)		14, 694
					材産業基盤整備交	5付金(9/100)	2, 594
				道整備交付金事	業		11, 300

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 本年度は舗装事業(3路線)及び改良事業(5路線)を実施し、車両通行の安全性と森林施業の作業性の向上が図られた(県支出金49,961千円、地方債 内閣府認定の地域再生計画に基づき、令和4年度から令和8年度までの5ヵ年計画の中で林道14路線の舗装及び改良を実施中であり、順調に進捗して 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 いる 今回の事業で実施できていない林道の舗装及び改良についても、次期計画において確実に実施し、林業の振興に努める。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	漁場環境保全事業	款項目コード(款-項-目)	05 — 03 — 02
			所屋課名	水产林忞理

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

水産物の漁獲量の減少や魚価の低迷等により、本市の水産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。また、平成20年にピークだった本市のアサリ漁獲量は、頻発

する大雨や近年深刻化するアサリへの食害等の複合的な要因により大幅に減少している。 本事業では、水産振興アドバイザーによるアサリ資源回復のための漁場調査を行い、さらなる資源増大への対応策へつなげる。 協議会事業では、八代市沿岸漁業振興協議会が行う魚食普及の推進や作業省力化試験を、また八代市水産振興協議会が行う藻場造成・魚礁設置及び水産資源の維持・ 回復に向けた放流事業等を支援する。

また、各漁協が実施する漁場清掃や航路標識設置に対する補助を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の			翌年度への繰越額	不用額
T↑NU干及了异积	T MU 干及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 い の 裸 越 祖	か用領
13, 6	19 13, 571	0	0	0	13, 571	0	4
	〈主要な施策の	概要〉			</td <td>財源内訳></td> <td></td>	財源内訳>	
水産振興アドバイ+ 品議会等負担金(6 熊本県漁港漁場協会 旅路標識設置事業 村水面清掃補助金	協議会) 会会則に基づく負担金 輔助金(2漁協)		275 11, 820 30 837 609				
後の方向性 変当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	+	2 完了(終了) ● 5 市による実施	こ/項伝じれい	3 民間実施 6 市による実施	た / 七日 / 塔 + ☆ - 木 \	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

するとまだ低位で推移していることから、今後もアサリ資源増大に取組む漁業者に対する必要な支援及び漁場環境整備等により、さらなる資源回復につなげたい。また、県営覆砂事業では、これまでに本市管内で69.5haを施工しており、今後はさらに漁獲につながる実施場所や覆砂材の選定について、関 係者間での協議を実施し、事業効果を高め、漁獲量の向上を図る。併せて、藻場造成による水産環境整備を図り、放流事業の効果を高め、水産資源の 維持・回復につなげる。

事務事業名

環境生態系保全事業

会計区分	一般会計	
款項目コード(款-項-目)	05 — 03 — 02	2
所属課名	水産林務課	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

熊本県水産多面的機能発揮対策協議会に対して、負担金(事業費の15%)を支出するとともに、鏡町アサリ活動組織、二見海岸の干潟を守る会、金剛資源管理保全振興 会、大八資源管理振興会が取り組む水産多面的機能発揮対策事業の活動を支援する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			翌年度への繰越額	不用額		
卫和0十尺了异创	7 140 十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への深越領	小用 領	
4, 662	4, 134	0	0	0	4, 134	0	528	
			<	(財源内訳>				

4, 134

環境生態系保全対策事業負担金

活動組織(4組織)

- ①鏡町アサリ活動組織 2,829
- ②二見海岸の干潟を守る会 119
- ③金剛資源管理保全振興会 210
- 4)大八資源管理振興会 976

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 活動組織による干潟等の保全の取組みの結果、令和6年度における本市管内のアサリ漁獲量は109トンと、前年度に比べて約3倍増加した。資源増の主な要因としては、漁場管理を徹底し食害対策や密度調整等を行った結果であると考えられる。しかしながら、重労働作業や価格面での課題もあるため、これらの改善も併せて進めることで、今後も漁業者の所得増に向けて支援を継続する。

収単収書の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名 栽培漁業振興事業	*************************************	款項目コード(款-項-目)	05 — 03 — 02
			正屋細々	→

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

継続的な水産資源の確保を目的として、つくり育てる栽培漁業を推進するため、稚魚及び稚エビ等(ヒラメ、ガザミ、ウナギ、クルマエビ等)の計画的な放流及び八代海における共同放流事業を推進するとともに、アサリ保護用網の設置によりアサリ資源の回復・増大を図る。

八代海エビ類共同放流協議会(放流実績種:クルマエビ、クマエビ) 熊本県栽培漁業地域展開協議会(放流実績種:マダイ、ヒラメ、ガザミ)

熊本県栽培漁業地域展開協議会(放流美積種:イダイ、ピフメ、カサミ) 内水面においては、内水面漁協が実施する種苗放流事業に対し補助を行う。

左の財源 翌年度への繰越額 不用額 令和6年度予算額 令和6年度決算額 国県支出金 地方倩 その他特定財源 一般財源 12, 457 12, 203 0 0 0 12, 203 0 254

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 放流用稚魚購入 ヒラメ (87,500尾) 3, 465 タイワンガザミ (159,091尾) 700 ウナギ (34kg) 297 生残試験用アサリ (45kg) 107 アサリ母貝場造成試験用被覆網(150枚) 1.434 熊本県栽培漁業地域展開協議会負担金 980 八代海エビ類共同放流協議会負担金 2.597 五家荘やまめ中間育成施設雨漏り修繕 26 2.597 八代市内水面種苗放流事業補助金(5漁協) 南部内水面漁協 (ウナギ) 193 球磨川漁協 (アユ) 1,800 郡築内水面漁協(ウナギ、フナ、ボラ)65 昭和漁協(フナ、ウナギ)34 氷川漁協(アユ、 ウナギ、モクズガニ、ヤマメ)505

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 水産業を取り巻く状況が厳しい中、水産資源の回復・増大を図るため、つくり育てる栽培漁業の重要性は今後益々高まると考えられる。放流種苗の選定については、関係漁協等と協議しながら、漁獲に結びつく放流効果の高い種苗または、漁家経営の安定につながる種苗へと順次切り替えていく。また、放流事業と併せて、その効果を高めるために魚礁設置を進めることで、魚類の餌場や産卵場を創造し、資源量増大を図る等、今後も継続的に事業を実施する。

事務事業名

地域水産業活性化支援事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 05 03 02 水産林務課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

水産業者等が行う八代産水産物の品質・生産性向上や高付加価値化、6次産業化等による水産業の振興策に対して補助を行う。

併せて、漁業者が抱える漁業課題の解決や新規漁業の導入を図ることにより、就業しやすい環境整備や所得向上による担い手確保を目指す。

左の財源 令和6年度予算額 令和6年度決算額 翌年度への繰越額 不用額 国県支出金 地方債 その他特定財源 -般財源 500 500 0 0 500 0 0 〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉

地域水産業活性化支援事業補助金(1件) 八代漁協 (水産物直売ブース整備)

500

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

水産物の漁獲量の減少や魚価の低迷等により、本市の水産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。そのような中、八代産水産物の品質・生産 性向上や高付加価値化、6次産業化等に取組むことにより、漁家所得の向上を図るため、今後も継続的な支援を実施する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 - 船会計 アサリ漁業V字回復事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 05 02 03 所属課名 水産林務課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

平成20年の1,200トンをピークに、資源量が激減している本市水産業の要であるアサリを対象に、デジタル技術を活用し、「漁獲量の拡大」と「漁業収益の向上」を図る取組み を行う3カ年プロジェクト。2年目である令和6年度は、前年度に策定した実証事業計画に基づき各実証試験を行う。

①漁業収益の確保プロジェクト実証試験

-垂下式育成の実証試験及び適地診断に向けた環境データ収集、産地別アサリの特性の明確化、八代産アサリのプロモーション、ブランド化に向けた試験販売 ②漁獲量の拡大プロジェクト実証試験

漁獲作業の省力化実証

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額 不用額		
节和0千尺了并做	7110千及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、07條陸領	个用領	
15, 290	15, 186	7, 593	0	0	7, 593	0	104	
<主要な施策の概要>				<	財源内訳>			

協議会等負担金 〇国庫支出金

八代うまかアサリ研究会負担金

15. 186 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進)(1/2)

7.593

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今年度の実証試験の結果から得られた八代産アサリの強みや特徴等、他産地と比較した際の優位性を全面にPRし、さらなるプロモーションやブランド化を進めることで、消費者から選ばれる八代産アサリの地位を確立するため、事業最終年度となる令和7年度には、前年度の課題を踏まえたさらなる実証試験を進めることで漁業収益の向上を図る。併せて、漁業省カ化による漁獲量の拡大を目指す。また、取組みの横展開と漁協及び漁業者等によるス ムーズな自走化を図る。

事務事業名

サテライトオフィス管理運営事業

会計区分		-	一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	02
所属理 夕	商工政等理				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和4年度に国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、廃校となった旧宮地東小学校をIT関連企業等が使用するサテライトオフィスに改修し、令和5年4月1日から供用を開始。企業誘致の受け皿とするとともに、地域の活性化に繋がるよう、適切な管理運営を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年度才昇額	市和0平及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个 用額
2, 755	2, 750	0	0	10	2, 740	0	5
	〈主要な施策の概要〉			〈財源内訳〉			
消耗品費(事務用品)			10	〇その他特定財源	į		
光熱水費(電気料)			686	電柱等占用料			9
光熱水費(ガス代)			9	サテライトオフ	'ィス使用料		1
修繕料(施設修繕)			146				
Wi-Fi使用料			21				
消防設備点検手数料			112				
受水槽清掃手数料			97				
給水設備保守点検委託			752				
Wi-Fi環境整備業務委託	E		716				
浄化槽保守点検委託			83				
除草作業委託			71				
備品購入費(消火器交	換)		47				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

6 市による実施(規模拡充)

令和6年度はオフィス入居の立地協定が1件あったものの、実際の入居には至っていないため、入居の勧奨を行うとともに、引き続き、誘致活動を展開し 新たな入居企業の誘致に取り組む。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	八代港ポートセールス事業	款項目コード(款-項-目)	06 — 01 — 02
			所属課名	港湾・クルーズ振興課

● 5 市による実施(現行どおり)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

県や港湾事業者及び荷主等と情報を共有し、官民一体となったポートセールスを展開する。具体的には、港湾利用企業へのDMの発送、荷主・船社・日本総代理店等への 訪問、県・港湾事業者との勉強会、セミナーの開催及び助成制度の研究等を行う。

歌いら、水 だけラデネロ こくが選集 ス、ビステーの用性及い助政制度の研究 守を行う。 助成制度については、八代港ポートセールス協議会(事務局:熊本県)が窓口となるコンテナ利用助成金のほか、市独自で実施しているリーファーコンテナ利用拡大事業助 |成金などを活用しながら、八代港の利用拡大を促進していく。

令和6年度予算	領 令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
市和0年及了昇	河 10年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	个 用額
222,	773 144, 378	0	0	0	144, 378	0	78, 39
	〈主要な施策 <i>の</i>)概要〉			<	財源内訳〉	
後費(ポートセー	ルス)		2, 623				
協議会等負担金(八代港ポートセールス協調	義会)	1, 800				
3議会等負担金(八代港港湾振興協会)		522				
3議会等負担金(日本貿易振興会)		285				
3議会等負担金(熊本県貿易協会)		190				
協議会等負担金(義会等負担金(日本関税協会長崎支部) 48						
まもと産業復興エキスポ2025出展料 100							
コンテナ利用助成金 122,340							
代市リーファー	コンテナ利用拡大事業助展		8, 529				
代市台湾航路拡	充支援助成金		6, 590				
代港モーダルシ	フト支援助成金		900				
		等					
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(当欄を選択)	4 市による実施(ま	見模縮小)	5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実施	瓶(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

また、八代港の新規利用を促進するための新たな助成金の創設や、半導体関連貨物の獲得に向けた台湾での八代港セミナー開催など、社会情勢や港 湾関係者のニーズに合わせた事業の見直し・改善を進めていく。

なお、八代港の利用促進を図るためには当事業による各種助成あるいは負担金を拠出している各種団体等との連携は欠かせないものであることから、 事業の方向性については市による実施(現行どおり)とする。

事務事業名

商店街活性化事業

会計区分		-	一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	02
所属理 夕	商工政等理				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

商店街活性化補助金を活用したソフト事業による賑わいの創出、商店街再生事業による新規店舗の誘致により中心市街地へ人の流れを創出する。八代市がらっぱ広場、 八代市こいこい広場の指定管理、各広場の適正な管理を実施する。なお、令和6年度は指定管理者選定委員会を実施した。

			左の	財源				
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
12, 095	11, 566	57	1, 700	2	9, 807	0	529	
〈主要な施策の概要〉				⟨財源内訳⟩				
報償費 パがらいでは リースに リースに リースに リースに リースに リースに リースに リースに	築工事設計業務委託 い広場指定管理委託料 (5件) 1,625 (6件) 4,641 (1件) 20 (2件) 1,200		242 1, 830 371	〇地方債	設整備事業		57 1, 700 2	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 各商店街で取り組んでいるソフト・ハード事業や空き店舗解消等に向けた新規店舗出店については、商店街の魅力を向上させるうえで特に重要であるこ とから、継続して支援を実施。 寄港が増加するクルーズ船の受け入れ環境の整備も重要課題であることから、地元商店街や関係機関との連携を密にし、 インバウンド対策を実施する。 また、アフターコロナにおける八代市がらっぱ広場の更なる活用のため、令和7年度にトイレの新設工事を実施する。

3 民間実施

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	企業振興補助助成事業	款項目コード(款-項-目)	06 — 01 — 02
			正屋細 夕	本工事

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・八代市企業振興促進条例に基づく適用工場(製造業、運輸業等)を対象に、奨励措置を実施

1 不要(廃止)

- ・八代市情報通信関連等事業所立地促進補助金交付要綱に基づく適用事業の(「関連、コールセンター、コンテンツ産業等)を対象に、奨励措置を実施・市内企業が、技術の向上、研究開発、経営について、人材育成の必要性がある経営者及び従業員に研修を受講させる際に補助金を交付・本市及び圏域内産業の活性化を図る事業を行っている「八代圏域産業振興協議会」の事業に対し補助金を交付

人 和0万亩又每每	人和6年中的年 校		左の	 財源		羽左连, 0级地势	一 田林
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
264, 92	256, 731	0	0	0	256, 731	0	8, 194
	〈主要な施策の	概要〉		<u> </u>	<	財源内訳〉	
八代市企業振興促進 工場等建設補助金 用地取得等補助金 雇用奨励金 八代市情報通信関連 設備投資補助金 事業所賃借料補助:	(15件) 111, 191 (9件) 84, 374 (8件) 16, 800 等事業所立地促進補助金 (2件) 24, 216	(12件)	212, 365 42, 747				
専用通信回線等補 雇用促進補助金 八代市産業活性化人; 八代圏域産業振興協	(2件) 600 オ・企業育成支援事業補	1, 400 219					
					3 民間実施		
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 医间手术		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

各種支援制度については、現状に応じて見直しを実施。 企業振興促進条例については、特に県営工業団地の分譲を見据え、大規模工場の誘致に繋がる改正を検討する。

事務事業名

雇用促進対策事業

会計区分	一般会計			
款項目コード(款-項-目)	06 — 01 —	02		
所屋課名	商工政策課			

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市民の所得向上及びキャリアアップ等を支援するため、資格取得に対する助成や関係機関との連携、また市が主体となり伴走型の支援を支援を実施するもの。 令和6年度は、以下の事業を実施

①八代市就業資格取得助成制度に基づき、求職者に対し、資格を取得する際の助成金を交付

②ハローワークが実施する高校生と企業との意見交換の場、ジョブミーティングへの協力

③子育て世代の方を中心に、多様な働き方を支援する「テレワーク就労支援」事業の実施

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様 及 領	个用領	
3, 350	3, 281	0	0	3, 000	281	0	69	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
公用車車検費用等	28	〇その他特定財源	i					
子育て世代のテレワーク就労支援事業(委託) 3,000			ふるさと八代元	2, 900				
ジョブミーティングの	ジョブミーティングの会場使用料 10) 在宅ワーカー養成講座受講料				
八代市就業資格取得支	援助成金(6件)		243					
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】2,900 (再掲) 子育て世代のテレワーク就労支援事業 (委託) (基金充当)2,900								

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

中小企業等に係る人手不足は深刻であり、就労に必要な資格取得を支援する求職者支援や地元の学生と企業とのマッチング機会の創出は、地元雇用

の創出につなげるためにも継続して取り組んで行く必要がある。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

また、今和6年度の「在宅ワーカー養成講座」には、定員10名に対し24名の応募があり、在宅ワークのニーズは増加傾向といえる。子育てや介護等の理 由で働きたくても働くことができない人に在宅でできるPCスキル等を向上させることで就労につなげるという多様な働き方への支援は、今後も継続して取 り組んで行く必要がある。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	企業誘致対策事業	款項目コード(款-項-目)	06 — 01 — 02
			所属課名	商工政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・熊本県や関係機関と連携した企業訪問活動に加え、オンラインシステムを使った面談を行い、誘致活動を展開するとともに、パンフレットやホームページを活用した効果的 な情報発信を実施

・企業誘致アドバイザーの知見・ノウハウを生かし、TSMC関連の波及効果を踏まえた半導体関連産業をはじめ、物流拠点構想及びフードバレー構想に基づく企業誘致活動 を展開する

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額
¬和0+及了昇級 ¬和0+及次昇級		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 匹 領	小用領
18, 946	18, 845	0	0	0	18, 845	0	101
·				財源内訳>			

企業訪問等普通旅費(12件) 2.244 企業訪問等手土産(30件) 83 企業誘致アドバイザー委託 15, 840 熊本県企業誘致連絡協議会負担金 300 等

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充)

令和6年度は、10件の立地協定を締結するとともに、アジア最大の物流不動産会社であるESR株式会社との物流拠点構想の推進に係る覚書を締結するなどの実績を上げることができた。 今後も、企業誘致アドバイザーを活用した戦略的な誘致活動を実施するとともに、龍峯地区における県営工業団地整備への協力と分譲開始を見据えた

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

誘致活動を行うとともに、ESR社との覚書の具現化に向けて取り組む。 規模拡充の面では、TSMC熊本進出に関連した台湾企業の誘致や台湾の経済団体等の関係構築を積極的に展開していく。

事務事業名

未来チャレンジ企業創出支援事業

会計区分		-	一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	02
所屋課名		产	工政策	譚	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

将来、本市及び本県の経済をリードしていくことが期待される市内中小企業者を「八代市未来チャレンジ企業」として認定し、総合的・継続的な支援を行うことにより、高い付 加価値を産み出す企業の創出を目指すもの。

令和6年度は、以下の事業を実施。

①市が配置するコーディネーターが認定を受けた企業の技術的課題の解決やアドバイス、大学等研究機関及び連携可能性のある企業等との橋渡しを実施

②認定を受けた企業が行う新規性を有する技術開発やその技術を活かした新商品開発、販路開拓及びDXに係る取組に対して、審査会を経て採択された事業に補助金を

③八代市産業活性化人材・企業育成支援事業補助金の優遇措置

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額			
7和0千尺了并做	7110千及次异俄	国県支出金	県支出金地方債その他特定財派		一般財源	立十尺、の味透倒	11.加顿			
4, 526	4, 511	0	0	1, 000	3, 511	0	15			
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉						
認定審査会 審査員報	偿費		12	2 〇その他特定財源						
未来チャレンジ企業創	3, 499	ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金			1, 000					
【ふるさと八代元気づ 未来チャレンジ企業	1,000									

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

八代市内において市内及び県経済をリードしていくことが期待される企業を未来チャレンジ企業として認定し、重点的に支援を行い、市内経済の活性化 及び新たな雇用機会の拡大及び創出を目指す事業として平成30年度から実施してきたが、事業開始から7年目を迎え、社会情勢の変化や企業課題の複 雑化など、企業を取り巻く環境の変化によるニーズの変化を踏まえ、現行の支援内容を見直し、新たな事業展開を模索していく。

事務事業名

未来創造塾運営事業

会計区分 - 船会計 款項目コード(款-項-目) 06 02 所属課名 商工政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

業種に関わらず、地元産業を担う企業の二代目等の若手事業者を対象に、人口減少時代に則した第2創業等の支援を行うもの。 ・以下の内容の講座10回/年、演習3回/年を実施。

- (1)基礎知識の習得
- (2)ケーススタディ
- (2)ア ハヘァノィ (3)ビジネスプランの構築(演習) (4)ビジネスプランの発表(修了式)
- ・受講修了後も、活動報告会やセミナーなどを通じて、ビジネスプランをブラッシュアップするとともに、塾生同士が継続的に交流を図っていく場づくりや、ビジネスプランを実践した修了生が高校や大 学などの講師として活躍できるよう育成と機会の提供を実施。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		<u>左</u> の	財源			翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了异額	市和0年及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		笠年度への裸越額	个用 額
1, 570	1, 525	0	0	1, 525		0	0	4
	〈主要な施策の	〈財源内訳〉						
報償費 【まちづくり交流基金 (再掲)報償費 講師費用弁償 消耗品費民間共同研 会場使用料	金充当)103		253 300 10 880 82		基金繰入金			1, 37 15
後の方向性	1 不要(廃止)	144 Art. 1 \	2 完了(終了)		3 民間実施		tr (+0+#+++++	

(該当欄を選択)

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 当事業は、地元の若手事業者がCSV(経済的価値と地域課題に共通する価値の創造)の実現を目指し、地方創生に資する重要な事業である。令和6年

度は15人が受講し、令和2年度の第1期から第5期まで計62人の修了生を輩出した

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

| 図はいスパンには、日本土年後の第一級があるというという。 | エーミーロンに。 | また、修了生が活躍する機会として、新たに高校連携事業を展開し、市内高校や熊本大学に修了生が講師として登壇し、キャリア教育や地域活動など地域で働く大人として高校生や大学生と交流し、若い世代の"郷土愛"や"地元就職"の意識向上を図った。

今後も、熊本大学はじめ地元経済団体・金融機関を巻き込んだ産学官金の支援体制も構築できているため、継続して取り組んでいく。

事務事業名

仮設施設整備支援事業(豪雨災害)

会計区分	一般会計						
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	02		
所 軍理名		趀	神				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和3年7月に整備した「さかもと復興商店街」が、坂本の復興のシンボルになるよう賑わいを創出するための各種取組みを支援するとともに、商店街の健全な維持管理を行う。構造:プレハブ造(1階)、延床面積:687㎡、入居事業者数:9事業者(令和7年1月末時点)

①令和6年3月末でリース期間が終了する「さかもと復興商店街」について、入居事業者の事業再開に向けた現状等を踏まえてリース期間の延長を行う(令和6年4月~令和7

②「さかもと復興商店街」への集客及び賑わい創出事業の支援として季節ごとの体験イベント事業等への補助を行う。

③商店街施設の適切な維持管理を目的として除草・清掃業務委託を行う。

令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
下和0年及了昇积	卫和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への裸越額	个 用額	
8, 958	8, 305	7, 124	0	1, 181	0	0	6	
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>		
豪雨災害分】7,236				【豪雨災害分】				
亰状復旧業務委託			572	〇県支出金				
坂本町仮設店舗リー	-ス料		6, 664	豪雨被災者等支	援交付金		7, 1	
				〇その他特定財源				
ふろさとハ代元気づ	がくり応援基金繰入金】	1 071			気づくり応援基金	: 縕 λ 全	1, (
多繕料	人 7 心及圣业味八亚』	1, 071	398			小水八亚	٠,	
廖 悟 7 7 電気代			11	冰水及山土于 兵	1= 11			
モスパ 除草等管理業務委託	:		378					
ポーサロセネが安 集客イベント補助金			282					
	. 諸リース料(基金充当)) 2	202					
	1冊 / 八州 (坐並儿二	, 2						

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和7年3月に復興商店街の解体・撤去が完了。今後は国のかさ上げ工事の関係で最終的な復興に時間を要する事業者もいるため、仮移転先にとど まった入居事業者や、一時的に休業される入居事業者の最終的な復興に向けて、営業継続の際に活用できる情報の収集・提供などを行っていく。

豪雨 会計区分 - 船会計 起業 · 創業支援事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 06 02 所属課名 商工政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せた中で経済活動の動きも徐々に活発になっており、新規創業の相談件数が増加傾向にある。一方で、既存事業者の高齢化に は歯止めがかからず、八代商工会議所、八代市商工会といった経営支援を行う団体においても事業承継への取組を本格化させる動きがある。当該補助金により新規創業 や事業承継を支援し、本市経済活力の維持・活性化を目指すとともに、移住に伴う創業支援により移住定住による人口の確保にも資する事業展開を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額			
7和0千及了弃做	10 千及 了 异 俄		地方債	その他特定財源	一般財源	立十及人の林茂領	小用領			
3, 500	3, 497	0	0	3, 497	0	0	3			
		〈財源内訳〉								
【ふるさと八代元気づ	くり応援基金対応分】	3, 497		〇その他特定財源						
八代市創業・事業承	継支援補助金(7件)		3, 497	ふるさと八代元	気づくり応援基金	注繰入金	3, 497			

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充)

新たな事業に取り組む企業の創出・成長に向けて、八代市創業支援事業補助金を廃止し、ふるさと納税制度を活用した新たな補助事業を実施する。 新たに開始する「ふるさとスタートアップ支援事業」は、クラウドファンディングとふるさと納税制度を組み合わせた仕組みであり、資金調達のみならず、寄 附を通じて市外に八代市の挑戦を広く発信できる効果がある。 この仕組みを活用することで、地域の起業家の挑戦を後押ししながら、市の知名度向上、関係人口・交流人口の増加、地域経済の活性化が期待できる。

事務事業名

LPガス価格高騰対策支援事業(重点交付金)

会計区分		-	一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	02
所属課名		商	i工政策	課	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国が経済対策において電気・都市ガス料金支援を実施する中、八代市内3万7百世帯が使用しているLPガスについても、その料金が高騰していることを受け、家庭の負担軽 減を目的に、県LPガス協会が実施主体となり、当該LPガス価格高騰相当額(1世帯4,000円)の支給を行い、その支給を行った県LPガス協会に対して補助を行うもの。

			±0	財源			
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金地方債		その他特定財源 一般財源		翌年度への繰越額	不用額
161, 700	95, 533	95, 533	0	0	0	0	66, 167
	〈主要な施策の	既要〉		〈財源内訳〉			
事務費 23,953				【臨時交付金対応 【繰越分】 〇国庫支出金 物価高騰対応重 〇県支出金	47, 767		
		物価高騰対応生	活者支援交付金		47, 766		

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

令和7年度も国が同様の交付金を継続することから、引き続きLPガス利用世帯への支援を継続する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分 一般会計				
	事務事業名	観光漁業基地管理運営事業	款項目コード(款-項-目)	06 — 01 — 03			
			所属課名	観光振興課			

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

八代海の伝統漁法を間近で見学し、獲れたての海の幸に触れ、お好みのままにご賞味いただく海のレジャー「やつしろ舟出浮き」の拠点である三ツ島観光漁業基地に設置している桟橋、休憩所、トイレ等の施設の管理運営を行う。
 ・三ツ島観光漁業基地 清掃業務委託: 年6回
 ・三ツ島観光漁業基地 桟橋改修工事

	今和6年帝予管苑	令和6年度 予 算額 令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
L	节和0年及了异创		国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への様と領	竹竹镇	
	84, 149	80, 810	0	39, 700	0	41, 110	0	3, 339	
		〈主要な施策の	概要〉		<財源内訳>				
ľ	三ツ島観光漁業基地清	掃業務委託		165	〇地方債				
	傭船料 15				15 観光漁業基地管理運営事業			39, 700	
	三ツ島観光漁業基地桟橋改修工事 80,630								

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) やつしろ舟出浮きはリピート客が多く、利用者の満足度も高いことから、必要な改修等を行うことで継続的な誘客に繋がることが期待できる。本市を訪れ る人口を増やすことで本市の賑わい創出や経済活性化にも繋がることから、利用客の安全確保を最優先に必要な改修工事や環境整備に取り組んでい

事務事業名

日奈久温泉施設「ばんぺい湯・東湯」管理運営事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	03	
所属課名		勧	光振興	課		

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

温泉資源を活用することにより、市民の健康増進並びに観光の振興及び日奈久地域の活性化を図るため、日奈久温泉施設「ばんぺい湯」及び「東湯」の管理・運営を行う。 【指定管理者における浴場等の管理・運営】

〇指定管理者:一般社団法人八代弘済会 〇指定期間:令和4年度~令和6年度

〇業務内容:①日奈久温泉施設(ばんべい湯·東湯)の管理·運営 ②泉源の保守 ③物産品の販売、ホームページの運営 ④地域イベントへの参加及び広報活動 【市による施設の維持等】

駐車場用地の確保、突発修繕等対応

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	7110千及次异版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十及人の林茂領	作用領
38, 617	36, 509	0	10, 000	109	26, 400	0	2, 108
〈主要な施策の概要〉				⟨財源内訳⟩			
日奈久温泉施設設備修	§繕料		681	〇地方債			
日奈久温泉施設指定管	理委託料		23, 000	日奈久温泉施設	设「ばんぺい湯・頭	東湯」管理運営事業	10, 000
清掃業務委託(排水管	(高圧洗浄)		239				
土地使用料(ばんぺい	、 湯駐車場)		609	〇その他特定財源	Į		
ばんぺい湯 2階機械	室ろ過器交換工事		7, 811	日奈久温泉施設	納付金		109
ばんぺい湯 2階ヘッ	ダー管取替工事		3, 042				
補償金(指定管理者に	おける臨時職員人件費	分)	1, 089				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、

平成21年の開館から15年以上が経過し、施設の老朽化が見え始めているものの、施設利用者数はコロナ禍前以上の水準で着実に増加している。 本市の交流人口拡大を図る上で、日奈久地域の観光振興の核となる当該施設は必要不可欠である。指定管理者と協議を重ね、更なる誘客に効果的な 自主事業の検討・実施による収益の改善等を図り、施設の適正な維持管理に取り組んでいく。

以中	W.E	FUJ	以和	7

豪雨

会計区分 ·般会計 泉観光施設管理運営事業 款項目コード(款-項-目) 06 03 所属課名 観光振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

観光施設維持管理(公衆トイレの清掃作業委託・遊歩道等除草他)

泉地域の公衆トイレの維持管理観光地等の清掃・除草業務

県有公園及び九州自然歩道の維持管理

事務事業名

人切った中マ年 歴	人和《左连》等		左の)財源		羽左连, 0.经排药	7 m ex
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
4, 894	4, 800	1, 808	0	0	2, 992	0	94
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
	料(せんだん轟公衆便 料(せんだん轟公衆便 :		1, 502 1, 283 781 257 312	九州自然歩道管 県有公園施設管	理委託金	り事業補助金(10/10)	1, 10 27 42

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充) 公衆トイレについては、築30年程度経過しているものもあり、経年劣化による要修繕箇所が多数発生している。観光客に快適に使用していただくため突

発的な修繕については速やかな対応を行うとともに、計画的な改修も進めていく。 また、県有公園内の施設や九州自然歩道についても、除草や清掃等の適正な管理を継続して行っていく。

事務事業名

全国花火競技大会事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	03	
所属課名	観光振興課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

観覧者の安全性及び快適性等を充実させるとともに、「全国花火大会のまち」として市の知名度アップと経済波及効果が期待できる魅力ある大会とするため、花火出品経 費、会場設営費、打上現場整地費及び海上警備費として負担金を拠出する。 「やつしろ全国花火競技大会」は、煙火業者の技術向上と本市観光業及び商工業の振興に寄与することを目的として開催(毎年10月の第3土曜日に開催)。主催者である

「やつしろ全国花火競技大会実行委員会」に負担金を支出するとともに、事務局を観光振興課内に設置し、大会全体の運営、管理を行う。

			左の財源			777 Fr Fr . 0 49 +4 45					
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額				
41, 127	31, 717	0	0	20, 065	11, 652	0	9, 410				
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>					
	円 円 全対応分】15,350	員会	1, 017 30, 700			才金	15, 350 4, 715				

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	今後継続していくためには、さらなる事業り 令和7年度は、事業収入確保のため、有料 り組む。	及入の確保と効率的な事業運営に取り組 観覧席の拡充(バスツアー席の増設や値 「への対応などの業務の特性や会場運営	上げなど)や協賛金などの拡大(市外企業からの協賛金の獲などの規模の大きさから、受け入れ可能な事業者が見当たら	得)に取

豪雨			会計区分			一般会言	†	
	事務事業名	観光交流事業	款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	03
			所属課名		馥	光振興	課	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

SNS等を活用し、魅力ある観光コンテンツの情報発信力を強化するとともに、本市の観光素材を安定的にPRするため計画的かつ継続的に新聞、雑誌等各種メディアを活用 した広告宣伝及び県外エージェントへの売り込みを行い、本市への観光入込客増加を図る。また、熊本県観光連盟等への加入により幅広く連携を強化することで、交流人 口拡大による地域経済の活性化を図る。

- ・メディア等を活用した観光PR・情報発信(観光ポータルサイト、やつしろ観光dガイド等)
- ・城下町「やつしろ」のお雛祭り事業業務委託
- ・多言語版観光パンフレットの制作、日奈久温泉ガイド本の増刷、ふる里情報発信誌「やつしろの風」制作
- ・DMOやつしろの取組みを支援するための補助、五家荘及び日奈久地域の観光活性化を図るための補助等

人和6左在又答 杯	今和6年在沙学 等		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	不用額
55, 732	55, 486	0	0	17, 476	38, 010	0	24
	〈主要な施策の構	既要>			<	財源内訳>	
協議会等負担金(熊本	(県観光連盟等)			〇その他特定財源			
見光物産イベント等業			1, 500		気づくり応援基金	於繰入金	10, 9
高速バスラッピング 施	江等業務委託		756	0. 2 , , , , , , , , , , , , , , , ,	T基金繰入金		6, 5
MOやつしろ補助金			29, 076				
3 奈久観光活性化事業			1, 501				
ī家荘観光活性化事業	補助金		920				
卜 験型観光等補助金			615				
		等					
【ふるさと八代元気つ	がくり応援基金対応分】1	0, 918					
インバウンド対応多	言語版観光パンフレッ	ト制作業務委託	4, 218				
八代亜紀さん追悼特	別企画実施業務委託		2, 200				
八代妙見祭保存振興	会補助金		4, 500				
【まちづくり交流基金	対応分】6.558						
ガイドブック作成委	託		5, 058				
城下町「やつしろ」	のお雛祭り事業委託		1, 500				
40	4 7 冊 / 序 ル)		0 中マ/42マ\		0.日間中午		
後の方向性 核当欄を選択)	1 不要(廃止)	世紀 小)	2 完了(終了)		3 民間実施	左(担掛比大)	
	4 市による実施(規格		5 市による実施 7		6 市による実施	他(規模拡充) 沿のくまモンポート寄港再	明年に トローノン・バビ
						品のくまモンホート奇念舟 Rや観光情報の発信を行	
	携し、観光客のニーズを打				ンくにいいいてあいしい	M.J. 11 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17	

事務事業名

クルーズ船寄港に伴う観光資源強化事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	06	_	01	_	03	
所属課名		港湾• 2	フルース	(振興部	₹	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和5年春から国際クルーズ船の寄港が再開し、令和6年度の寄港数は、コロナ禍後最多の32回であった。近年、クルーズ船の発着地及び乗船客の国籍が多様化し、市内 を周遊する個人旅行客が増えてきている。クルーズ船寄港で地域経済を活性化し、乗船客などの満足度を向上するため、「くまモンポート八代・クルーズ活性化協議会」(構 成団体:県、市、商工会議所、DMOやつしろ)での、おもてなしイベントや物産展の開催、体験ツアーの造成、さらには、中心市街地へのシャトルバスの運行などを行っている。また、「くまモンポート八代」賑わい創出のため、See級グルメや朝市などを開催し、「くまモンポート八代」を含むみなとオアシスを活用した交流人口の拡充に向けた取り 組みを実施する。

			±σ	財源			
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
14, 392	14, 232	0	0	1, 000	13, 232	0	160
	〈主要な施策の	既要>			<	(財源内訳>	
普通旅費(ポートセークルーズ船誘致・受入高速道路・有料道路(くまモンポートハ代・負担金(スクラムチャツーリズムEXPOジャバ	推進事業 E用料 クルーズ活性化協議会 ・レンジ事業)	負担金 等	2, 422 1, 247 49 10, 000 270 83				1, 000

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充)

クルーズ船寄港による経済効果を最大化するためには、乗船客の満足度向上、タクシー不足や観光地における混雑などのオーバーツーリズムへの対応

が求められるため、「くまモンポート八代・クルーズ活性化協議会」での事業を関係者と連携し、地域における受入体制を拡充していく。 本市においては、経済効果が見込まれるプレミアムクラスのクルーズ船に対するポートセールスを戦略的に実施し、初寄港のクルーズに対するおもてな しを効果的に行うことで、寄港数増加に繋げていく。

豪雨

会計区分 - 船会計 款項目コード(款-項-目) 06 03 所属課名 観光振興課

アウトドアツーリズム推進事業(地方創生) 主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

近年、全国的なキャンプブームが到来する中、アウトドアファンから選ばれ、また初心者やファミリー層が気軽に本市を訪れることで、関係人口の拡大や多様な交流に繋げ

ることを目的に、豊かな自然など本市の地域資源を最大限活用したアウトドアツーリズムを推進する。 (1)Withコロナ・アフターコロナに対応したアウトドアツーリズムの推進及び二次交通の強化と地域資源の活用 ①アウトドアツーリズム推進人材の確保及び育成 ②海外観光客向け情報発信事業 ③周遊性を高める体験プログラム・ツアーの造成

(2)ブランディングの強化及び関係人口創出のためのプロモーション事業

①周遊型サイクリングイベントの開催 ②圏域のキャンプ場を活用した交流イベントの開催 ③「くまもと★みなみおれんじシーサイドライド」におけるプロモーション活動等の

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の			翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	节和0千及次异般	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用领
16, 68	2 16, 602	8, 204	0	0	8, 398	0	80
	〈主要な施策の概	既要>			<	財源内訳>	
	アステーションやつしろ) ム推進事業業務委託 協議会負担金		193 11, 963 4, 446	○国庫支出金 デジタル田園都	市国家構想交付金	(地方創生推進)(1/	/2) 8, 204
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		● 3 民間実施		

(該当欄を選択)

6 市による実施(規模拡充 令和4年度から令和6年度までの3か年事業であり、これまで観光戦略の策定を皮切りに、アウトドア拠点施設(アウトドアステーションやつしろ)の整備

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

や、サイクルルート作成、アウトドア体験ツアーの造成など、当初の事業計画に沿った事業展開により、目標としていたKPI(キャンプ事業の利用申し込み 数等)を概ね達成した。 また、令和6年度に、アウトドアステーションやつしろの効果的な施設運営と関係人口の拡大を図るために当該施設を活用し運営を行う民間事業者を公募 により選定したことから、今後は民間企業の豊富なアイデアや経営ノウハウを活用した管理運営に取り組んでいく。

事務事業名

広域交流センターさかもと館(道の駅)整備事業 (豪雨災害)

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	06 — 01 — 03				
所属課名	観光振興課				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和2年7月豪雨により被災した道の駅坂本の復旧については、坂本町復興計画における基本目標の一つである「産業・経済の再生」を達成するための具体的な施策に位 置づけられている

令和6年度は、道の駅坂本の早期復旧に向けて、被災した道の駅の解体工事を行うとともに、再整備を行うために令和5年度から令和6年度にかけて策定した再整備基本計 画に基づく基本設計及び実施設計を行う。

A	A		左の	財源		77 6 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
150, 215	96, 050	6, 526	0	83, 614	5, 910	15, 314	38, 851
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳〉	
【豪雨災害分】 【現年分】92,783 道の駅坂本新築工事 道の駅坂本解体工事 (繰越明許費) 15,314	9, 787 82, 996	〇その他特定財源			4, 893 83, 614		
【繰越分】3,267 道の駅坂本再整備基	本計画業務委託	3, 267	【繰越分】 〇県支出金 豪雨被災者等支	援交付金		1, 633	

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

令和9年度の「道の駅坂本」の供用開始に向けて、令和7年度は実施設計に取り組むとともに、国及び県と連携しながら、本体工事等に係る各種手続きを

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨		
	事務事業名	民間

]建築物耐震化促進事業

会計区分		一般会計						
款項目コード(款-項-目)	07	_	01	_	02			
所属課名		3	建	譚				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

平成20年度策定の「八代市建築物耐震改修促進計画」に基づき、主に耐震性が不足しているとされている新耐震基準施行(昭和56年5月)以前に着工した民間建築物を対 象として、耐震化に掛かる費用の一部を助成する事業を開始した

※CO、(m) 展記には、3月10と 10と30次 シャネと m 2012。 今和3年度よりメニューを国の捕助の見直しに合わせて、耐震改修設計と耐震改修工事を一括した「耐震改修設計工事」、「耐震建替工事」、「耐震シェルター工事」の事業メ ニューに耐震診断士派遣事業を加え、木造住宅の耐震化の促進を図っている。

令和7年1月から県の補助を活用し、対象を平成12年以前まで拡大及び補助額を増額することにより住宅耐震化支援拡充を図った。

△£⊓¢左鹿叉管超	人和6年在沙 伯特		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用額
11, 049	4, 956	2, 405	0	191	2, 360	4, 275	1, 8
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
=建木造住宅耐震診断	f士派遣事業			〇国庫支出金			
戸建木造耐震診断士	:派遣事業委託(20件)		2, 216	住宅・建築物安	全ストック形成事	「業補助金(1/2)	2, 40
可建木造住宅耐震化支	泛援事業			〇その他特定財源			
戸建木造住宅耐震改	て修啓発チラシ		506	平成28年熊本地	震復興基金繰入金		19
民間建築物耐震化促	2進事業補助						
設計審査(1件)			34				
耐震建替(1件)			1, 000				
耐震改修設計工事	፤ (1件)		1, 000				
シェルター工事((1件)		200				
(繰越明許費) 4,27	75						
【平成28年熊本地震復 (再掲)戸建木造住	I興基金対応分】191 :宅耐震改修啓発チラシ(ჰ	基金充当)191					
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり) 県の住宅耐震化支援活用(令和7年1月)により耐震診断や改修等の申請者負担が軽減されたことから、住宅耐震化について市民の関心は高まった。耐

震診断の相談・申請件数は大幅な増加が見られたものの、耐震改修・改築についての件数は微増程度である。今後は、耐震改修に係る申請者の負担を

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

より抑えるため、県と連携し低コスト工法の周知・活用を広める必要がある。 引き続き、本事業の広報(DM、市報、HP等)を行い、地震災害に備える意識を高め耐震化の促進を図る必要がある。

<耐震診断士派遣件数>令和3年度:20件、令和4年度:20件、令和5年度19件、令和6年度:20件

事務事業名

道路維持事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 02 07 02 土木課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市が管理する道路について、舗装路面や付帯構造物の維持補修及び街路樹の維持管理を行うことで、円滑な交通機能と有効な空間機能の保全を行う。 道路舗装補修工事35件、道整備交付金事業4件、災害防除工事2件、業務委託(測量設計、調査)3件、道路修繕142件、街路樹管理委託19件、除草委託66件

ľ	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
L	卫和0年及卫昇积	₽№0年及次昇報	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越額	个用領
	612, 90	6 455, 610	118, 499	176, 300	2, 272	158, 539	145, 136	12, 160
		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
	【現年分】390,891				【現年分】			
	(補助分) 舗装補修工事(54	E)		84, 636	〇国庫支出金 道路維持事業亦	付金(1/2・5.5/1	10)	88, 032
	道整備交付金事業			,	〇地方債	(1/2 J. J/1	10)	00, 002
	災害防除工事(2件				市内一円道路整	備事業		146, 200
	業務委託 (3件)			10, 150	〇その他特定財源			
	(単独分) 工事(30件) 大村町横手町線舗装工事 他			70 450		事業所周辺環境整	備寄附金	990 1, 282
		」傾于可談舗装工事 他町地内道路側溝修繕 他		78, 453 47, 602		地域振興協力金		1, 282
		9件)街路樹管理業務委請	託(その1) 他		【繰越分】			
	除草委託(66件) 玛	k磨川堤防兼用道路除草 。	委託(その1) 他	27, 192	〇国庫支出金			
	原材料費 他(140件			31, 365		等強化事業補助金	(1/2)	10, 819
	(繰越明許費)145,	136			道整備交付金事	-1 / -	A (1/0)	7, 621
	【繰越分】64,719					検・修繕事業交付 整備事業交付金 (1, 852 10, 175
		件)田中町萩原町線舗装	補修工事 他	60, 869	〇地方債	正师于不入门业	(0. 0) 10)	10, 170
	設計委託(1件) 毘舎丸町上片町線地下道排水ポンプ				市内一円道路整	備事業		30, 100
		設備改築設計	業務委託 他	3, 850				
	後の方向性	1 不要(廃止)	14464 1 \	2 完了(終了)		3 民間実施	£ / ±0 ±# ±± ± \	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規 設の老朽化は著しく、補修		● 5 市による実施をステレから 全		6 市による実施		近の歴史に奴みる
	池	政以心が心は者して、無惨	い心安は固川は多!	奴めることから、ラ	12年未負の増加か	元心よれるにめ、幼	年时は事未の夫他と別	尿の唯体に劣める。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計			
	事務事業名	市内一円道路改良事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 02 — 03			
			所属課名	土木課			

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市民生活に密着した市道及び法定外道路の交通環境改善を図る目的で、計画的に拡幅改良や舗装・側溝などの整備を進める。

〇一般道路新設改良事業 56件 L=3,185m

令和6年度予算額	· 55	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0千尺了异名	识 '	7和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
995,	436	726, 448	135, 134	529, 500	15, 382	46, 432	178, 059	90, 929
		〈主要な施策の	概要>			<	(財源内訳>	
【現年分】546,22					【現年分】			
(総合交付金)	129, 38	36			〇国庫支出金			
道路改良工事・	舗装工	.事 (6件)		84, 248	市内一円道路改	(良事業交付金(5.	5/10)	71, 161
測量・設計・調	查業務	委託 (6件)		42, 491	〇地方債			
用地847. 42㎡		(1件)		2, 647	市内一円道路整	聲備事業		422, 100
(単独分)	416, 83	39			〇その他特定財源	į		
道路改良・舗装	工事等	(44件)		369, 049	日本中央競馬会	事業所周辺環境整	E備寄附金	9, 382
測量・設計・調	查業務	委託 (15件)		40, 139	サテライト八代	地域振興協力金		3, 700
用地(6件)554	. 2 m ²	補償(9件)手数料	斗等	7, 651	企業版ふるさと	納税寄附金		2, 300
(繰越明許費) 17	8, 059							
【繰越分】180,22	3				【繰越分】			
(総合交付金分)	116, 31	5			〇国庫支出金			
道路改良工事等		(3件)		87, 852	東西アクセス紡	改良事業交付金	(5. 5/10)	8, 832
測量・設計・調	查業務	委託 (1件)		9, 997	永碇町高島町線	改良事業交付金	(5. 5/10)	39, 824
用地(2件)155	用地(2件)1550.6㎡ 補償(3件) 18,466				竜西幹4号線改	良事業交付金(5.5	5/10)	5, 498
(単独分) 63,908					宮地町4号線改	良事業交付金(5.5	5/10)	9, 819
道路改良(3件)				〇地方債				
					市内一円道路整	孫備事業		107, 400
今後の方向性		1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)		4 市による実施(規	模縮小)	5 市による実力	施(現行どおり)	● 6 市による実力	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

整備延長は計画を下回っており、近年の工事費上昇も重なり地域要望の対応数も減少している状況である。今後は生活道路の拡幅整備による利便性

事務事業名

橋梁長寿命化修繕事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	07	_	02	_	04	
所屋課名			十木餌	1		

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

橋梁定期点検業務委託(N=371橋)、橋梁補修委託(N=5橋)、橋梁補修工事(N=15橋)、橋梁長寿命化修繕計画策定を実施したものである。 本事業では、平成25年度に市道に架かる橋長15m以上の橋梁129橋、及び重要度の高い15m~7mの橋梁329橋の458橋を対象とした橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計 画的に補修を行ってきた。平成26年7月の道路法の改正により、橋長加以上のすべての橋梁について、5年に1度の近接目視による点検が義務付けられたことを受け、平成26年度から平成30年度までの5ヶ年で市道に係るすべての橋梁1869橋の近接目視点検を実施した。 令和元年度からは近接目視点検の結果を踏まえた橋梁長寿命化 修繕計画の見直しを行い、1巡目点検結果より早期に補修すべき橋梁について優先順位の高いものから随時補修を行っていく計画である。

△和6左座 叉管短	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田姑
令和6年度予算額	节和0年及次异 酸	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの繰越額	不用額
262, 383	199, 415	109, 721	54, 800	0	34, 894	62, 968	0
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
【現年分】 151,033				【現年分】			
橋梁点検	(7件)		60, 301	〇国庫支出金			
橋梁補修設計業務委託	(4件)		22, 902	橋梁長寿命化修	繕事業交付金(5.	5/10)	83, 066
橋梁補修設計工事	(12件)		67, 830	〇地方債			
(繰越明許費) 62,968				市内一円道路整	備事業		36, 700
【繰越分】 48,382				【繰越分】			
橋梁補修設計業務委託	(1件)		8, 910	〇国庫支出金			
橋梁長寿命化修繕計画	(1件)		7, 254	橋梁長寿命化修	繕事業交付金(5.	5/10)	26, 655
橋梁補修設計工事	(3件)		32, 218	〇地方債			
				市内一円道路整	備事業		18, 100

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

定期点検はほぼ計画どおりであるが、補修工事は計画よりやや遅れている。今後も老朽化による早期措置が必要な橋梁が増加傾向であると予想される ため、市内一円道路改良事業と調整を図り、補修工事に対応できる財源の確保に努める。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

豪

輪中堤内水対策整備事業(豪雨災害)

会計区分 ·般会計 款項目コード(款-項-目) 07 01 03 所属課名 土木課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

- ・袈裟堂川排水機場整備に係る用地買収に伴う不動産鑑定評価を行うもの。
- ・令和2年7月豪雨により浸水被害が生じた大門地区を対象に、今後予定されている輪中堤整備完了後に想定される内水被害を防止するため、内水対策を検討するもの。
- ・既往検討業務において内水対策を検討した、小川・段・横石地区について、袈裟堂川排水機場のポンプ規模の算定条件を踏まえた内水対策の再検討するもの。 ・古田地区、小川・段・横石地区について、浸水解析結果を用いて内水ハザードマップを作成するもの。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17110千尺了并识	THU干及从并识	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千度、の旅遊領	竹州镇
68, 218	8, 471	1, 650	200	0	6, 621	6, 545	53, 202
	〈主要な施策の概要〉					(財源内訳>	
【豪雨災害分】8,471				【豪雨災害分】			
坂本町西部地内不動産	鑑定評価		221	〇県支出金			
坂本町葉木外 内水対象	策基本設計業務委託		8, 250	球磨川水系防災	き・減災ソフト対策	等補助金(2/3)	1, 650
(繰越明許費) 6,545				〇地方債			
				輪中堤内水対策	整備事業		200

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充) 国による輪中堤整備事業の進捗に合わせ、内水対策事業を進めていく必要があるため、引き続き市により事業を実施していく。

事務事業名

八代港振興事業

会計区分	一般会計
款項目コード(款-項-目)	07 — 04 — 01
正届神夕	洪漆・カルーブ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

八代港整備促進要望会の開催(国土交通省:3回、熊本県:1回)、港湾関係団体(日本港湾協会、港湾都市協議会、海上保安協会熊本県支部、熊本県港湾協会)の会費等 負担を行う。

るにこう。 具体の活動としては、八代港港湾計画(H17改訂)の早期実現に向けた国・県等への要望活動を実施。特に水深14m航路の早期完成、新コンテナターミナルの利便性向上、 加賀島地区の土地の有効活用及びふ頭の再編等について経済界・港湾関係団体と連携し、取組みを進める。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	卫和0 千及次异般	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及べの様越領	个用領
1, 317	1, 317	0	0	0	1, 317	0	0
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
協議会等負担金(熊本	(県港湾協会)		1, 060				
協議会等負担金(海上	:保安協会熊本県支部)		153				
協議会等負担金(日本	(港湾協会)		100				
協議会等負担金(港湾	(都市協議会)		4				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

港湾関係団体への負担金拠出が主な内容であるが、港湾所在自治体としての港の整備を促進するためには、関係団体との連携による国・県への要望 活動が重要であることから、今後も継続した取組が必要である。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	八代港県営事業負担金事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 04 — 02
			所属課名	港湾・クルーズ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要 八代港の利便性向上及び船舶運航の安全確保、港湾機能の充実を図るため、八代港港湾計画に沿った施設整備及び既存施設の改良・補修に係る事業費の一部を港湾 所在自治体として負担するもの。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17和0千尺了弃员	7110千及从升级	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千度、の味透识	竹布飯
200, 00	0 196, 500	0	184, 300	0	12, 200	0	3, 500
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	
八代港県営事業負担 国直轄事業【1/20】 大築島南地区(-14m 大築島南地区(-14m	航路)	補正分)	90, 000 50, 000		負担金		184, 300
大楽島南地区(-14m加路)(国経済対策追加補正分)							
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実績		3 民間実施 6 市による実績	施(規模拡充)	

負担が必要となることから、現行どおりの実施とする。 また、令和3年11月に八代港港湾計画が変更され、加賀島地区の岸壁整備等が計画に位置付けられたことから、今後は同地区の新規事業化へ向けた 要望活動を実施していく。

本事業は、八代港港湾計画に沿った整備事業等について改修・補修工事等の一部を法に基づき負担するものであり、今後も八代港の整備に応じた費用

事務事業名

すまいの安全確保支援事業(豪雨災害)

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	07 — 05 — 01					
所属課名	建設政策課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

本事業は、令和2年7月豪雨による災害からの生活の再建並びに市街地及び集落の復興の推進を図るため、災害リスクの低い場所への家屋移転や水や土砂の流入等を防 ぐ安全対策を行う住民に対し、費用の一部を補助するものである。(令和4年6月28日から申請受付開始)

左の財源

	令和6年度予算額	△-me左由油管額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
	节和0年及了异积	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用額	
	26, 99	7, 000	4, 000	0	3, 000	0	0	19, 998	
Ì		〈主要な施策の)概要>			<	〈財源内訳〉		
	【豪雨災害分】				【豪雨災害分】				
	補助金(2件)			〇県支出金	O県支出金				
	<内訳>		豪雨被災者等支援交付金 4,000						
	坂本町内移転	1件 3,500			○その他特定財源				
	現地再建(安全対	策) 1件 3,500			ふるさと八代元	気づくり応援基金	全繰入金	3, 000	
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】3,000 (再掲)補助金 (2件) (基金充当)3,000									
	今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(ŧ	見模縮小)	2 完了(終了) ■ 5 市による実		3 民間実施 6 市による実	施(規模拡充)		
今後	(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 今後も、坂本地区において国土交通省による宅地嵩上げ・輪中堤の整備が進むことにより、現地再建における安全対策の実施が見込まれるため、引き続き事業制度の周知を定期的に行うとともに、他部署と連携しながら申請予定者からの相談に適切に対応していく。 <補助件数実績> ・ 令和4年度:坂本町内移転3件、坂本外移転23件							「見込まれるため、引き	

豪雨			会計区分	一般会計			
	事務事業名	公共インフラデジタルマップ事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 05 — 01			
			所属課名	建設政策課			
	<u> </u>						

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

本事業は、八代市HPやスマートフォンを通じて、道路・河川等の公共インフラの復旧状況や道路工事による通行止め情報等をオンライン地図上でリアルタイムに表示する「Y dマップ(やつしろ道路情報マップ)」の運用に係るものである。

・令和4年度 八代市工事情報管理システムの構築・令和5年度~ Ydマップとしての運用開始(以後、年間保守)

·令和5年度: 坂本町内移転3件、坂本外移転 4件 ·令和6年度: 坂本町内移転1件、坂本外移転 0件、現地再建(安全対策)1件

令和6年度予算額 2,561 【ふるさと八代元気づ 八代市工事情報管理シ	令和6年度決算額 2,561 〈主要な施策の概	国県支出金 0	地方債 0	その他特定財源 2,561	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
【ふるさと八代元気づ	〈主要な施策の根		0	2 561			
		m ms \		2, 301	0	0	0
	/ II _ I = 4	第安 〉			<	財源内訳>	
			2, 561	〇その他特定財源 ふるさと八代元	気づくり応援基金	於繰入金	2, 561
後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 今後も、市民へ工事による道路規制や災害に関する情報を確実に提供できるよう、「Ydマップ(やつしろ道路情報マップ)」の適切な運用を継続していくと

ともに、周知を図っていく。

事務事業名

南部幹線道路整備事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	07 — 05 — 02					
所屋課名	都市整備課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

本事業は、八代港や中心市街地と八代南IC南側の国道3号を結ぶ、全体延長5,630m、幅員30mの都市計画道路のうち、県施行区間について、地方自治法第224条及び地 方財政法第27条に基づき、県事業費の10%を負担するものである。本事業により、交通結節機能を強化し、県南地域の活性化に寄与するとともに、交通渋滞の解消や通学 路の安全性向上、国土強靭化の推進を図る。本路線は、前川を渡る区間を1工区、南川を渡る区間を2工区、球磨川を渡る区間を3工区、残る国道3号までの区間を4工区と して整備を行う。市施行区間である2工区は、平成29年3月に供用開始した。県施行区間である1・3・4工区は、1工区を平成28年度から、3工区を令和4年度から事業中である。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	D財源		翌年度への繰越額	不用額
下和0千尺了昇俄	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻 皮 の	个用領
239, 386	213, 993	0	196, 200	0	17, 793	0	25, 393
〈主要な施策の概要〉			〈財源内訳〉				

県事業負担金(1エ区・3エ区)

213,993 〇地方債

南部幹線道路整備事業

196, 200

(単位:千円)

<県事業の内容>

1工区:用地取得、建物等補償、道路舗装工事、橋脚工事

3工区: 道路、橋梁詳細設計

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事業主体である熊本県と連携し、地域との合意形成等に協力することで、事業促進を図っていく。 ・令和4年度から3工区の事業に着手し、また1工区の橋梁工事も本格化していることから、今後、事業費の大幅な増加が見込まれるため、引き続き、年2 回の政府要望を行い、安定的な事業費(国支出金)の確保に努める。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	西片西宮線道路整備事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 05 — 02
			1	+n -1- ±h (++ =0)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

本事業は、南九州の主要な交通結節点である九州新幹線新八代駅と広域主要幹線道路の国道3号を結び、市街地東部の都市軸を形成する全体延長1,020m、幅員16mの 都市計画道路を整備するものである。本事業により、交通結節機能を強化し、地域の活性化に寄与するとともに、交通決滞の解消や通学路の安全性向上、国土強靭化の推進を図る。本路線のうち、北側起点部の1工区は、平成20年度に着手し、平成29年4月に供用開始を行った。中間部の2工区は、平成29年度に着手し、令和6年度に一部の区間を残して供用を開始した。南側終点部の3工区は、令和4年度より事業に着手し、令和11年度の全線供用開始に向け事業中である。

令和6年度予算	額 令和6年度決	竹姑		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇	可和0千及次	异 祖	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用領
289	, 912	87, 317	88, 584	91, 100	0	7, 633	102, 385	210
	〈主要な	施策の概要	>			<	(財源内訳>	
【現年分】106,6	60				【現年分】			
(単独分) 1,110	**	u.i			〇国庫支出金	+	(4.40)	40 407
	築工事(5-2)単独分 f	也		1, 110		整備事業交付金((1/2)	49, 427
(総合交付金分)		****			〇地方債	±6 1# == 4#		F0 000
	蔵文化財発掘調査業系 窓工事 (5.00) //b	防安計 他		24, 591	西片西宮線道路	·登偏争耒		50, 300
	築工事 (5-2) 他 2005年末本に以る日本	ılı en ilə		1, 472				
	路整備事業に伴う用地			198				
(繰越明許費) 1	路整備事業に伴う物作 20.205	午 核 転 棚 頂		79, 289				
(旅越明計員)	JZ, 300							
【繰越分】80,65	7				【繰越分】			
(単独分) 2,343					〇国庫支出金			
工事(3件)付	帯工事 単独分 他			2, 343	西片西宮線道路	整備事業交付金((1/2)	39, 157
(総合交付金分)	78, 314				〇地方債			
委託(2件)建	物等補償調査業務委 <mark>i</mark>	迁(5-2)他	1	7, 760	西片西宮線道路	整備事業		40, 800
工事(1件)改	築工事 (5-2)			17, 099				
用地(2件)道	路整備事業に伴う用は	地買収		21, 682				
補償(3件)道	路整備事業に伴う物作	牛移転補償		31, 773				
今後の方向性	1 不要(廃」	E)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による乳	実施(規模縮	小)	● 5 市による実材	拖(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

・今後も引き続き、交付金を活用し、早期の全線供用開始に向け、事業推進に努めていく。
・2工区の供用開始については、接続先の狭隘道路に多くの車両が流れ込むことで、安全で円滑な通行に支障をきたすことが想定されるため、部分的な は、対象の情報によっている。2工区(全線)の供用開始のため、支障が少ない3工区の食肉センター跡地南側の市道までを早急に整備する必要がある。 ・全線の供用開始(令和10年度末の予定)に向け、引き続き、年2回の政府要望を行い、安定的な事業費(国支出金)の確保に努める。

事務事業名

市内一円都市下水路整備事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	07	03			
所屋課名			十木餌	1	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

排水路測量設計業務委託(1件) 排水路改良工事(7件) 排水路修繕(浚渫等)(29件) 地元住民による排水路の維持管理の支援(浚渫土の運搬・処分)(12件) 用途地域内の排水路(公共水路)の改良及び維持・管理排水路改良工事、排水路修繕(浚渫等)を実施し、地区内の雨水等を速やかに地区外に排出し、市民の生命財産を 守り、市民生活の安全確保を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		<u></u> 左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了异頟	节和0年及次异 银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用額
33, 854	31, 838	0	7, 000	0	24, 838	0	2, 016
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
【現年分】20,035 施設設備修繕 (29件 運搬料 (12件) 測量設計業務委託 (工事請負費 (7件) 原材料費 (1件)			7, 446 631 2, 838 9, 020 100		水路整備事業		7, 000
【繰越分】11,803 工事請負費 (1件)			11, 803				

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

田畑の宅地化や農業関係者の高齢化等により、これまで清掃を実施されていた水路に土砂の堆積や雑草の繁茂が確認され、本市に対する清掃要望が 増加傾向にある。そのため、これまでどおり、市により事業を実施していく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	市内一円公園維持管理事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 05 — 04
			所属課名	都市整備課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市民が快適に利用できるよう、公園施設の維持管理を行う。

- 公園内の清掃、除草
- 公園施設の修繕
- 公園樹木の剪定、伐採
- ・公園として供用するための借地に要する経費
- ・公園内のトイレや照明灯の光熱水経費

	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
	市和0年及了昇額	下和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用 額
	110, 963	110, 552	0	0	7, 302	103, 250	0	411
		〈主要な施策の		〈財源内訳〉				
	需用費 16,395		〇その他特定財源	į				
	消耗品費、燃料費			550	公園使用料			1, 902
	光熱水費(下水道係	吏用料、電気料、水道料	等)	10, 284	公園占用料			200
	修繕料(公用車等車	車検・修理、機器修理、	公園施設修繕)	5, 561	ふるさと八代元	気づくり応援基金	注繰入金	1, 335
	役務費 4,038				自動販売機電気	代		965
	電話代、手数料(》	4, 038	自動販売機設置	料		2, 900		
	委託料 76,843							
	施設管理委託(広均	易等)都市公園		61, 750				
	樹木管理委託			11, 130				
	機器等保守点検委詞	托、遊具点検業務委託	等	3, 963				
	使用料及び賃借料 9	, 304						
	土地使用料、簡易	トイレ賃借料 等		9, 304				
	原材料費、備品購入費	費 2,637						
	原材料費、備品購入	入費		2, 637				
	【ふるさと八代元気で							
	施設管理消耗品(お堀の浄化剤) 925							
	八代城跡お堀の浄化	ヒ装置リース料		410				
4	今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
	(該4盟た課事)	4 古に トス 中佐 (坦	描 综 小 \	▲ にまにトス字は	佐(珥得じむ!!)	6 本に トス字は	佐(坦塔拉女)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 公園施設の維持管理費については、施設老朽化への対応や樹木の老木化による伐採、大木化による周辺家屋への張り出しに伴う剪定の費用に加え、 地元自治会等による公園愛護会の高齢化や人数不足などから事業者等への管理委託による増加が見込まれる。今後も公園愛護会の意見を聞きなが ら、管理委託が継続できるように努める。

事務事業名

公園施設長寿命化対策支援事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 04 07 05 都市整備課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

都市公園内の老朽化が進行している施設の長寿命化を図るため、長寿命化計画を策定し、計画に基づき施設の改築更新を行う。 事業対象公園数 N=64公園(都市公園)

事業期間:平成24年度~令和10年度

△10 0 左	0.左 中 24. 40.45		左の	財源		现在,不但批评	→ m.e=
令和6年度予算額 令和	6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
24, 000	24, 000	12, 000	10, 500	0	1, 500	0	0
_			<	財源内訳>			
【現年分】工事請負費 16,7 園路改修(1件)鏡ヶ池公			8, 525	【現年分】 〇国庫支出金			
遊具改修(5件)植柳、出 ベンチ改修等(1件)球磨	7, 350 825	公園施設長寿命 〇地方債	化対策支援事業交	付金 (1/2)	8, 350		
					化対策支援事業		7, 500
【繰越分】工事請負費 7,30 遊具改修(2件)横手新町、			7 300	【繰越分】 〇国庫支出金			
应六 以 廖(2日) □ □ □ □ □			,		化対策支援事業交	付金 (1/2)	3, 650
					化対策支援事業		3, 000

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 公園施設長寿命化計画に基づき、適切な時期に遊具等の改築・更新を実施していく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	八千把地区土地区画整理事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 05 — 05
			所属課名	都市整備課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

古閑中町の一部44haを対象に、幹線道路及び地区内道路(区画道路)や公園等の公共施設の整備改善を行い、宅地の利用増進を図る。

○全体事業費:5,744百万円 ○事業施行期間: 平成12年8月30日~令和11年3月31日 ○全体事業概要: 都市計画道路(7路線)2,913m、区画道路8,141m、街区公園(3箇所)6,301㎡、宅地整地290,435㎡

人和6左在又答 姑	△和6年時初年報		左の	財源		羽左座。の場地類	不 田姑		
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額		
161, 261	80, 692	0	71, 000	1, 753	7, 939	72, 779	7, 79		
	〈主要な施策の構	既要〉		〈財源内訳〉					
【現年分】56,676				【現年分】					
委託 (1件) 建築物]等再算定業務委託		1, 837	〇地方債					
工事(2件)区画道	直路6-59築造工事 外		50, 252	八千把地区土地	区画整理事業		49, 4		
補償(18件)農業所	f得補償		2, 834	〇その他特定財源					
(繰越明許費) 72,77	9			八千把地区土地	区画整理事業基金	繰入金	1, 7		
委託 (1件) 航空写 【繰越分】24,016			1, 599	【繰越分】					
工事(1件)区画道				4 〇地方債					
補償(1件)物件等	移転補 價		12, 462	八千把地区土地	区画整理事業		21, 60		
後の方向性 変当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	道 綋小)	2 完了(終了) ● 5 市による実)	佐(刊行じむ川)	3 民間実施 6 市による実施	在(相構计支)			

事務事業名

公営住宅管理事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	07	_	06	_	01	
所屋課名	住宅課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

昭和25年度から平成14年度までに建設された市営住宅31団地、1,316戸(R7.3.31現在)を低所得者に低廉な家賃で賃貸し、入居者が安心して安全に生活をすることができる ように団地の管理運営を行うもの。

事業内容:会計任用職員給料、管理人謝礼、共用部電気料、施設整備修繕、機器等保守点検委託、樹木剪定 等

大規模な改善・改修については、【公営住宅施設整備事業】(市単独)及び【公営住宅ストック総合改善事業】(国庫補助)で対応

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	卫和0千及次异般	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及べの様と領	小用 領
88, 073	81, 259	0	0	80, 660	599	0	6, 814
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	
公営住宅等管理人謝礼	, (50人)		612	〇その他特定財源	į		
<施設整備修繕>				公営住宅使用料	ļ		65, 102
本庁 (400件)			37, 883	公営住宅駐車場	·使用料		1, 843
鏡 (93件)			4, 963	督促手数料			108
東陽(5件)			868	公営住宅関係証	明書交付手数料		13
<機器保守点検委託((EV、給水施設外) >			公営住宅共益費			13, 594
本庁			13, 285				
坂本			1, 593				
鏡			957				
<樹木剪定委託>							
本庁(2件)			483				
鏡 (1件)			264				
泉(1件)			204				
東陽(1件)			288				
除草作業委託 本庁 ((2件)		1, 132				
		等					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	I	3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和7年度においては、維持管理業務(機器保守点検・施設整備修繕等)について、民間事業者のノウハウを活用することにより、管理業務の質の向上 及び事務コスト削減を図ることを目的として、当該事業を民間事業者に委託予定(提案型プロポーザル)。

豪雨		業名 公営住宅ストック総合改善事業 劇	会計区分	一般会計
	事務事業名	公営住宅ストック総合改善事業	款項目コード(款-項-目)	07 — 06 — 01
			所属課名	住宅課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

第2期八代市営住宅長寿命化計画に基づき、建替え・改善・修繕等の活用方法を定め、効率的に事業を実施することにより、良質なストックを効果的に長期間活用すること を目的とする。

= 業期間: 令和3年度~令和12年度(長寿命化計画)※令和13年度改定予定主な財源: 社会資本整備総合交付金

業者の活用について検討する。

A100万亩又等55	人和《左东沙东 苑		左の	財源		四左连,四级地势	一 四蛇
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
157, 4	124, 785	65, 506	35, 700		23, 579	0	32, 67
	〈主要な施策の概	既要>			<	財源内訳>	
【現年分】54, 157 移転費助成(10件	±)		1 611	【現年分】 〇国庫支出金			
古城町団地解体工	事(1棟)		18, 230	公営住宅ストッ	ク総合改善事業補	助金 (4.5/10)	19, 57
郷開団地C棟外壁.	及び屋上防水改修工事 *	等	31, ///	〇地方債 公営住宅整備事	業		19, 80
【繰越分】70,628	-> ^^ ! -= !!! -= !!		70.000	【繰越分】			
流澡川団地(準平	²)給水設備等改修工事		/0, 628	〇国庫支出金 公営住宅ストッ	ク総合改善事業補	助金 (1/2)	45, 92
				〇地方債 公営住宅整備事	業		15, 90
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
亥当欄を選択)	4 市による実施(規	造综小)	5 市による実力	布(刊行どおい)	6 市による実施	年(相構坑衣)	

事務事業名

災害公営住宅整備事業(豪雨災害)

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	07	_	06	_	03	
所属課名	住宅課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

● 令和2年7月豪雨災害により甚大な被害を受けた坂本町の4地区に、自立再建が困難な被災者に対して災害公営住宅を整備することで、安心安全な住まいを提供することを目的とする。
・合志野団地 所在地:八代市坂本町荒瀬6195番地 構造:木造平屋4戸 入居開始:令和5年4月
・中津道住宅 所在地:八代市坂本町中津道302番地 構造:木造平屋1戸 入居開始:令和5年7月
・藤本団地 所在地:八代市坂本町薬木4295番地1 構造:RC造4階建5戸 入居開始:令和5年10月
・(仮称)松崎団地 所在地:八代市坂本町坂本4161番地1外 構造:RC造3階建10戸 令和7年12月しゆん工予定

・(収析) 松崎団地 所任地: 八代市坂本町坂本4161台地1外 構造: RC遠宮暗建10月 や和7年12月にゆんエア定 令和6年度: 債務負担行為 委託料: 3,961千円、工事費: 455,500千円 ■令和2年7月豪雨災害による宅地かさ上げ事業に伴い、仮住まい先が必要となる被災者への支援策として、再建住宅を2団地整備。 ・古閑中町再建住宅 所在地: 八代市古閑中町843番地 構造: 木造平屋(8棟16戸) 入居開始: 令和6年10月 ・葉木再建住宅 所在地: 八代市坂本町葉木4400番地 構造: 木造平屋(1棟2戸) 入居開始: 令和7年2月

ŀ	人们。左右又符起	人和《左连法等語		左の	財源		现在,不但持起	 m#∓		
	令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額		
	577, 7	538, 688	427, 261	36, 600		74, 827	1, 507	37, 542		
		〈主要な施策の	概要〉		⟨財源内訳⟩					
	【豪雨災害分】538,	688			【豪雨災害分】					
	【現年分】533,571				【現年分】					
		:(松崎地区)新築工事>			〇国庫支出金					
	監理業務委託			1, 106		建設費補助金 (3/4)		108, 300		
	新築建築工事			,	〇県支出金	-15-1-11		0.47 0.05		
	新築機械設備工事			21, 560		援交付金		317, 325		
	新築電気設備工事			17,688	〇地方債	- /# = **		00.000		
	<再建住宅整備工事> 古閑中町再建住宅整備工事 310.1				災害公営住宅整	全偏争 亲		36, 600		
	条本井建任七登(ii (繰越明許費) 1.5(•		50, 368						
	(旅越明計算) 1, 3()	等							
			য							
	【繰越分】5.117				【繰越分】					
	<再建住宅整備管理	業務>			〇県支出金					
	古閑中町再建住宅			1, 229						
	葉木再建住宅			407						
	坂本支所等造成工事			3, 481						
4	後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施				
(該当欄を選択)	4 市による実施(規		● 5 市による実力		6 市による実績				
	・(仮称)松﨑団地の名称等を規則に制定。しゅんエ予定日及で ・しゅんエ予定日: 令和7年12月26日			ん工予定日及び入り	居開始時期について	ては、以下のとおり。				
	今後の方向性の理由、 ・入居開始時期:令和8年1月中旬(予定)									

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	広域行政事務組合負担金事業	款項目コード(款-項-目)	08 — 01 — 01
			所属課名	危機管理課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市民生活に不可欠である八代広域行政事務組合消防本部による消防活動等に係る運営経費やみなと消防署(旧新開分署)及び坂本分署の建設に係る経費等について、 的確な実施と推進を図るための負担金を支出する。

・権限移譲事務に係る負担金の支出

- ・八代広域行政事務組合の運営経費に係る負担金の支出
- ・みなと消防署(旧新開分署)の建設に係る負担金の支出
- ・坂本分署の建設に係る負担金の支出

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
	卫和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣		
2, 318, 551	2, 316, 579	135	444, 900	29, 778	1, 841, 766	0	1, 97	
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>		
負担金及び交付金				〇県支出金				
権限移譲事務負担			52	火薬類取締法に			1	
通常消防			1, 831, 924	液化石油ガスの保安	その確保及び取引の適ご	E化に関する法律に基づく事務		
みなと消防署(旧籍	所開分署)関係費		483, 674					
坂本分署関係費			929	〇地方債				
				広域行政事務組	合負担金		444, 9	
【平成28年熊本地震復	复興基金対応分】29,739							
(再掲) 広域行政署	事務組合負担金(みなと	消防署関係費)		〇その他特定財源				
(483, 674	千円のうち29,739千円)			火薬類取締事務	申請手数料			
				平成28年熊本地	震復興基金繰入金		29, 7	
う後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	5 市による実施	施(現行どおり)	6 市による実施	拖(規模拡充)		
市区	りにおける消防力の維持引	蛍化に加え、令和2年	三7月豪雨により被	災した八代消防署場	反本分署の再建の#	とめ、「八代市坂本町復興また	らづくり計画」に基	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

づき、適切な負担金を確保する。なお、坂本分署は令和7年12月を完成予定としている。 また、令和7年4月から、新たに「みなと消防署(旧新開分署)」の運用開始に伴い、消防本部と消防団及び各関係機関との連携をさらに強化し、水害や火 災発生時の迅速な対応に備えるための体制づくりを平常時や訓練時において構築していく。

事務事業名

消防施設整備事業

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	80	_	01	_	03
所属理 夕		伊	機管理	鲤	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

消防組織法第6条に基づき、消防に関する施設として、防火水槽や消火栓、消防団車庫などの整備を実施。 また、消防団車庫の新設、屋外ホース等格納箱の配備、防火 水槽や消火栓、その他の消防水利について新設や改良、維持管理を実施し、消防活動のための環境を整備する。

・消防施設の修繕、消火栓ホース等格納箱の整備、防火水槽の設置や消火栓の新設・修繕等

・令和2年7月豪雨からの復旧・復興に向けた坂本町宅地嵩上げに伴い、支障物となる消防ポンプ格納庫や防火水槽の撤去を実施。

	A Table to Table 1		左の	財源	左の財源				
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額		
34, 45	29, 491	0	9, 400	11, 426	8, 665	0	4, 961		
	〈主要な施策の		〈財源内訳〉						
【通常分】17,917				【通常分】					
消耗品費 (消防	水利看板他)		268	〇地方債					
修繕料 (千丁	支所サイレン吹鳴子局側	§繕等)	1, 794	消防施設整備事	業		9, 400		
工事請負費 (日奈	久山下町防火水槽設置コ	[事)	9, 449						
備品購入費 (消火	栓ホース格納箱一式)		990						
消火栓負担金(水道	局、生活環境事務組合)		5, 416						
【豪雨災害分】11,5	74			【豪雨災害分】					
ポンプ格納庫撤去3万	⋾(下鎌瀬、合志野、藤	本)	2, 351	〇その他特定財源	į				
防火水槽撤去8基(下	鎌瀬1. 西鎌瀬2. 合志野1	. 藤本2. 荒瀬2)	9 223	消防施設再建補	信全		11 426		

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

市の整備計画や地域要望等に応じて、消防積載車格納庫や消火栓ホース等格納箱の設置及び消防施設の修繕等を実施する。 また、消防水利充足率の分析を行い、結果に基づいた整備方針を検討していく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

坂本町宅地嵩上げに伴い令和6年度に撤去した消防ポンプ格納庫及び防火水槽については、国の嵩上げ工事の進捗に合わせて再建を行っていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	防災行政情報通信システム管理運営事業	款項目コード(款-項-目)	08 — 01 — 04
			所属課名	危機管理課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

- 「防災行政情報通信システム」を活用した、効果的かつ効率的な情報伝達・災害対応等を実施するため、システムの適切な管理・運営を行う。
 ・情報配信システム:屋外拡声子局、防災アプリ(@InfoCanal)、メール、固定電話、FAX、戸別受信機等を用いて、市民に防災情報等を提供するシステム
 ・災害時支援システム:災害時の配備体制や被害状況、対応状況等について、全庁的な情報共有等を行うシステム
 ・映像表示制御システム:本庁舎や各支所及び消防本部とのテレビ会議の実施や、市内7か所に設置した監視カメラの映像等をリアルタイムで表示することが 可能なシステム

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异战	卫和0 4及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源 一般財源		立 中 及 へ の 様 及 領	个用領	
16, 064	15, 459	880	0	0	14, 579	0	605	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
防災関係機器電気料			1, 936	〇県支出金				
情報配信システム等通	值信料		3, 403	球磨川水系防災	٤・減災ソフト対策	5等補助金 (2/3)	880	
防災行政情報通信シス	、テム運用保守業務委託		10, 120					

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 災害時における市民等への情報提供や被害情報等の収集・伝達手段として、本システムは重要な役割を果たしている。

迅速かつ確実な防災情報の提供等が行えるよう、引き続き本システムの適切な管理・運営に努める。

事務事業名

防災訓練事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 08 — 01 — 04 所属課名 危機管理課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

八代市総合防災訓練及び住民参加型防災訓練(3校区)の実施

と密に連携を図りながら計画を立てていく。

総合防災訓練では、関係機関相互の連携強化と災害対処能力の向上を図る。住民参加型防災訓練では、災害時の初動活動と自助・共助の重要性を理解してもらい、防災 意識の高揚を図るものとする。

また、令和6年度においては、弾道ミサイルが本市に飛来する可能性があると判明した場合にどのような行動をとるべきか、住民の理解を深めるとともに、関係機関の初動 対処能力の向上を図るため、国・県と共同による避難訓練を実施した。

△1⊓○ ケ 広マ 答☆	ـ ا	400年中沙等级	•	左の	財源		四左连。八级地位	7 m es
令和6年度予算額		和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
1,	829	1, 739	1, 225	0	0	514	0	
		〈主要な施策の構	既要〉			<	(財源内訳>	
総合防災訓練 1,	490				〇国庫支出金			
消耗品費				107	国民保護訓練費	負担金(10/10)		1
食糧費				2				
委託料					〇県支出金			
施設使用料				13	球磨川水系防災	・減災ソフト対策	竞等補助金(2/3) 	1,0
主民参加型防災訓	練 51							
当耗品費 消耗品費	IN OI			20				
食糧費				5				
原材料費				26				
国民保護訓練 19	8							
消耗品費				14				
食糧費(参加者	配布用)			86				
看板作成業務委	託(避難	誘導用)		97				
施設使用料				1				
後の方向性		1 不要(廃止)		2 完了(終了)	L	3 民間実施		
		4 市による実施(規格	L# 44	·	施(現行どおり)	6 市による実	++- / += +# ++- +- \	

豪雨			会計区分	一般会計			
	事務事業名	防災対策事業	款項目コード(款-項-目)	08 — 01 — 04			
			所属課名	危機管理課			

特に住民参加型防災訓練は災害発生時における自助・共助の重要性を地域住民に理解してもらい、多くの方に参加いただけるよう、まちづくり協議会等

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

> 過去の災害対応の経験を踏まえ、本市の防災対策の基本となる「八代市地域防災計画」の随時見直しを図り、地域の特性などを考慮した災害リスクに対応する防災体制を 構築し、「自主防災会や防災士の育成」、「出前講座」や「防災啓発活動」などの施策を積極的に推進することで、市民の防災意識の向上を図るとともに、地域の防災力を強 化する。

> 10.9 つ。 また、避難誘導や避難所における避難者ニーズへの迅速な対応と運営の効率化を図るため、「防災アプリ(@InfoCanal)」及び「スマート避難所システム(通称:はちパス)」 の登録を促進するとともに、防災・気象関係機器等を適正に管理・運用し、防災・減災体制の強化を図る。

△£nc左由又答妨	A-FIRE 在 中 油 管 括		<u></u> 左の	財源		羽左麻。の帰地類	7.田姑	
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
20, 999	12, 039	1, 166	0	2, 835	8, 038		0 8,960	
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>		
防災会議委員報酬			124	〇県支出金				
避難所用消耗品			206	球磨川水系防災	・減災ソフト対策	5等補助金(2/3)	1, 16	
衛星携帯電話等電話・	通信料		1, 618					
防災行政情報コーナー	·広告料(防災減災効く	ラジオ)	627	〇その他特定財源	į			
スマート避難所システ	・ム保守業務委託		3, 408	平成28年熊本地	震復興基金繰入金	È	83	
WEB版防災マップ更	新業務委託		1, 780	30 企業版ふるさと納税寄附金 2				
緊急情報配信・非常呼	集システム保守業務委	託	581					
Jアラート保守点検業	務委託		1, 011					
避難所使用料			400					
自主防災会事業運営補	助金		203					
防災士育成事業補助金	:		64					
		等						
【平成28年熊本地震復	[興基金対応分] 835							
職員用防災服			835					
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	•	3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小) (5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)		
巛生	による独宝を最小限に切	「ラー早期の復旧・復	脚を図るためにに	1. 一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	「小助」の油堆が重	重である そのため	出前講座も防災政発 達	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 災害による被害を最小限に抑え、早期の復旧・復興を図るためには、「自助」、「共助」、「公助」の連携が重要である。そのため、出前講座や防災啓発活動、マイタイムラインの普及などにより、「自助」の意識向上を図るとともに、自主防災会や防災士への各種研修会、訓練、地区防災計画の作成などを進めることで、「共助」の取組や防災活動の実効性を高める。また、「はちパス」を活用した円滑かつ効率的な避難所運営を行うため、あらゆる機会を捉えて利用・登録促進活動を展開するとともに、利用状況等に応じて導入施設の拡大やシステム改修等に努めていく。

事務事業名

避難行動要支援者関係事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	08 — 01 — 04				
所屋課名	6機管理 理				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等の避難行動要支援者の把握及び避難支援等を実施するため、「避難行動要支援者名簿」を作成する。また、避難 行動要支援者の同意のもと、作成した名簿を避難支援関係者(消防機関、警察、市政協力員、民生委員等)に提供し、日頃からの地域での見守り活動や災害時の安否確認 及び避難訓練等で活用することで、地域での迅速な避難支援体制の構築を図る。

国保支出金 地方債 その他特定財源 一般財源	△和c左在 又 管姑	令和6年度決算額		左の)財源		羽左座への帰地短	不用額
事務用品購入費 30 □県支出金 球磨川水系防災・減災ソフト対策等補助金 (2/3) 253 球難行動要支援者システム保守業務委託 462 □ マの他特定財源 地域福祉基金線入金 573 では福祉基金対応分】572 (再掲)避難行動要支援者システム保守業務委託 462千円 (再掲)事務用品購入費 (3千円のうち1千円) (再掲)窓あき封筒印刷製本費 (56千円のうち19千円)	令和6年度予算額	节和0平度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用額
事務用品購入費 3 ○県支出金	809	774	202	0	572	0	0	3!
窓あき・返信用封筒印刷製本費 56 253 郵便料 253 避難行動要支援者システム保守業務委託 462 【地域福祉基金対応分】572 (再掲)避難行動要支援者システム保守業務委託 462千円 (再掲)事務用品購入費 (3千円のうち1千円) (再掲)窓あき封筒印刷製本費 (56千円のうち19千円)		〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
【地域福祉基金対応分】572 (再掲) 避難行動要支援者システム保守業務委託 462千円 (再掲) 事務用品購入費 (3千円のうち1千円) (再掲) 窓あき封筒印刷製本費 (56千円のうち19千円)	窓あき・返信用封筒印 郵便料			56 253	球磨川水系防災 〇その他特定財源	Į	等補助金 (2/3)	20:
	(再掲)避難行動要支 (再掲)事務用品購入 (再掲)窓あき封筒印	- 援者システム保守業務 費(3千円のうち1千円 刷製本費(56千円のう)		40-4x1由刊, 登正(水	XXXIII.		3,

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

豪雨 会計区分 - 船会計 災害時用備蓄資材整備事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 80 04

● 5 市による実施(現行どおり)

防災計画に基づき、避難支援等関係者に対して名簿情報を提供し、地域協働による避難支援体制の構築に取り組んでいく。

災害時における避難支援等を更に実効性のあるものとするため、引き続き、避難行動要支援者の把握及び名簿の作成・更新に取り組むとともに、地域

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

危機管理課

・備蓄食料・市内の防災備蓄倉庫の食料備蓄品の期限の管理及び入替。・地域防災計画に記載している避難所収容人員約45,000人分の1日分の飲料水や食料を整備し、 市報やつしろや各種イベント等を通じて、日頃より各家庭の備蓄品準備を促し、災害時に備えるようにする。【必要数量(食料:3食×45,000人分=135,000食、水:20×45,000 人分=90,0000)】なお、購入に当たっては、5年間のローリングストックにより計画的に整備する。【令和6年度購入数量(食料:135,000食÷5年=27,000食、水:90,0000÷5 年=18,0000)】

・ 備蓄資機材・劣化、故障等の点検の実施

4 市による実施(規模縮小)

·防災備蓄倉庫·避難所収容人員約45,000人分の食料等が保管可能な面積の備蓄倉庫を整備(みなと消防署敷地内 床面積:約180㎡)

令和6年度予算額	△和g左在边管辖		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0 年及了昇积	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个 用領
68, 110	60, 502	31, 051	26, 100	1, 914	1, 437	0	7, 60
	〈主要な施策の概	既要>			<	(財源内訳>	
消耗品費(防災施設備 修繕料 防災備蓄倉庫新築工事			5, 465 28 55, 000		金 (1/2)		27, 50
カス 哺 番 居 摩 利 采 エ 争 廃棄 手 数 料 【 平 成 28 年 熊 本 地 震 復				〇県支出金	・減災ソフト対策	5等補助金 (2/3)	3, 5!
(再掲) 消耗品費 (防				〇地方債 災害時用備蓄資	材整備事業		26, 10
				〇その他特定財源 平成28年熊本地	震復興基金繰入金	ž	1, 91

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施 ● 6 市による実施(規模拡充)

6 市による実施(規模拡充)

所属課名

5 市による実施(現行どおり) 4 市による実施(規模縮小)

大規模災害時における避難者等への早期支援を実現するため、令和2年度から市内の複数カ所に拠点となる大型の防災備蓄倉庫の整備を進めており、令和6年度にみなと消防署敷地内に防災備蓄倉庫を設置したことで、予定していた4ヶ所の防災備蓄倉庫の整備は完了した。 大型の防災備蓄倉庫が整備されたことから、引き続き、八代市地域防災計画に基づき、球磨川水系防災・減災ソフト対策等補助金を活用しながら、避難

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

所所要人数の1日相当分の物資を確保するとともに、災害時に必要な資機材などの備蓄品の充実を図っていく。

事務事業名

避難所等設備整備事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	08	_	01	_	04
所屋課名		佮	機管理	理	

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

避難所における生活環境の改善を図るため、避難所に指定されている各校区の学校体育館のうち、18校の小学校又は中学校へのエアコン設置を計画的に進め、「地域の 避難所」としての機能強化を図る。

【事業期間】令和4年度~令和7年度

【対象校】小学校9校、中学校9校 合計18校

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
下和0年及了昇积	节和0年及次异 酸	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	个用額
336, 434	327, 693	0	327, 500	0	193	0	8, 741
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>	
体育館空調設備設置	工事設計業務委託 峯小、日奈久小、二見 工事 (機械設備・電気 四中、第五中、第八中	設備) 、鏡中)	15, 345 289, 322	【現年分】 〇地方債 避難所等設備整	を備事業		304, 600
【繰越分】22,964 体育館空調設備設置 (松高小、八竜小、第	工事(電気設備) 二中、第六中、第七中	等 、千丁中)	22, 964	【繰越分】 〇地方債 避難所等設備整	を備事業		22, 900

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

近年、避難所においては、新型コロナウイルス感染症への対策や生活環境等の改善、防災機能設備等の確保など、様々な対応が求められている。本市 においても、熊本地震及び令和2年7月豪雨での課題や地域の特性、実情等を踏まえ、避難所における良好な生活環境の確保されるよう、今後も必要な 避難所機能の強化に努めていく。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	ICT授業サポート事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 01 — 02
			=== 7	*/L -/ TL //: ==

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

学校においてICT(情報通信技術)を活用した授業をスムーズに行うことができるよう、ICT授業サポーターを配置し、教員のサポートや円滑な授業運営 の支援を行った。また、学習支援ソフトを導入し、授業や課外における確認テストや課題配信を行った。 <ICT授業サポーターによる支援内容>

- 教員へのICT機器の操作研修・操作指導
- ・授業開始時のICT機器の設定や授業中の操作補助
- ・ICTを活用した教材作成への助言
- 学校内のICT機器不具合発生時の対応
- ICT機器の操作マニュアル作成
- ・ICT環境を利用した授業における児童生徒の支援
- ・デジタル教科書の活用に関する支援
- ・ICT活用の好事例について各小中学校で情報共有を図る

ľ	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	D財源		翌年度への繰越額	不用額
L	卫和0千及了异创	卫和0 牛及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 匹 領	个用領
	43, 035	42, 860	0	0	23, 060	19, 800	0	175
Ī		〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉			
ı	I C T 授業サポート業務委託 39,600				〇その他特定財源	į		

授業サポーター10人、令和6年度支援件数12,879件

【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】23,060 ・(再掲)ICT授業サポート業務委託

(39,600のうち19,800)

・ICT学習支援ツール使用料

ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金

23,060

3, 260

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 教員のICT活用を支援することで、児童生徒一人一人の理解度や特性に応じた学習(個別最適な学び)と、他者と意見を交わしながら進める協働的な学 びの一体的な充実が可能になる。今後も授業支援サポーターを配置し、学校現場での実践的な支援を行い、教員のサポートと授業の質の向上を図って

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ICT学習支援ソフトについては学力向上及び学習習慣の定着に繋がるよう効果的な活用の推進を図っていく。

豪雨 事務事業名

校務支援推進事業

会計区分 款項目コード(款-項-目) 09

01

一般会計

(単位:千円)

02 教育政策課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

統合型校務支援システムの運用・管理 児童生徒の名簿作成、出欠管理、授業時数管理、成績処理、進路指導、保健管理など、学校における各種業務を電子化のうえデータ連携を行うことで、業務の効率化を図

令和6年度予算額	△4ne左由为管轄		左の身			翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇积	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの繰越額	个用領
23, 671	23, 671	0	0	100	23, 571	0	0
	〈主要な施策の	概要>		〈財源内訳〉			

校務支援システム使用料 23,671 ○その他特定財源

企業版ふるさと納税寄附金

100

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	<u> </u>
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)	
		、健康情報等を一元管理することで、通知]表や指導要録作成時の教職員の負担軽減と第	養務効率化を図るも
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	学校の働き方改革と教育データの利活用に。	よる教育の質の向上を目指している。	ワークや在宅勤務等の多様な働き方に対応して ィ対策を講じていくとともに、県による共同調達・	

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	未来の学校づくり推進事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 01 — 02
			所属課名	未来の学校づくり推進室

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

本事業は、八代市立の小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校の統合、分離、廃止及び新設並びに通学区域の変更(以下「再編等」)を円滑に推進することを目的とする事業であり、この目的を達成するために、次の取組を行う。 ・再編等に係る基本方針及び計画の策定 ・八代市立学校再編等審議会の開催と運営

- ・その他の再編等に係る推進事項の実施

各学校や地域の実情などを勘案し、子供たちの10年、20年後のより良い教育環境を整え、子供たちが「学びたい」、保護者が「学ばせたい」と思われるような魅力ある学校と なるような「再編計画」を策定する。

令和6年度予算額	今和6年時初年報	·	左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年度卫昇額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への裸越額	个 用額
713	425	0	0	0	425	0	:
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
報酬(八代市立学校紡	(個婦員委会議審審合		248				
費用弁償(八代市立学	校統合等審議会委員費	用弁償)	26				
普通旅費(先進地視察	§)		53				
パフォーマンスチャー	-ジ料		45				
事務用品			42				
高速道路・有料道路使	用料		11				
う後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規:	模縮小)	2 完了(終了) 5 市による実力	施(現行どおり)	3 民間実施 ● 6 市による実施	布(規模拡充)	
年々 その た 般 た般	7、児童生徒数の減少がよりため、全市的に市立学校	顕著となってきており の再編等を検討し 審議会からの答申で	リ、複式学級や小規 、子供たちを取り着 を受け、今後、市民	見模校の増加などが そく教育環境を整える の意見を広く把握す	進んできている状況 ることが必要となって するためのパブリック	記にある。 ごきている。 フコメント、保護者等を対象	えとしたアンケート訓

事務事業名

学校教育訴訟関係事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_ 01 _	02		
新屋理 夕	—————————————————————————————————————				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

市立小学校における児童への対応について、令和6年8月22日に訴状が届いたことから、提訴に伴う裁判について事務等を行うもの。 訴状に対して本市としての答弁書を提出し、令和6年度は1回の口頭弁論、3回の弁論準備手続きが実施された。

令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0十尺 / 异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への深越領	1	
837	561	0	0	0	561	0	276	
〈主要な施策(概要〉			<	財源内訳>		

訴訟事務委託料

561

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり) 提訴に伴う裁判について本件の全面解決を図るため、継続して対応していく。

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 ·般会計 学校通学関係事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 09 01 所属課名 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

遠距離や令和2年7月豪雨災害により通学困難な児童生徒の支援のため、スクールバス運行及び通学に要する経費の補助を行い、安全安心な通学環境の確保を行った。 また、八代支援学校においては、児童生徒数の増加を踏まえ、通常便を1台増便して6台による運行体制を確保した。

〇スクールバス関係経費 【対象校】小学校8校、中学校2校、支援学校1校 運転手給与、運行業務委託、スクールバス等借上、安全運転管理者関係経費、燃料費 等 〇遠距離通学費補助金等交付 【対象校】小学校1校、中学校2校

通学用自転車購入費補助、乗合タクシー定期券購入費補助

△£⊓¢左在又答姑	△和c左车边 管轄		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用額
83, 076	80, 155	0	0	161	79, 994	0	2, 921
	〈主要な施策の概要〉					財源内訳>	
小学校 46,075 運転手給料等 バス点検・修理代 運行業務委託	2	等	6, 616 2, 334 32, 948				161
遠距離通学費補助	E(坂本中部活動便) 1金		3, 003 75				
支援学校 31,002 バス点検・修理代 運行業務委託	.	等	1, 177 27, 986				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施6 市による実施	施(規模拡充)	

令和2年7月豪雨災害に伴う八竜小、坂本中の児童生徒の通学支援については、状況に合わせて柔軟に運行ルートを変更する等、関係機関との連携 に努める。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

・今後もふクールバス運行等による児童生徒の安全安心な通学環境を維持するとともに、地域公共交通網の再編や児童生徒数等、状況の変化に応じた 効率的な通学支援について継続して検討を行う。

事務事業名

学校等施設整備事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_	02 –	_ 01	
所屋課名	教育施設課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

小学校24校、中学校15校、特別支援学校1校、幼稚園6園について、安全・安心で快適な教育環境を提供するため、緊急対応が必要な修繕や機能維持及び向上のための 施設整備を行うもの。また、学校からの要望に基づく施設整備や老朽化、長寿命化対策に必要な事後保全から予防保全への転換を図るための施設整備を行う。

人和6左中 文 答 好	人知6年中沙第		左の	財源		四左左。八级地势	ナ 四転
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
218, 793	215, 723	16, 371	99, 900	1, 038	98, 414	0	3, 070
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
小学校施設整備事業				〇国庫支出金			
日奈久小耐震性受水			50, 468	小学校施設整備	事業補助金(1/3)		16, 371
太田郷小普通教室棟	冷暖房設備設置工事	他170件	99, 342				
中学校施設整備事業	61, 368			〇地方債			
第五中学校エレベー	ター設置工事設計業務	委託	4, 601	小学校施設整備	事業		71, 200
第三中学校特別支援	教室冷暖房設備設置工	事 他116件	56, 767	中学校施設整備	事業		28, 700
特別支援学校施設整備	事業 700						
八代支援学校フェン	ス修繕 他5件		700	〇その他特定財源			
幼稚園施設整備事業	3, 845			日本中央競馬会	事業所周辺環境整	備寄附金	1, 038
松高幼稚園トイレ洋	式化取替修繕		948				
代陽幼稚園外4園園部	舎雨漏り修繕 他21件		2, 897				
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

学校施設の老朽化が進む中、大規模な改修や改築が必要な建物や設備が増加してきている。今後は機能維持を行いながら、計画的な施設整備を進め るとともに、誰もが利用しやすいバリアフリー化や省エネ対策としての照明器具LED化等に取り組んでいく。 財源については、国の学校施設環境改善交付金や交付税措置率の高い地方債を活用するなど有利な財源確保に努める。

6 市による実施(規模拡充)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	学校教材充実事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 02 — 02
			正屋押夕	兴林 本钿

● 5 市による実施(現行どおり)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

4 市による実施(規模縮小)

(単位:千円)

事務事業の概要

- ・学力調査等の実施による実態把握を行うとともに、各学校の学力向上検証改善サイクルを確立し、教師の指導改善と児童生徒の学力充実を図る。 ・令和6年度は4年毎の教科書採択に伴い、小学校における教師用の指導書及びデジタル教科書を再整備することで、授業における指導の充実、教材の工夫を図る。 ・英語教育の充実を図るため、中学校の英検受験料の一部を公費負担(中学1・2年生は半額補助、令和6年度より中学3年生は全額補助)して受験を促すことで、英語に対 する学習意欲を高める。

△和c左在 又 質短	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額		
令和6年度予算額	节和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用額		
130, 2	71 125, 957	1, 287	0	34, 773	89, 897	0	4, 3		
	〈主要な施策の	概要〉		⟨財源内訳⟩					
消耗品(教師用教科	書・指導書)		109, 561	〇県支出金					
英検受験料(中3)			3, 864	中学校英語検定	チャレンジ事業補	前助金(1/3)	1, 28		
委託料(知能・学力]テスト等)		7, 611						
委託料(理科不要薬	[[日廃棄処理]		600	〇その他特定財源					
使用料及び賃借料	(授業目的公衆送信補償金)	1, 311	ふるさと八代元	気づくり応援基金	注繰入金	34, 26		
負担金・補助金			1, 317	八代市学校・子	ども教育応援基金	注繰入金	46		
中学校英検補助金			544	英検準会場教室	等使用料		3		
	等								
(再掲) 消耗品	〔づくり応援基金対応分】 (教師用教科書・指導書) 61のうち34,267)	34, 267							
【八代市学校・子ども教育応援基金対応分】467 (再掲)中学校英検補助金 (544のうち430) 消耗品費 (1CT教育推進モデル校 金剛小) 費用弁償(金剛小)									
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施				
該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)		施(現行どおり)	6 市による実力	施(規模拡充)			

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和4年度から知能テスト、標準学カテストを廃止し、八代市学力・学習状況調査を実施している。各学校では、結果をもとに学力向上検証改善サイク

ルを確立し、教師の指導改善と児童生徒の学力充実を図り、教育委員会では学校訪問で指導・助言を行っていく。 ・令和6年度より、中学3年生の英検受験料を市が全額負担しており、CEFRATレベル(英検3級程度)以上の取得率向上を図っていく。

・引き続き補助金の活用や既存の事業の見直しを行い、財源の確保に努める。

豪雨 事務事業名

教育研究校事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 09 02 02 学校教育課 所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

《体力向上推進校》市内の学校で研究対象校を選定し、熊本大学教授の指導のもとで実践活動を行う。 《食育推進校》小学校1校を指定し、地元生産者、地域農業協同組合等と連携し、食育体験活動を行う。 《歯と口の健康づくり研究推進校≫小学校1校を指定し、子どもの歯と口の健康づくり及び生活習慣の改善等について、学校、家庭、地域、関係機関で連携を図りながら研 究実践に取り組む。

《防災教育推進校》小学校8校に対し、NPO法人防災WESTによる防災教室を開催し、自然災害に対する理解と、いざというときに自他の命を守る行動をとるための知識を 身に付けるため、防災意識の向上を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
下和0年及了昇額	下和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用領
472	432	0	0	333	99	0	40
	〈主要な施策の			<	財源内訳>		
文政小(体力向上推議 講師謝礼 費用弁償 消耗品(サッカーオ			12 5 9	〇その他特定財源 八代市学校・子	i ·ども教育応援基金	繰入金	333
植柳小(食育推進校) 講師謝礼 消耗品(園芸シー			10 30				
鏡小(歯と口の健康で消耗品(プラークラ	テスタ一等)		33				
【八代市学校・子ども 防災教育推進校8校 講師謝礼 費用弁償	も教育応援基金対応分 】	333	280 53				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施		3 民間実施6 市による実施	施(規模拡充)	

豪雨			会計区分		一般会計	
	事務事業名	図書購入事業	款項目コード(款-項-目)	09 —	02 —	02

各推進校で実践された好事例を各学校へ周知し、児童生徒の体力向上や生活習慣の改善を図るとともに、今後も学校・家庭・地域等と連携し、児童生徒

所属課名

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

教育政策課

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

が生涯にわたり健康な生活を送るための基礎を培う。

- 学校図書館の蔵書を充実させることにより、児童の読書活動を推進し、健全な教養を育成する環境を整備・図書購入経費を児童生徒教・学級数に基づ(按分率により算出し各校に配分して図書購入を行った。
 ・蔵書管理については、学校図書館システムを適切に運用し、図書の登録、貸出、返却処理等を行った。
 ・新聞購読料を小学校運営事業〈再配当〉の消耗品費から移管し、学校図書館への新聞の配備を図った。
 ・児童生徒が調べ学習等の中でデジタル化した新聞記事を利用する取組みについて、金金を活用し希望のあった一部の学校で試行的に行った。(小学校2校、中学校2校)・令和6年度標準蔵書冊数充足率 小学校:120.44%、中学校:14.98% ※標準蔵書冊数:学校図書館に整備すべき冊数を文科省が定めたもの・貸出冊数 小学校:594,971冊(102.5冊/人)、中学校:66.471冊(22.5冊/人)
 ・令和4年2月から児童生徒配付のタブレット端末にて、市立図書館電子図書の貸出を実施。R6貸出18,941冊(2.1冊/人)

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額		
节和0年及了昇額	节和0年及次异 額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用 額		
20, 829	20, 800	0	0	544	20, 256	0	29		
	〈主要な施策の概	既要>		⟨財源内訳⟩					
小学校 12,027				〇その他特定財源					
新聞購読料			1, 129				200		
システム使用料(図	図書システム関連)		3, 733				30		
図書購入費			7, 033				50		
	教育応援基金対応分】1	32		八代市学校・子	·ども教育応援基金	:繰入金	264		
デジタル新聞利用料	1		132						
中学校 8,172									
新聞購読料			720						
システム使用料(図]書システム関連)		2, 272						
図書購入費			5, 048						
【八代市学校・子ども	教育応援基金対応分】1	32							
デジタル新聞利用料	4		132						
支援学校 601									
新聞購読料			48						
図書購入費			391						
システム使用料(図	図書システム関連)		162						
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施				
(該当欄を選択)	4 市による実施(規格		● 5 市による実施		6 市による実施				
	、中学校の年間貸出冊数								
	後も図書館指導員及び図		「効果的かつ効率	的な蔵書管理を行い	ヽ 、児童生徒が読み	たい本や読んでもらいた	こい本を整備し、さらに		
■ 第四十回 単の理由 貸出	は率を伸ばせるよう図書の	允実を凶る。							

今後の方向性の理由 改革改善の取組等

児童生徒に配付しているタブレット端末を活用して、市立図書館の電子図書サービスについても有効利用を図っていく。 国の第6次「学校図書館図書整備5か年計画」に基づき、図書の整備、新聞の配備等、学校図書館の整備充実を図る。

事務事業名

ICT教育推進事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 09 02 02 所属課名 教育政策課

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国が進めるGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台の端末の整備、及び校内ネットワーク環境の整備を行った。さらに、これらを適切に活用した学習活動の充実を図る ICT環境の効率的な管理・運用を行っている。

- ・平成30年度に導入した生徒用タブレットの更新 (220台) ・学校内ネットワーク用無線アクセスポイント購入 (46台)
- ICT機器類の保守・運用及び突発的な故障等への対応
- ・1万台を超える端末等の適切な保守及び運用
- ・児童生徒及び教師のアカウント管理

・ 立成30年に救備し	た校務田パソコンの面新	(210台)

・授業の充実に向けた大型提示装置の整備(63台)

左の財源 令和6年度予算額 令和6年度決算額 翌年度への繰越額 不用額 国県支出金 その他特定財源 -般財源 地方債 8, 066 97, 509 16, 442 189, 250 172.808 67. 233 0 0 〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 運搬費 (大型提示装置配送) 125 〇県支出金 8,066 情報機器等保守点検委託 47.769 公立学校情報機器整備事業費補助金 (2/3) プリンタ等リース 4,308 ○その他特定財源 システム使用料 88, 501 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 67, 233 備品購入費(ウイルス対策ソフト等) 1.002 備品購入費 (生徒用タブレット) 18,876 【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】67,233 (再掲) システム使用料 (88,501のうち44,251) (再掲) 備品購入費(生徒用タブレット) (18,876のうち10,810) 備品購入費 (大型提示装置) 8.468 備品購入費 (ネットワーク通信機器) 3 704

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充) 4 市による実施(規模縮小) ICT教育の推進のためには、ICT機器や情報通信ネットワークなどの情報インフラの整備が重要であり、これらの環境整備を計画的・継続的に進めてい

く。また、適切なICT機器の保守・運用、及び計画的な更新を行っていく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ICT機器やシステム等の導入時には補助金の活用や入札による経費削減を図るとともに、学校において、適切な使用方法と保管を行い、長期の使用が 可能となるよう努める。

児童生徒用タブレットについては、令和8年度以降に国の支援(県の基金による補助金)を活用し、約9.800台の更新を行う予定。

豪雨 会計区分 - 船会計 学校施設トイレ改修事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 03 02 所属課名 教育施設課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

家庭や公共施設ではトイレの洋式化が進む中、本市小中学校施設トイレの洋便器率は令和2年度末で41.0%[全国平均57.0%、熊本県平均48.4%(R2.9.1現在)]と洋式化が 進んでいない状況であった。また、老朽化に伴う臭いの発生や配管等の詰まりなども発生している状況であったことから、健康面・衛生面・生活面においてトイレ環境の改善

たが求められていた。そのため、トイレの洋式化や給排水管類の改修及び内装の改修を計画的に行うこととしたもの。 令和6年度においては、トイレの洋式化や給排水管類の改修及び内装の改修を行う「全面改修工事」を小学校8校、中学校2校の校舎トイレについて実施し、和便器を洋便 器に取替える「部分改修工事」を小学校14校、中学校7校の校舎・体育館・屋外トイレについて実施した。(令和6年度末:洋便器率76.9%) また、トイレ改修工事の実施設計を小学校2校、中学校6校で行った。

令和6年度予算額	· 令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了异名	市和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用額
867,	000 835, 212	180, 946	605, 100	0	49, 166	0	31, 788
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
小学校施設トイ	レ改修事業 617,691			〇国庫支出金			
麦島小トイレ	改修工事設計業務委託 他	1件	8, 293	小学校施設トイ	レ改修事業補助金	(1/3)	136, 566
代陽小トイレ	改修工事(I期)		68, 343	中学校施設トイ	レ改修事業補助金	(1/3)	44, 380
松高小トイレ	改修工事(I期)		57, 552				
八千把小トイ	レ改修工事(Ⅱ期)		78, 243	〇地方債			
高田小トイレ	改修工事(I期)		56, 815	小学校施設トイ	レ改修事業		444, 400
郡築小トイレ	改修工事(I期)		60, 885	中学校施設トイ	レ改修事業		160, 700
宮地小トイレ	改修工事		70, 884				
鏡小トイレ改	修工事 (I 期)		71, 577				
文政小トイレ	改修工事		78, 094				
代陽小屋外ト	イレ部分改修工事 他66件		67, 005				
中学校施設トイ	レ改修事業 217,521						
第七中トイレ	改修工事設計業務委託 他	5件	20, 635				
第四中トイレ	改修工事		90, 596				
第五中トイレ	改修工事		86, 196				
第二中体育館	トイレ部分改修工事 他23	件	20, 094				
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	左 / エ目 メニ しじょいい	3 民間実施		

5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充) (該当欄を選択)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

本市小中学校施設のトイレの洋便器率については、令和6年度末で76.9%[全国平均68.3%、熊本県平均61.2%(R5.9.1現在)]となっており、令和7年度末 の当初計画目標値6.9%を大幅に上回る100%を目指し、取り組んでいる。「全面改修」は工事費も増大し、事業を実施できる学校数も年度ごとに限られてしまうことから、「全面改修」工事の対象としない学校については、「部分改修」工事を実施し、学校全体の洋式化が早まるよう整備を進めている。 令和7年度についても、事業の前倒しを図り、令和7年度末までに洋便器率100%の達成と、本事業の早期完了を目指す。

豪雨 事務事業名

学校体育振興事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09 —	03 —	02		
新屋理 夕	学 校教育理				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

八代市小・中学校体育連盟への運営補助金や、中学校体育連盟主催の大会への生徒輸送費、県・九州・全国中学校体育大会出場者への補助金交付等を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額	
17110千尺了并识	7110千汉八升级	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千人への派陀領	11/万亩	
14, 175	12, 027	0	0	9, 345	2, 682	0	2, 148	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
中体連等バス使用料			890	〇その他特定財源	Į.			
小学校体育連盟補助金	:		115	ふるさと八代元	気づくり応援基金	:繰入金	9, 345	
中学校体育連盟補助金	:		1, 477					
	等	į						
【ふるさと八代元気づ	『くり応援基金対応分】	9, 345						
中学生部活動大会等	出場補助金(運動)		9, 345					

今後の方向性 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 今後も体育・スポーツ活動を通じて生徒の健全育成を図り、体力及び運動能力を高めるとともに、中学校体育活動の振興に寄与することを目的として、 中学校体育連盟主催の大会への生徒輸送費や県・九州・全国中学校体育大会出場者への補助金等を継続して実施する。

3 民間実施

2 完了(終了)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

1 不要(廃止)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	芸術文化事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 03 — 02
			所属課名	学校教育課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

文化部活動における九州大会等の出場経費のうち、楽器運搬料や生徒及び指導者の旅費等への補助金交付等を行う。

ı	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
	卫和0十及了异创	下和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への様越領	小 用領
	1, 6	03 870	0	0	820	50	0	733
		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
		文室 れづくり応援基金対応分】 会等出場補助金(文化)	820	50 820		気づくり応援基金	繰入金	820
	う後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実績		3 民間実施6 市による実施	施(規模拡充)	
	Ż	て化部活動の振興のために	も、九州大会等に出	場する経費として、	. 出場楽器運搬料や	生徒及び指導者の)旅費等への補助金等を	揺続して実施する。

事務事業名

不登校児童生徒の教育支援事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	09	09 — 03 — 02				
所屋課名	教育サポートセンター					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

不登校児童生徒の教育機会の確保等のため、本市では教育支援センター「くま川教室」を開設している。月・水・金曜日は、午前10時~午後3時、火・木曜日は、午前10時~ 正午の週5日開級し時間割を組み、できるだけ学校の日課や活動内容に近付けた取組を行っている。令和6年度より、小学部も火・木曜日の午前中に受け入れを開始してしる。指導員は12人在籍し、シフトを組んで指導にあたっている。なお、学校を通じて、教室の見学、体験入学を随時受け付け、くま川教室、教育サポートセンター、関係学校 が相談しながら入級の手続きを進める。

【令和6年度実績】

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

·開級日数:180日 ·利用申込者:45人(小学生10人、中学生35人)

令和6年度予算	額	令和6年度決算額			財源	/	翌年度への繰越額	不用額	
13 140 1 22 1 37 1	-5.0	IN THE T DESCRIPTION	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	五十次 57 林花田	1 713 000	
12,	206	11, 750	137	0	462	11, 151	0	456	
		〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
The state of the s				9 〇 〇 その他特定財源			137		
備品購入費 等					八代巾字校・子	-ども教育応援基金	2課人金	462	
						3 民間実施			
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止)	樟縮小)	2 完了(終了)			饰(钼模拉充)		
(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模射 利用申込者の推移は、令和4年度34人、令和5年度35人、令和6年度45人である。 今後の方向性として、現在の教育支援センター「くま川教室」については、通級生の在籍校との連携・調整が不可欠トセンターにおいて運営を継続する。また、くま川教室指導員については、学習、生徒指導、相談等、多岐にわたる 改革改善の取組等 な教職経験を持つ退職教員を任用し、児童生徒に寄りまった指導を進めていく。 ままたがよる。また、は、別名の表情、特に過去の事情、特に表しないませた。 ***********************************						が不可欠であることからにわたる指導技能が求め	かられることから、豊か		

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	中学校部活動整備事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 03 — 02
			所属課名	学校教育課

本市における不登校児童生徒の割合は高いことから、新たな拠点の整備、指導員の確保と処遇改善についても検討していきたい。

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

学校の働き方改革を踏まえた部活動改革を実施する。学校と地域が協働・融合した部活動の具体的な実現方策を検討し、実施することで、生徒にとって望ましい部活動の 実現を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		羽左左、の紀地数	7 m #5
令和6年度予昇額	节和6年度次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
2, 64	6 1, 341	819	0	0	522	0	1, 30
	〈主要な施策の	既要〉		〈財源内訳〉			
部活動指導 報 報 報 費 開 子 で 費 で で 費 で で 費 で で で で で で で で で で で	•		737 5 34 490 8 65 2	地域スポーツク		2/3) 事業委託金(10/10) た実証事業委託金(10/10	4: 22) 1!
後の方向性 該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規)	増 続小)	2 完了(終了)	布(現行どおり)	3 民間実施 ● 6 市による実施	东/担塔拉 <i>木</i>)	

の地域展開が推進されており、本市でも、令和8年度からの本格的な中学校部活動の地域展開を目指した取組を推進していく。

豪雨 事務事業名

幼児教育推進事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	09 —	05 — 01				
新屋理 夕	学 校教育理					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・市独自の幼児教育アドバイザー派遣体制を整え、実践的な研究を行う。・県より幼児教育アドバイザーを招いて、市内の公立及び私立の幼稚園、認定こども園、保育所合同の研修会を開催するなど、市施設類型に関係なく一体的に域内全体の 幼児教育の質の向上を図るための体制を構築する。

△和6年度圣質	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
节和0千及了异	렍	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様 及 領	个用領	
	659	317	317	0	0	0	0	342	
	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
アドバイザー報信	費			230	〇県支出金				
費用弁償				87	幼児教育推進事	業委託金		317	

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

本市の幼児教育施設(幼稚園、認定こども園、保育所)の一体的な推進体制の確立及び幼児教育施設間の連携体制を確立する。 園内研修等を活用した幼児教育の質の向上を図り、架け橋期のカリキュラム作成へ向けた体制づくりを行う。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	公益財団法人学校給食会運営補助金事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 06 — 01
			所属課名	教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

|旧八代市域の学校給食約8,000食(4センター、1校)の食材調達、調理、配送を行うとともに、学校給食の普及充実活動や研修事業を行う(公財)八代市学校給食会に対し、 法人の管理運営を行うための補助金を交付した。

補助金の交付は、年4回(4・7・10・1月)行い実績報告後に精算。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	翌年度への繰越額	不用額		
卫和0十尺了异创	TM0+及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への秣越領	か用領
311, 658	303, 298	0	0	0	303, 298	0	8, 360

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 公益財団法人八代市学校給食会運営補助金

7,805食(教職員分を含む)

【補助金の主な内訳】 ①-②=補助額

①支出の部 305 092千円

給食事業費(調理員等人件費:94人) 管理費(事務局職員人件費:3人 他) 普及充実事業費(研修会会場使用料 他)

1.794千円 ②収入の部

雑収入 (消費税還付金、県補助金 他)

303, 298

286 823 18, 172 97

1.794

今後の方向性 (該当欄を選択) 1 不要(廃止) 2 完了(終了)

3 民間実施 6 市による実施(規模拡充)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

・栄養教諭等と連携を図りながら地元産品の活用や多様な食材の利用等に努め、栄養豊かなパランスのとれた満足度の高い学校給食の提供に取り組

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ー。 今後も市学校給食会の円滑な運営を支援し、安全安心な学校給食を安定的に提供できるよう努めていく。

・令和9年度2学期に供用開始予定である(仮称)新南部学校給食センターの運営業務(調理・配送業務等)を市学校給食会が担うこととしているため、新セ ンター -への移行がスムーズにできるよう、市給食会等と連携を図りながら、業務マニュアルの作成や調理員研修、調理リハーサル等の開業準備を行って

事務事業名

(仮称)新南部学校給食センター施設整備事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_	06	_	01
所属課名	教育政策課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

安心・安全な学校給食を将来にわたり安定的に提供していくため、令和4年度に策定した「八代市学校給食施設基本計画」に基づき、令和9年度供用開始予定の(仮称)新南 部学校給食センターの整備を行った

DB事業(設計施工一括発注方式)の事業者を選定するため、9月議会において継続費による事業費の補正計上を行い10月から事業者の公募を開始した。2月に優先交渉 権者を決定し、3月議会の議決を経て請負契約を締結した。

また、建設予定地の用地買収を行うとともに、用地造成工事の設計を行い調整池の位置や路盤高等の方針を決定した。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇領	节和0 年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの繰越額	个用領
156, 870	156, 838	0	130, 600	C	26, 238	0	32
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
【現年分】 31,510 DB事業者の公募・選定 報償費(DB事業者選 費用弁償(DB事業者 アドバイザリー業務	定委員4人分) 選定委員4人分)	520	65 44 18, 411	【現年分】 〇地方債 (仮称)新南部	#学校給食センター	施設整備事業	11, 600
用地造成設計に関する 用地造成設計業務委 除草作業委託 【繰越分】 125,328 用地買収に関すること 用地取得費(3人分) 補償費(3人分)	125, 328		12, 941 49 124, 313 1, 015	【繰越分】 〇地方債 (仮称)新南部	『学校給食センター	施設整備事業	119, 000

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

令和9年度2学期の(仮称)新南部学校給食センター供用開始に向け、造成工事、基本・実施設計、本体工事、開業準備を遅延なく進めていく。

施設整備の財源については、国の学校施設環境改善交付金や交付税措置率の高い公共施設等適正管理推進事業債を活用する予定。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	人権教育事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 01
			所属課名	生涯学習課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

市民一人一人が人権学習を生涯学習として捉え、互いの人権を尊重する心豊かな社会の確立に向け、様々な学習機会の提供を行う

校区との協働による人権啓発の取組、解放学習等の委託や支援を継続し、西宮・上日置集会所の管理運営を行う。また、人権課題の把握に努めるため、各種研修会等へ

参加する。 人権の大切さを学習する取組や、重要な人権課題(部落差別【同和問題】、女性、障がい者、外国人、感染者、インターネットによる人権侵害など)に対する教育について、 市社会教育指導員や専門講師等を活用して市民の人権意識の向上に努める。

令和6年度予算額	度予算額 令和6年度決算額 戻児ませる 地土体					翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	₩ 10 4 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及べの深越領	个用领
5, 08	4, 986	0	0	0	4, 986	0	10
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
委託料:八代解放子	バ小・中・高生への学習支持 ・ども会事業(小・中・高 おける学習計画の立案や	5生:合計23人)	1, 500 219 400				
人権教育事業 高速道路使用料(7)	856						
通信運搬費(66)、消	管理経費 耗品費(97)、光熱水費(69 防設備点検(22)、機械警値 253)、AED・消火器購入	備・清掃委託 (176)	1, 718				
八代地区社会人権	司和教育連絡協議会 (137 司和教育連絡協議会 (56) 7解放高校生交流集会実	,	293				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実施	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3 民間実施 6 市による実施	b(規模拡充)	

えることが必要となっている。 今後も、社会教育分野における人権教育において、差別のない地域社会、市民がお互いの人権を尊重できる地域社会の実現を目指し、市民の人権意 識の高揚を図っていく。

事務事業名

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 01				
所属課名	牛涯学習課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

地域と学校の連携・協働をさらに推進するため地域コーディネーター向けの研修会の開催や情報共有を実行し、「社会に開かれた教育課程の実現」と「学校における働き方

の革の実現」のため、主に以下の3形態の事業を実施する。 ①様々な学校協力活動 … 地域住民の参画により、授業等における学習補助や教員の業務補助などを行う。

②放課後子ども教室 … 放課後の空き教室を活用して子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て子どもたちとさまざまな体験活動・学習活動を 実施する。

③地域未来塾 … 教員OB等が学習支援員として、生徒の学習習慣の定着や基礎学力向上を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の)財源		翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千及了异创	7和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	五十及べの深越領	个用領	
6, 647	6, 647 5, 795 3, 630 0 18 2, 147							
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>		
	報償費 り (ボランティア延べ6, (ボランティア延べ288)		4, 004 461		対の連携協力推進	重事業補助金(2/3)	3, 630	
地域未来塾(ボラン 消耗品費	ティア延べ120人)		1, 019 228	〇その他特定財源 保険料実費徴収			18	
その他保険料(ボラン	·ティア沽動保険料等)		83					

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 地域コーディネーターの資質向上による学校と地域の連携・協働体制を維持し、子どもたちを地域全体で育てる環境を醸成することが目的である。 様々な学校支援活動として位置付けている不登校対策(別室登校)は、学力だけでなく児童生徒の話の傾聴や相談などのコミュニケーションにも重きを置き、学校での居場所 づくり等、学校に行きやすい環境を整える。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

地域未来塾の取組みは学習の機会を提供するもので、教職員の負担が少なく学力向上が見込まれる。 全校実施から5年目となり各学校における継続した事業実施への取組みのほか、他校の成功事例をモデルとした新たな取組みを実施して事業効果を高め、教職員の働き方 改革にもつなげる

広報誌「協働本部だより(つなぐ)」を発行し、活動等を広く周知するとともに、各学校を訪問し学校との連携強化をさらに進める。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	社会教育事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 01
			所属課名	生涯学習課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

社会教育に関する諸計画の立案のため、社会教育委員会議の開催と運営に関する事業を行う

社会教育活動の普及・定着を図るため、社会教育指導員を設置し、専門性を発揮した助言・指導を行う

社会教育団体の自主自立運営に向け、それぞれの活動に適宜協力し協働することで、市の生涯学習の振興を図る。 二十歳という人生の節目を迎える若者たちを祝福、激励するとともに、改めて大人になった責任と義務を自覚し、郷土「八代」への愛着を深めるために「二十歳の集い」を開 催する。

A 1	A 7= a = = + 1		左の	財源		77	- m
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
12, 326	10, 371	0	0	0	10, 371	0	1, 955
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
社会教研育委員会 (12) 報報 (12) 報報 (12) 報酬 (13) 報酬 (14) 報酬 (14) 第二十歳 (14) 第二十章 (14)	5:1,049人) 西設使用料 全補助金 過会連絡協議会負担金 直絡協議会補助金 合名補助金	等	99 5, 124 1, 966 5 1, 068 240 513				
今後の方向性	1 不要(廃止)	146.64	2 完了(終了)		3 民間実施	- / - I# I I \	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	● 5 市による実力	施(現行どおり)	6 市による実施	拖(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後も、社会教育団体の組織人員の減少に歯止めをかけるとともに、団体が主体となって、課題の解決や事業実施を行えるよう、運営支援を行ってい

社会教育指導員については、担うべき役割について充実を図り、研修会や講演会への講師としての派遣をはじめとした活動を促進していく。 二十歳の集いについては、対象者が改めて大人になった責任と義務などの自覚を促すために、実行委員会と協議し、よりよい二十歳の集いとなるように 進めていく。

事務事業名

生涯学習推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 02				
所屋課名	生涯学習譚				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

〇市民の課題解決、学習ニーズに対応した「やつしろ市民大学」、「おでかけ公民館講座」等を開設する。

〇生涯学習社会の実現のため、多様化・高度化する市民や地域のニーズに対応し、幅広い世代が参加しやすい講座を開設する。また、時代の変化に応じたスキル学べる リカレント教育や誰一人取り残さないデジタル社会実現に向けた生涯学習を推進する。

○家庭の教育力の向上を目指し、小中学校や幼稚園、保育園ごとに「家庭教育学級」の開設を推進し、学習を支援するとともに家庭教育学級を対象とした学習支援や研修 会を開催し、家庭の教育力の向上を図る。

○「まなびフェスタ」を開催し、市内の学習活動を広く市民へ紹介するとともに、舞台発表や作品の展示等を通した学習成果の発表の場を提供する。

国際支口並 地方債 その他特定財源 一般財源 3,499 3,232 0 0 994 2,238 0 26 <主要な施策の概要> < 財源内訳> 会計年度任用職員関係経費 ○その他特定財源	△和c左在又答奶	A-me 左 由 池 管 語	-	<u>左</u> の	財源		羽左连。介绍地苑	工 田苑
く主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 会計年度任用職員関係経費 報酬、職員手当等、共済費、費用弁償 精節謝礼(リカレント教育、お出かけ公民館講座 等) 1,458 青節旅費(家庭教育学級、お出かけ公民館講座) 52 青座用消耗品費 等 394 青座用通信費 等 73 講師派遣事業委託(まなびフェスタ) 489	令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
会計年度任用職員関係経費	3, 499	3, 232	0	0	994	2, 238	0	26
報酬、職員手当等、共済費、費用弁償 762 公民館講座受講料 98 情師謝礼(リカレント教育、お出かけ公民館講座 等) 1,458 情師旅費(家庭教育学級、お出かけ公民館講座) 52 情座用消耗品費 等 394 情座用通信費 等 73 情断派遣事業委託(まなびフェスタ) 489		〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
	報酬、職員手当等、 講師謝礼(リカレント 講師旅費(家庭教育学 講座用消耗品費 等 講座用通信費 等 講施派遣事業委託(ま	共済費、費用弁償 教育、お出かけ公民館 級、お出かけ公民館講 なびフェスタ)		1, 458 52 394 73 489	公民館講座受講	***		99

● 5 市による実施(現行どおり)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

「やつしろ市民大学」は、参加者の満足度も高く市民の教育力向上に繋がっており、市の重点施策であるリカレント教育については、市民のニーズによる講座をバランスを考慮しながら開催していく必要がある。講座内容がマンネリ化しないよう、他市など参考になるような情報を収集するとともに、アンケート等による市民ニーズの把握や新たな講 師の発掘が必要である。リカレント教育に関する講座では、語学やパソコンなど身近な内容を加えながら充実を図り、受講者も増加傾向にあるため、今後も人気のある語学を 中心に市民ニーズに合わせて内容を充実させていく。 家庭教育学級については、各学級が効果的に運営出来るよう学習活動を支援するとともに、子育て等に関する研修会や講座を開催することで家庭の教育力向上に繋がって

いる。家庭教育学級未開設の園・校(幼・保・小・中)について、引き続き開設に向けた取り組みを行う。また、学習内容に応じた講師の名簿を活用いただけるよう各学級への 周知をさらに進める。

豪雨		
	事務事業名	自治公民館整備補助金事業

4 市による実施(規模縮小)

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 09 02 所属課名 市民活動政策課

6 市による実施(規模拡充)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

町内の住民が地域づくり等の集会その他の社会教育活動を行うために、地元(町内会等)からの要望に基づき自治公民館の整備(新築・増改築・修繕等)に要する費用の一 部を補助する。

【新築・改築の場合】

総事業費に100分の50を乗じて得た額。ただし、延床面積が50平方メートルを超え150平方メートル以内のときは、200万円が限度。また、延床面積が150平方メートルを超え るときは、300万円が限度。

【修繕または備品購入の場合】

総事業費(20万円以上)に100分の50を乗じて得た額。ただし、当該額が50万円を超えるときは、50万円が限度。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	卫和0 年及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立中及への様越領	个用領
5, 294	5, 285	0	0	0	5, 285	0	!
	<主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
通信運搬費 切手代			52				
負担金補助及び交付金 自治公民館整備費補			5, 233				
(申請件数:計17件 代陽校区 1施設 松高平校区 1施設 松高平校区 2施設 以下田校区 2施設 高剛校区 1施設 宮地校区区 1施設 を対検区区 1施設 板本す校区 3施設 3施設	鏡校区 2施 東陽校区 2施						
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

自治公民館は自治会・町内会の主な活動の場であるが、建物や設備は老朽化が進んでいる。今後さらに老朽化が進むとともに、蛍光灯の製造中止に 伴ったLEDランプへの更新も増えてくると予想される。そのような中、自治公民館整備費補助金があることで、各自治会・町内会の負担軽減につながっている。また、空調機器が未設置だったり、老朽化している自治公民館もあり、この補助金によって新規設置や更新ができることで、市民の健康維持にもつ ながっている。 地域の核としての自治会・町内会の活動を継続してもらうためにも、今後も市による補助金を確保し、自治会・町内会の負担を軽減させることで自治公民

館の環境整備を支援する。

事務事業名

民俗伝統芸能伝承館管理運営事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 03				
所屋課名	文化振興課				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

八代市民俗伝統芸能伝承館の運営と適切な施設の維持管理を行う。

また、民俗文化財の将来にわたる着実な保存・継承を図るため、各保存団体の活動支援を行うとともに、展示や公開を通じた情報発信を実施し、各地域の伝統文化財を活 かした本市の活性化を図るための事業を行う。

令和5年度に新たに撮影した八代妙見祭の映像については、令和6年4月から「お祭り体感シアター」で放映開始し、7月から入館料の無料化を実施した。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		<u></u> 左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了异敌	下和0年及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个 用領
25, 410	24, 506	0	0	2, 030	22, 476	0	904
〈主要な施策の概要〉			〈財源内訳〉				
報償費・旅費(笠鉾組	l立解体謝礼、講師謝礼	等)	587	〇その他特定財源	į		
消耗品費(パフォーマ	'ンスチャージ料、施設	管理消耗品等)	434	民俗伝統芸能伝	承館使用料		1, 890
燃料費(ガソリン代等	≨)		32	電気等使用料((自販機)		44
印刷製本費(ポスター	-、チラシ作製等)		571	自動販売機設置	料 (伝承館)		96
光熱水費(電気料、水	(道料、下水道料)		4, 658				
修繕料(送風機修理、	公用車修理等)		164				
通信運搬費(電話料、	展示物運搬料等)		436				
手数料(公用車法定点	(検等)		22				
保険料 (展示物保険)			446				
委託料(警備、受付、	清掃、機器保守点検等)	16, 288				
使用料及び賃借料(コ	ピー機、玄関マット等)	269				
備品購入費(スチール	/棚、パンフレットスタ	ンド)	20				
全国民俗芸能保存振興	市町村連盟負担金		20				
民俗文化財保存連合会	運営補助金		559				

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

夏と冬に開催する一日体験DAYなど、展示と連動したイベントを開催することで施設の周知を図った。また、クルーズ船寄港回数増加に伴い、インバウン ドを含む観光客が増加したことで、過去3ヵ年の入館者数は9,613人、21,707人、18,886人と推移し、令和3年7月末の開館から3年を経て累計来館者数は5 万人に達した。

令和7年度は、エントランスホールの飛び出す絵本展示コーナーを改修し、地区ごとの芸能などテーマに応じた展示を行うなど、展示スペースの有効活用 を図ることにより、より多くの方が来館されるような取組を進めていく。

景南			会計区分	一般会計
	事務事業名	旧厚生会館関係事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 03
			所属課名	文化振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

旧厚生会館の維持管理に必要な光熱水費の支払いや簡易な修繕及び機械警備、消防設備保守点検を行う

将来的な施設の解体に向けた記録・保存事業を実施するとともに、解体後の跡地利活用に向けた基本構想の策定を行った。

令和6年度予算額	△+TIC 在 在 法 管 括		<u></u> 左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了昇額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの繰越額	个用額
7, 957	6, 038	0	0	0	6, 038	0	1, 91
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
下水道料 水道料 郵便料 電話料 跡地利活用基本構想策 記錄備委託 消防用設備定期保守点	E		19 13 369 93 4, 015 1, 199 277 53				
今後の方向性	1 不要(廃止)	+# 4中 .1. \	2 完了(終了)	+ /TB <= 134511)	3 民間実施	た/担禁せ な)	

● 5 市による実施(現行どおり)

4 市による実施(規模縮小)

6 市による実施(規模拡充)

旧厚生会館は、令和5年7月26日に廃止条例が施行され、用途廃止となったが、建物が現存する間は、これまでどおり適切に管理を行う。

事務事業名

鏡文化センター施設整備事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 03					
所屋課名	文化振興課					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

建物本体、経年劣化した施設設備及び機能低下や安全基準に不適合となった各種設備を、計画的に整備していく。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了昇积	节和0年及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中度への繰越額	个用 額
133, 556	112, 431	0	112, 400	0	31	0	21, 125
	〈主要な施策の	既要〉			•	(財源内訳>	
【現年分】72,831 高圧受変電設備キュ 事務所・楽屋系統空	ービクル等改修工事 調設備改修工事		55, 781 17, 050	【現年分】 〇地方債 鏡文化センター	施設整備事業		72, 800
【繰越分】39,600 舞台吊物機構改修工	事		39, 600	【繰越分】 〇地方債 鏡文化センター	施設整備事業		39, 600

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性

(該当欄を選択)

1 不要(廃止)

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 鏡文化センターは、本市における文化振興の拠点施設として、市民の文化意識向上に大きく貢献している。令和5年7月26日の八代市厚生会館条例の廃 止に伴い、その役割はさらに重要になっている。しかしながら、開館から26年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでおり、機能停止といった不具合発生 のリスクが高まっていることから、速やかに改修を進める必要がある。

3 民間実施

豪雨 会計区分 ·般会計 事務事業名 図書館管理運営事業 款項目コード(款-項-目) 09 04 所属課名 生涯学習課

2 完了(終了)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

〇図書館運営方針の着実な履行と指定管理者が適切な運営管理を行うよう指導・助言、進度調整を行い市民に親しまれる図書館運営を行う。 〇図書館本館、せんちょう分館、かがみ分館及び移動図書館を有し、生涯学習の中核施設及び地域の情報センターとして、市民の読書活動、学習活動、調査研究活動等を 支援し、市民の教育と文化の発展に寄与するため、必要な図書資料等を収集、整理、保存し、貸出又は閲覧に供するとともに、読書活動を推進する事業を行い、学習活動 や文化活動の機会を提供する。

△4mc左由又答奶	今和6年中沙东		左の	財源		羽左座。の場地類	工 田姑
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
143, 1	57 142, 495	0	0	1, 003	141, 492	0	ϵ
	〈主要な施策の構	既要>			<	財源内訳>	
報酬(図書館協議会	(委員)		30	〇その他特定財源			
報償費・費用弁償	(指定管理者候補者選定委	員会)	26	図書館敷地使用	料		
沲設整備修繕			1, 323	自販機設置料(本館・せんちょう	分館)	
図書館システムソフ	ルウェア保守点検業務委	迁	2, 845	坂田道男・道太	文庫基金利子		
旨定管理委託			133, 861	図書館寄附金			
システム使用料			2, 908	坂田道男・道太	文庫基金繰入金		1
補償金(指定管理者	(4の賃金上昇分)		1, 300	森林環境譲与税	基金繰入金		
				自販機電気料			
				コピー機設置料			
【坂田道男・道太文	[庫基金対応分]						
反田文庫図書購入			202				
【森林環境譲与税基	金対応分】 233						
(再掲)施設整備修	5繕						
(1,323のうち)	233)						
40 - L + 11 1	· == /= :		/// :		. Deed:		
後の方向性	1 不要(廃止)	#44.1	2 完了(終了)		3 民間実施	LE /484#14 -1 \	
該当欄を選択)	4 市による実施(規格の		5 市による実力	他(現行どおり)	6 市による実施	池(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和6年度には指定管理者の更新を行い、引き続き指定管理者によるノウハウを活用し、各種行事、各種行事、読書イベントなどさまざまな読書活動の

取組を行っている。

今後も市民に親しまれることはもとより、市民の生涯学習及び文化活動に寄与できる図書館として図書資料を充実し、質の高い図書館サービスを行って

また、指定管理者と協力をし、読書活動の普及を図り、読み聞かせボランティアなど関係団体等の協力を得ながら外国人や障がい者を含めたすべての 市民の読書活動の推進を図っていく。

事務事業名

博物館常設展示事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 05				
所屋課名	博物館				

(単位:千円)

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

博物館収蔵品や寄託品、国内有数の武家コレクションである松井文庫所蔵品をもとに、八代の歴史と文化を年間を通してさまざまな角度から紹介し、次代を担う子どもの育成と地域の魅力発見に つなげる。第一常設展示室では、八代焼(高田焼)・肥後鐔・古文書・仏教美術・考古・八代城関係資料・妙見祭関係資料・昔の道具(民具・農具・漁具など)、宮地手すき和紙関係資料、麦島勝撮影 写真などを紹介する。第二常設展示室では、一般財団法人松井文庫が所蔵する旧八代城主松井家に伝来する歴史資料・美術工芸品を年間を通して借用し、全国的にも高い水準を誇る同文庫の 武家コレクションを紹介する。

令和6年度は、改修工事のため、4・5・6月の3か月間にかけて常設展示を行い、7月からは休館した。

1940年後は、後年子900年90月の1950年7月間におりてある成分に10年7月からはおおいた。 等一常設展示室では、延べ15回の展示を行った。第二常設展示室では、企画展「お抜きまの婚礼道具」を行い、松井文庫所蔵の婚礼道具35点を展示した。また、所蔵する刀剣の手入れを年4回 行ったほか、松井文庫からの借用品や館蔵資料約27,000点の総点検を行うとともに、再調査・写真撮影、梱包等、工事に備えた移転準備を進めた。休館中は、館外施設等と連携し、出張企画展 「昔のくらし道具展」(お祭りでんでん館、9/3~10/4)に加え、学芸員による文化財講座、出張講座等を多数企画開催した。

△fnc左由又答案	т	△+ne左 由 油 管 語		左の	財源		翌年度への繰越額	工 田苑
令和6年度予算額	貝	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
2,	689	2, 672	0	0	637	2, 035	0	17
		〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>	
通信運搬費(第一 委託料(博物館刀	及び 剣手。	プリンターインク代等 第二常設展示室展示・ 入れ委託料、年4回) 井文庫所蔵資料賃借料	撤収作業)	304 132 2, 200	観覧料 一般310 総入館者数 2,44 有料入館者数 無料入館者数 図録販売数 2311 博物館受付で駅	円 高大生200円 35人 1,269人 1,166人(うち中 [:] 冊	学生以下236人) ド博物館で委託販売	375 262
今後の方向性 (該当欄を選択)		1 不要(廃止) 4 市による実施(規	現模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実)		3 民間実施6 市による実	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 常設展示室は、八代独自の歴史と文化を知ることができる「八代の顔」である。毎年内容を見直し、常に違う展示が楽しめるよう充実に努めて来たこと で、市民の関心も高まってきたと感じている。特に松井文庫所蔵品は、八代の歴史と文化のみならず、戦国時代や江戸時代、茶の湯や能楽、刀剣など、 日本全体の歴史や文化を伝える貴重な資料群であることから、全国的な認知度も高まっており、市外県外から来館する方も増えている。また、日本の文 化に関心の高い外国人にも魅力的な内容であることから、再開館後も引き続き、展示の充実に努め、その魅力を発信していくことは、本市の文化や教育 力の向上、魅力アップや活性化に大きく寄与するものである。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	博物館施設整備事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 05
			所属課名	博物館

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

博物館の施設の長寿命化及び「公開承認施設」としての機能維持のため、空調をはじめとする設備機器の更新等の改修を行う。 工事期間は令和6年度~令和7年度を 定。 館内には博物館資料約27,000点があり、それらは適切な空気環境下で保管しなければならない。そのため、ほとんどの資料を館内で移動・保管しながら工事を行う 工事期間は令和6年度~令和7年度を予 その際、資料や販売物等の移動には梱包や養生等の準備及び改修後の展示室・収蔵庫内の枯らし等が必要なことから、その期間を考慮し、令和6年7月から約2年間博物館を休館する。また、特に貴重な資料は他館で保管する。

事業期間:平成25年度~未定 博物館は、1991年(平成3年)に開館し、1996年度からは文化庁の「公開承認施設」として承認を受け、市民の社会教育の拠点として運営して きた。以来30年以上を経過し、経年劣化が進行しており、施設・設備に改修が必要な箇所が多くみられるようになってきた。八代市公共施設個別施設計画において、博物館 は「維持管理に努めること」となっており、施設・設備の改修を計画的に行い、安全で快適な社会教育施設を市民に提供すると共に、施設の長寿命化を図る。

△和c左在又答姑	人和6年中沙省 語		左の	財源		羽左鹿への緑地類	工 田姫
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
474, 928	453, 452	0	424, 000	29, 452	0	0	21, 476
	〈主要な施策の概	既要>			<	財源内訳>	
を託料 工事管理業務委託			4, 290	〇地方債 博物館施設整備	事業		424, 000
Ľ事請負費 博物館大規模改修工	事		442, 112	〇その他特定財源 教育文化センタ	一建設基金繰入金	:	29, 452
【教育文化センター建設基金対応分】 29,452 通信運搬費(収蔵品他移設) (再掲)工事管理業務委託 (4,290のうち290) (再掲)博物館大規模改修工事 (442,112のうち22,112)							
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
亥当欄を選択)	4 市による実施(規	莫縮小)	5 市による実力	拖(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和6~7年度で大規模改修工事を実施する。その間は休館とし、令和8年度4月の再開館を目指す。所蔵品の適切な保存・展示環境を整えるとともに、 安全で快適な施設を市民に提供できるよう改修工事を進め、施設の長寿命化を図る。

事務事業名

伝統文化財保存事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 06					
所屋課名	文化振興課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

ユネスコ無形文化遺産、国指定重要無形民俗文化財である八代妙見祭の保存団体等の活動を支援するとともに、国指定の格式ある行列の整備を進める。地域の価値ある 伝統行事に親しんでもらうため、八代妙見祭をはじめとする地域の伝統行事のさらなる活性化を図る活動を支援する。

- ◆八代妙見祭公開活用事業補助金 ①観覧者安全用防護柵の設置·撤去、事故防止用警備員の配置、道路規制看板設置等 ②各保存団体へ維持管理費用の補助:獅
- 子・亀蛇等出し物、各町内笠鉾保存会、各飾馬保存会 計28団体 ◆八代市伝統文化活性化事業補助金 ①伝統文化普及啓発事業: 妙見祭PR動画のSNS広告、ちびっこ妙見祭補助、伝統芸能調査関係費用の補助 ②伝統文化継承事 業・後継者育成事業:出前講座、各保存団体継承事業費用の補助 ③八代市伝統文化活性化協議会運営

令和6年度予算額	△和c左束为管辖		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了异額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの繰越額	个用額
8, 544	8, 544	0	0	8	8, 536	0	0
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	

八代妙見祭公開活用事業補助金

八代市伝統文化活性化事業補助金

6,980 〇その他特定財源 1, 564 ガイドブック販売収入

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小)

3 民間実施 ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

八代妙見祭の参加者は、概ね計画通りに推移しており、、観光客数も増加傾向にある。これは、平成28年12月のユネスコ無形文化遺産登録や八代市民

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

俗文化財保存連合会の発足により、伝統文化の保存・継承に関するニーズと関心が高まったためと考えられる。 しかしながら、一部の保存団体では、関係者の高齢化や後継者不足により、伝統文化の保存・継承が危ぶまれている。このような団体が活動を途絶えさ せることなく、伝統を次世代へ確実に繋いでいくためには、今後一層、市民、関係団体、行政の連携を図りながら、市民の理解と意識向上を促進するとと もに、保存団体が自立的・継続的に運営できる体制を目指していく必要がある。

豪雨 会計区分 -般会計 埋蔵文化財管理活用事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 09 06 所属課名 文化振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

各種開発等で出土した文化財や発掘調査の記録、写真類は、地域の歴史や文化の形勢を考える貴重な資料であるとともに、今後のまちづくりに活用できる貴重な資源・財産であることから、これらの将来の展示や体験学習等による活用に備え、適切に保存と管理を図る。
・八代市西部文化財収蔵施設で、市内遺跡出土遺物や民俗文化財、発掘調査の記録類、調査報告書等の図書類を一元的に保管管理していたが、国土交通省による排水機場の設置に伴い、鏡文化財収蔵施設(旧鏡保健センター)、深水文化財収蔵施設、久多良木財収蔵施設へ移転した。

- ・調査報告書が未刊行の遺跡について、その作成のために必要な整理作業や図面類のデジタルトレース化を進める。
- ・年間を通して発生する緊急調査(試掘確認調査)の出土遺物について水洗、分類等の整理作業を行い、文化財保護法及び遺失物法に基づく手続きを行う。
- 市内で出土した埋蔵文化財の記録類の作成・整理を進め、報告書刊行に備える。
- ・妙見祭等市内の民俗文化財に関する写真等のデジタル化を行い、活用を図る。
- ・文化財の調査記録等のデジタル化を行い、保存活用を図る。
- ・史跡等の現状確認及び環境整備を図る。
- ・旧八代市西部文化財収蔵施設に保管していて令和2年7月豪雨災害で被災した出土遺物の再整理作業を行う。
- ・被災した旧八代市西部文化財収蔵施設に収蔵していた発掘調査の記録類等の保存修復を図る。
- ・能本県文化財保護協会、能本県市町村文化財担当者連絡協議会に参加し、情報共有・連携を図る。

ボイルへに対か及場合、ボイルでは11人に対にコートを自動はない。									
令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源			翌年度への繰越額	不用額			
节和0千及了异创	7和0千及次异假	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺への味透倒	17月段		
72, 607	72, 089	0	0	70, 293	1, 796	0	518		
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉					
雑誌購読料(文化財保	護提要、月間文化財)		30	0 ○その他特定財源					
水道料			14	西部文化財収蔵	施設移転補償金		70, 290		
西部文化財収蔵施設収納遺物等運搬委託 70,290			90 電柱等占用料						
遺物整理業務委託 1,650									
熊本県文化財保護協会負担金 100									

之 D 正 工 不 D 文 L		1, 000		
熊本県文化財保護	協会負担金	100		
市町村文化財担当	者連絡協議会負担金	5		
今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	
(該当欄を選択)	4 市に FA宝体(担増綻小)	■ 5 市に F 3 実体 (現行どむい)	6 市に トス宇体(担増抗会)	

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

・ルルームの天地(ぬ疾神か) ▼ 3 印によの天地(現行とおり) り 印による天地(規模抵允) 市内遺跡から出土した文化財や発掘調査の記録・写真類は、地域の歴史や文化の成立を考える上で欠かせない貴重な財産であり、今後のまちづくりの 資源としても活用できることから、引き続き市が適切に保存管理する必要がある。またこれまで得られた成果が適切に保存されることにより、本市の文化 財保護行政の実績が確実に継承されるよう、現状維持を図っていく。

事務事業名

文化財保護啓発事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_	07	_	06
所屋課名	文化振興課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

市内に残る有形文化財、民俗文化財や史跡等の記念物、伝統芸能等の周知を図り、文化財保護への関心を高めてもらう事業を実施。八代市日本遺産活用協議会へ負担 金を拠出し、国庫補助事業等を活用した日本遺産活用事業を展開する。

- ・日本遺産活用協議会への負担金拠出
- ·文化財説明板等作成業務委託
- ・史跡めぐりや出前講座の実施
- ・文化財防火デー等の実施、文化財の防犯、防災対策の呼びかけ・市ホームページへの文化財情報の記事掲載など

	^ 	人		左の	左の財源		77 5 5 48 55 57	T met	
	令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
	7, 478	6, 784	0	0	6, 735	49	0	694	
	〈主要な施策の概要〉					〈財源内訳〉			
文	化財説明板等作成業	務委託		66	〇その他特定財源	Į			
文	化財保護啓発作業用	品		6	日本遺産活用推	進基金繰入金		6, 712	
					ガイドブック販	売収入		23	
[八代市日本遺産活用	推進基金対応分】6,71	2						
	日本遺産活用協議会	負担金		6, 712					

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充) 教育機関や市の関係各課、民間の関係機関とも連携を図り、広く文化財の周知を行い、文化財保護への理解者を増やしていく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 事務事業名

埋蔵文化財緊急発掘調査及び保存処理事業

会計区分 ·般会計 款項目コード(款-項-目) 09 06 所属課名 文化振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要 文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地やその周辺での土木・建築工事について、事前に試掘調査を実施することにより、遺跡の有無・状況を確認し、遺跡の保

存と開発行為の両立を図る。また、貴重な発掘出土品(木製品や金属器など)を後世に伝えるため、必要に応じて適切な保存処理を施す。 今年度は、埋蔵文化財包蔵地内外における各種開発について、新八代駅周辺における工業団地計画等、官民の事業計画に先立ち、試掘確認調査を実施した。 また、令和2年7月豪雨災害で被災した麦島城跡出土建築部材10点の価値を保持する必要があることから、再度保存処理を実施する。今年度は、被災した大型太鼓壁等1 点の再保存処理を実施した。令和2年7月豪雨で被災した八代市西部文化財収蔵施設の資料群については、国立文化財機構 文化財防災センターとの協定に基づき、国庫 補助を活用して保存処理を実施した。

A 100 左 克 罗 佐 村	人和人名英格尔		左の)財源		现在中,各种种	7 m#	
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
14, 2	14, 028	5, 283	0	2, 903	5, 842	0	240	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
報酬(会計年度任用	用職員)		1, 732	〇国庫支出金				
文化財収蔵施設資料	^{料群保存処理業務委託}		5, 806		.調査費補助金(1/	['] 2)	2, 380	
	建築部材再保存処理業務 委	託	4, 620			「業費補助金(1/2)	2, 903	
緊急発掘調査作業局	月重機リース料		600	〇その他特定財源				
		等		ふるさと八代元	:気づくり応援基金	:繰入金	2, 903	
(再掲)文化財収蔵施設資料群保存処理業務委託 (基金充当) 2,903 ※水損資料クリーニング業務								
 今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	<u> </u>	3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	模縮小)	● 5 市による実	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

法定業務であるため、引き続き市が行う必要がある。なお、工事を行う際には60日前までに市を通じて熊本県教育委員会へ届出が必要なことをホーム ページ・市報・FM放送等により広く周知することで、直前の提出や未届工事件数の減少を目指す。これにより、県への副申作業が円滑に進み、遺跡の適 正な保存と開発行為との両立が図られる。災害時の対応については、弾力的な運用を検討し、災害からの復興に伴い増加すると考えられる届出・通知 や各種調査に対応できるよう、体制の確立を図っていく必要がある。

事務事業名

伝統文化財復元修復事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_	07	_	06
所属譚名	文化振興課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国指定重要無形民俗文化財「八代妙見祭の神幸行事」及び県指定重要民俗文化財「妙見宮祭礼神幸行列関係資料」が将来にわたり、適切に保存継承されるよう、復元修 復について必要な措置を講じる。八代妙見祭の各出し物の奉納団体等と連携を図り、行事に使用される用具の日常的な取扱いや修理の方針・方法及び修理計画などを示 した「八代妙見祭の保存修理計画」を基に、国庫補助を活用した修理を行う。

令和6年度は、熊本県指定有形民俗文化財である笠鉾「本蝶蕪」、「蜜柑」および「恵比須」の修理を、用具等整備事業の第7年次として実施した。修理にあたっては、修理検 |討委員会を設置し、その承認を得て事業を進めた。修理の進捗状況については、7/25および9/5~6にかけて現地で確認を行った。また、11/20と3/12に修理検討委員会を 開催した。修理業務委託に関する事業報告書は、それぞれ50部ずつ作成した。

令和6年度予算額	令和6年度決算額	左の財源				翌年度への繰越額	不用額
下和0年及了昇积	节和0千及次异 银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	个用額
4, 227	3, 944	0	0	3, 944	0	0	283
		〈財源内訳〉					
【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】3,944			〇その他特定財源				
用具等整備事業補助金 3,944			ふるさと八代元	気づくり応援基金	注繰入金	3, 944	

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ふるさと創生事業を活用した平成の大修理から約20年ぶりとなる事業であり、平成30年度から10年計画で順調に進んでいる。この業務は、文化財及び 補助申請等に関する専門知識が不可欠であり、今後も市と保存団体が密に協議しながら、計画的に修理事業を進めるとともに、後継者の育成や修理費 用の確保といった、文化財を支える多様な仕組みを整え、将来にわたる文化財の確実な保存継承を図る。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	市内城跡保存管理事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 07 — 06
			所属課名	文化振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

国指定史跡『八代城跡群 古麓城跡 麦島城跡 八代城跡』について、八代を代表する史跡及び名勝として保存・整備、活用を図っていく。

令和6年度は、八代城跡群を構成する八代城跡等各城跡及び遺跡群の整備基本計画を策定するため、各分野の専門家及び所有者等による整備基本計画策定員会を組織 し、各城防及び遺跡群における課題等の抽出を行い、策定委員会の必要な調査と指導に基づき、作業を進めた。 整備基本計画定定業務を委託し、八代城跡群の課題に 基づき、保存修復計、整備計画案を作成し、整備基本計画策定委員会での審議・指導を経て、整備基本計画を策定・刊行した。また、本市のランドマークであり、市民の憩 いの場となっている八代城跡について、適切な景観整備を図るため、本丸石垣の除草業務委託を7月に行った。

△和c左麻叉質類	今 和6年度为管辖		左の)財源	-	翌年度への繰越額	不用額
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	个用額
9, 501	9, 335	2, 504	0	2, 523	4, 308	0	166
		〈財源内訳〉					
八代城跡群整備基本計	†画策定委員謝礼		230	〇国庫支出金			
八代城跡群整備基本計	†画策定委員費用弁償		261	歴史活き活き!!	史跡等総合活用整備	備事業費補助金(1/2)	2, 504
普通旅費(国立文化與	オ機構・文化庁協議)		54	〇その他特定財源	į		
消耗品費(市内城跡化	F業用品一式、除草作業	ゴミ袋等)	23	ふるさと八代元	気づくり応援基金	注繰入金	2, 468
八代城跡群整備基本計	†画策定業務委託		5, 027		売収入		55
八代城跡本丸除草等作	乍業業務委託		2, 750				
麦島城跡天守台応急係	保存処置業務委託		990				
【ふろさと八代元気で	づくり応援基金対応分】	2 468					
	を備基本計画策定業務委						
(基金充当) 2, 468	医阴茎不可固术 化未切安	6 6					
(空並)(二) 2, 100							
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による宝施(規	樟縮小)	● 5 市による宝	旃(現行どおり)	6 市による宝1	饰(钼模抗充)	

保存活用計画の策定や、計画に基づく事業は、今後も市が責任を持って実施していく必要がある。国指定文化財を適切に保存・活用するには、市の役割が重要になるため、必要な諸手続きを着実に進め、文化財の将来にわたる適切な保存・活用を図る。また、整備基本計画に基づき、必要な保存修復整備を行う。これに加え、関係部署との連携を一層強化し、観光、地域振興、郷土学習などへの情報提供に努めることにより、文化財に対する市民の理解 を深め、八代のシンボルとして活用を図る。

事務事業名

トップアスリート育成事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_	80	_	01
正届世名	スポーツ振興理				

(単位:千円)

903

500

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

・NPO法人八代市スポーツ協会が実施する「八代市強化指定選手育成事業」への補助金。

・オリンピックをはじめとする国際大会等で活躍できる選手の輩出を目的に、関係競技団体等から推薦された将来有望な選手を「八代市強化指定選手」として選考し、フィジ カル・メンタル・栄養学・体力測定など様々な講習会を実施することで、選手等の更なる競技力の向上を図る。

・スポーツ講習会等の開催及び大会・強化合宿、競技用備品等に係る経費の支援。

令和6年度予算額	6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				不用額	
卫和0十尺了异创	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	小用領	
1, 500	1, 403	0	0	1, 403	0	0	97	
		〈財源内訳〉						
MDOはしいみまっぱーい	1 403	○その無特定財派						

【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】903 (再掲) NPO法人八代市スポーツ協会への補助金 (基金充当) 903

ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 施設命名権料 (ネーミングライツ)

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

国際大会等で活躍できる選手の輩出を目指し、指定選手への側面的支援を引き続き実施する。 八代市出身のアスリートの活躍を通して、スポーツが持つ楽しさや感動を市民に伝え、スポーツによる活力ある地域社会の構築につなげる。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	各種スポーツ大会出場奨励事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 08 — 02
			所属課名	スポーツ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・八代市スポーツ大会出場奨励補助金交付要領に基づき、対象者、交付回数など精査し補助金を交付する。

・予選大会を勝ち抜き、全国大会等へ出場する選手、監督等に対して、補助金を交付することにより、優秀な成績を収めることへの意欲を高めるとともに、大会出場の費用 負担の軽減を図るため、スポーツ大会出場奨励補助金を交付する。

	令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の財源			翌年度への繰越額	不用額
	卫和0千尺了异战	7140十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 様 及 領	小用 額
	6, 000	5, 396	0	0	5, 396	0	0	604
〈主要な施策の概要〉				<	(財源内訳>			

【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】5,396

〇その他特定財源

各種スポーツ大会出場補助金〈申請件数169件〉

ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 5, 396

5, 396

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 九州大会・全国大会・国際大会の出場者に対し、補助金を交付することにより、優秀な成績を収めることへの意欲を高めるとともに、大会出場の費用負担 の軽減を図られており、引き続き市のホームページや市報、また、FMやつしろ等の広報媒体を活用して広く事業の周知を行う。 また、各小中高の学校に対しても、年度初めに周知を行い利用者の増加につなげる。

事務事業名

スポーツ拠点づくり推進事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	09	_	80	_	02
正届 理夕	スポーツ振興理				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

・九州バドミントン小学生PGA大会の実施(令和4年度~) ・全国小学生ABCバドミントン大会が、令和4年度をもって八代市での開催を終了したため、大会参加の機会が少ない九州管内の小学校3年生以下の子ども達に大会を開催 することでバドミントン選手の育成を図るとともに、八代市をバドミントンの交流拠点都市として「バドミントン王国八代」の確立をより一層推し進める。

令和6年度予算額	6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額	
下和0年及了异积	¬和0年及了昇稅 ¬和0年及次昇稅	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年及べの裸越額	作用領	
1, 000	1, 000	0	0	1, 000	0	0	0	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
【まちづくり交流基金対応分】1,000			〇その他特定財源					
九州小学生PGAバドミントン大会負担金 1,000			まちづくり交流	基金繰入金		1.000		

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

6 市による実施(規模拡充)

● 5 市による実施(現行どおり) 全国から参加する選手や関係者にとって、本市はバドミントン競技の聖地であり、バドミントン競技の交流拠点都市としてふさわしい大会を実施する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今大会を継続して開催し、参加人数の増加や募集地域を広げるなど、今大会を育てると共に八代市のバドミントン選手の競技力を向上させ、全国で活躍 する八代市出身選手を数多く輩出する。

3	兩		会計区分	一般会計
	事務事業名	大規模スポーツ大会等誘致事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 08 — 02
			所属課名	スポーツ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・官民一体となってスポーツを活かしたまちづくりを行う「八代市スポーツコミッション」の取組を推進する。
・「八代市スポーツコミッション」

行う。また、市民のスポーツへの関心を高め、本市のスポーツ振興へ寄与する。

・スポーツの大会・合宿等の積極的な誘致・開催を通じて、本市に賑わいをもたらすとともに、スポーツの振興、交流人口の拡大、経済活性化を図る。 ・スポーツの大会・合宿等の実施者に対する補助金

スポーツコミッションの誘致活動等により、本市でスポーツの大会・合宿を行う団体の内、本市で宿泊などの要件を満たした団体に対して補助金を交付する。

【宿泊実績】

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和6年度大会誘致実績:34大会、延べ宿泊者数:10,732人 合宿誘致実績:118件、延べ宿泊者数4,470人 合計延べ宿泊者数:15,202人

				+0	DIT.				
令	和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金		財源 その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
	7, 129	7, 129	0	0	6, 443	686	0	0	
	〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
八代市大会等運営補助金 3				2, 548 3, 315 1, 266	八代市スポーツ		")	4, 443 1, 000 1, 000	
	の方向性 欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実		3 民間実施6 市による実施	拖(規模拡充)		

スポーツの大会・合宿の誘致を行うことにより、スポーツを通した交流人口の拡大、経済活性化を図り、賑わいの創出やスポーツを活かしたまちづくりを

事務事業名

東京2020オリンピック・パラリンピック ホストタウン推進事業

一般会計 会計区分 款項目コード(款-項-目) 09 nα 02 所属課名 スポーツ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

・台湾ジュニア選手との交流:本市のバドミントンジュニア選手を連れて、相手国である台湾を訪問し、台湾のジュニア選手とバドミントンを通じて相互交流を図る。 ・オリンピアン(トップ選手)との交流:東京2020オリンピック大会に出場した台湾のバドミントン選手と面会し、交流を図る。

・2019年10月、内閣官房より日本の自治体と2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に参加する国・地域が人的・経済的・文化的な相互交流を図る「ホストタウン」 に八代市が登録され、相手国である台湾とスポーツ分野等での交流を図る。

	令和6年度 予 算額 令和6年度決算額			左の財源			翌年度への繰越額	不用額
	卫和0十尺了异创	7110十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	小 用領
	3, 400	3, 375	0	0	1, 700	1, 675	0	25
〈主要な施策の概要〉			⟨財源内訳⟩					

八代市東京2020オリンピック・パラリンピック

ホストタウン推進実行委員会負担金

〇その他特定財源 3, 375 八代市スポーツ振興基金繰入金

1,700

(単位:千円)

【八代市スポーツ振興基金対応分】1,700

(再掲) 八代市東京2020オリンピック・パラリンピック

ホストタウン推進実行委員会負担金

(基金充当) 1,700

今後の方向性 1 不要(廃止) ● 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

東京2020オリンピック・パラリンピックに参加する国・地域との交流(事前・事後)を図る地方公共団体を「ホストタウン」として国が登録。本市は令和元年10

月に登録され、台湾と本市によるバドミントンジュニア交流、台湾バドミントン協会と本市との友好交流を締結するなど、一定の成果を得た。 ホストタウンの申請期間が令和7年度で終了することから、本事業は完了(終了)するものの、引き続き、スポーツ交流は機会を設け推進する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	球磨川リバイバルトレイル大会開催事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 08 — 02
			所属課名	スポーツ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

令和2年7月豪雨災害復興支援を目的とし、トレイルランニング大会を通して自然への理解を深め、交流人口の増加と地域活性化を図るため、水上村、五木村、山江村、球 磨村、八代市の1市4村が連携し、大会を開催する。

令和6年度実績

開催日:令和6年11月16日(土)~17日(日)

出走者:球磨川コース(169km) 234人(エントリー245人)、川辺川コース(102km) 195人(エントリー216人)

令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の	羽在度への編載類	不田姉		
节和0年度才昇額	7110千及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	小 用領
500	500	0	0	0	500	0	0

〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉

球磨川リバイバルトレイル実行委員会負担金

500

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) 令和7年度以降も引き続き1市4村で連携して大会を開催し、交流人口の増加と地域活性化につなげる。

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

事務事業名

西日本インカレソフトボール選手権大会開催事業

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 09 nα 02 所属課名 スポ--ツ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

大学ソフトボール西日本ーを決定する競技大会「第56回西日本大学男子ソフトボール選手権八代大会」の実施。

開催日:令和6年7月12日(金)~15日(月)

-ム:32チーム、参加者数:786名、延べ宿泊者数:1,675名

ľ	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
	₽和0牛及了昇稅	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻 皮 の	个用領
	4, 600	4, 189	0	0	0	4, 189	0	411
I	〈主要な施策の概要〉				⟨財源内訳⟩			

西日本インカレソフトボール選手権大会負担金

4. 189

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

継続的に開催することで、競技団体等と連携を図り、ソフトボール競技の振興及び競技力を向上させ、全国で活躍する八代市出身選手の輩出を目指す。 また、出場する選手(約650人)や観戦者等による宿泊など、地域活性化を図る。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 ·般会計 バドミントン日本代表合宿開催事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 09 80 所属課名 スポーツ振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

02

事務事業の概要

熊本県立総合体育館で開催されるパドミントン国際大会スーパー500「熊本マスターズジャパン(R6.11月)」における事前強化合宿として、本市での合宿実施を計画していたが、国内実業団の№1を決めるSJリーグや、韓国での国際大会「韓国マスターズ」と時期が重なり、これに多くの日本代表選手が出場することが判明した。これにより日本バドミントン協会が代表選手を招集することが難しくなり、本市での日本代表合宿は見送ることとなった。 ・令和6年5月:日本バドミントン協会を訪問し、日本代表合宿の開催・運営方法について協議。

・令和6年8月:日本バドミントン協会と協議。副会長及び企画本部長へ合宿開催について依頼するも、開催できない旨の説明がなされた。

ľ	令和6年度予算額	和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
	卫和0十尺了异创	TM0十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣 匹 領	个用領
	810	539	0	0	0	539	0	271
ſ	〈主要な施策の概要〉				⟨財源内訳⟩			

〈主要な施策の概要〉 費用弁償 154

八代市スポーツコミッション負担金

385

今後の方向性 (該当欄を選択)

● 1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

当初11月3週目から開催される熊本マスターズJAPANの事前合宿を本市で開催する予定であったが、バドミントン実業団のリーグ戦「SJリーグ」が11月1 週目の土日に開催され、2週目には国際大会の韓国マスターズに多くの日本代表選手が参加するため、日本バドミントン協会としても11月は選手が忙し く、本市で毎年日本代表合宿を開催する確約ができない旨の説明がなされたため、本事業は廃止とする。

事務事業名

バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ 誘致事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 02 09 08 スポーツ振興課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

国際大会「バドミントンアジアジュニア選手権」の本市開催に向けて、日本バドミントン協会や県・市バドミントン協会と調整を図り、アジアバドミントン連盟に対して誘致活動を

・アジアジュニアチャンピオンシップ2024(インドネシア)大会視察及び大会誘致に係る八代市のプレゼン実施(6月28日~7月3日)

・アジアバドミントン連盟(マレーシア)でのプレゼン及び大会運営マニュアル協議を実施(9月17日~9月20日) ・アジアバドミントン連盟による八代大会会場視察(11月12日~11月13日)

・アジアバドミントン連盟(マレーシア)にて八代市を開催地とする基本合意を締結と八代市側が行う業務内容の確認を行った。(R7年1月8日~1月13日)

令和6年度予算額	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				不用額	
节和0千尺了异创	T 110 千及次异做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	小用 額	
6, 662	6, 613	0	0	4, 450	2, 163	0	49	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
バドミントンアジアジュニアチャンピオンシップ 誘致事業負担金 6,613			○その他特定財源 企業版ふるさと			4, 450		

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	5 市による実施(現行どおり)	● 6 市による実施(規模拡充)
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	8年と9年の2か年にわたって八代トヨオカ地 この大会が本市で開催されることで、バドミ	建アリーナで開催される。 ントン王国八代の更なる発展とスポーツの打 ア選手権」の実行委員会を設立し、日本バト	ニア選手権大会」の本市開催が令和7年3月に正式に決定し、令利 長興、スポーツによる地域活性化の推進を図る。 ミントン協会、熊本県バドミントン協会等に協力をいただきながら、

豪雨			会計区分		-	一般会計	†	
	事務事業名	体育施設整備事業	款項目コード(款-項-目)	09	_	80	_	03
			所属課名		スホ	ーツ振り	興課	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

八代市体育施設の利用環境を整備するための事業を行う。

八代市総合体育館音響設備改修構造検討業務委託 委託料

工事請負費 東陽スポーツセンター電気設備改修工事【空調工事1期目】、八代市テニスコート人工芝張替改修、千丁中学校ナイター照明灯他撤去工事、 八代市昭和運動広場電撃殺虫器取替修繕、鏡相撲場防鳥ネット他改修工事

備品購入費 スポーツトラクタ購入(市民球場内野整備用)

A 1	A 7- A 7- Y 47- Y		左の	財源		77.4-4-	- m&
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
80, 780	72, 420	0	62, 500	0	9, 920	0	8, 360
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
委託料 八代市総合体育館 工事請負費	音響設備改修構造検討業	務委託	491	〇地方債 体育施設整備事	業		62, 500
東陽スポーツセング	文一電気設備改修工事 【空調工事	1期目】	51, 920				
八代市昭和運動広場	─照明灯他撤去工事 昜電撃殺虫器取替修繕		10, 167 966 990				
競相撲場防鳥ネッ 備品購入費 スポーツトラクタ!!	卜他改修工 事 購入(市民球場内野整備	用)	991 6, 895				
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止)	描绘小)	2 完了(終了)	左(理得じむ川)	3 民間実施	左(担塔拉去)	

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)	
	本市の体育施設においては、日常的に多く	(の市民の方々の利用や大規模のスポーツ	ノ大会の開催などに活用されていることか	ら、引き続き安全で安心な
	施設を提供するため、計画的な施設整備を	進めていく。		
今後の方向性の理由、				
改革改善の取組等				

事務事業の概要

事務事業名

林道施設災害復旧事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	10 — 01 — 01				
所属課名	水産林務課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

【豪雨災害分】令和2年7月の梅雨前線豪雨・【通常分】令和4年台風14号・令和6年7月の梅雨前線豪雨・令和6年9月の豪雨により被災した林道施設の災害復旧を行うもの。

事業期間:災害発生時に随時実施

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千尺了异的	下和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
897, 6	429, 966	387, 078	26, 100	0	16, 788	428, 378	39, 262
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	
【通常分】190,407				【通常分】			
【現年分】112,307				【現年分】			
	測量設計委託(4件)		27, 448			协金(9.31/10、9.91/10	
災害復旧工事(6			84, 859		拖設災害復旧事業		18, 200
(繰越明許費)125	, 298			【繰越分】			
【繰越分】78,100						助金(9.7/10、9.91/1	
災害復旧工事(4			78, 100		ف設災害復旧事業		1, 500
【豪雨災害分】239	, 559			【豪雨災害分】			
【現年分】69,906				【現年分】			
測量設計委託(4			34, 851			助金(9.7/10、9.96/1	
災害復旧工事(1	0件)		34, 180		施設災害復旧事業		3, 100
消耗品費等	225		875	2 11111 - 111 - 1	£ £ = 5		
(繰越明許費) 272	•					助金(9.7/10、9.96/1	
【繰越分】103,176					施設災害復旧事業		1, 600
災害復旧工事(7			103, 176		==		
(事故繰越) 30,98					道施設災害復旧費補 	助金(9.7/10)	64, 482
【事故繰越分】66,					施設災害復旧事業		1, 700
災害復旧工事(4	件)		66, 477	I	==		
					道施設災害復旧費補 	助金(9.7/10)	382
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		
(該当欄を選択)	4 市による実施(規			施(現行どおり)			1-4711 7
Ī	「道等の復旧が完了し、林 道	旦の復旧に看手でき	る固所が増えてき	たため、今後も着き	- 可能な箇所から随	ウェアン ウェア	に分める。

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	農業施設災害復旧事業	款項目コード(款-項-目)	10 — 01 — 02
			所属課名	農地整備課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

令和6年6月21日からの梅雨前線豪雨において、大量に堆積した麓川(排水路)の土砂撤去等を行うもの。

	令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
	17和0千尺了并的	7 110千及次并版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十人・の味必识	17/万顿
	15, 0	000 14, 807	0	8, 100	0	6, 707	0	193
		〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
	農業施設災害復旧	修繕			〇地方債			
	麓川災害復旧修約	僐(11件)		14, 807	農業施設災害復	[旧事業		8, 100
	今後の方向性	1 不要(廃止)		● 2 完了(終了)		3 民間実施		
((該当欄を選択)	4 市による実施(規			施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	
	-	令和6年6月21日からの梅雨	前線豪雨において、	麓川(排水路)に地	性積した土砂の撤去	等が完了した。		

事務事業名

道路橋梁施設災害復旧事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	10	_	02	_	01
所属課名	土木課				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

令和2年7月豪雨で被災した市ノ俣線外4路線の災害復旧工事、令和5年度に被災した八八重~四方田線、五家荘~椎葉線の調査・設計委託及び災害復旧工事、令和6年 度に被災した南川内線、本屋敷線の設計委託、災害復旧工事を実施したものである。 異常な天然現象により生じる災害について、速やかな復旧を図り、公共の福祉を確保する。

* 異常な元然現象による災害採択範囲 最大24時間雨量80mm以上の降雨 時間雨量等が特に大である場合(時間雨量が20mm程度以上) 最大風速(10分間平均風速の最大)15m以上

*補助採択限度額60万円以上の工事(採択限度額以下は修繕で対応)

ľ	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
L	卫和0年及了昇积	₩ 10年及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	小用 額
	942, 216	614, 450	360, 568	216, 259	422	37, 201	118, 168	209, 598
		〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
	【通常分】164,178				【通常分】			
	【現年分】73,839				〇国庫支出金			
	災害復旧工事(4件)、災害復旧修繕(43件	-) 等	73, 839	公共土木施設災	医害復旧費負担金	(6. 67/10)	7, 454
	(繰越明許費) 22,04	1			〇地方債			
	【繰越分】90,339				道路橋梁施設災	怪害復旧事業		60, 659
	災害復旧工事(5件	 、業務委託 (3件) 	=)	90, 339	【繰越分】			
	(事故繰越) 96,127						[旧費負担金(6.67/10)	14, 036
	F	70				黎施設災害復旧事	業	45, 200
	【豪雨災害分】450,2	./2			【豪雨災害分】			20.740
	【現年分】145,609	1 \ 64		445 407			[旧費負担金(7.93/10)	99, 743
	災害復旧工事(12年			145, 187	〇地方債 道路橋			45, 200 } 422
	【ふるさと八代元式』 原材料費	づくり応援基金対応分】		400	□ ての他特定財源 【繰越分】	१ ४०८८८११म	気づくり応援基金繰入金	₹ 422
	原材料質 【繰越分】260.509			422	2000-00-2	. # + 士佐矶巛宝维	[旧費負担金 (7.93/10)	204, 321
)、業務委託(1件)		260 500	〇地方債 道路橋			56, 100
	【事故繰越】44,154			200, 303	【事故繰越分】	木心以火 口	·*	30, 100
	災害復旧工事(2件	.)		44 154		共十木施設災害復	[旧費負担金 (7.93/10)	35, 014
	X1211-7 (-11	,		,		梁施設災害復旧事		9, 100
4	後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		·
(該当欄を選択)	4 市による実施(規	塻縮小)	● 5 市による実	施(現行どおり)	6 市による実施	施(規模拡充)	
	被约	災した道路橋梁施設を速や	かに復旧し、市民	が安心・安全に生活	舌できるよう努める。			
A#	₹の方向性の理由、							
	革改善の取組等							

豪雨			会計区分	一般会計
=	事務事業名	河川施設災害復旧事業	款項目コード(款-項-目)	10 — 02 — 02
家			所属課名	土木課
		主要な施策の成果(決算審査における主要施策)		(単位:千円)

事務事業の概要

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後も被災した際は、引き続き市により復旧事業を実施していく。

- 異常な天然現象により生じる災害について、速やかな復旧を図り公共の福祉を確保する。 *異常な天然現象による災害採択範囲 河岸高(低水位から天端までの高さ)の5割以上の水位が確認されたとき。 * 異常な天然現象による災害採択範囲
- *補助採択限度額60万円以上の工事(限度額以下の場合は修繕で対応)

	1		左の	財酒			
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
17, 91	8 17, 379	0	16, 300	0	1, 079	0	539
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
【通常分】12,761				【通常分】			
修繕費(梅雨)(12				〇地方債			
修繕費(台風)(3件	‡)		1, 833	河川施設災害復	旧事業		11, 700
【豪雨災害分】4,618	3			【豪雨災害分】			
【事故繰越分】				【事故繰越分】			
工事費(1件)			4, 618	〇地方債 河川施設災害復	旧事業		4, 600
	1 不要(廃止) 4 市による実施(規	模縮小)	2 完了(終了) ● 5 市による実績	施(現行どおり)	3 民間実施6 市による実施	施(規模拡充)	

豪雨 事務事業名

都市下水路施設災害復旧事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	10	_	02 —	03	
新屋理 夕	下水道建設理				

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

令和6年8月29日から30日の台風10号により、宮地都市下水路の一部区間において倒木による防護柵の破損が生じたため、その復旧修繕を行うもの。

倒木撤去(伐採·倒木処理) N=10本 防護柵修繕(擬木柵復旧) L=2.0m

△+mc左由ヱ質妬	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0十尺了异创			国県支出金 地方債		一般財源	立中及への深越領	17月段
3, 300	2, 537	0	2, 500	0	37	0	763
		〈財源内訳〉					
修繕料(2件)	2, 537	〇地方債 都市下水路施設	炎災害復旧事業		2, 500		

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

● 2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

6 市による実施(規模拡充)

5 市による実施(現行どおり) 災害復旧事業は、施設の維持を図り、市民の生命・財産を守るうえでも必要不可欠なものである。今後も突発的な災害が発生した場合には、市により迅 速かつ的確に行うことが必要である。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨	事務事業名	公園施設災害復旧事業	会計区分 一般会計				
			款項目コード(款-項-目)	10 — 02 — 03			
			所属課名	都市整備課			

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和6年台風10号により被災した公園施設の修繕を行う。

- ・倒木の撤去
- •法面竹伐採

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0年及了异战	下和0千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	五十及への深越領	不用領
1, 6	1, 327	0	1, 300	0	27	0	273
	〈主要な施策の	概要〉			<	(財源内訳>	
	iễ峯山自然公園外4箇所) 直柳新町南児童公園外2箇店 (大島公園)	听)	368 486 473		!旧事業		1, 300
今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止) 4 市による実施(規		● 2 完了(終了) 5 市による実	施(現行どおり)	3 民間実施 6 市による実)	施(規模拡充)	
7	k事業は令和6年度に完了し	ン た 。					

事務事業名

保健衛生施設災害復旧事業

会計区分	一般会計				
款項目コード(款-項-目)	10	03 -	01		
正居理 夕	健康推進理				

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

令和6年8月29日に八代市を通過した台風10号により、八代市保健センターの自転車置き場の屋根材が吹き飛び、残った屋根材にも亀裂やひび割れの被害が発生した。集 団健診等で来所する市民に対し、屋根材の落下等の危険性があるため修繕を行った。

令和6年度予算額	和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額	
卫和0年及了昇积	7110千及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用領	
300	253	0	0	0	253	0	47	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				

施設設備修繕(台風被害)

八代市保健センター自転車置き場屋根修繕

253

今後の方向性

1 不要(廃止)

● 2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小)

施設設備の修繕は令和7年1月に完了した。

5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

今後も災害による施設被害が発生した際には、迅速に対応し施設利用者の安全を確保する。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	公立学校施設災害復旧事業	款項目コード(款-項-目)	10 — 04 — 01
			所属課名	教育施設課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

自然災害により被災した学校施設等の復旧などを行い、運営に支障のないよう安全で快適な教育環境の維持を図る

※令和6年度台風10号により被災した八代支援学校北側斜面について、崩落土砂の応急対応としての一部事前撤去及び当該対策工事の設計等を行うもの

今和6年度予管類	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	T和0十及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	五十尺、の株陸領	小用領
2, 300	2, 279	0	0	0	2, 279	0	21
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉			

公立学校施設災害復旧事業 2.279 八代支援学校北側崩落土砂対策工事 測量業務委託 500 八代支援学校北側崩落土砂対策工事 設計業務委託 499 八代支援学校北側崩落土砂対策事前撤去工事 1, 280

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小)

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

令和6年8月の台風10号の影響により、八代支援学校敷地北側の斜面において、落石など地形の変化が確認され、崩落土砂の危険性が高まったことから、令和6年度実施した設計等をもとに、令和7年度は当該崩落土砂対策工事を行う。 今後も、事前に予測できない自然災害により被災した際は、早急な施設復旧を図り、円滑な教育環境の確保に努めるとともに、各学校施設整備において

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

は、自然災害に対する安全性の向上を図り、今後も安全安心な教育環境を提供していく。

事務事業名

社会教育施設災害復旧事業

会計区分 一般会計 款項目コード(款-項-目) 10 04 02 生涯学習課 所属課名

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

仁田尾社会教育センター

令和6年8月29日未明から30日に接近した台風10号により、被災した久多良木社会教育センター及び仁田尾社会教育センターの設備の修繕を行い、運用の確保を図る。

【被災設備】

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源				不用額	
卫和0十及了异创	7和0十及次异般	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	竹竹飯	
303	303	0	200	0	103	0	0	
〈主要な施策の概要〉				⟨財源内訳⟩				
修繕料			303	〇地方債				
<内訳>				社会教育施設災	害復旧事業		200	
久多良木社会教育セン	√ター ガラス入替え	57						
仁田尾社会教育センタ	! 一 倒木撤去	180						

今後の方向性 1 不要(廃止) ● 2 完了(終了) 3 民間実施 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

66

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小)

社会教育センターの利用者への影響を抑えることが出来た。

傾倒電灯設備撤去

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

事務事業の概要

〇利用者数推移

久多良木社会教育センター R5(577人)/R6(663人) 仁田尾社会教育センター R5(612人)/R6(561人)

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	商工施設災害復旧事業	款項目コード(款-項-目)	10 — 05 — 01
			所属課名	観光振興課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

令和6年8月29日の台風10号の影響により、五家荘観光施設「左座家」の屋根の棟の一部が損壊した。室内への漏水の恐れや更なる被害の拡大を防止するため、緊急施行 及び損壊箇所の屋根改修工事を行う。

会和6年帝予管苑	令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
卫和0千及了异创	7和0千及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	五十尺八07标题领	个用領
2, 597	2, 512	0	2, 500	0	12	0	85
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉			

左座家茅葺屋根台風被害修理 317 〇地方債

商工施設災害復旧事業 2,500 左座家茅葺屋根改修工事 2, 195

今後の方向性 (該当欄を選択)

1 不要(廃止)

● 2 完了(終了)

3 民間実施

4 市による実施(規模縮小) 屋根の改修工事を行ったことで漏水の恐れや被害の拡大が解消された。観光客の受入についても通常の状態となり事業完了。

5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

-136-

事務事業名

減債基金事業

会計区分 -般会計 款項目コード(款-項-目) 12 01 03 所属課名 財政課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

大型事業の実施により、市債を借り入れた場合は、その償還について財政負担が大きくなるため、決算上、剰余金が見込まれるときなどは積立を行い、償還に必要な財源 を確保することで、将来にわたる市財政の健全な運営を図る。

令和6年度については、国の補正予算により、普通交付税の算定費目に「臨時財政対策債償還基金費」が令和5年度に引き続き創設され、普通交付税が追加交付されたた め、元金積立(196,534千円)を行っている。

令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
卫和0十及了异创	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領	
203, 616	203, 616	0	0	7, 082	196, 534	0	0	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				

203,616 〇その他特定財源 基金積立額

(元金196.534、利子7.082)

財産収入 (利子)

7. 082

令和5年度末基金現在高 3,123,766 令和6年度末基金現在高 3,070,353 (令和6年度取崩し額 257. 029)

元金積立分については、普通交付税にて臨時財政対策債償 還基金費が創設されたため、その算定額を積み立てたもの。

<取崩し額の内訳>

長期債償還元金事業 (一般) 257,029

※臨時財政対策債償還基金費対応分(令和5年度積立) 新庁舎建設事業及び環境センター建設事業に係る償還費 の一部に充当。

今後の方向性

1 不要(廃止)

2 完了(終了)

3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小)

としている。

事務事業名

● 5 市による実施(現行どおり)

6 市による実施(規模拡充)

新庁舎建設に係る償還が本格化するため、取崩し額は増加する予定であるが、坂本町の復旧復興などの大型事業による公債費の増加にも備える必要 がある。

また、元金積立分(196,534千円)については、令和7年度及び令和8年度の普通交付税算定額からそれぞれ1/2が控除されるため、同額を取り崩す予定

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

会計区分 - 船会計 ふるさと八代元気づくり応援基金事業 款項目コード(款-項-目) 04 12 所属課名 財政課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

ふるさと納税制度を利用して寄せられた寄附金を基金に積立てることにより、誰もがいきいきと暮らせるまちづくりなど、基金の活用目的に基づき実施する事業の財源を創 出することを目的とする。

令和6年度予算額	和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源			翌年度への繰越額	不用額
7和0千尺了并做	THU十及人异识	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の味吃飽	117月前
1, 525, 512	1, 518, 564	0	0	1, 518, 097	467	0	6, 948
〈主要な施策の概要〉				〈財源内部〉			

基金積立額 1.518.564 〇その他特定財源

(元金1,516,556、利子2,008)

1, 516, 089 2, 008

令和5年度末基金現在高 885, 632 令和6年度末基金現在高 1.610.315

(令和6年度取崩し額 793 881)

<積立額の内訳>

事務費相当分を除く寄附金 1,516,089 積戻額 (繰越事業不用額等) 467 2,008 利子額

<取崩し額の内訳>

基金活用事業 (41事業分) 793,881

ふるさと元気づくり応援寄附金 財産収入 (利子)

3 民間実施

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了)

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

過去3ヵ年の基金活用額が766,783千円、842,524千円、793,881千円と推移し、寄附額の増加に伴い、活用金額はここ数年で増加傾向にある。これは魅力

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ある返礼品の増加や、寄附者への活用事業PR等の充実によるものである。 また、令和6年度は寄附額が約35億円と前年度に比べ10億円以上増加してきていることから、市民のニーズを踏まえ、魅力あるまちづくりへの更なる活 用を図っていく。